

Video Graphic Printer

取扱説明書	Page 2	J
Instructions for Use	Page 54	EN
Mode d'emploi	Page 104	F
Gebrauchsanweisung	Seite 154	D



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



UP-980
UP-980CE



本機は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3～4ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。

43ページの「本機の性能を保持するために」も併せてお読みください。

定期点検をする

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは



- ① 電源を切ります。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜きます。
- ③ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口までご相談ください。

警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



指示

アース線を
接続せよプラグをコン
セントから抜く



下記の注意を守らないと、

火災や感電により死亡や大けがにつながる可能性があります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック (棚) などの間に、はさみこんだりしない
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近付いたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグをもって抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口で交換をご依頼ください。



指示

本機は国内用です

交流100Vでお使いください。
海外などで、異なる電圧で使うと、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



分解禁止

内部を開けない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏蓋などを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。



下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



禁止

本体内部に手を入れない

ドアパネルが開いているときに、本体内部に手をいれると、火傷および故障の原因となることがあります。



注意

接続の際は電源を切る

電源コードや接続コードを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。



禁止

ドアパネルの上に指を置かない

ドアパネルを閉める際はドアパネルの上に指を置かないでください。フロントパネルとの間に挟んでけがの原因となることがあります。



注意

付属の電源コードを使う

付属の電源コードを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜く

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



アース線を接続せよ

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。
安全アースを取り付けることができない場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



注意

移動させるときは電源コード、接続コードを抜く

接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。
また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



禁止

通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から10cm以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物(じゅうたんや布団など)の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。



禁止

製品の上に乗らない、重いものを載せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

⚠ 警告	3
⚠ 注意	4

はじめに

この取扱説明書について	7
主な特長	8

操作

プリンター用紙を取り付ける	9
プリントする	12
1ページに1枚の画像をプリントする—シングルピクチャーモード	12
1ページに複数の画像をプリントする—マルチピクチャーモード	14
いろいろなプリント画を作る	20
用紙を切り離さずにプリントする	21

設置と調節

接続する	22
本機を使用状況に合わせる — メニューで行う	23
調節と設定	23
メニューの操作方法	23
PICTUREメニュー	25
LAYOUTメニュー	28
PRINTERメニュー	32
プリント範囲を調節する	37
メニューの設定値を登録する	41

その他

本機の性能を保持するために	43
お手入れ	44
プリンター用紙について	46
主な仕様	47

次のページに続く →

その他

(つづき)

保証書とアフターサービス	48
保証書	48
アフターサービス	48
故障とお考えになる前に	49
エラーメッセージ一覧	50
各部の名称と働き	51
メインパネル	51
サブパネル	52
裏面	53

この取扱説明書について

ここでは、本書全体の構成を把握していただくために、各章の概要と表記上の決まりなどを説明します。

はじめに

本書の概略や表記上の決まり、操作の前に知っておいていただきたい本機の特長について説明しています。

操作

次の章で説明する**接続やメニューでの設定が済んでからの**日常行うプリンターの基本操作について説明しています。

ここをひととおりお読みになれば、各種プリント画が作れるようになります。

設置と調節

本機を初めて設置するときの接続や、プリンターの使用状況に合わせたメニューの設定、調節について説明しています。

その他

プリンターをお使いになるときに知っておいていただきたいご注意や、使用中困ったことが起きたとき、故障と考える前に、自分で確認できることについて紹介しています。

また、「各部の名称と働き」では、本機を操作するために必要なプリンター本体のボタン類の名称と働きについて簡単に説明しています。

表記上の決まり

本書では、操作に関する情報を次のような決まりに従って記述しています。

参照情報

他の節に関する情報や操作方法が記載されている場合は、参照ページを示してあります。

ご注意について

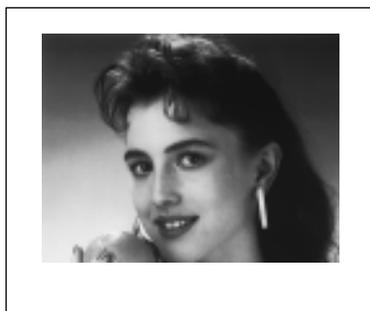
本書の中では、**ご注意**の見出しで、本機を正しくお使いいただくための注意事項を示してあります。故障や不具合の発生を防ぎ、期待に沿う操作結果を得ていただくためにも、「本機の性能を保持するために」(43ページ)と併せて必ずお読みください。

美しく安定したプリント画質

- 8ビット処理方式により、白黒256階調の表現が可能です。
- 温度差による印画ムラを防ぐ温度補正回路を内蔵しています。

いろいろなプリント形式

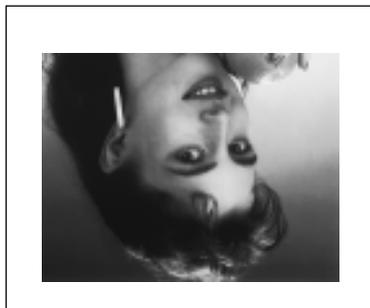
シングルピクチャーモード



サイド(横)モード



リバースモード



マルチピクチャーモード



上記の他にもプリンターの設定を変えることにより、色々なプリント画を作成することができます。
(20ページ)

オートスキャン機能

- カラービデオ信号のNTSC、PAL、または白黒ビデオ信号のEIA、CCIR、および水平走査周波数31.5kHzのコンポジットビデオ信号をプリントできます。
- オートスキャンモードでは、自動的に入力信号の種類に合わせてプリント範囲を設定します。

プリントモードを登録

設定した各サブメニューの値をメモリーに登録し、あとから呼び出すことができます。

オートカット機能

プリントを終了すると、自動的に用紙を切ります。

フィルムへのプリントが可能

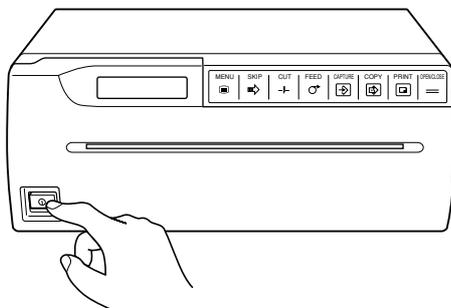
サーマルフィルムUPT-210BL(別売り)を使用することにより、透明フィルムへプリントすることができます。

プリンター用紙を取り付ける

ご注意

- プリンター用紙を入れる際は、プリンター用紙の感熱面には触れないでください。指紋や汗、折り目がつくと、プリント画の品質の低下につながります。
- 用紙は専用のUPP-210シリーズ、またはUPT-210BLをご使用ください。(46ページ)
- お使いになる用紙に合わせて、メニューの設定を行ってください。(25ページ)

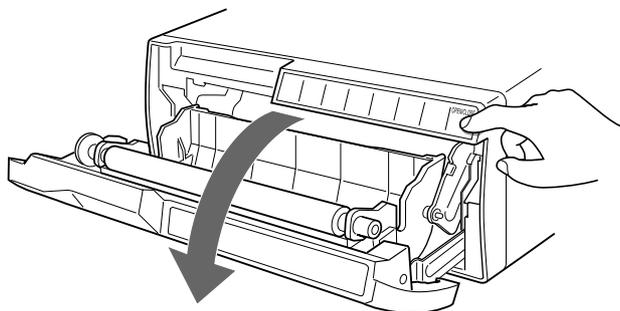
- 1 電源ON/OFFスイッチをONにし、電源を入れます。



液晶ディスプレイに次のメッセージが現れます。

UP-980
BY SONY

- 2 OPEN/CLOSE ボタンを押して、ドアパネルを開きます。

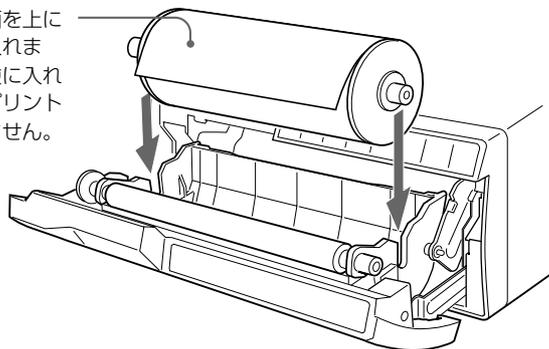


次のページに続く →

3 プリンター用紙をトレー内に入れます。

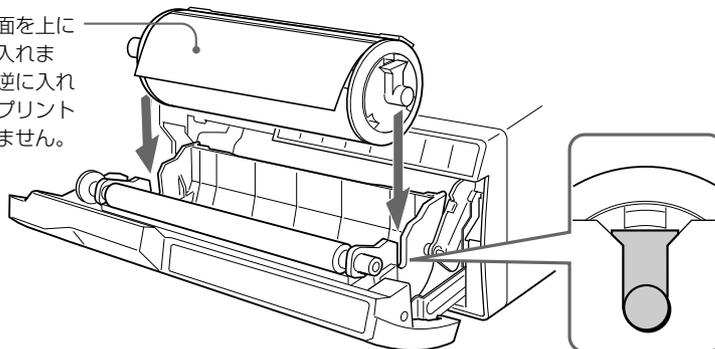
UPP-210SE/210HDをご使用の場合

感熱面を上にして入れます。逆に入れるとプリントされません。



UPT-210BLサーマルフィルムをご使用の場合

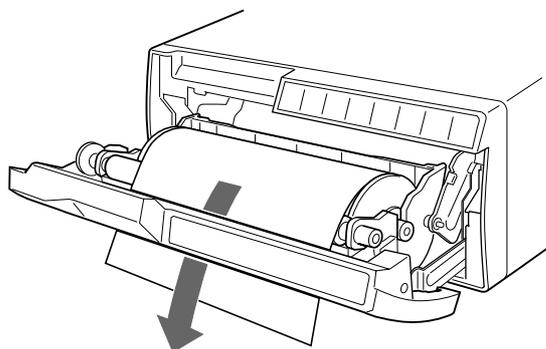
感熱面を上にして入れます。逆に入れるとプリントされません。



4 用紙を挿入口から入れ、排紙口から引き出します。

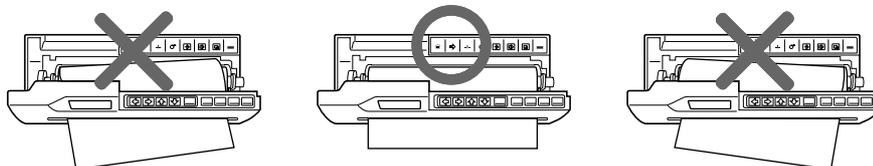
ご注意

挿入口の中心付近 (ガイドの内側) に用紙をセットしてください。挿入口の端 (ガイドの外側) に用紙がセットされると紙づまりを起こすおそれがありますのでご注意ください。



ご注意

しわやたるみがないように用紙を引き出してください。



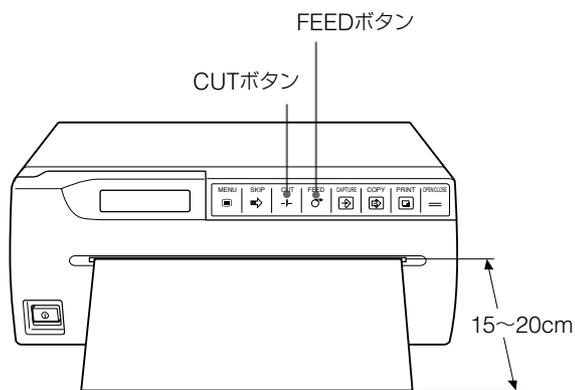
5 OPEN/CLOSE ボタンを押して、ドアパネルを閉めます。

ドアパネルは手で押して閉めることもできます。

ご注意

- プリンター用紙を取り付けた後は、FEEDボタンを押して15～20cm送り、CUTボタンを押して切り取ってから、プリントしてください。
- UPP-210SE/HDを使用した後にUPT-210BLを使用する場合は必ずヘッドクリーニングを行ってください。

UPT-210BLのプリント画に細かな横すじが入る場合があります。



プリントする

ここでは、オートスキャンモードでのプリントのしかたについて説明します。

オートスキャンモードに設定すると、プリンターは自動的に入力信号の種類に合わせてプリント範囲の設定を行うため、PRINTボタン、またはCOPYボタンを押すだけで最適なプリント画が得られます。

本機には、次の2種類のプリントモードがあります。

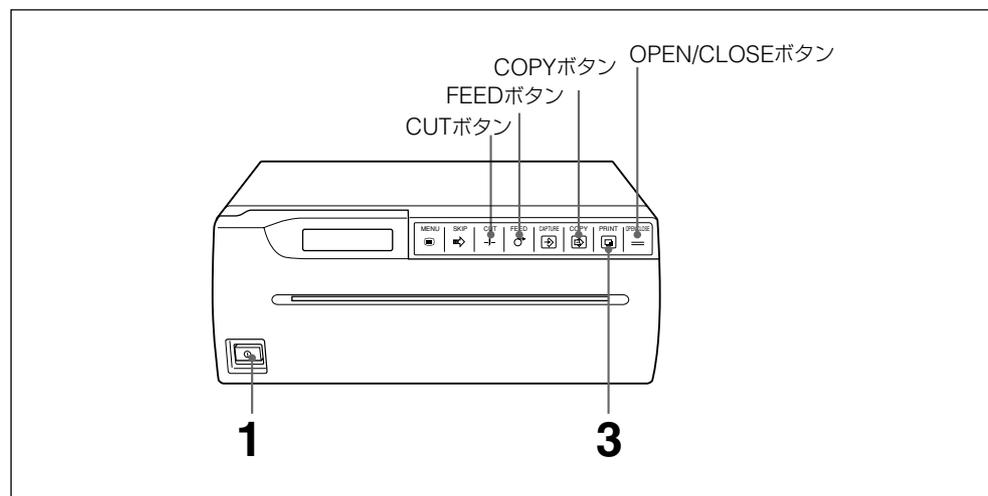
- シングルピクチャーモード
1ページに1枚の画像をプリントします。
- マルチピクチャーモード
1ページに複数の画像をプリントします。

ここでは、この2つのプリントモードについて説明します。また、プリント用紙を1ページずつ切り離さずにプリントする方法についても説明します。

1ページに1枚の画像をプリントする—シングルピクチャーモード

プリントする前に次のことを確認してください。

- 接続は正しいですか? (22ページ)
- オートスキャンモードに設定していますか? (36ページ)
- オートカットモード(プリントが終わると自動的に用紙を切り離す)に設定していますか? (35ページ)
オートフィードモードで紙の送り量を決めることができます。(29ページ)
- プリント用紙は正しく取り付けられていますか? (9ページ)
- 用紙の種類は正しく設定していますか? (46ページ)
- 1ページに1枚の画像をプリントするように設定します。(30ページ)



1 電源ON/OFFスイッチをONにし、電源を入れます。
CAPTUREボタンを除くすべてのフロントパネルのボタンが点灯します。

2 ビデオ機器などの入力源からの画像をモニターに映し出します。
この操作はビデオ機器など接続した機器側で行います。

- 3** プリントしたい画像が映っているときに、PRINT ボタンを押します。
入力中のビデオ画面がメモリーに取り込まれ、ただちにプリントされます。

PRINTING
Q1

ご注意

- オートカットモードのときは、プリント終了後、カットされたプリント紙は取り除いてください。カットされた用紙で排出口をふさいで紙づまりを起こす場合があります。
- シングルピクチャーモードのときには、CAPTURE ボタンは使用できません。

同じプリント画を続けて作成するには

同じプリント画を続けて10枚までプリントできます。

PRINTERメニューのPRINT QTYサブメニューで枚数を指定します。(32ページ)

同じ画像をもう一度プリントするには

同じ画像をもう一度プリントするには、COPY ボタンを押します。PRINT QTYサブメニューで指定した枚数だけ連続してプリントされます。

プリントを中断するには

プリント中にFEED、OPEN/CLOSE、CUT ボタンのいずれかを押します。プリント動作は止まります。

プリントを中断して現在映っている画像をプリントするには

PRINTERメニューのINTERRUPTをONに設定しておきます。(33ページ)

プリント中、またはコピー中にPRINT ボタンを押します。プリントは、中断され、PRINT ボタンを押した瞬間の画像が新たにプリントされます。

ご注意

電源を入れた直後など、プリンターに画像が取り込まれていない状態でCOPY ボタンを押すと、アラームブザーが鳴り、コピーできません。

プリント画がぶれていたら

速く動いている画像を取り込むと、画像がぶれてしまうことがあります。このとき、PICTUREメニューのMEMORYの設定をFIELDに変えてプリントすることにより、プリント画からぶれを取り除くことができます。この場合、解像度が少し落ちます。(26ページ)

プリントする (つづき)

プリント画の明るさ／コントラストが不適切な場合

プリント画の明るさやコントラストはBRIGHTNESSサブメニュー、CONTRASTサブメニューで調節できます。

BRIGHT (明るさ) ボタンを押すと、プリント画の明るさを調節するBRIGHTNESSサブメニューが現れます。(27ページ)

CONTRAST (コントラスト) ボタンを押すと、プリント画のコントラストを調節するCONTRASTサブメニューが現れます。(27ページ)

プリント操作をリモートコントロールするには

プリンター裏面のREMOTE端子に接続したリモートコントロールユニットRM-91、またはフットスイッチFS-20を使ってプリント操作をリモートコントロールできます。

リモコンのスイッチを押すと、メモリーに画像が取り込まれ、プリントされます。

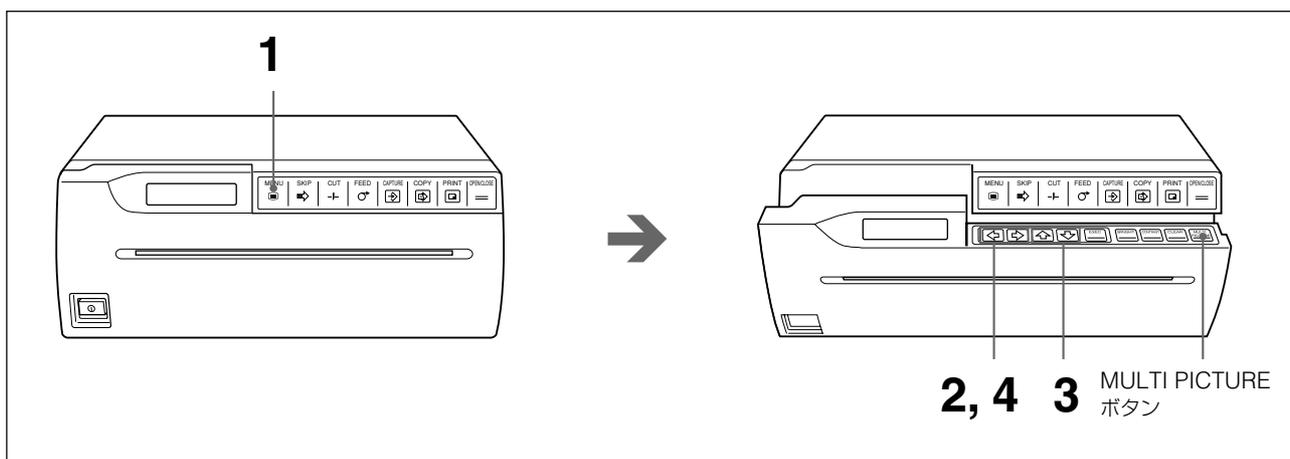
PRINTERメニューのINTERRUPTをONに設定した場合 (33ページ)、プリント中、またはコピー中にリモコンのスイッチを押すと、プリントは、中断され、スイッチを押した瞬間の画像が新たにプリントされます。

1ページに複数の画像をプリントする—マルチピクチャーモード

マルチピクチャーモードを使うと、1ページに2枚、4枚、6枚の画像をプリントできます。

メモリーに取り込まれる画像の数を選ぶ

メモリーに取り込まれる画像の数を、MULTI PICTUREサブメニューから選びます。選ばれた数の画像が1ページにプリントされます。



1 MENU ボタンを押します。

ドアパネルが半開きになり、液晶ディスプレイにメインメニューが現れます。

MENU
*PICTURE / LAY / PRT

2 ◀、▶ ボタンを押して LAYOUT メニューを表示させます。

MENU
PIC / *LAYOUT / PRT

3 ◀、▶ ボタンで、MULTI PICTURE サブメニューを表示させます。

MULTIPICTURE
*1 / 2 / 4 / 6

4 ◀、▶ ボタンで、希望の画像数を選びます。

現れる数字	取り込まれる画像の数 (呼称)
1	1 (フル画面)
2	2 (2分割画面)
4	4 (4分割画面)
6	6 (6分割画面)

通常画面に戻るには

MENU ボタンを押して、メインメニューに戻ります。再度 MENU ボタンを押します。ドアパネルが閉まり、通常画面に戻ります。

または、直接 OPEN/CLOSE ボタンを押します。ドアパネルが閉まり、通常画面に戻ります。

これでマルチピクチャーモードに設定されました。

マルチピクチャーモードに設定されると PRINT ボタンが消灯し、CAPTURE ボタンが点灯します。

簡単に MULTI PICTURE サブメニューを表示させるには

手順1の操作が終わると、サブパネルが現れます。サブパネルの MULTI PICTURE ボタンを押すと、手順3の MULTI PICTURE サブメニューが現れます。

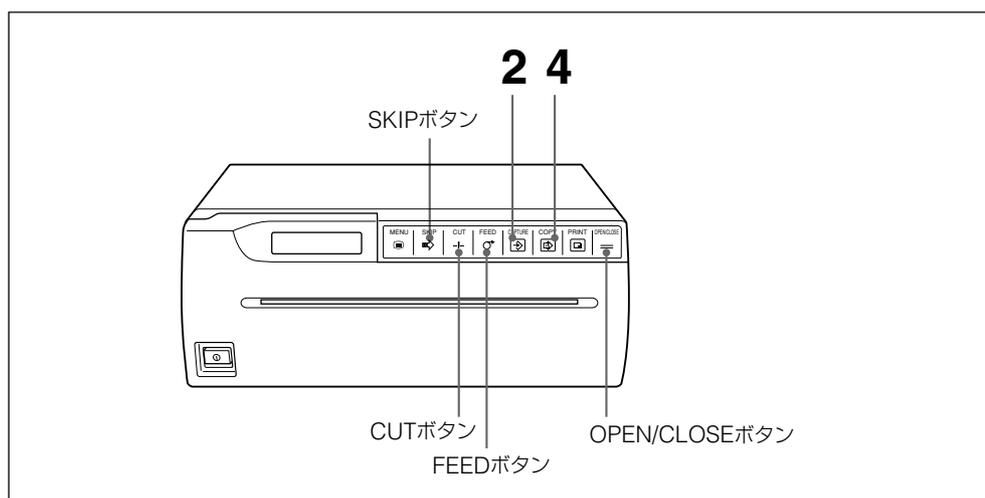
画像間の枠の色について

画像間の枠の色を FRAME COLOR サブメニューで選択できます。(29 ページ)

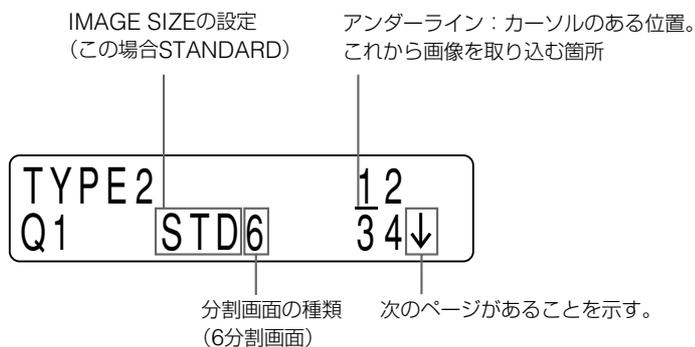
1ページに複数の画像をプリントするには

プリントする前に次のことを確認してください。

- 接続は正しいですか? (22ページ)
- オートスキャンモードに設定していますか? (36ページ)
- オートカットモード(プリントが終わると自動的に用紙を切り離す)に設定していますか? (35ページ)
オートフィードモードで紙の送り量を決めることができます。(29ページ)
- プリント用紙は正しく取り付けられていますか? (9ページ)
- 用紙の種類は正しく設定していますか? (46ページ)
- 1ページにプリントする画像数を設定します。(30ページ)



- 1 ビデオ機器などの入力源からの画像をモニターに映し出します。
この操作はビデオ機器など接続した機器側で行います。
液晶ディスプレイには次の画面が現れます。



同じ設定でIMAGE SIZEがSIDEの場合の液晶ディスプレイの表示は次の通りです。



- 2** プリントしたい画像が映っているときに、CAPTURE ボタンを押します。
手順1でカーソルがあった箇所に画像は取り込まれます。
画像が取り込まれるとカーソルは次の箇所に移動します。

- 3** 手順2を繰り返して残りの画像を記憶します。

画像を記憶し直すには

例：3つめの画像を記憶し直します。

- ① SKIP ボタンで、アンダーラインを3つめの位置に移動させます。



アンダーラインをこの位置に移動させる。

- ② プリントしたい画像が映っているときに、CAPTURE ボタンを押します。
前に記憶されていた画像が変わって新しい画像が取り込まれます。

- 4** COPY ボタンを押します。
メモリー内に取り込まれた画像全部が1ページにプリントされます。

ご注意

- ・ オートカットモードのときは、プリント終了後、カットされたプリント紙は取り除いてください。カットされた用紙で排紙口をふさいで紙づまりを起こす場合があります。
- ・ マルチピクチャーモードのときには、PRINT ボタンは使用できません。

取り込んだ画像を自動的にプリントするには

PRINTERメニューのAUTO PRINTサブメニューをONに設定すると、画像が全てメモリーに取り込まれた時点で、COPY ボタンを押さなくても自動的にプリントします。(36ページ)

同じプリント画を続けて作成するには

同じプリント画を続けて10枚までプリントできます。

PRINTERメニューのPRINT QTYサブメニューで枚数を指定します。(32ページ)

同じ画像をもう一度プリントするには

同じ画像をもう一度プリントするには、COPY ボタンを押します。PRINT QTYサブメニューで指定した枚数だけ連続してプリントされます。

プリントを中断するには

プリント中にFEED、OPEN/CLOSE、CUTボタンのいずれかを押します。プリント動作は止まります。

ご注意

電源を入れた直後など、プリンターに画像が取り込まれていない状態でCOPY ボタンを押すと、アラームブザーが鳴り、コピーできません。

プリントする (つづき)

プリントを中断して現在映っている画像をメモリーに取り込むには

PRINTERメニューのINTERRUPTをONに設定しておきます。(33ページ)

プリント中、またはコピー中にCAPTUREボタンを押します。プリントは、中断され、CAPTUREボタンを押した瞬間の画像がアンダーラインのある位置に取り込まれます。

プリントを開始するには、再度COPYボタンを押します。

プリント画の明るさ／コントラストが不適切な場合

プリント画の明るさやコントラストはBRIGHTNESSサブメニュー、CONTRASTサブメニューで調節できます。

BRIGHT (明るさ) ボタンを押すと、プリント画の明るさを調節するBRIGHTNESSサブメニューが現れます。(27ページ)

CONTRAST (コントラスト) ボタンを押すと、プリント画のコントラストを調節するCONTRASTサブメニューが現れます。(27ページ)

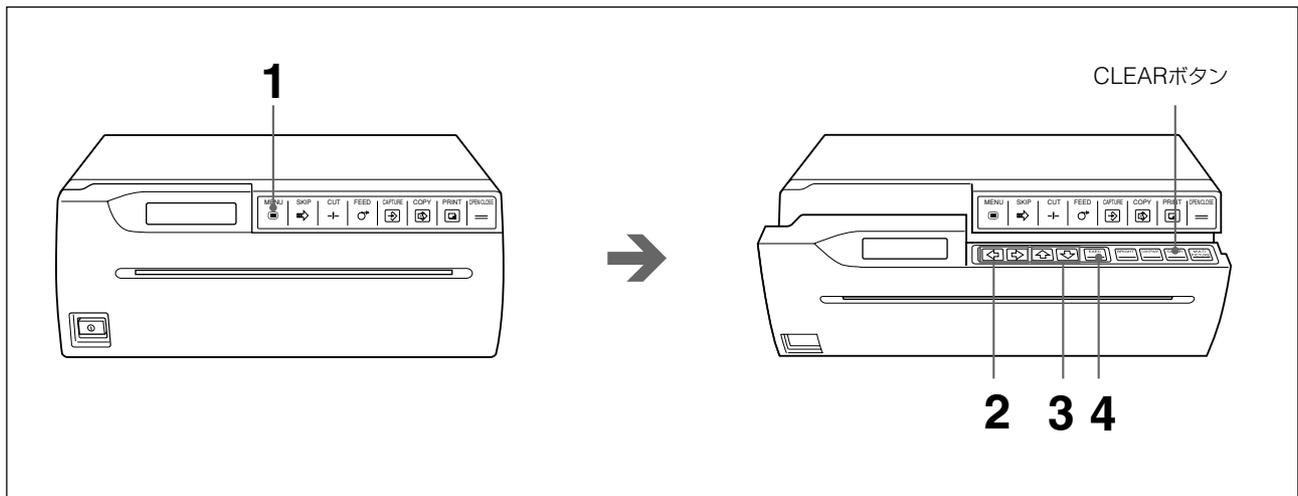
プリント操作をリモートコントロールするには

プリンター裏面のREMOTE端子に接続したリモートコントロールユニットRM-91、またはフットスイッチFS-20を使ってプリント操作をリモートコントロールできます。

リモコンのスイッチを押すと、メモリーに画像が取り込まれます。一回押すごとに画像が取り込まれます。スイッチを押して最後の分割画面が取り込まれた場合は、自動的にプリントが開始されます。

PRINTERメニューのAUTO PRINTをONに設定した場合(36ページ)、プリント中、またはコピー中にリモコンのスイッチを押すと、プリントは、中断され、スイッチを押した瞬間の画像が、カーソルのある位置に取り込まれます。最後の分割画面が取り込まれた場合は、自動的にプリントが開始されます。

メモリーに取り込んだ画像を一括して消すには



1 MENU ボタンを押します。
ドアパネルが半開きになり、液晶ディスプレイにメインメニューが現れます。

2 ←、→ ボタンを押して PRINTER メニューを表示させます。

MENU
PIC/LAY/*PRINTER

3 ←、→ ボタンで、CLEAR サブメニューを表示させます。

CLEAR
<EXEC>

4 EXEC ボタンを押します。
メモリー内のすべての画像が消去されます。

通常画面に戻るには

MENU ボタンを押して、メインメニューに戻ります。再度 MENU ボタンを押します。ドアパネルが閉まり、通常画面に戻ります。

または、直接 OPEN/CLOSE ボタンを押します。ドアパネルが閉まり、通常画面に戻ります。

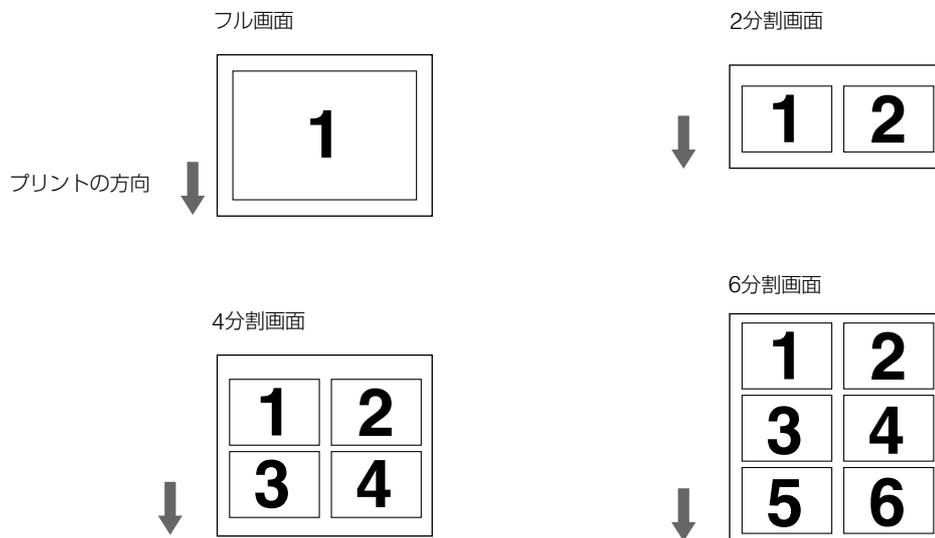
簡単に CLEAR サブメニューを表示させるには

手順 1 の操作が終わると、サブパネルが現れます。サブパネルの CLEAR ボタンを押すと、手順 3 の CLEAR サブメニューが現れます。

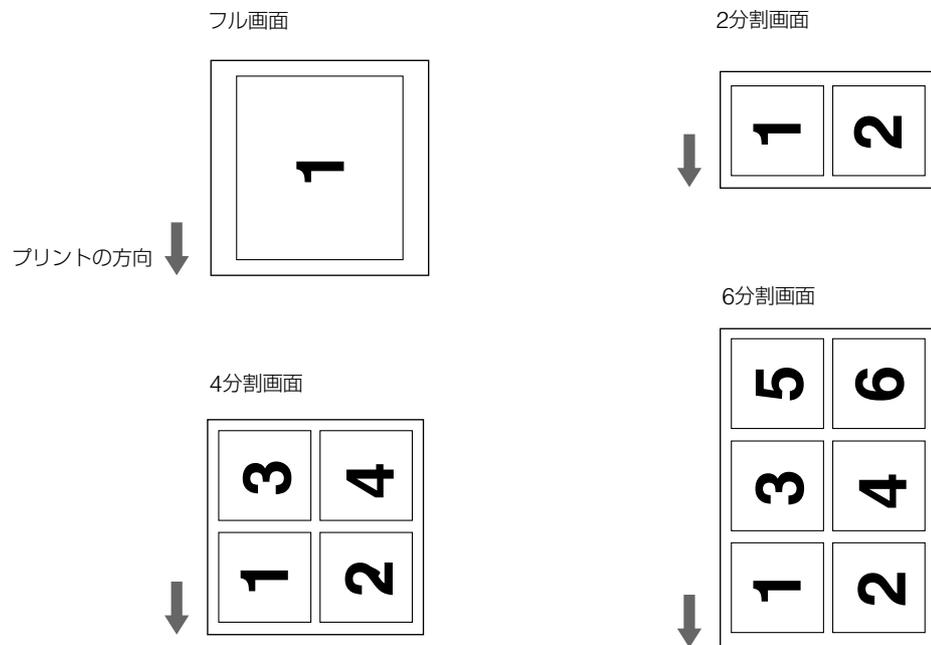
いろいろなプリント画を作る

本機では、MULTI PICTURE サブメニューで1ページにプリントする画像の数 (シングルピクチャーモードまたはまたはマルチピクチャーモード) を決めたり、IMAGE SIZE サブメニューでプリント画の向きを変えたり、そのほかサブメニューでプリントのしかたを変えることにより、色々なプリント画を作ることができます。

STANDARDモード



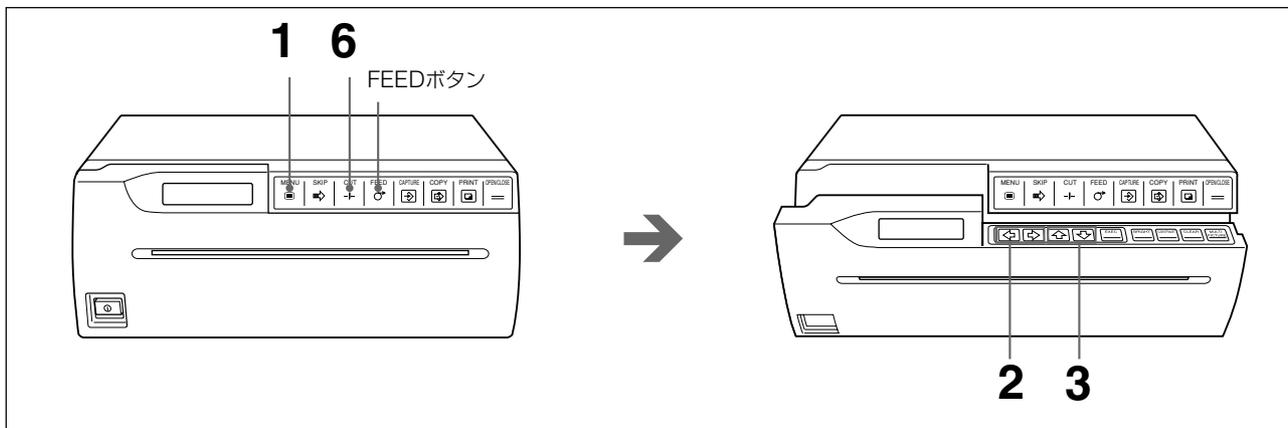
SIDEモード



上記の他に上下反転 (DIRECTION サブメニュー29ページ)、左右反転 (MIRROR サブメニュー30ページ) のプリント画を作成することもできます。

用紙を切り離さずにプリントする

1 ページごとに切らずに続けてプリントし、任意の位置で用紙を切り取りとることができます。



- 1** MENU ボタンを押します。
ドアパネルが半開きになり、液晶ディスプレイにメインメニューが現れます。
- 2** ⇐、⇒ ボタンを押して PRINTER メニューを表示させます。
- 3** ⇐、⇒ ボタンで、AUTO CUT サブメニューを表示させます。

AUTO CUT
*ON / OFF

- 4** ⇐、⇒ ボタンを押して AUTO CUT を OFF に設定します。

AUTO CUT
ON / *OFF

これでオートカットモードはオフの状態になりました。AUTO CUT サブメニューの設定を変えない限り、電源を切ってもこの状態が保持されます。

- 5** 必要な枚数だけプリントします。
- 6** CUT ボタンを押します。
用紙が切れます。

余白をつけるには

手順6でCUTボタンを押す前に、FEEDボタンで用紙を送って余白をつけます。
各ページ間の余白はFEEDボタンでつけることができます。
AUTO FEED サブメニューで余白の量を設定することができます。(29 ページ)

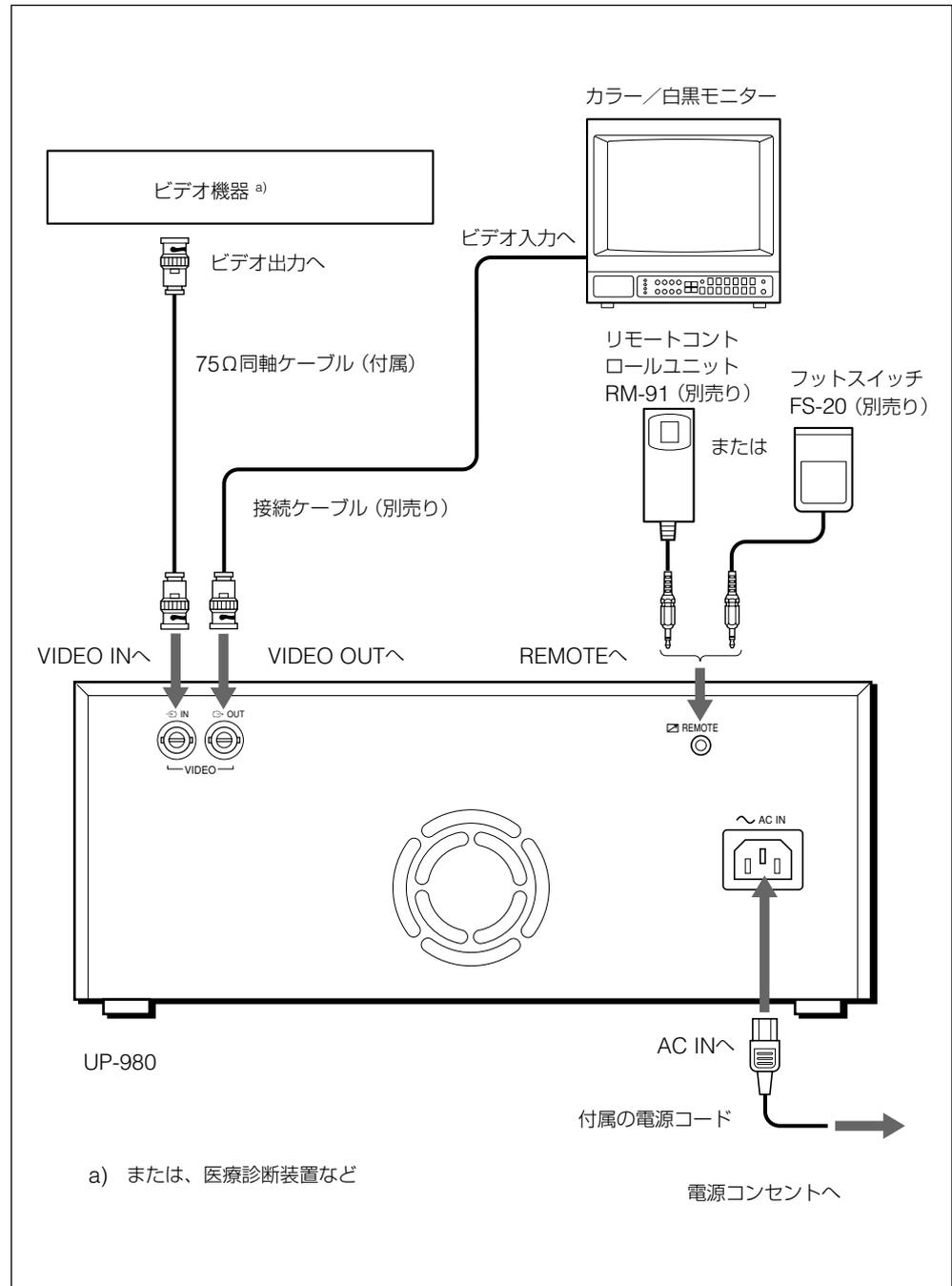
ご注意

用紙を送る際は、必ずFEEDボタンを使って送ってください。

接続する

ご注意

- 各機器の電源を切ってから接続してください。
- 電源コードは最後に接続してください。



本機を使用状況に合わせる — メニューで行う調節と設定

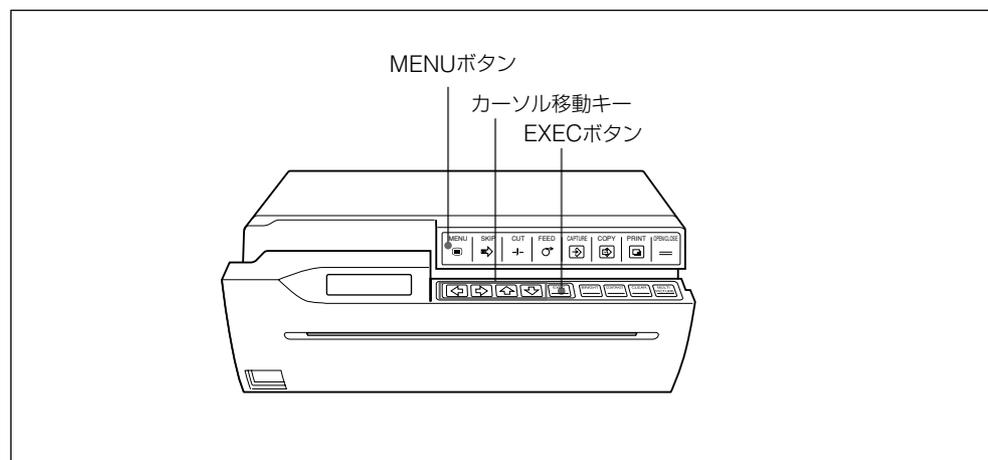
メニュー画面上で、使用状況に合わせたプリンターの各種調節や設定ができます。設定した内容は、プリンターの電源を切っても保持されます。

メニューは3種類あり、本書では、このメニューをメインメニューと呼びます。その下にサブメニューがあり、サブメニューでプリンターの仕様の設定、調節を行います。（本書では、サブメニューを項目とも呼んでいます。）それぞれ設定できる項目は各メインメニューの説明の冒頭に記載されています。

メニューの操作方法

メニュー操作ボタン

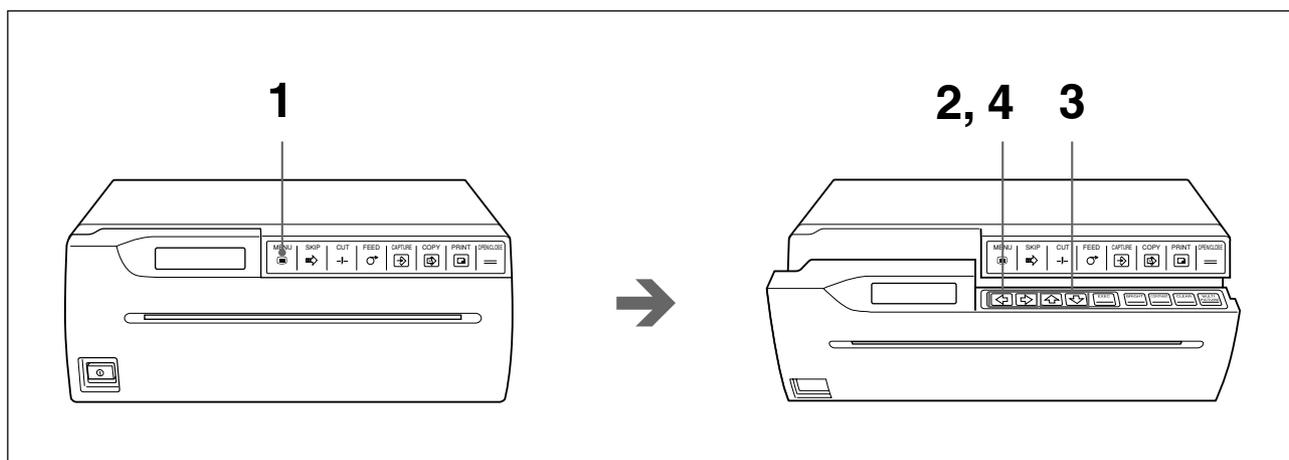
メニューは、次のメニュー操作ボタンを使って操作します。



下表にボタンの働きを示します。

ボタン	働き
MENU	押すと、ドアパネルが半開きの状態になり、サブパネルが現れ、メインメニューが液晶ディスプレイに表示される。サブメニューからメインメニューに戻るときに押す。メインメニューが表示されているときに押すと、ドアパネルが閉まり、通常画面に戻る。
⇧	サブメニューを選ぶ。 メインメニューの方向に、サブメニューを選択する。
⇩	メインメニューからサブメニューに移動するときを押す。メインメニューと反対の方向のサブメニューを選択する。
⇐	選択肢を選ぶ。調節、設定値を下げる。
⇒	選択肢を選ぶ。調節、設定値を上げる。
EXEC	設定を確定する。(LOAD、SAVE、CLEAR、INITIALIZE、SCAN INPUTサブメニューのみ)

操作手順



1 MENU ボタンを押す。

ドアパネルが半開きの状態になり、サブパネルが現れ、メインメニューが液晶ディスプレイに表示されます。

MENU
*PICTURE / LAY / PRT

2 ◀、▶ボタンで設定したい項目のあるメインメニューを選ぶ。

3 ◀、▶ボタンで設定したいサブメニューを選ぶ。

4 ◀、▶ボタンで希望の選択肢を選ぶ。または調節値、設定値を変更する。

通常画面に戻るには

MENU ボタンを押して、メインメニューに戻ります。再度MENU ボタンを押します。ドアパネルが閉まり、通常画面に戻ります。

または、直接OPEN/CLOSE ボタンを押します。ドアパネルが閉まり、通常画面に戻ります。

ご注意

メニューの内容を変更した後に、ドアパネルを開けた状態でプリンターの電源を切った場合は、その変更は無効となります。変更する内容を保持するために、ドアパネルを閉めて通常画面に戻してください。

PICTUREメニュー

PICTUREメニューで、プリントする画面の各種調節を行います。また、使用するプリント用紙の種類を設定します。

PICTUREメニューで設定できる項目について説明します。

PICTUREメニュー

MENU
*PICTURE / LAY / PRT

項目	設定内容	工場出荷時の設定	参照ページ
PAPER TYPE	使用する用紙を設定する。	2	25
GAMMA CURVE	プリント画のトーンを切り換える。	1	25
IMAGE	白黒を反転するかしないかを選択する。	POSI	26
SHARPNESS	プリント画の画質を選択する。	OFF	26
MEMORY	フレーム／フィールドを切り換える。	FRAME	26
BRIGHTNESS	プリント画の明暗を調節する。	0	27
CONTRAST	プリント画のコントラストを調節する。	0	27

PAPER TYPE

PAPER TYPE
TYPE *2 / 3

使用する用紙の種類に合わせて設定します。

TYPE 2: 感熱紙 UPP-210SE/210HD

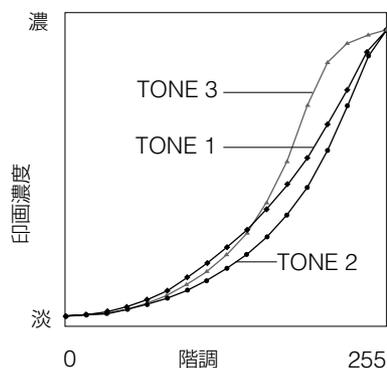
TYPE 3: サーマルフィルム UPT-210BL

GAMMA CURVE

GAMMA CURVE
TONE *1 / 2 / 3

印画のトーンを、TONE 1、TONE 2、TONE 3のいずれかに切り換えます。

各トーンのカーブは図のようになっています。



IMAGE



白黒を反転させてプリントするときに設定します。

POSI: 通常はこの設定にします。

NEGA: 白黒を反転します。

SHARPNESS



プリント画の輪郭を設定します。

ON: プリント画の輪郭を強調します。

OFF: 通常はこの設定にします。

ご注意

入力信号がカラービデオ信号のNTSC/PAL、白黒ビデオ信号のEIA/CCIRの場合のみ調節できます。

MEMORY



メモリーモードを設定します。

FRAME: 通常はこの設定にします。

FIELD: 動きの速い画像 (例: ボールがバットに当たる瞬間など) をプリントすると、画像がぶれて二重になるような場合は、この設定にします。

ご注意

入力信号がインターレース信号の場合のみ調節できます。

BRIGHTNESS/CONTRAST

BRIGHTNESS



CONTRAST



明るさ/コントラストとも-7～+8まで15段階調節できます。

BRIGHTNESS: プリント画の明るさを調節します。

⇨ ボタンを押すと数値は小さくなり、プリント画は暗くなります。

⇨ ボタンを押すと数値は大きくなり、プリント画はあかるくなります。

CONTRAST: プリント画のコントラストを調節します。

⇨ ボタンを押すと数値は小さくなり、プリント画のコントラストが弱くなります。

⇨ ボタンを押すと数値は大きくなり、プリント画のコントラストが強くなります。

ご注意

メモリーに取り込まれた画像の明るさやコントラストを変えることはできません。プリントする画像の明るさやコントラストを変更したいときは、画像を取り込む前に調節してください。

BRIGHT/CONTRASTボタンについて

サブパネルのBRIGHTボタンを押すと、BRIGHTNESSサブメニューが現れます。

CONTRASTボタンを押すと、CONTRASTサブメニューが現れます。

LAYOUTメニュー

LAYOUTメニューで、プリントする画面の範囲、使用頻度の高いプリンターの動作モードを設定します。

LAYOUTメニューで設定できる項目について説明します。

LAYOUTメニュー



項目	設定内容	工場出荷時の設定	参照ページ
IMAGE SIZE	プリント画の向きを選択する。	STANDARD	28
AUTO FEED	オートカットモードでのプリント紙の送り量を設定する。	0	29
FRAME COLOR	マルチピクチャーモードでの画像間の枠の色を選択する。	WHITE	29
DIRECTION	プリントする方向を切り換える。	NORMAL	29
MIRROR	左右反転させてプリントするかしないかを選択する。	OFF	30
MULTI PICTURE	1ページにプリントする画面の数を設定する。	1	30
ASPECT	アスペクト比を切り換える。	4:3	30
ASPECT ADJUST	アスペクト比を微調整する	00	31
H-SHIFT	水平シフトの値を設定する。	194 ¹⁾ 194 ²⁾	31
H-SIZE	プリント画の水平方向のドット数を設定する。	1200 ¹⁾ 1200 ²⁾	31
V-SHIFT	垂直シフトの値を設定する。	22 ¹⁾ 30 ²⁾	31
V-SIZE	プリント画の垂直方向のライン数を設定する。	478 ¹⁾ 570 ²⁾	31

1) 入力信号がNTSC信号およびEIA信号の場合

2) 入力信号がPAL信号およびCCIR信号の場合

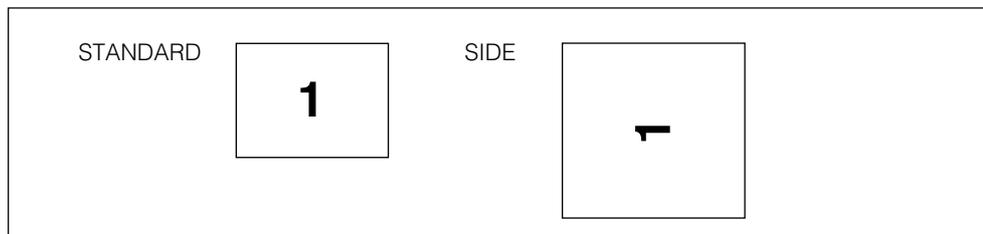
IMAGE SIZE



プリント画の向きを縦向き横向きかを選びます。

STANDARD: 縦向きにします。

SIDE: 横向きにします。



ご注意

マルチピクチャーモードのときに、このサブメニューの設定を変更すると、プリンターはシングルピクチャーモードに自動的に切り換わります。

AUTO FEED

AUTO FEED 0
*-----+-----

プリント画の上下の余白の量を設定します。プリント後の用紙サイズを決めることができます。

0～+15まで15段階調節できます。

1段階で上下各5mmの余白が増えます。最大上下各75mmまで余白を増やすことができます。

⇦ボタンを押すと数値は小さくなり、用紙の送り量が少なくなります。

⇨ボタンを押すと数値は大きくなり、用紙の送り量が多くなります。

FRAME COLOR

FRAME COLOR
BLACK / *WHITE

マルチピクチャーモードでの画像間の枠の色を選択します。

BLACK: 枠の色は黒くなります。

WHITE: 枠の色は白くなります。

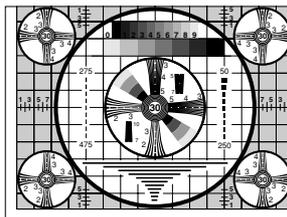
DIRECTION

DIRECTION
*NORMAL / REVERSE

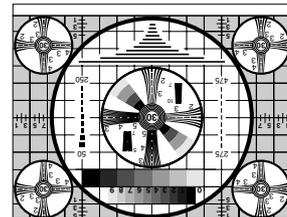
印画方向を切り換えます。

NORMAL: 画像を正方向（画面の下から先に）プリントします。

REVERSE: 画像を逆方向（画面の上から先に）プリントします。



NORMAL



REVERSE

MIRROR



画像の左右を反転させてプリントするとき 사용합니다。

OFF: 通常はこの設定にします。

ON: 画像の左右を反転させます。

MULTI PICTURE



1 ページにプリントする画像の数を設定します。

項目	画像の数
1	1 ¹⁾
2	2 ²⁾
4	4 ²⁾
6	6 ²⁾

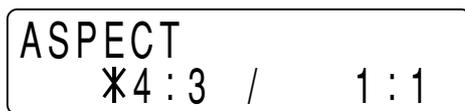
1) 1ページに1個の画像を記憶するモードを本書では、シングルピクチャーモードと呼びます。

2) 1ページに複数の画像を記憶するモードを本書では、マルチピクチャーモードと呼びます。

MULTI PICTURE ボタンについて

サブパネルの MULTI PICTURE ボタンを押すと MULTI PICTURE サブメニューが現れます。

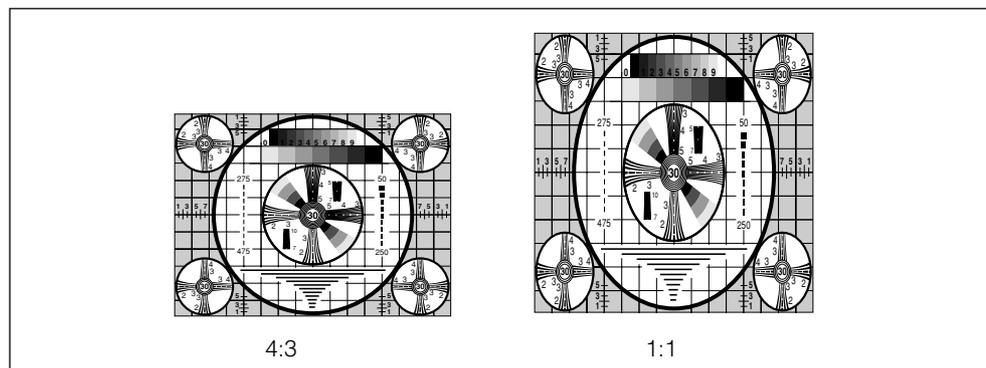
ASPECT



プリント画の縦横の比率を指定します。

4:3: 通常はこの設定にします。

1:1: アスペクト比を 1:1 にします。



ASPECT ADJUST

ASPECT ADJUST
00

現在選択されているアスペクト比を微調整します。
プリント画を水平方向に長くしたいときは、 \rightarrow ボタンを押して数値を大きくします。
プリント画を垂直方向に長くしたいときは、 \leftarrow ボタンを押して数値を小さくします。

H-SHIFT/H-SIZE/V-SHIFT/V-SIZE

H-SHIFT

H-SHIFT:
194dots

H-SIZE

H-SIZE:
1200dots

V-SHIFT

V-SHIFT:
22lines

V-SIZE

V-SIZE:
478lines

本機をオートスキャンモードに設定すると、自動的に入力信号の種類に合わせてプリント範囲を設定し、プリントします。ただし、信号の種類によっては、プリント画の一部が欠けていたり、黒い線が入っているような場合があります。

このような場合は、LAYOUTメニューのH-SHIFT、H-SIZE、V-SHIFT、V-SIZEの各サブメニューでプリント画の調節を行います。

詳しくは、「プリント範囲を調節する」(37ページ)をご覧ください。

PRINTERメニュー

PRINTERメニューで、プリンターの動作モード、プリンターの仕様を設定します。
PRINTERメニューで設定できる項目について説明します。

PRINTメニュー

MENU
PIC/LAY/*PRINTER

項目	設定内容	工場出荷時の値	参照ページ
PRINT QTY	プリント画の枚数を設定する。	1	32
LOAD	登録されている設定を呼び出す。	1	33
SAVE	全メニューの設定を登録する。	1	33
INITIALIZE	現在呼び出している設定を工場出荷時の設定に戻す。	—	33
INTERRUPT	プリント中に画像を取り込むか取り込まないかを設定する。	OFF	33
BEEP	操作音とアラーム音が鳴るか鳴らないかを設定する。	ON	34
LCD CONTRAST	液晶ディスプレイのコントラストを調節する。	0	34
AGC	入力信号のレベルを補正する。	OFF	34
TRAP FILTER	トラップフィルターのON/OFFを設定する。	OFF	34
75ohm	75 Ω インピーダンスのON/OFFを切り換える。	ON	35
CLEAR	メモリーに取り込まれている画像を消去する。	—	35
AUTO CUT	プリント用紙の切りかたを設定する。	ON	35
AUTO PRINT	マルチピクチャーモードで、自動的にプリントするかしないかを設定する。	OFF	36
AUTO SCAN	オートスキャンモードを設定する。	ON	36
SCAN INPUT	AUTO SCANがOFFに設定されている場合、一時的に入力信号に対してスキャンを行う。	—	36
PIXEL DENSITY	印画ライン密度を選択する。	STANDARD	36

PRINT QTY

PRINT QTY Q1

プリント画の枚数を設定します。同じ画像を最大10枚までプリントできます。

LOAD/SAVE

LOADメニュー

LOAD	<EXEC>
*1 / 2 / 3	

SAVEメニュー

SAVE	<EXEC>
*1 / 2 / 3	

サブメニューを使って調節した項目をSAVEメニューを使ってプリンターに登録し、LOADメニューで呼び出すことができます。

3通りの設定内容を登録することができます。

詳しくは、「メニューの設定値を登録する」(41ページ)をご覧ください。

INITIALIZE

INITIALIZE	<EXEC>
------------	--------

現在呼び出している設定を工場出荷時の設定に戻します。

工場出荷時の設定に戻すには、EXECボタンを押します。

INTERRUPT

INTERRUPT	
ON / *OFF	

プリント中に、PRINTボタン、CAPTUREボタンを使用できるかできないかを設定します。

シングルピクチャーモードの場合とマルチピクチャーモードの場合は、動作が異なります。

シングルピクチャーモードの場合：

ON: プリント中にもう一度PRINTボタンを押すと、プリントを中断し、PRINTボタンを押した瞬間の画像を新たにプリントします。

OFF: プリント中にもう一度PRINTボタンを押しても無効になり、実行中のプリントを続けます。

マルチピクチャーモードの場合：

ON: プリント中にCAPTUREボタンを押すと、プリントを中断し、CAPTUREボタンを押した瞬間の画像をカーソルのある位置に取り込みます。

OFF: プリント中にもう一度CAPTUREボタンを押しても無効になり、実行中のプリントを続けます。

プリンターをリモートコントロールする場合は

リモートコントロールユニットRM-91またはフットスイッチFS-20の機能は、PRINTボタン、CAPTUREボタンと同じです。

詳しくは、14、18ページをご覧ください。

BEEP



操作音とアラーム音が鳴るか鳴らないかを切り換えます。

ON: 操作音とアラーム音が鳴ります。

OFF: 操作音とアラーム音が鳴りません。

LCD CONTRAST



液晶ディスプレイのコントラストを調節します。

⇨ ボタンを押すと、数値は小さくなり、コントラストが弱まる。

⇨ ボタンを押すと、数値は大きくなり、コントラストがはっきりしてくる。

AGC (Automatic Gain Controlの略)



不適正なレベルの入力信号を、適切な入力レベルに補正します。

OFF: 通常はこの位置に設定します。(適正な信号が入力されているとき)

ON: プリント画が全体に白っぽくなったり、黒っぽくなったりしたとき。

ご注意

入力信号がカラービデオ信号のNTSC/PAL、白黒ビデオ信号のEIA/CCIRの場合のみ調節できます。

TRAP FILTER



トラップフィルターのON/OFFを、プリンターに入力される信号によって切り換えます。

ON: 入力される信号がカラーの場合。

OFF: 入力される信号が白黒の場合。

ご注意

入力信号がカラービデオ信号のNTSC/PAL、白黒ビデオ信号のEIA/CCIRの場合のみ調節できます。

75ohm

75ohm
*ON / OFF

75Ωで終端するかしないかを設定します。

ON: VIDEO INコネクタに接続するビデオ機器に、プリンターを1台だけつなぐ場合。75Ωで終端されます。

OFF: VIDEO OUTコネクタからの出力信号をモニターテレビ、または他のビデオ機器につなぐ場合。

例:

映像を出力する機器にプリンターとモニターテレビを接続する場合→OFFにします。

映像を出力する機器に2台のプリンターを接続する場合→どちらか1台をON、残り1台をOFFにします。

CLEAR

CLEAR
<EXEC>

メモリーに取り込まれている画像を消去します。

画像を消去するには、EXECボタンを押します。メモリーに取り込まれている全ての画像が消去されます。

CLEARボタンについて

サブパネルのCLEARボタンを押すとCLEARサブメニューが現れます。

AUTO CUT

AUTO CUT
*ON / OFF

プリントが終了と自動的に用紙を切り離すモード（オートカットモード）を設定します。

ON: オートカットモードに設定されます。

OFF: CUTボタンを使って用紙を切り離します。

AUTO PRINT

AUTO PRINT
ON / *OFF

マルチピクチャーモードで、自動的にプリントするかしないかを設定します。

ON: 選択したマルチピクチャーモードに対応する数の画像を取り込むとCOPYボタンを押さずに、自動的にプリントします。

OFF: COPYボタンを押してプリントします。

AUTO SCAN

AUTO SCAN
*ON / OFF

オートスキャンモードを設定します。

ON: オートスキャンモードが設定され、プリンターは、自動的に入力信号の種類に合わせてプリント範囲を設定します。

OFF: オートスキャンモードをONからOFFに切り換えたときは、切り換える前のオートスキャンモードがONの状態では判別された信号の設定が保持されます。入力信号がVTR信号などで同期の乱れる心配のある場合は、この設定で行うことをおすすめいたします。

SCAN INPUT

SCAN INPUT
<EXEC>

EXEC ボタンを押すと、現在入力されている信号に対してスキャンを行い、その入力信号に対して、下に示す7つの項目について初期設定を行います。入力信号を切り換えてプリントする場合は、必ずSCAN INPUTサブメニューを表示させEXECボタンを押してください。

初期設定が行われる項目は、IMAGE SIZE、MULTI PICTURE、ASPECT ADJUST、H-SHIFT、H-SIZE、V-SHIFT、V-SIZEの7項目です。

PIXEL DENSITY

PIXEL DENSITY
*STANDARD / HIGH

印画ライン密度を選択します。

STANDARD: 通常はこの設定にします。

HIGH: プリント画の印画ライン密度を高密度にしなめらかな画質にします。ただし、STANDARDに比べプリントのスピードが遅くなります。

プリント範囲を調節する

このプリンターはオートスキャンモードに設定すると、自動的に入力信号の種類に合わせてプリント範囲を設定しプリントします。ただし、信号の種類によっては、プリント画の一部が欠けていたり、黒い線が入っているような場合があります。このような場合は、LAYOUTメニューのH-SHIFT/H-SIZE/V-SHIFT/V-SIZE サブメニューを使ってプリント画の調節ができます。ここでは、調節できる内容を説明し、次に調節のしかたを説明します。

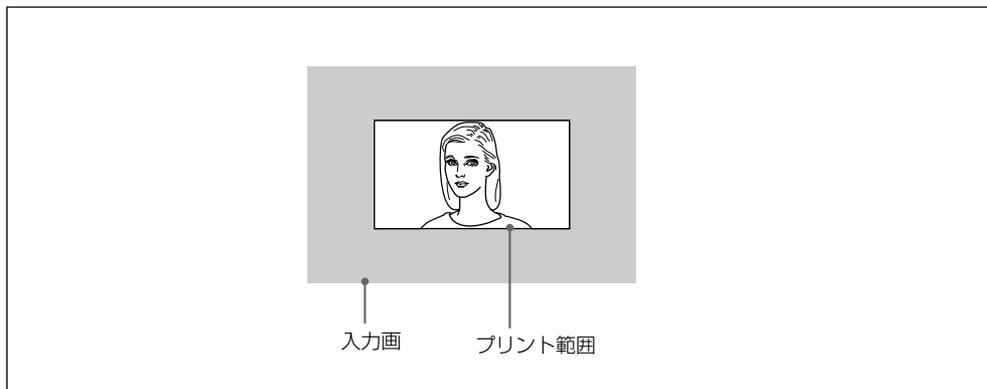
調節の内容

H-SHIFT、H-SIZE、V-SHIFT、V-SIZEの各サブメニューで次の調節ができます。

サブメニュー	調節内容
H-SHIFT	水平シフトの値を指定する。
H-SIZE	プリント画の水平方向のドット数を指定します。
V-SHIFT	垂直シフトの値を指定します。
V-SIZE	プリント画の垂直方向のライン数を指定します。

入力画とプリント範囲の関係

入力画とプリント範囲の関係を下図に示します。



入力画とプリント範囲の関係は、オートスキャンモードでの値を標準に設定されますが、次のように調節することができます。

入力画とプリント範囲の位置関係の調節

H-SHIFT (水平シフト) と V-SHIFT (垂直シフト) を使って調節します。

H-SHIFT: 入力画に対してプリント範囲を左右に移動させます。

V-SHIFT: 入力画に対してプリント範囲を上下に移動させます。

プリント範囲の調節

H-SIZE (水平サイズ) と V-SIZE (垂直サイズ) を使って調節します。

H-SIZE: 値を大きくすると左端固定で範囲が大きくなり、値を小さくすると範囲が小さくなります。

V-SIZE: 上端固定で、下側を上下に調節することができます。

調節するには

具体的な例を使って各サブメニューの調節方法を説明します。

ご注意

各サブメニューで新たに設定された値は、プリンターの電源を切っても保持されます。

下記の説明での液晶ディスプレイの表示例は、入力信号がNTSC信号でオートスキャンモードの場合です。

H-SHIFTの調節

水平シフトの値をドット数で指定します。

オートスキャンモードで設定された値が表示されています。

H-SHIFT:
194dots

例：上の設定でプリント画面の左側が欠けている場合。

H-SHIFTを小さくします。

入力画

プリント範囲

H-SHIFT

H-SIZE

V-SHIFT

V-SIZE

→

入力画

プリント範囲

プリント範囲は左に10ドット分移動します。

H-SHIFT:
184dots

H-SHIFTを184ドットに調節すると

H-SIZEの調節

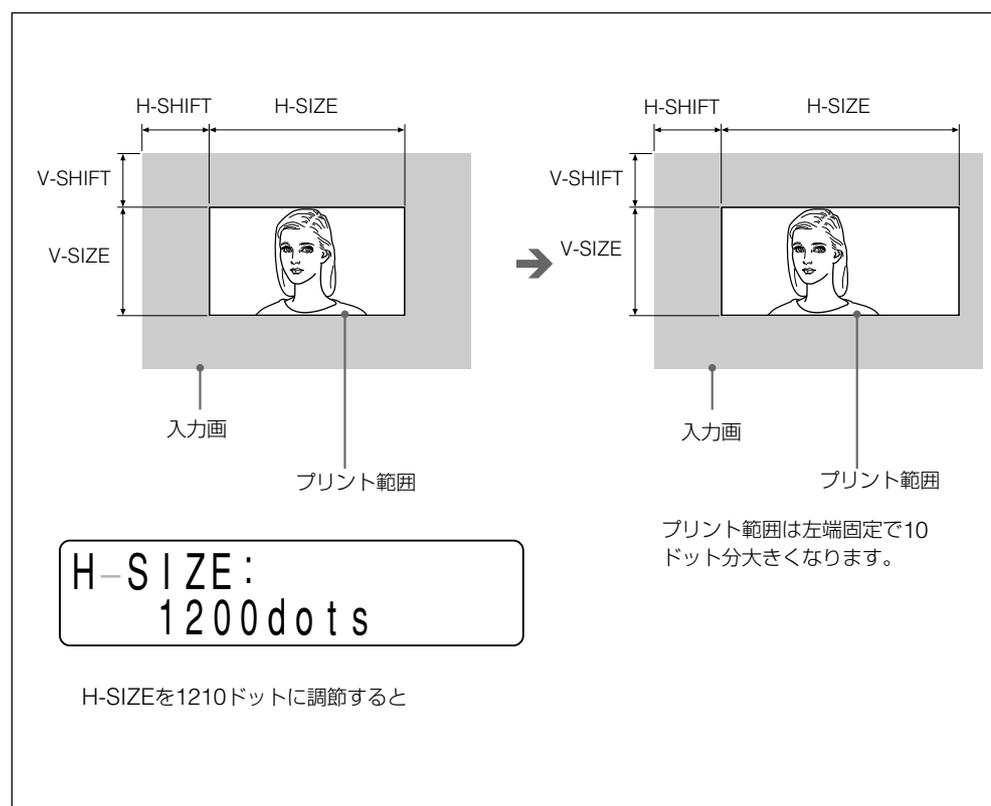
水平サイズをドット数で指定します。

オートスキャンモードで設定された値が表示されています。

H-SIZE:
1200dots

例：上の設定では、水平サイズが小さすぎる。また、H-SHIFTを調節すると画面の右側が欠ける場合。

H-SIZEを大きくします。



V-SHIFTの調節

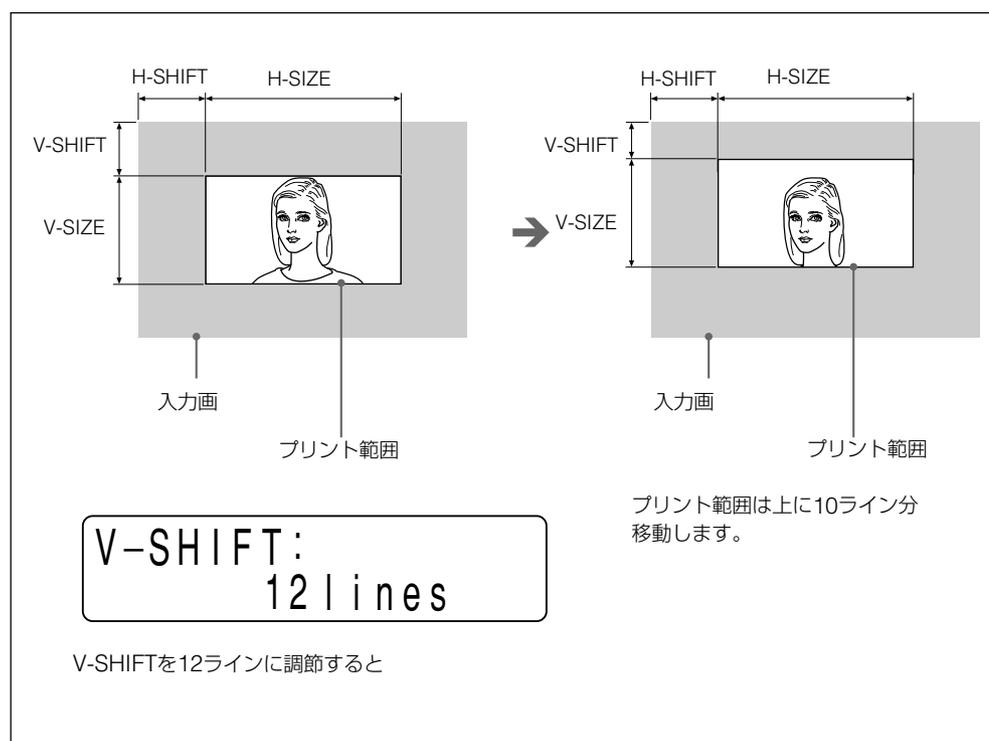
垂直シフトの値をライン数で指定します。

オートスキャンモードで設定された値が表示されています。

V-SHIFT:
22 lines

例：上の設定では、プリント画面の下部に黒い線が現れる。

V-SHIFTを小さくします。



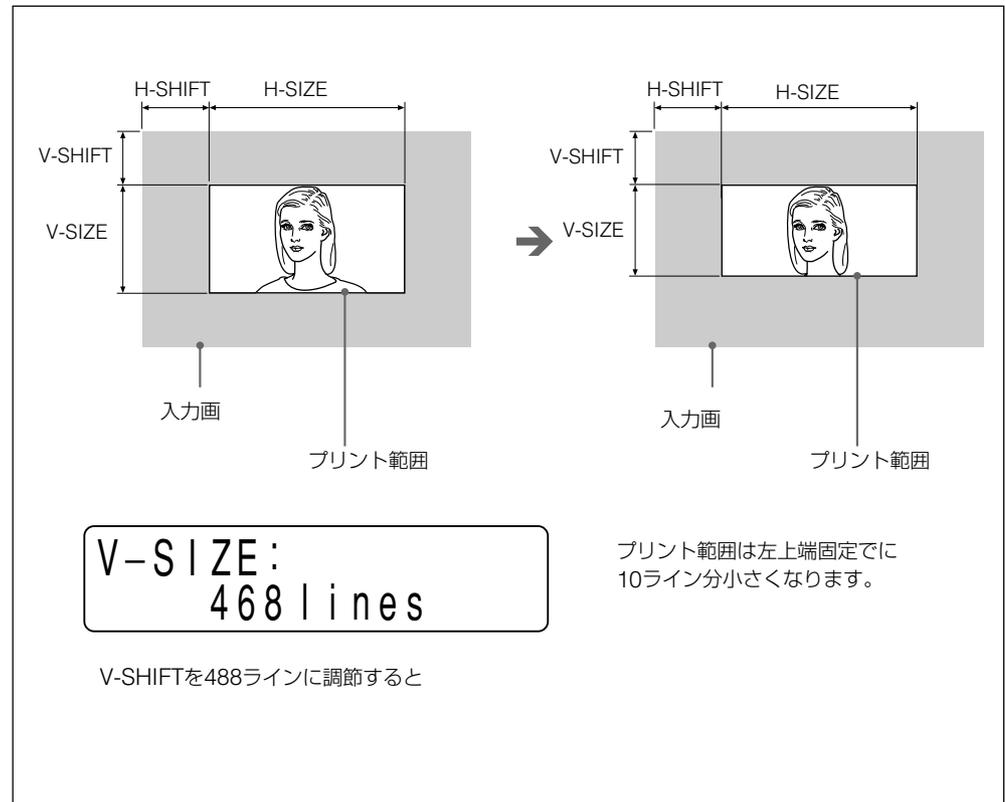
V-SIZEの調節

垂直サイズをライン数で指定します。

オートスキャンモードで設定された値が表示されています。

V-SIZE:
478 lines

例：上の設定では、垂直サイズが大きすぎる。また、プリント画の下部に黒い線が現れる。
V-SIZEを小さくします。



メニューの設定値を登録する

メニューで設定した値をプリンターに登録して、あとから呼び出すことができます。
3通りの設定内容を登録することができます。
登録された設定値は、プリンターの電源を切っても保持されます。

ご注意

プリンターを初めてお使いになるときは、工場出荷時の値がすべての番号にあらかじめ登録されています。H-SHIFT、H-SIZE、V-SHIFT、V-SIZEについては、NTSC/EIA信号の初期設定値が登録されています。

設定内容を登録するには

で注意

登録する前に、すべての項目が希望の値に設定されていることを確認してください。

- 1 MENU ボタンを押します。
- 2 サブパネルの ◀、▶ ボタンで「PRINTER」を選びます。
- 3 サブパネルの ◀、▶ ボタンで「SAVE」を選びます。
- 4 サブパネルの ◀、▶ ボタンで希望の番号を選びます。
- 5 サブパネルの EXEC ボタンを押します。
手順4 で選んだ番号に登録されます。

設定内容を呼び出すには

登録した設定内容を呼び出します。

- 1 MENU ボタンを押します。
- 2 サブパネルの ◀、▶ ボタンで「PRINTER」を選びます。
- 3 サブパネルの ◀、▶ ボタンで「LOAD」を選びます。
- 4 サブパネルの ◀、▶ ボタンで希望の設定内容の番号を選びます。
- 5 サブパネルの EXEC ボタンを押します。
手順4 で選んだ番号の設定が呼び出されます。

あるLOAD番号の設定内容を別の番号にコピーするには

- 1 サブパネルの ◀、▶ ボタンでLOADサブメニュー上でコピーしたい設定内容が登録されている番号を選びます。
- 2 EXEC ボタンを押します。
- 2 サブパネルの ◀、▶ ボタンでSAVEサブメニュー上でコピーする先のSAVE番号を選びます。
- 3 EXEC ボタンを押します。
手順1 で選んだLOAD番号に登録されている設定が手順2 で選んだSAVE番号にコピーされます。

手順1 で呼び出した設定を修正して保存し直すには：上記手順2の前に、呼び出した設定を該当するメニュー画面を使って修正します。

本機の性能を保持するために

本機の性能を保持するために、「安全のために」(2ページ)、「 警告」(3ページ)、「 注意」(4ページ)と併せてご覧ください。

使用するときのご注意

長い間ご使用にならないときは、本体の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

輸送について

- ぶつけたり、落としたりしないように気をつけてください。
- 持ち運びの際は、プリンター用紙を取り外してください。プリンター用紙を取り付けたまま持ち運ぶと故障の原因になることがあります。

設置するときのご注意

次のような場所に設置または保管しないでください

- 直射日光の当たるところ
- 湿気の多いところ
- 極端に暑いところや寒いところ
- 振動の多いところ
- ほこりの多いところ
- 不安定なところ

結露について

湿度の低い場所から暖かい場所に移動したり、暖房で湯気や湿気がたちだめた部屋に置くと、本機の内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。この状態で本機を使用すると、正常に動かないばかりでなく、故障の原因になります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置しておいてください。

クリーニングについて

- お手入れの際は、必ず電源を切って電源プラグを抜いてください。
- キャビネットの汚れがひどいときは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼってから、汚れをふきとってください。このあと乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アルコール、化学ぞうきんなどは、表面の仕上げをいためることがありますので、使用しないでください。

お手入れ

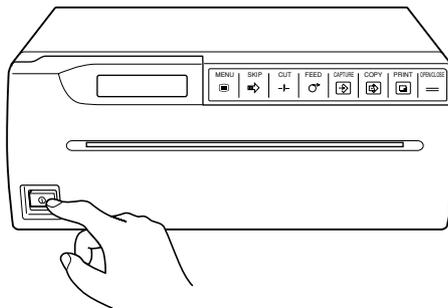
キャビネットのクリーニング

キャビネットの汚れは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼってから、拭き取ってください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めることがありますので、使用しないでください。

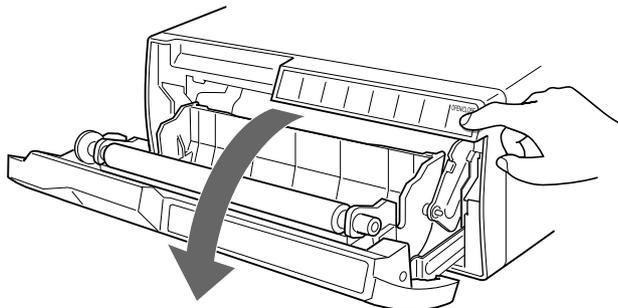
ヘッドのクリーニング

プリント画に白いスジが生じたら、付属のヘッドクリーニングシートでヘッドをきれいにしてください。UPT-210BLを使用中に横すじが生じた際にもヘッドのクリーニングを行ってください。また、長時間UPT-210BLを使用するとプリント画に縦すじが生じ、印画濃度が低下する場合があります。その際にもヘッドのクリーニングを行ってください。

- 1 電源 ON/OFF スイッチを ON にし、電源を入れます。

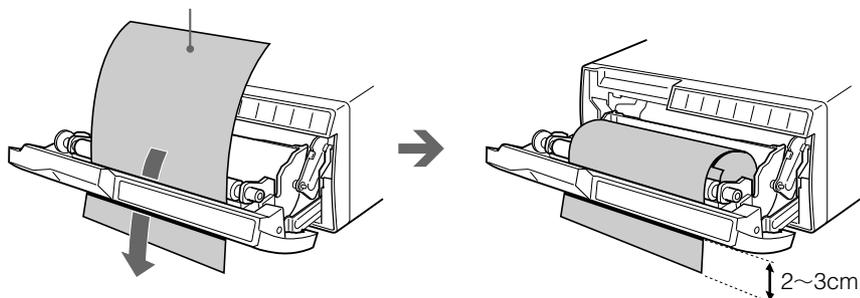


- 2 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを開きます。



- 3** 付属のヘッドクリーニングシートの黒い面を下にして、トレーにおき、挿入口より入れ、排紙口より少し引き出します。

ヘッドクリーニングシートの黒い面を下にして入れる。



- 4** OPEN/CLOSE ボタンを押し、そのまま押し続けます。
ドアパネルが閉じ、クリーニングが始まります。
ブザーが鳴り、クリーニングシートが排出され始めたら、OPEN/CLOSE ボタンを離します。
クリーニング中は次のメッセージが現れます。

HEAD CLEANING

- 5** クリーニングシートの排出が止まり、クリーニングが終わりましたら、OPEN/CLOSE ボタンを押してドアパネルを開き、ヘッドクリーニングシートを引き出して取り除きます。

ご注意

ヘッドクリーニングシートは必要に応じてお使いください。ヘッドのクリーニングを頻繁に行うと、故障の原因になることがあります。

プリンター用紙について

プリンター用紙の種類

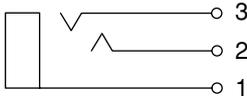
- 用紙は必ず下記の本機専用のプリンター用紙をお使いください。他のプリンター用紙をお使いになると、プリントした画面の品質が保証できないばかりでなく、プリンターの故障の原因となります。
 - UPP-210SE (印画濃度＝Normal (普通))
 - UPP-210HD (印画濃度＝High Density (高濃度))
 - UPT-210BL (サーマルフィルム)
- プリントする前に、使用するプリンター用紙に合わせてPICTUREメニューのPAPER TYPEの設定を行ってください。(25 ページ)

タイプ	用紙
TYPE 2	UPP-210SE/UPP-210HD
TYPE 3	UPT-210BL

プリンター用紙を保管するには

- 用紙やプリントした用紙、またはフィルムは、直射日光、室内光を避け、暗い、低湿、低温 (30℃以下) の場所に保管してください。プリントした用紙、またはフィルムはポリプロピレンの袋、フォトアルバム等でキャビネット内に保管することをおすすめします。
- 用紙、またはフィルムがアルコールなどの揮発性有機溶剤に触れたり、セロハンテープや塩化ビニールなどに密着すると、プリントした画面が薄くなることがありますので、保管の際はご注意ください。
- プリントした用紙またはフィルムをジアゾ式の湿式コピー (青焼) と重ねないでください。黒く変色することがあります。
- 用紙を接着するときは、両面テープまたは水性のりをお使いください。(UPP-210シリーズのみ)

主な仕様

感熱ヘッド	薄膜サーマルヘッド (ドライブ IC 内蔵) 1280ドット	リモート端子	REMOTE (ステレオミニジャック) 端子仕様
階調数	256階調		
有効画素数	EIA: 1280×506ドット CCIR: 1280×610ドット		1 GND
画面寸法 (初期設定時)	IMAGE SIZE が STANDARD のとき EIA: 187×140mm CCIR: 187×138mm IMAGE SIZE が SIDE のとき EIA: 249×188mm CCIR: 249×186mm		2 PRINT SIGNAL (TTL) 100msec 以上 LOW のパルスが入力されるとプリントが開始されます。
プリント速度	EIA: 約 10 秒 / 1 画面 CCIR: 約 12 秒 / 1 画面 (アスペクト比 4:3 のとき)	電源	3 PRINT BUSY (TTL) プリント中は HIGH レベルになります。
ピクチャーメモリー	2048×2048×8bit	消費電力	AC100V、50/60Hz 40W (スタンバイ時) 220W (プリント時)
入力端子	VIDEO IN (BNC) EIA または CCIR 方式コンポジットビデオ信号: 1.0V _{p-p} 、75Ω / ハイインピーダンス 切り換え方式 (EIA/CCIR 自動判別方式) ハイスキャン信号 (31.5kHz)	動作温度	5°C ~ 35°C
出力端子	VIDEO OUT (BNC) EIA または CCIR 方式コンポジットビデオ信号: 1.0V _{p-p} 、75Ω ループスルー	保管 / 輸送温度	-20°C ~ 60°C
		動作湿度	20% ~ 80%
		保管 / 輸送湿度	20% ~ 90%
		最大外形寸法	316×132×305mm (幅 / 高さ / 奥行き)
		質量	8kg (本体のみ)
		付属品	プリンター用紙 (UPP-210HD) (1) 75Ω 同軸ケーブル (BNC - BNC ケーブル) (1) AC 電源コード (1) 3P - 2P AC 変換アダプター (1) ヘッドクリーニングシート (1) 取扱説明書 (1) サービス窓口のしおり・ご相談窓口のご案内 (1) 保証書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも調子の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ビデオプリンターUP-980の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低10年保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

こんなときは	ご確認ください
細かいゴミが最初にプリントした数枚に現れる。	プリンター用紙を交換したばかりではありませんか？ → FEED ボタンを押して、紙を少し引き出してからプリントしてください。(11 ページ)
PRINT ボタン、または COPY ボタンを押してもプリントできない。	<ul style="list-style-type: none">用紙が送られない場合 → 電源は入っていますか？ → 正しく接続されていますか？(22 ページ) → 用紙がたるんでいませんか？(10 ページ) → マルチピクチャーモードになっていませんか？ マルチピクチャーモードのときは COPY ボタンを押します。(16 ページ)アラームブザーが鳴った場合 → サーマルヘッドがヒートアップしていませんか？(50 ページ) → プリントしたい信号は入力されていますか？ → 用紙は正しく取り付けられていますか？(9 ページ)用紙は送られるがプリントされない場合 → 用紙の感熱面を上にして取り付けましたか？(10 ページ)
プリント画の周囲に黒い線ができる、または周囲が欠ける。	ビデオ信号によっては周囲に黒い線ができたり、周囲が欠けたりすることがあります。メニュー画面でプリント範囲を調節してください。(37 ページ)
紙詰まりが起きた。	<ul style="list-style-type: none">OPEN/CLOSE ボタンを押してドアパネルを開け、プリンター用紙を取り出してから、詰まった紙を手でゆっくり引き出してください。プリンターが結露していませんか？ 寒い所から急に暑い所にプリンターを移すと、内部に水滴がつくこと(結露)があります。結露したら電源を切ったまま1～2時間放置してください。
印画ムラが起きる。	ヘッドが汚れていませんか？ → 付属のヘッドクリーニングシートを使って、ヘッドをきれいにしてください。(44 ページ)
UPT-210BL を使用しプリントするとプリント画に細かな横すじが出る。(黒すじと白すじが交互に出る)	UPP-210SE/HD をプリントした後、ヘッドクリーニングをせずに UPT-210BL を使用していませんか？ → 付属のヘッドクリーニングシートを使って、ヘッドをきれいにしてください。(44 ページ)
UPT-210BL を使用しプリントするとプリント画に縦すじが発生し、印画濃度が低下する。	UPT-210BL を長時間使用していませんか？ → 付属のヘッドクリーニングシートを使って、ヘッドをきれいにしてください。(44 ページ)
全面が真っ黒に近い画像を連続してプリントしたら、プリントしなくなってしまった。(アラームブザーが鳴る。)	真っ黒に近い画像を15枚以上プリントすると、それ以上プリントしなくなることがあります。 → サーマルヘッドの温度上昇を抑えるために保護回路が動作しているためです。しばらくプリントをやめてください。
白い線や小さい文字がぼけたり、二重になって見える。	白黒ビデオ信号に対して、TRAP FILTER サブメニューが ON に設定されていませんか？(34 ページ)
全体に細かいチェック模様が見える。	カラービデオ信号に対して、TRAP FILTER サブメニューが OFF に設定されていませんか？(34 ページ)
プリント画が明るすぎる、または暗すぎる。	<ul style="list-style-type: none">PRINTER メニューの 75ohm サブメニューを正しく設定してありますか？(35 ページ)PICTURE メニューの PAPER TYPE サブメニューを正しく設定してありますか？(25 ページ)PICTURE メニューの GAMMA CURVE サブメニューを正しく設定してありますか？(25 ページ)
プリントされた画面が細長い。	LAYOUT メニューの ASPECT サブメニューの設定が 1:1 になっていませんか？ → 4:3 に設定してください。(30 ページ)

エラーメッセージ一覧

液晶ディスプレイに表示されるエラーメッセージは以下の通りです。メッセージにしたがって次に示す処置をしてください。

エラーメッセージ	意味／対処
MOTOR TROUBLE	モーター系にトラブルがおきました。 → お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
SENSOR TROUBLE	センサーのトラブルがおきました。 → お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
CHECK PAPER	プリンター用紙が無くなりました。または正しく取り付けられていません。 → プリンター用紙を正しく取り付けてください。(9ページ)
NO INPUT	信号が入力されていません。 → 入力機器 (VTRなど) が再生されているか調べます。 → 入力機器の接続が正しいか調べてください。(22ページ)
PLEASE WAIT	しばらくお待ちください。
PLEASE WAIT HEAD IN COOLING	感熱ヘッドの温度が上昇しました。 → メッセージが消えるまでお待ちください。
DOOR OPEN	ドアが開いています。 → ドアを閉じてください。
INPUT MISMATCH	異なる信号が入力されています。 ¹⁾ → 入力信号を確認してください。
OVER SPEC	仕様を超える水平走査周波数およびライン数の信号が入力され、プリントできません。 → 入力信号を確認してください。
NO IMAGE	メモリーに画像が取り込まれていないときにCOPYボタンを押しました。 → PRINTボタン、またはCAPTUREボタンを押して、画像をメモリーに取り込んでください。(12、14ページ)

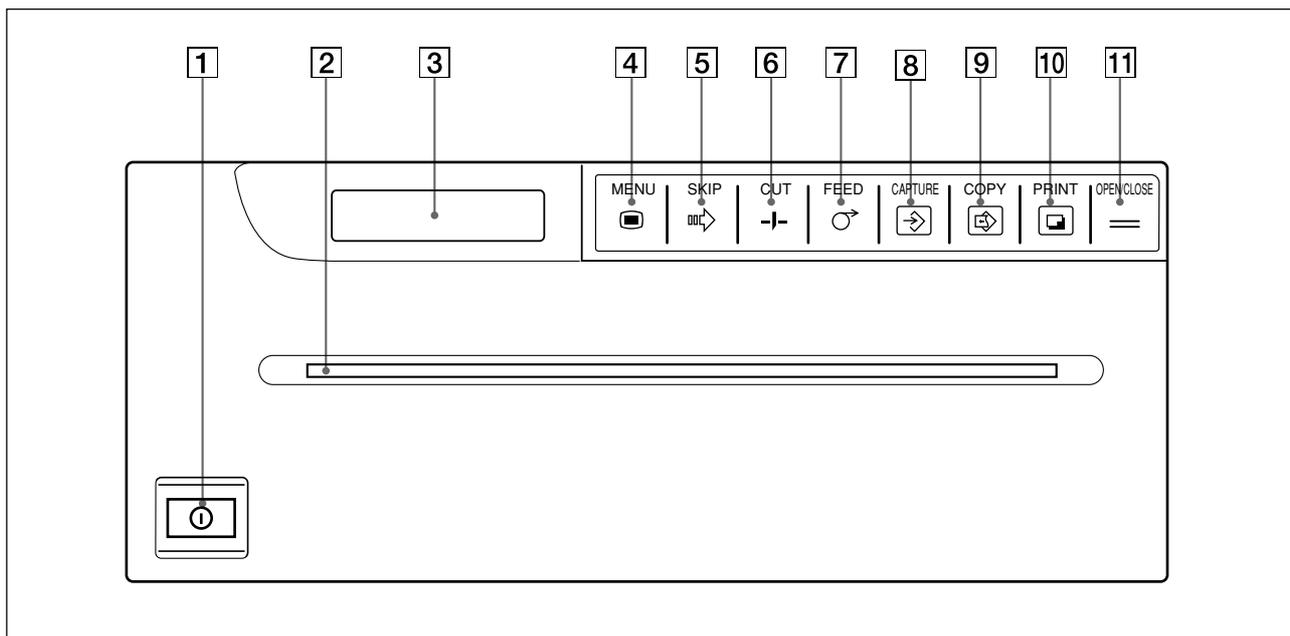
1) 異なる信号とは、水平走査周波数およびライン数の異なる信号を呼びます。

AUTO SCANサブメニューがOFFに設定されているとき、今までの信号と異なる信号が入力した場合などに現れます。また、LOADサブメニューで呼び出したとき登録されている信号が呼び出す直前まで使用されていた信号と異なるときにも現れます。

各部の名称と働き

()内の数字は、参照ページを示します。

メインパネル

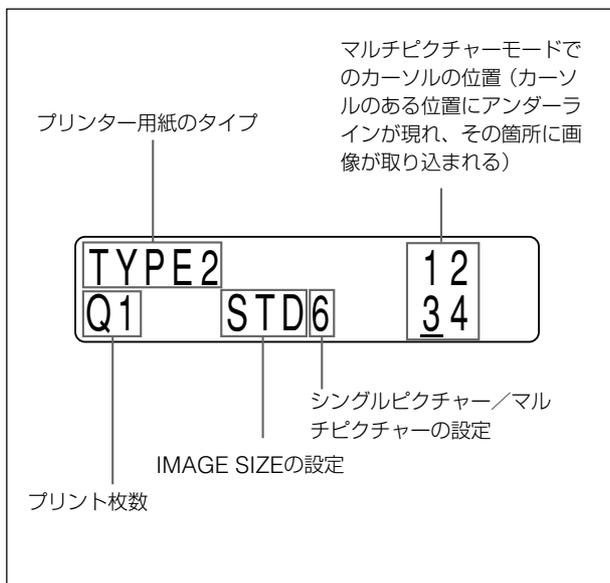


1 ①POWERスイッチ (9、12、44)
本機の電源をON/OFF(入/切)します。

2 プリンター用紙排紙口

3 液晶ディスプレイ
メニューを表示します。エラー発生時は、メッセージを示します。

通常画面の表示例



4 ㊦MENUボタン (15、19、21、23、24、42)
メニュー操作を行うときに押します。押すと ドアパネルが半開きの状態になり、サブパネルが現れます。また、サブメニューからメインメニューに戻るときに押します。

5 ㊦SKIPボタン (17)
マルチピクチャーモードで画像をメモリーに取り込んでいるとき、希望の箇所にカーソルを移動させるときに押します。

6 ㊦CUTボタン (11、13、17、21)
用紙を切るときに押します。
プリント中に押すと、プリントが中止され、その位置で用紙が切られます。

7 ㊦FEEDボタン (11、13、17、21)
用紙を送るときに押します。押している間だけ用紙が送られます。
プリント中に押すと、プリントが中止されます。

8 ㊦CAPTUREボタン (17)
マルチピクチャーモードでは、プリントする画像をメモリーに記憶させるときに押します。シングルピクチャーモードでは、使用できません。

各部の名称と働き (つづき)

9 COPYボタン (13、17)

シングルピクチャーモードでは、同じ画像をもう一度プリントするときに押します。

マルチピクチャーモードでは、プリントするときに押します。

10 PRINTボタン (13)

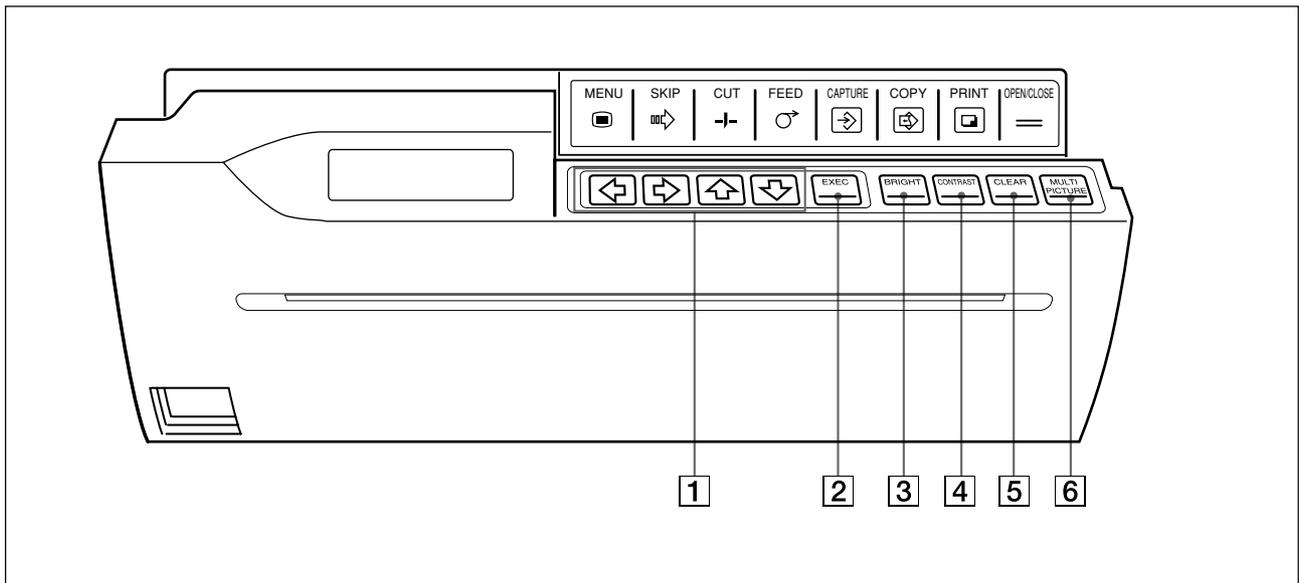
シングルピクチャーモードでは、プリントしたい画像を取り込んでプリントするときに押します。

マルチピクチャーモードでは使用できません。

11 OPEN/CLOSEボタン (9、11、13、17、24、44、45)

ドアパネルを開閉させるときに押します。プリント中に押すと、プリントを中止できます。

サブパネル



1 カーソル移動キー (23)

メニュー画面での操作に使用します。

2 EXECボタン (19、23、33、35、36、42)

メニュー画面で設定を確定するときに押します。

3 BRIGHTボタン (14、18、27)

押すと、プリント画の明るさを調節するBRIGHTNESSサブメニュー画面が表示されます。カーソルキーで調節します。

4 CONTRASTボタン (14、18、27)

押すと、プリント画のコントラストを調節するCONTRASTサブメニュー画面が表示されます。カーソルキーで調節します。

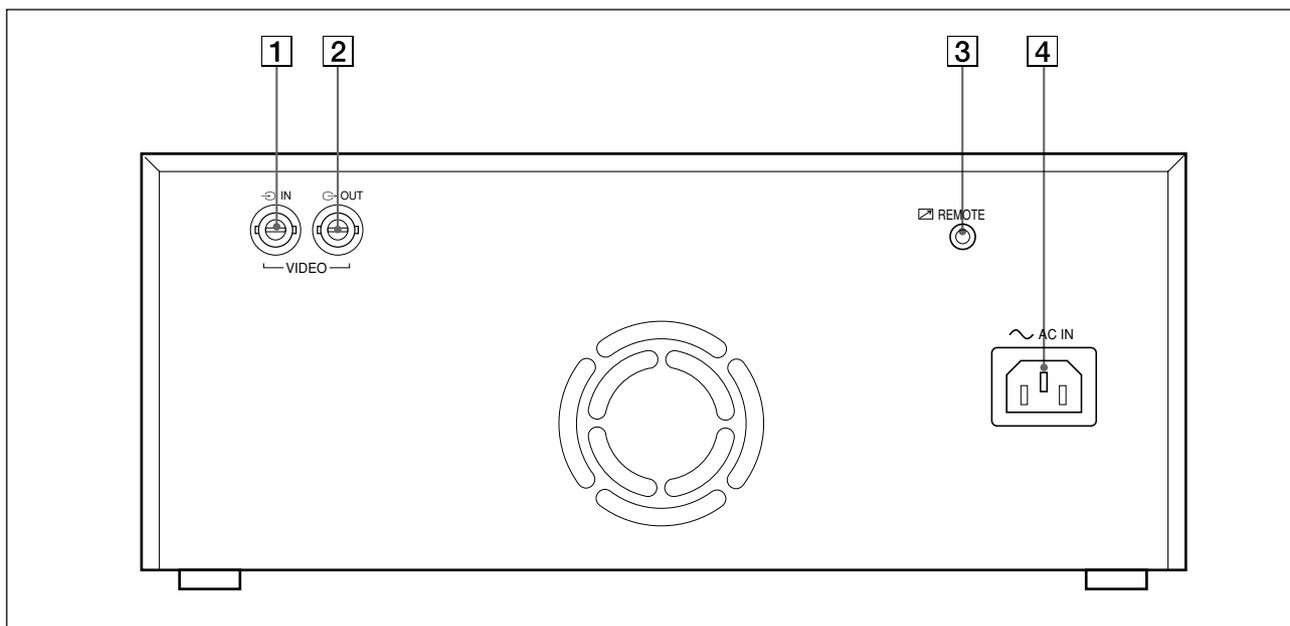
5 CLEARボタン (19)

押すと、画像を消去するためのCLEARサブメニューが表示されます。

6 MULTI PICTUREボタン (15)

押すと、メモリーに取り込む画像の数を選ぶためのMULTI PICTUREサブメニュー画面が表示されます。

裏面



- 1 VIDEO IN (映像信号入力) 端子 (BNC型) (22)
入力信号用のビデオ機器などと接続します。
- 2 VIDEO OUT (映像信号出力) 端子 (BNC型) (22)
モニターテレビと接続します。VIDEO IN端子から入力した信号信号がそのまま出力されます。
- 3 REMOTE (リモート) 端子 (ステレオミニジャック) (22)
別売のリモコンRM-91フットスイッチFS-20と接続します。
- 4 AC IN (電源入力) 端子 (22)
電源コード(付属)をつなぎます。

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear. Record these number in the space provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. _____
 Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

Symbol on the products

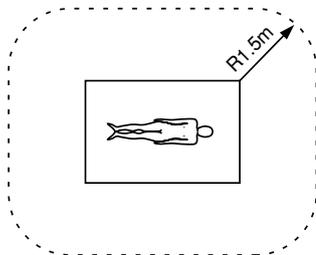


This symbol indicates the equipotential terminal which brings the various parts of a system to the same potential.

Important safeguards/notices for use in the medical environments

1. All the equipments connected to this unit shall be certified according to Standard IEC601-1, IEC950, IEC65 or other IEC/ISO Standards applicable to the equipments.
2. When this unit is used together with other equipment in the patient area*, the equipment shall be either powered by an isolation transformer or connected via an additional protective earth terminal to system ground unless it is certified according to Standard IEC601-1.

* Patient Area



3. The leakage current could increase when connected to other equipment.
4. This equipment generates, uses, and can radiate frequency energy. If it is not installed and used in accordance with the instruction manual, it may cause interference to other equipment. If this unit causes interference (which can be determined by unplugging the power cord from the unit), try these measures: Relocate the unit with respect to the susceptible equipment. Plug this unit and the susceptible equipment into different branch circuit. Consult your dealer.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

This device requires shielded interface cables to comply with FCC emission limits.

For the customers in Canada

This unit has been certified according to Standard CSA C22.2 No.601.1.

Warning on power connection for medical use

Please use the following power supply cord. With connectors (plug or female) and cord types other than those indicated in this table, use the power supply cord that is approved for use in your area.

	United States	Canada
Plug Type	HOSPITAL GRADE*	HOSPITAL GRADE*
Female end	E62405, E35708	LR53182, LL022442, LL088408
Cord type	E159216, E35496 Min.Type SJT Min.18AWG	LL112007-1, LL20262, LL32121, LL84494 Min.Type SJT Min.18AWG
Minimum cord set rating	10A/125V	10A/125V
Safety approval	UL Listed	CSA

*Note: Grounding reliability can only be achieved when the equipment is connected to an equivalent receptacle marked 'Hospital Only' or 'Hospital Grade'.

Table of Contents

Introduction	About This Manual	56
	Overview	57

Operation	Loading Paper	58
	Making Printouts	61
	Printing a Picture on One Page - Single Picture Mode ..	61
	Printing Multiple Images on One Page - Multi Picture Mode	64
	Making Printout Variations	70
	Cutting the Paper Manually	71

Connection and Adjustment	Connection	73
	Setting Up the Printer	74
	Menu Operation	74
	PICTURE Menu	76
	LAYOUT Menu	79
	PRINTER Menu	83
	Adjusting the Printout Size	88
	Saving the Menu Settings	92

Others	Precautions	94
	Maintenance	95
	Paper	97
	Specifications	98
	Troubleshooting	99
	Error Messages	100
	Location and Function of Parts and Controls	101
	Front	101
Sub Panel	102	
Back	103	

About This Manual

This manual is divided into four chapters. This section explains the organization of this manual.

Introduction

Describes the features of the monochrome video graphic printer.

Operation

Describes actual printing **once all connections and adjustments have been made**, as explained in the next chapter. You will be able to make printout variations after reading through this chapter.

Connection and adjustment

Describes how to make connections and make adjustments using the menus displayed in the printer window display. Once all connections and adjustments have been made, there should be no need to perform these operations again during normal printing operations. These operations must, however, be performed after reinstalling, or if the picture quality degrades, or if adjustment becomes necessary.

Others

Notes the precautions to be observed when using the printer, lists errors and their handling, and explains troubleshooting. Also provided is information on the locations and functions of parts and controls.

Conventions used

Cross reference

Throughout this manual you will find the references to other sections of the manual that contains related information.

Important note

Be sure to read the sections of the manual marked **Note**. They explain points that you should be aware of to operate the printer correctly and prevent malfunctions.

The UP-980/980CE is a monochrome video graphic printer that reproduces images from video equipment. Large size pictures can be printed out quickly and easily using the following features:

Clear and stable print quality

- 256 gradations of black and white.
- Stable printouts using the temperature compensation technology

Various printout modes

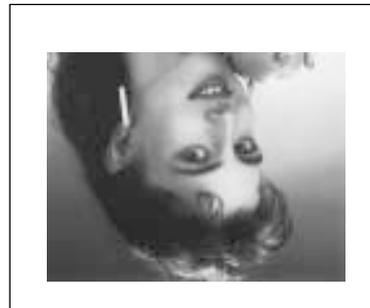
Single picture mode



Side mode



Reverse mode



Multi-picture mode



In addition to the above variations, you can make variety of printouts by changing menu settings of the printer.

Multiscan capability

- You can use a color composite video signal (NTSC/PAL compatible), a black and white video signal (EIA/CCIR compatible), or a 31.5 kHz high scan signal (horizontal scanning frequency) as the input signal.
- In the auto scan mode, the printer automatically sets the print area according to the type of the input signal.

Saving/loading printer specifications

You can put up to three kinds of printer settings made on menus into memory and load any one of the three. The printer operates based on the loaded settings.

Auto-cut function

The paper is automatically cut when printing is finished.

Various types of paper

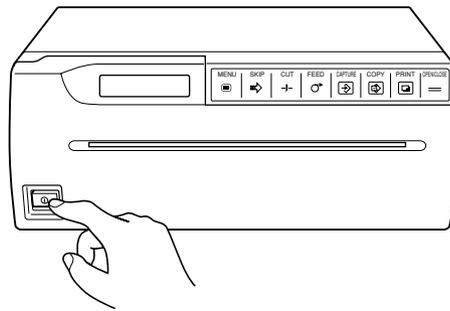
- The UPP-210HD High Density Printing Paper produces a high density printouts.
- The UPT-210BL Blue Thermal Transparent Film allows you to print images on transparent film.

Loading Paper

Notes

- Do not fold the paper or touch the printing surface. Any dust on the printing surface will result in poor printing quality.
- Use only paper made specially for the UP-980 series (page 97).
- Select the paper type from the PICTURE menu (page 76).

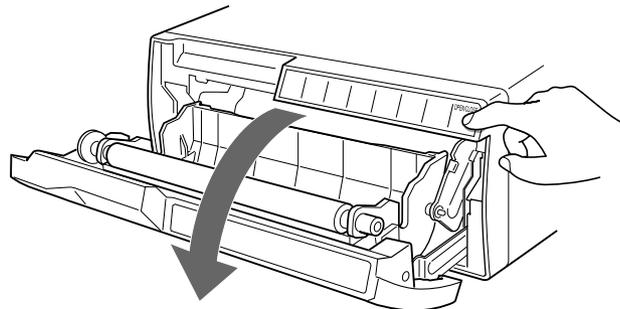
- 1** Press the power ON/OFF switch to turn on the printer.



The following message appears on the printer window display.



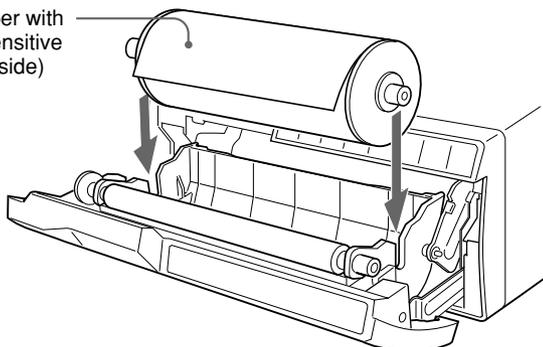
- 2** Press the OPEN/CLOSE button to open the door panel.



3 Place the paper roll in the printer.

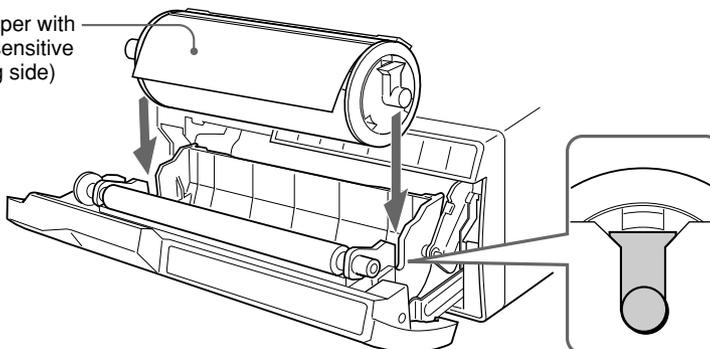
When the UPP-210SE/210HD is used:

Place the paper with the thermo-sensitive side (printing side) facing up.



When the UPT-210BL is used:

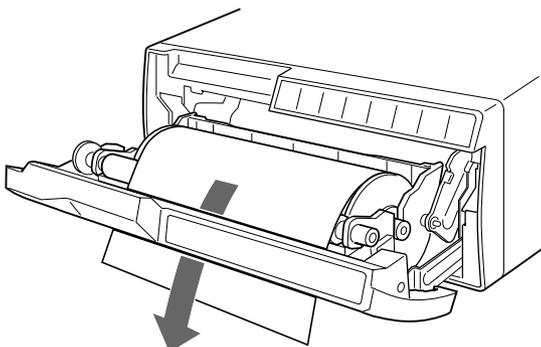
Place the paper with the thermo-sensitive side (printing side) facing up.



4 Insert the end of the paper into the paper insertion slot manually and feed the paper until its end comes out from the paper outlet.

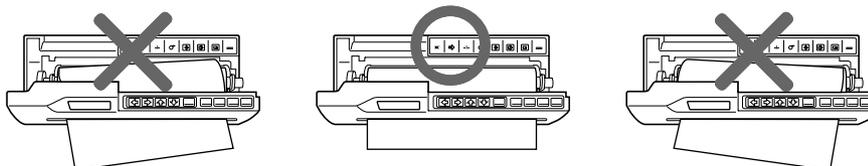
Note

Be sure to set the paper in the middle of the paper insertion slot and between the guides to avoid any paper jamming.



Note

Be sure to remove any slack in the roll when pulling out the paper or film.



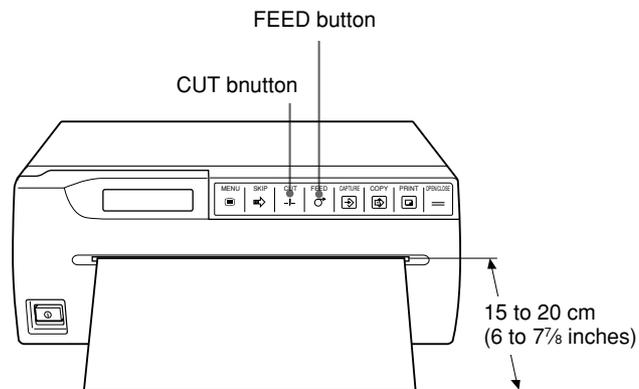
Continue to next page →

Loading Paper (Continued)

- 5 Press the OPEN/CLOSE button to close the door panel.
You can also close the paper lid by simply pushing it.

Notes

- After loading the paper roll or film, press and hold down the FEED button until 15 to 20 cm (6 to 7 $\frac{7}{8}$ inches) of the paper protrudes, then press the CUT button to cut the paper.
- When using the UPT-210BL after having used the UPP-210SE/HD, be sure to clean the thermal head. Otherwise, horizontal stripes may appear on the printouts.



Making Printouts

This section explains the basic printing operation in the auto scan mode. In this mode, the printer automatically sets the print area according to the type of the input signal. As a result, the best possible printouts can be obtained simply by pressing the PRINT button or COPY button.

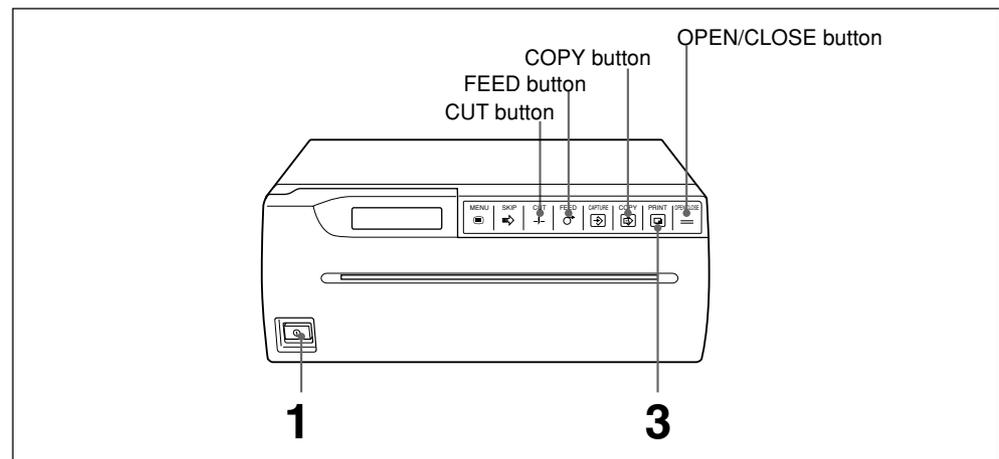
The printer provides the following two print modes.

- Single picture mode
A full-size image is printed on one page.
- Multi picture mode
Multiple reduced-images are printed on one page.

Printing a Picture on One Page - Single Picture Mode

Before making a full-size printout

- Are the connections correct? (page 73)
- Is the auto scan mode set to ON? (page 87)
- Is the auto cut mode set to ON? (page 86)
You can set the desired amount of the paper to be fed in the auto feed mode (page 80).
- Is the paper roll or film loaded properly? (page 58)
- Is the paper type set correctly? (page 76)
- Is the printer set to import one image into its memory (single picture mode)? (page 81)



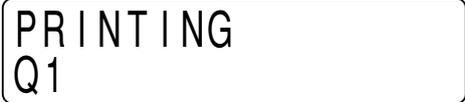
- 1** Press the power ON/OFF switch to turn on the printer.
All buttons except CAPTURE button on the front panel will light.
- 2** Start the video source.
This is done using the controls on the source video equipment.

Continue to next page →

Making Printouts (Continued)

- 3 When the image you want to print appears on the video monitor, press the PRINT button.

The image displayed at the instant you press the PRINT button is captured into memory and is printed out immediately.



PRINTING
Q1

Notes

- In the single picture mode, the CAPTURE button is deactivated.
- In the auto cut mode, remove the paper immediately after printing is completed. If the cut paper covers the paper outlet, jamming may occur.

To make multiple copies of identical printouts

You can make up to 10 identical printouts.

Set the desired number of copies on the PRINT QTY sub menu of the PRINTER main menu. (See page 83.)

The printer makes the chosen number of identical printouts when the PRINT button is pressed.

To copy the last printout again

The image of the last printout is retained in the printer's memory until you press the PRINT button again or turn the power off.

You can make printouts of this image as many times as you like by pressing the COPY button.

If you require multiple copies, set the desired number on the PRINT QTY sub menu and press the COPY button.

To interrupt printing

Press one of the FEED, the CUT or the OPEN/CLOSE button while printing or while copying. The printer stops printing.

To stop printing and print another picture displayed on the video monitor

To do this, the INTERRUPT of the INTERRUPT sub menu of the PRINTER main menu must be set to ON. (See page 84.)

Press the PRINT button while printing or copying. The printer stops printing, captures the image displayed at the instant you press the PRINT button, and starts printing the new image.

Note

If you press the COPY button immediately after turning the power on, an alarm buzzer will sound as nothing is stored in the memory.

If the printout image is blurred

A rapidly moving image may be blurred when printed. Should this occur, change MEMORY to FIELD on the MEMORY sub menu of the PICTURE main menu. (See page 77.)

If the brightness and/or contrast of printouts is unsatisfied

You can adjust the brightness and contrast of printouts using the BRIGHTNESS sub menu and the CONTRAST sub menu.

Pressing the BRIGHT button on the sub panel results in accessing the BRIGHTNESS sub menu easily. (See page 78.)

Pressing the CONTRAST button on the sub panel results in accessing the CONTRAST sub menu easily. (See page 78.)

Remotely controlling the printer

You can remotely control the printer using the RM-91 remote control unit or the FS-20 foot switch.

Since the button on the remote control unit or foot switch functions exactly same as the PRINT button, pressing either of them results in an image being captured and immediately printed in single picture mode.

If INTERRUPT is set to ON on the INTERRUPT sub menu of the PRINTER main menu (see page 84), pressing the switch on the remote control unit or foot switch during printing causes the printer to stop, capture the image now displayed and start printing of new image.

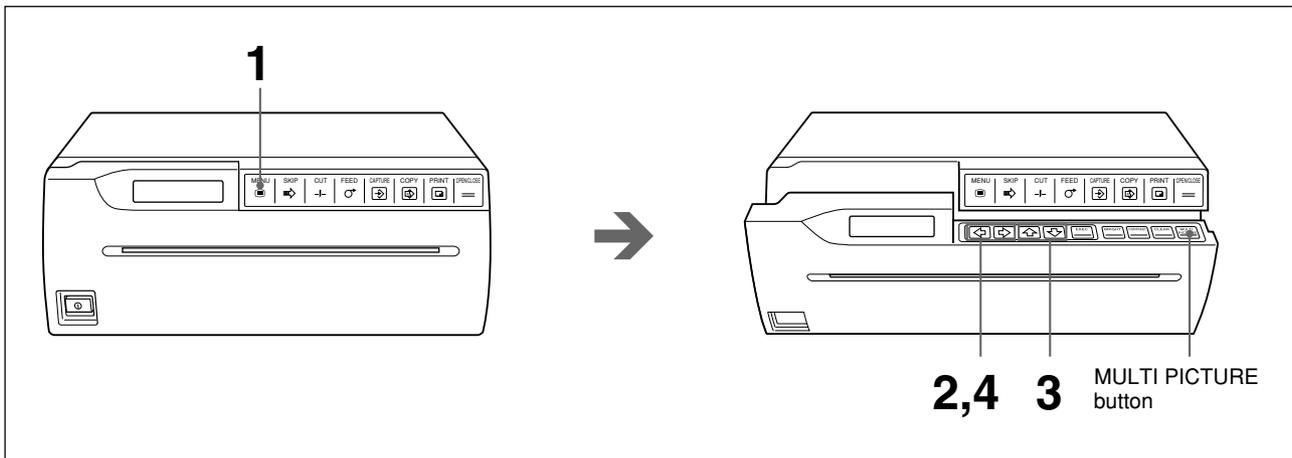
Making Printouts (Continued)

Printing Multiple Images on One Page - Multi Picture Mode

In the multi picture mode, 2, 4 or 6 reduced images are printed on one page.

Selecting number of images to be captured in memory

The number of images printed on one page depends on the number of images set on the MULTI PICTURE sub menu.



- 1** Press the MENU button.
The door panel opens slightly and the sub panel appears.
The main menu appears in the printer window display.

```
MENU
*PICTURE / LAY / PRT
```

- 2** Display the LAYOUT menu by pressing the ⇐ or ⇒ button.

```
MENU
PIC / *LAYOUT / PRT
```

- 3** Display the MULTI PICTURE sub menu by pressing the ⬆ or ⬇ button.

```
MULTIPICTURE
*1 / 2 / 4 / 6
```

-
- 4** Select the desired number of reduced images printed on one page by pressing the ⇐ or ⇒ button.

Displayed number	Number of reduced images
1	1 (full-size)
2	2 (two-reduced images)
4	4 (four-reduced images)
6	6 (six-reduced images)

To return to the regular window display

Press the MENU button to return to the main menu. Then press the MENU button again. The door panel closes and the printer window display returns to the regular display.

Or press the OPEN/CLOSE button. The door panel closes and the printer window display returns to the regular display.

Note

When the printer enters in the multi picture mode, the PRINT button will go off and the CAPTURE button will lights.

To access the MULTI PICTURE sub menu easily

In step 1, the door panel opens slightly and the sub panel appears. Press the MULTI PICTURE button on the sub panel. The MULTI PICTURE sub menu appears.

Image border colors

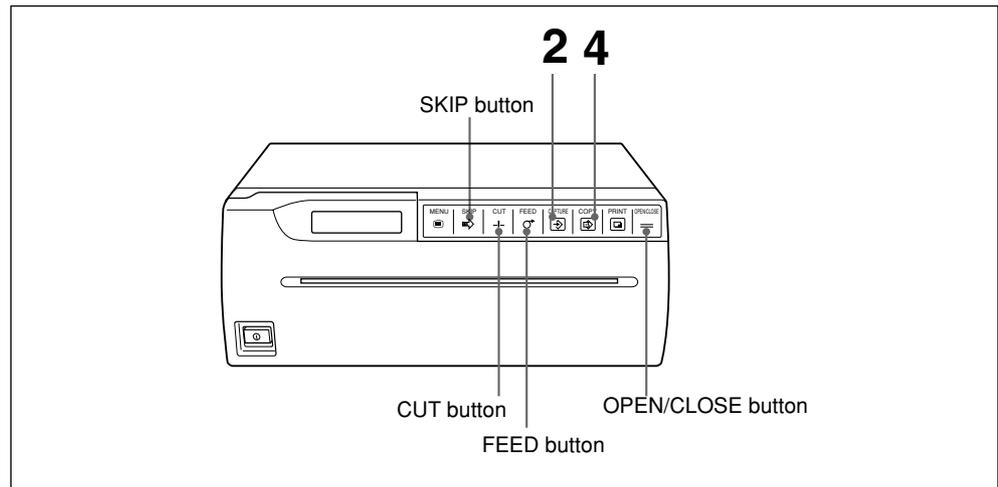
You can set the border color to either white or black using the FRAME COLOR sub menu. (See page 80.)

Making Printouts (Continued)

Printing multiple images on one page

Before making a printout with multiple images

- Are the connections correct? (page 73)
- Is the auto scan mode set to ON? (page 87)
- Is the auto cut mode set to ON? (page 86)
You can set the desired amount of the paper to be fed in the auto feed mode (page 80).
- Is the paper roll or film loaded properly? (page 58)
- Is the paper type set correctly? (page 76)
- Is the printer set to capture multiple reduced images (multi picture mode)? (page 64)

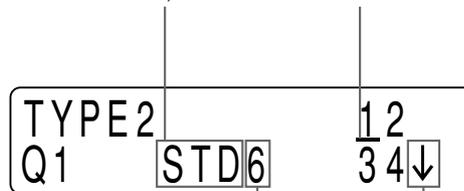


1 Start the video source.

This is done using the controls on the source video equipment. On the printer window display, the following is displayed.

Setting of IMAGE SIZE
(In this case, STANDARD mode is selected)

Underline: Indicates the position at which the cursor is placed. A new image will be captured at this position.



Type of multi picture printer mode
(in this case, mode to make a printout with six reduced images)

Indicates that there is the next page.

When SIDE of IMAGE SIZE is selected, the printer window display is as follows.



- 2** When the image you want to print appears on the video monitor, press the CAPTURE button.
The image is captured at the position where the cursor was placed in step 1.
The cursor then moves to the next position.

- 3** Repeat step 2 until you have captured all the desired images.

To replace a captured image

To change the image stored at the third position in an example:

- ① Move the cursor to the third image position by using the SKIP button.



Move the cursor to this position.

- ② Press the CAPTURE button when the new image you want to print appears.
The previously stored image is replaced with the newly captured image.

- 4** Press the COPY button.
All images captured in memory are printed on one page.

Notes

- In the multi picture mode, the PRINT button is not activated.
- In the auto cut mode, remove the paper immediately after printing is completed.
If the cut paper covers the paper outlet, jamming may occur.

To automatically start printing after all images are captured in memory

You can make a printout without pressing the COPY button. To do this, set AUTO PRINT to ON on the AUTO PRINT sub menu of the PRINTER main menu. (See page 87.)

To make multiple copies of identical printouts

You can make up to 10 identical printouts.

Set the desired number of copies on the PRINT QTY sub menu of the PRINTER main menu. (See page 83.)

To copy the last printout again

You can make printouts of these reduced-images as many times as you like by pressing the COPY button.

The printer makes the number (chosen on the PRINT QTY menu) of identical printouts when the COPY button is pressed.

Making Printouts (Continued)

To interrupt printing

Press one of the FEED, the CUT or the OPEN/CLOSE button while printing or while copying. The printer stops printing.

Note

If you press the COPY button immediately after turning the power on, an alarm buzzer will sound as nothing is stored in the memory.

To stop printing and capture another image displayed on the video monitor

To do this, the INTERRUPT of the INTERRUPT sub menu of the PRINTER main menu must be set to ON. (See page 84.)

Press the CAPTURE button while printing or copying. The printer stops printing, captures the new image and positions it where the cursor is placed. Press the COPY button again to make a printout.

If the printout image is blurred

A rapidly moving image may be blurred when printed. Should this occur, change the MEMORY to FIELD on the MEMORY sub menu of the PICTURE main menu. (See page 77.)

If the brightness and/or contrast of printouts is unsatisfied

You can adjust the brightness and contrast of printouts using the BRIGHTNESS sub menu and the CONTRAST sub menu.

Pressing the BRIGHT button on the sub panel results in accessing the BRIGHTNESS sub menu easily. (See page 78.)

Pressing the CONTRAST button on the sub panel results in accessing the CONTRAST sub menu easily. (See page 78.)

Remotely controlling the printer

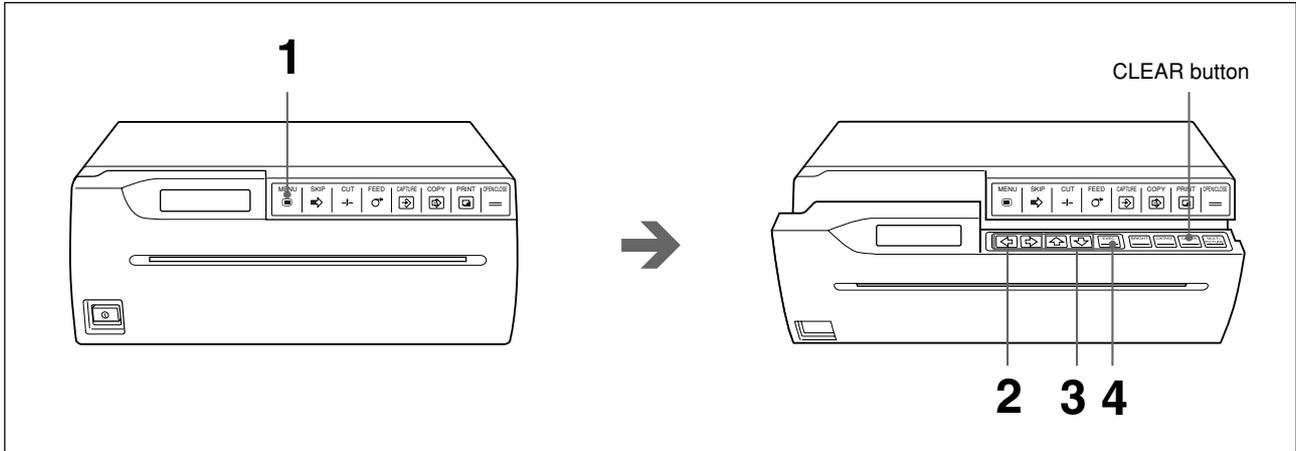
You can remotely control the printer using the RM-91 remote control unit or the FS-20 foot switch.

Since the button on the remote control unit or foot switch functions exactly same as the CAPTURE button, pressing either of them results in an image being captured. When all the reduced images (the number chosen on the MULTI PICTURE sub menu) have been captured and they are automatically printed in one page.

If AUTO PRINT is set to ON on the AUTO PRINT sub menu of the PRINTER main menu (see page 87), pressing the switch on the remote control unit or foot switch during printing causes the printer to stop, capture the image now displayed and position it where the cursor is placed. If the cursor has been placed at the last position, the printer automatically starts printing.

Clearing all images stored in memory

You can clear all the images in memory at one time.



- 1** Press the MENU button.
The door panel opens slightly and the sub panel appears.
The main menu appears in the printer window display.
- 2** Display the PRINTER menu by pressing the \leftarrow or \rightarrow button.

```
MENU  
PIC/LAY/*PRINTER
```

- 3** Display the CLEAR sub menu by pressing the \uparrow or \downarrow button.

```
CLEAR  
          <EXEC>
```

- 4** Press the EXEC button.
All images in memory are cleared.

To return to the regular window display

Press the MENU button to return to the main menu. Then press the MENU button again. The door panel closes and the printer window display returns to the regular display.

Or press the OPEN/CLOSE button. The door panel closes and the printer window display returns to the regular display.

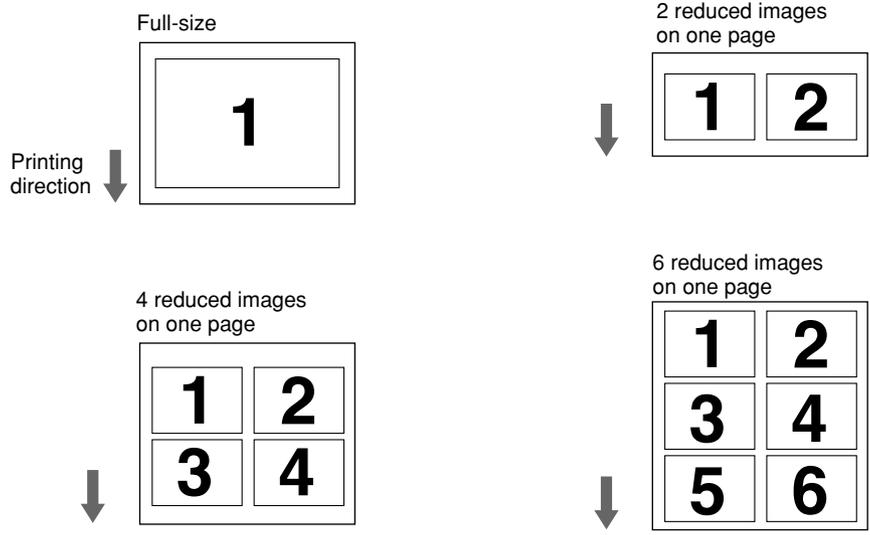
To access the CLEAR sub menu easily

In step 1, the door panel opens slightly and the sub panel appears. Press the CLEAR button on the sub panel. The CLEAR sub menu appears.

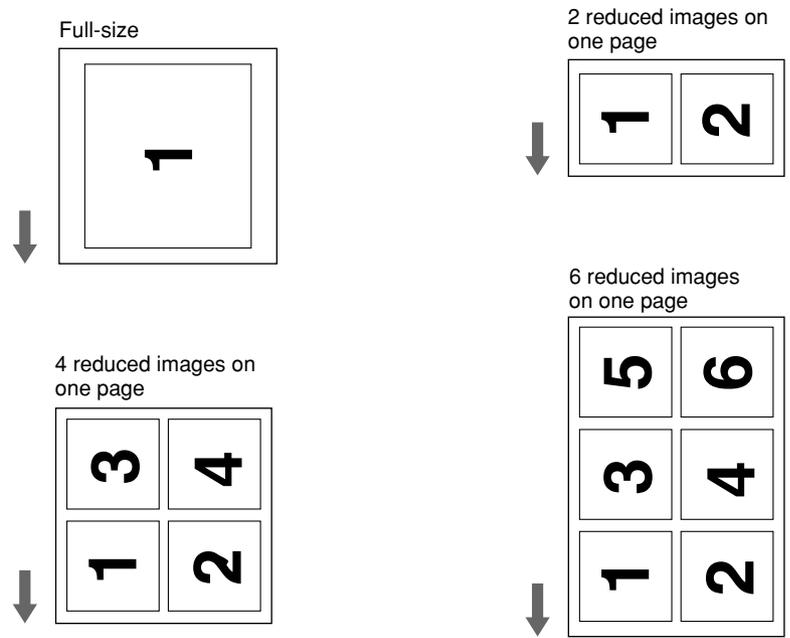
Making Printout Variations

In both single picture and multi picture modes, you can make variety of printouts by changing IMAGE SIZE on the IMAGE SEIZE sub menu and setting the number of images to be printed on one page. (pages 79 and 81)

STANDARD mode



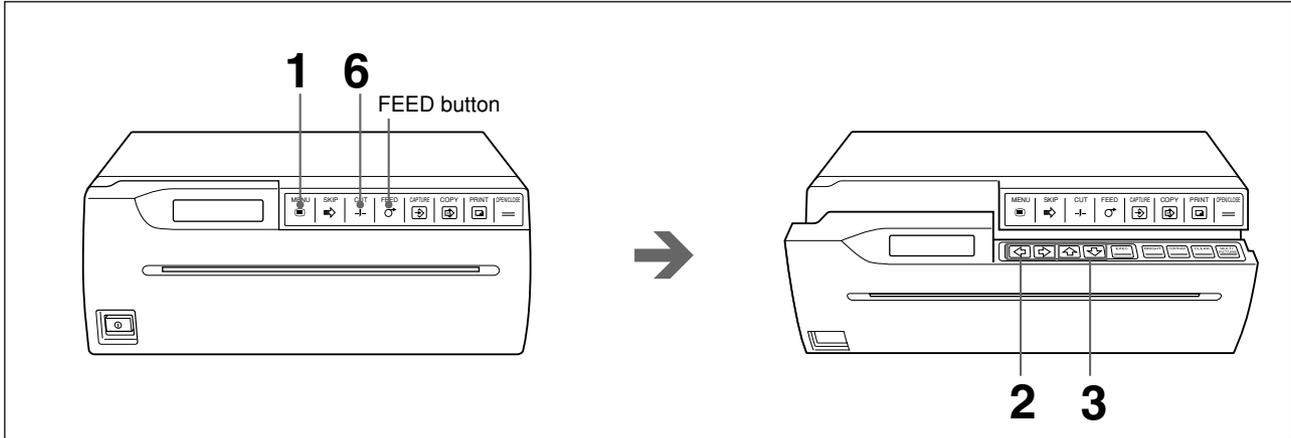
SIDE mode



In addition to the above variations, you can make printouts upside down (see page 80) and mirror image printouts (see page 81).

Cutting the Paper Manually

In the auto cut mode, the paper is automatically cut each time the printing is completed. However, if you want to print several pictures without cutting the paper, you can cut the paper at any position desired.



- 1** Press the MENU button.
The door panel opens slightly and the sub panel appears.
The main menu appears in the printer window display.
- 2** Display the PRINTER menu by pressing the \leftarrow or \rightarrow button.
- 3** Display the AUTO CUT sub menu by pressing the \uparrow or \downarrow button.

AUTO CUT
*ON / OFF

- 4** Set AUTO CUT to OFF on the AUTO CUT sub menu of the PRINTER main menu

AUTO CUT
ON / *OFF

The printer enters in the auto-cut off mode. The printer is in this mode until you change the auto cut mode setting.

- 5** Start printing.
Press the PRINT button to print the image or press the COPY button to print images stored in memory, and make the desired number of printouts.

Continue to next page →

- 6** Press the CUT button.
The paper is cut.

To add a margin

Before you press the CUT button in step 6, press and hold down the FEED button until the paper is fed out to the desired margin.

You can set a margin using the AUTO FEED sub menu. (See page 80.)

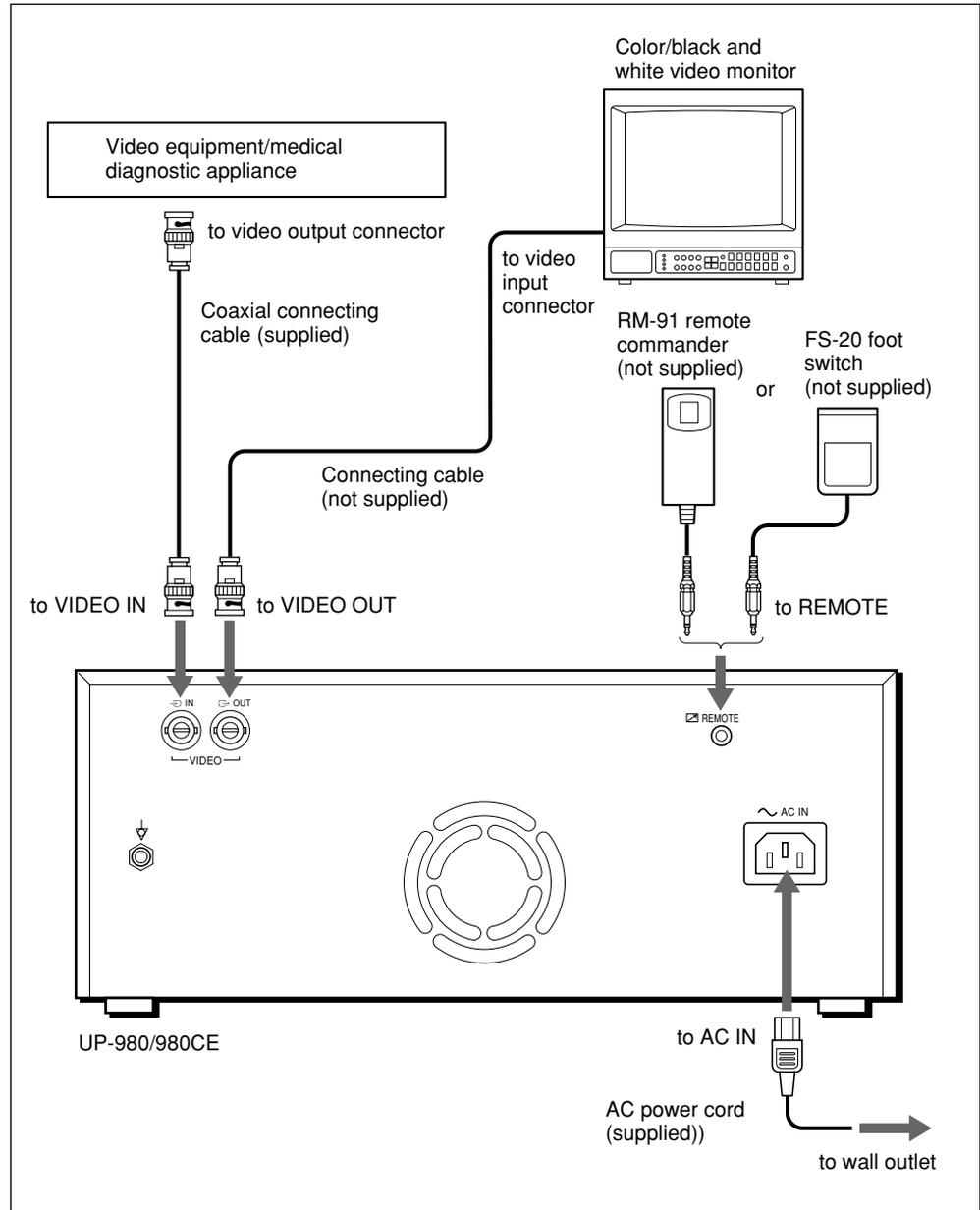
Note

Use the FEED button to feed the paper. Pulling on the paper without using the FEED button may result in mechanical problems.

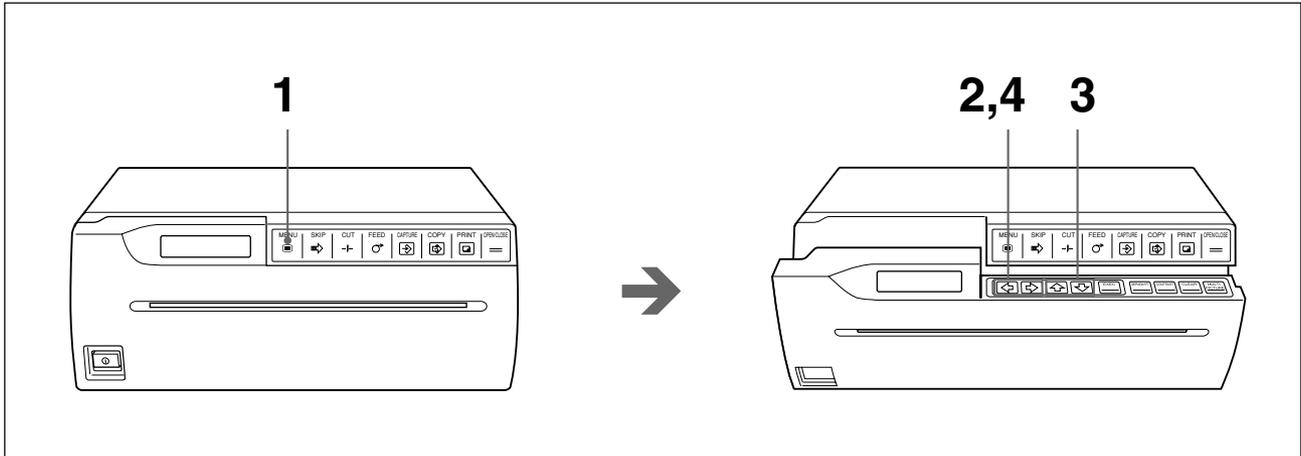
Connection

Notes

- Turn off the power to each device before making connection.
- Connect the AC power cord last.
- Before making connections, see “Important safeguards/notices for use in the medical environment” on page 54.



Menu operation procedure



- 1** Press the MENU button.
The door panel opens slightly and the sub panel appears.
The main menu appears in the printer window display.

MENU
*PICTURE / LAY / PRT

- 2** Display the desired main menu by pressing the ⇐ or ⇒ button.
- 3** Display the desired sub menu by pressing the ⇑ or ⇓ button.
- 4** Select the desired selection or change the value by pressing the ⇐ or ⇒ button.

To return to the regular window display

Press the MENU button to return to the main menu. Then press the MENU button again. The door panel closes and the printer window display returns to the regular display.

Or press the OPEN/CLOSE button. The door panel closes and the printer window display returns to the regular display.

Note

If you turn off the printer power with the door panel opened after you have changed the menu settings, those modified settings will become invalid. To execute and retain the menu settings, return to the regular window display by closing the door panel.

Setting Up the Printer (Continued)

PICTURE Menu

The PICTURE main menu consists of the following sub menus. These sub menus allow you to adjust the printouts and select the paper type.

PICTURE menu

MENU
*PICTURE / LAY / PRT

Sub menu (Item)	Contents of functions	Factory setting	Ref. page
PAPER TYPE	Selects the paper type.	2	76
GAMMA CURVE	Sets the desired printing tone.	1	76
IMAGE	Sets the printout to either positive printout or negative printout.	POSI	77
SHARPNESS	Obtains greater printout sharpness.	OFF	77
MEMORY	Selects either frame mode or field mode.	FRAME	77
BRIGHTNESS	Adjusts the printout brightness.	0	78
CONTRAST	Adjust the printout contrast.	0	78

PAPER TYPE

PAPER TYPE
TYPE *2 / 3

Selects the type of printing paper to be used.

TYPE 2: Thermal paper UPP-210SE/210HD

TYPE 3: Thermal film UPT-210BL

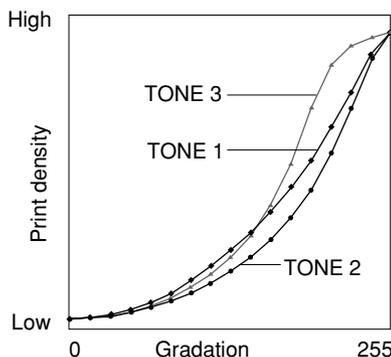
For details on the printing paper, see page 97.

GAMMA CURVE

GAMMA CURVE
TONE *1 / 2 / 3

Sets the printing tone to one of TONE 1, TONE 2 or TONE 3.

The diagram below shows the curve of each tone for your reference.



IMAGE

IMAGE
*POS | / NEGA

Selects either positive or negative printouts.

POS: Normally make printouts using this setting.

NEGA: To make negative printouts, select NEGA.

SHARPNESS

SHARPNESS
ON / *OFF

Adjusts the printout sharpness.

ON: Obtains greater sharpness.

OFF: Normally make printouts using this setting.

Note

SHARPNESS is effective only when the color (NTSC or PAL) or black and white (EIA or CCIR) video signal is input.

MEMORY

MEMORY
*FRAME / FIELD

Sets the memory mode.

FRAME: Normally make printouts using this setting.

FIELD: When printing fast-moving pictures (such as a ball being thrown), the printout may blur. If this happens, use FIELD. The printout definition will be poorer, but less blurred.

Note

MEMORY is effective only when the interlace signal is input.

Setting Up the Printer (Continued)

BRIGHTNESS/CONTRAST

BRIGHTNESS sub menu



BR I G H T N E S S : 0
-----*-----

CONTRAST sub menu



C O N T R A S T 0
-----*-----

Both brightness and contrast settings are divided into 15 steps from -7 to +8.

BRIGHTNESS: Adjusts the brightness of the printouts.

The printout becomes brighter in the + direction by pressing the ⇨ button.

The printout becomes darker in the - direction by pressing the ⇩ button.

CONTRAST: Adjusts the contrast of the printout.

The contrast is increased in the + direction by pressing the ⇨ button.

The contrast is decreased in the - direction by pressing the ⇩ button.

Note

You cannot adjust the image once it has been captured in memory. Restore an image after adjustment.

Displaying the BRIGHTNESS/CONTRAST sub menus easily

Press the BRIGHT button on the sub panel to display the BRIGHTNESS sub menu easily and CONTRAST button to display the CONTRAST sub menu. (See pages 63 and 68.)

LAYOUT Menu

The LAYOUT main menu consists of the following sub menus. These sub menus allow you to adjust the printout size, printout area, and set printer operation functions frequently used in daily operations.

LAYOUT menu

MENU
PIC / *LAYOUT / PRT

Sub menu (item)	Contents of functions	Factory setting	Ref. page
IMAGE SIZE	Selects the printing direction in the vertical or horizontal direction.	STANDARD	79
AUTO FEED	Sets the amount of paper to be fed out in the auto cut mode.	0	80
FRAME COLOR	Selects the border color in the multi picture mode	WHITE	80
DIRECTION	Selects the printing direction from bottom or top.	NORMAL	80
MIRROR	Selects whether to rotate the image around its vertical axis when printing.	OFF	81
MULTIPICTURE	Sets the number of images to be printed on one page.	1	81
ASPECT	Selects the aspect ratio.	4:3	81
ASPECT ADJUST	Adjusts the selected aspect ratio.	00	82
H-SHIFT	Specifies the horizontal shift.	194 ¹⁾ 194 ²⁾	82
H-SIZE	Specifies the horizontal size	1200 ¹⁾ 1200 ²⁾	82
V-SHIFT	Specifies the vertical shift.	22 ¹⁾ 30 ²⁾	82
V-SIZE	Specifies the vertical size.	478 ¹⁾ 570 ²⁾	82

1) When the NTSC or EIA video signal is input:

2) When the PAL or CCIR video signal is input:

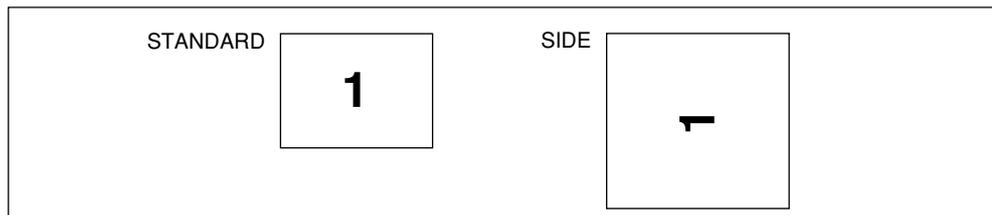
IMAGE SIZE

IMAGE SIZE
*STANDARD / SIDE

Selects the vertical or horizontal printing direction.

STANDARD: Prints in the vertical direction.

SIDE: Prints in the horizontal direction.



Note

When you change the IMAGE SIZE setting, MULTIPICTURE is reset to 1 (in the single picture mode) if 2, 4 or 6 is selected on the MULTIPICTURE sub menu (in the multi picture mode).

Setting Up the Printer (Continued)

AUTO FEED



Sets the margin at the top and bottom of the printout. Used to set the paper size after printing.

The margin can be set in 15 steps from 0 to +15. One step corresponds to a 5 mm margin. Thus, up to 75 mm margin can be added to the top and bottom of the printout.

The amount of paper to be fed out is shortened by pressing the ⇐ button.
The amount of paper to be fed out lengthened by pressing the ⇒ button.

FRAME COLOR



Selects the border color of the reduced images in the multi picture mode.

BLACK: The border color is black.

WHITE: The border color is white.

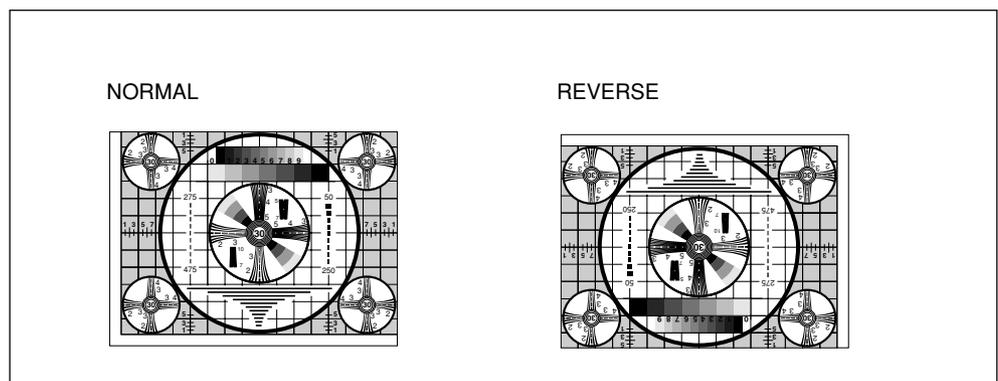
DIRECTION



Selects whether the top or the bottom of the screen is to be printed first.

NORMAL: Normally make printouts using this setting. Printing is done from the bottom of the screen.

REVERSE: Starts printing from the top of the screen.



MIRROR



Used to make a mirror image printout (the stored image is rotated around its vertical axis when printed).

OFF: Normally make printouts using this setting.

ON: Prints mirror image.

MULTIPICTURE



Sets the number of images to be printed on one page.

Item	Number of images
1	1 ¹⁾
2	2 ²⁾
4	4 ²⁾
6	6 ²⁾

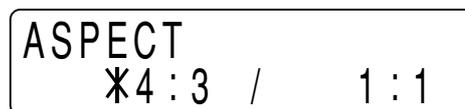
1) The mode, where one full-size image is printed on one page, is called the single picture mode in this manual.

2) The mode, where multiple reduced images are printed on one page, is called the multiple picture mode in this manual.

Displaying the MULTIPICTURE sub menu easily

Press the MULTIPICTURE button on the sub panel.

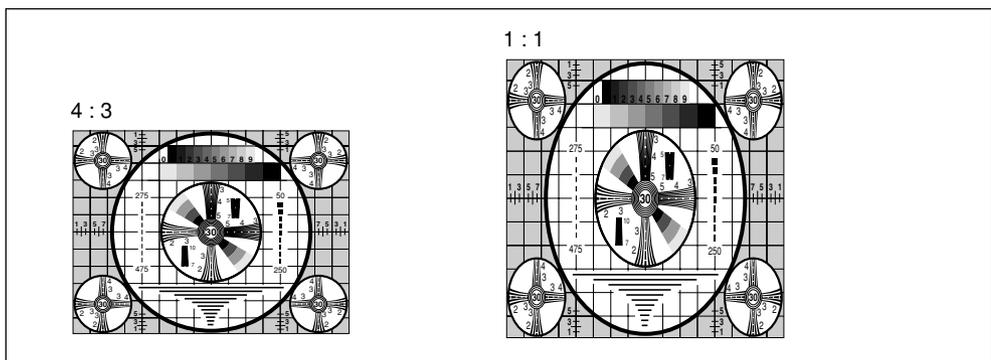
ASPECT



Selects the aspect ratio.

4 : 3: Normally make printouts using this setting.

1 : 1: When the aspect ratio of the video signal is 1:1, set to 1:1.



ASPECT ADJUST

ASPECT ADJUST
00

Makes fine adjustment to the selected aspect ratio.

To make a printout wider, increase the value by pressing the ⇨ button.

To make a printout taller, decrease the value by pressing the ⇩ button.

H-SHIFT/H-SIZE/V-SHIFT/V-SIZE

H-SHIFT sub menu

H-SHIFT:
194dots

H-SIZE sub menu

H-SIZE:
1200dots

V-SHIFT sub menu

V-SHIFT:
22lines

V-SIZE sub menu

V-SIZE:
478lines

In the AUTO SCAN mode, the printer automatically adjusts the printout size according to the input signals. However, a satisfactory printout may not be obtained even with this mode activated. There may be missing portions or black borders appearing on printouts. In such a case, you can make fine adjustments using the H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT and V-SIZE sub menus of the LAYOUT menu.

For detailed information, see “Adjusting the Printout Size” on page 88.

PRINTER Menu

The PRINTER main menu consists of the following sub menus. These sub menus allow you to set the printer operation functions and specifications.

PRINT menu

MENU
PIC/LAY/*PRINTER

Sub menus (item)	Contents of functions	Factory setting	Ref. page
PRINT QTY	Sets the number of printouts.	1	83
LOAD	Loads the saved settings.	1	84
SAVE	Saves all menu settings	1	84
INITIALIZE	Resets all settings currently loaded to the factory settings.	—	84
INTERRUPT	Enables an image to be captured while printing.	OFF	84
BEEP	Selects whether the operation and error tones sound.	ON	85
LCD CONTRAST	Adjusts the contrast of the printer window display.	0	85
AGC	Adjusts the input signal level.	OFF	85
TRAP FILTER	Sets the trap filter to ON or OFF.	OFF	85
75 ohm	Sets the 75-ohm termination to ON or OFF.	ON	86
CLEAR	Clears the images stored in memory.	—	86
AUTO CUT	Selects whether the paper is cut automatically after printing.	ON	86
AUTO PRINT	Selects whether the printer starts printing automatically in the multi picture mode.	OFF	87
AUTO SCAN	Sets the printer to the auto scan mode.	0	87
SCAN INPUT	Sets the printer in the auto scan mode temporarily for the current input signal when AUTO SCAN is set to OFF.	—	87
PIXEL DENSITY	Selects the line density.	STANDARD	87

PRINT QTY

PRINT QTY Q1

Sets the number of printouts. You can set any number up to 10.

Setting Up the Printer (Continued)

LOAD/SAVE

LOAD sub menu

LOAD	<EXEC>
*1 /	2 / 3

SAVE sub menu

SAVE	<EXEC>
*1 /	2 / 3

You can save up to three settings. These settings are managed according to the LOAD number. You can load only on setting at a time.

For details, see “Saving the Menu Settings” on page 92.

INITIALIZE

INITIALIZE	<EXEC>
------------	--------

Resets the currently adjusted settings to the factory setting values.
To initialize, press the EXEC button.

INTERRUPT

INTERRUPT	
ON /	*OFF

Sets whether the PRINT and CAPTURE buttons are activated to enable interruption of the printing process and capture an image in memory.

Printer operation differs between the single picture and multi picture modes.

In the single picture mode:

ON: By pressing the PRINT button while printing, the printer stops printing, captures the image displayed, and starts printing immediately.

OFF: Even if you press the PRINT button, the printer continues printing without stopping.

In the multi picture mode:

ON: By pressing the CAPTURE button while printing, the printer stops printing, captures the new image and displays it at the position where the cursor has been placed.

OFF: Even if you press the CAPTURE button, the printer continues printing without stopping.

When remotely controlling the printer

The button on the remote control unit or foot switch functions exactly same as the PRINT button and CAPTURE button.

For details, see pages 63 and 68.

BEEP

BEEP
*ON / OFF

Selects whether the operation and error tones sound whenever you press a button.

ON: Enables the tones.

OFF: Disables the tones.

LCD CONTRAST

LCD CONTRAST 0
-----*-----

Adjusts the contrast of the printer window display.

The number decreases and the contrast weakens by pressing the ⇐ button.

The number increases and the contrast strengthens by pressing the ⇒ buttons.

AGC (Automatic gain control)

AGC
ON / *OFF

Adjusts the input signal to the optimum printing level.

OFF: Normally make printouts using this setting (when the proper signal is input).

ON: When the printout image appears blackish or whitish, select this position to adjust the input signal to the optimum level.

Note

AGC is effective only when the color (NTSC or PAL) or black and white (EIA or CCIR) video signal is input.

TRAP FILTER

TRAP FILTER
ON / *OFF

Sets the trap filter to ON or OFF in accordance with the input signal.

ON: When the input signal to be printed is in color.

OFF: When the input signal to be printed is in black and white.

Note

TRAP FILTER is effective only when the color (NTSC or PAL) or black and white (EIA or CCIR) video signal is input.

Setting Up the Printer (Continued)

75 ohm

75 ohm
*ON / OFF

Selects whether the printer is terminated with 75-ohm impedance.

ON: When no equipment is connected to the VIDEO OUT connector of the printer.

OFF: When equipment such as a monitor or a VTR is connected to the VIDEO OUT connector of the printer.

When you connect two printers to one video equipment, set the 75 ohm sub menu of one of the printer to ON, and the other to OFF.

CLEAR

CLEAR
<EXEC>

Clears all the images stored in memory in the multi picture mode.
To clear the images, press the EXEC button.

Display the CLEAR sub menu easily

Press the CLEAR button on the sub panel. (See page 69.)

AUTO CUT

AUTO CUT
*ON / OFF

Sets the printer to the auto cut mode. The paper is automatically cut when printing is completed.

ON: Sets the printer to auto cut mode.

OFF: The paper should be cut manually by using the CUT button. Using this mode, you can save paper and make more printouts per roll of paper.

AUTO PRINT

AUTO PRINT
ON / *OFF

Selects whether the printer starts printing automatically in the multi picture mode.

ON: When the determined number of images have been captured, the printer starts printing automatically without the COPY button being pressed.

OFF: You have to press the COPY to start printing in the multi picture mode.

AUTO SCAN

AUTO SCAN
*ON / OFF

Selects the auto scan mode.

ON: Selects the auto scan mode. The printer adjusts the items related to printout size in accordance with the input signal.

OFF: When the AUTO SCAN mode is switched from ON to OFF, settings of items automatically adjusted in accordance with the input signal when AUTO SCAN was set to ON are retained. OFF is recommended when the signal that may not be correctly synchronized, such as the signal from VTR, is input.

SCAN INPUT

SCAN INPUT
<EXEC>

When the EXEC button in this sub menu is pressed, the printer scans for the signal currently input and resets the following items to the factory settings for the scanned signal.

When you change the input signal, be sure to press the EXEC button in this sub menu.

Items reset to the factory settings: IMAGE SIZE, MULTI PICTURE, ASPECT ADJUST, H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT and V-SIZE.

PIXEL DENSITY

PIXEL DENSITY
*STANDARD / HIGH

Selects the line density.

STANDARD: Normally make printouts using this setting.

HIGH: Sets the print line density to high density and obtains the better print quality. However, the printing speed is slower than in the STANDARD mode.

Adjusting the Printout Size

In the auto scan mode, the printer automatically adjust the print area (printout size) according to the type of the input signal. With certain types of input signals, however, satisfactory printouts may not be obtained even with the auto scan mode activated. If there are missing portions or black borders on the printout, fine adjustments on the H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT and V-SIZE sub menus are required.

This section explains the content of the adjustable items and how to adjust the printout size.

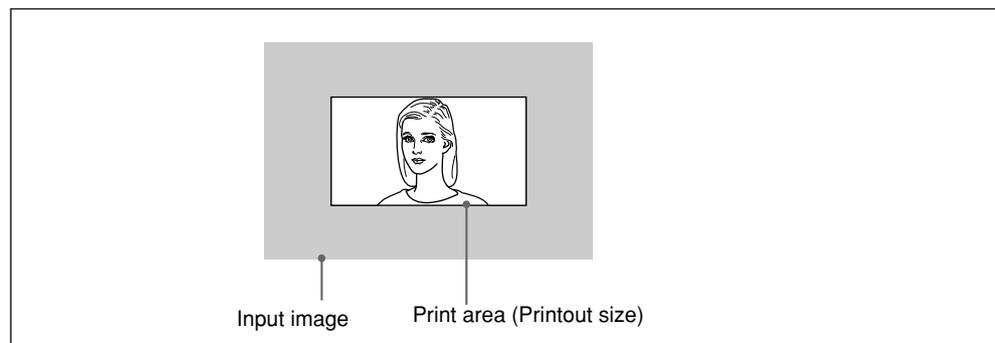
Adjustable items

The following lists show the items you can adjust using the H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT and V-SIZE sub menus.

Sub menu	Contents of adjustment
H-SHIFT	Specifies the horizontal shift.
H-SIZE	Specifies the horizontal size.
V-SHIFT	Specifies the vertical shift.
V-SIZE	Specifies the vertical size.

Relation between the print area and input image

The relation between the print area and input image is shown in the example below.



The relation between the print area and input image is automatically adjusted in auto scan mode. However, you can make fine adjustment if satisfactory printouts cannot be obtained.

Adjustment of the position relation between the print area and input image

You can adjust the position relation using the H-SHIFT and V-SHIFT sub menus.

H-SHIFT: Shifts the print area to the right or left in the input image.

V-SHIFT: Shifts the print area upwards or downwards in the input image.

Adjustment of the print area (printout size)

You can adjust the print area using the H-SIZE and V-SIZE menus.

H-SIZE: With the left edge remaining fixed, the print size is widened or narrowed.

V-SIZE: With top edge remaining fixed, the print area is enlarged downwards or reduced.

Adjusting the print area (printout size)

This subsection explains how to adjust the print area using the example.

Note

The values adjusted on each sub menu remain even if the printer is turned off.

The following examples of the printer window display indicate the values automatically adjusted in auto scan mode when the NTSC signal is input.

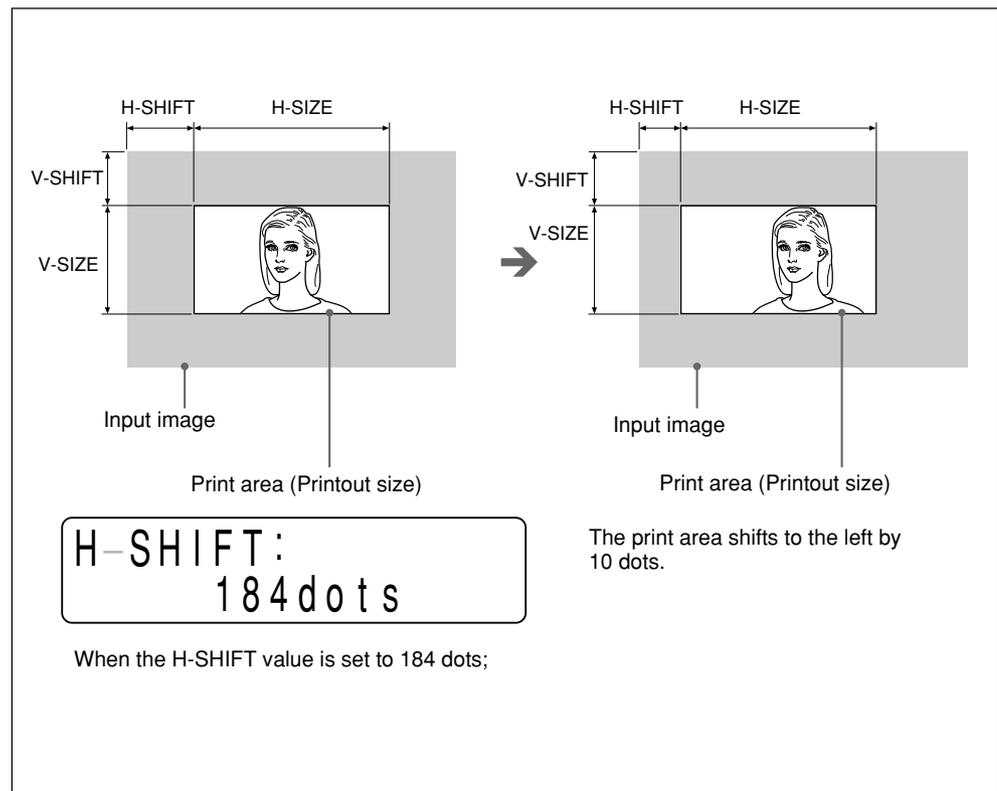
Adjustment on the H-SHIFT sub menu

Specifies the horizontal shift value in dots.

The following printer window display shows the value set in auto scan mode.

H-SHIFT:
194dots

Example: When the left portion of the printout is missing with above setting; Reduce the H-SHIFT value.



Setting Up the Printer (Continued)

Adjustment on the H-SIZE sub menu

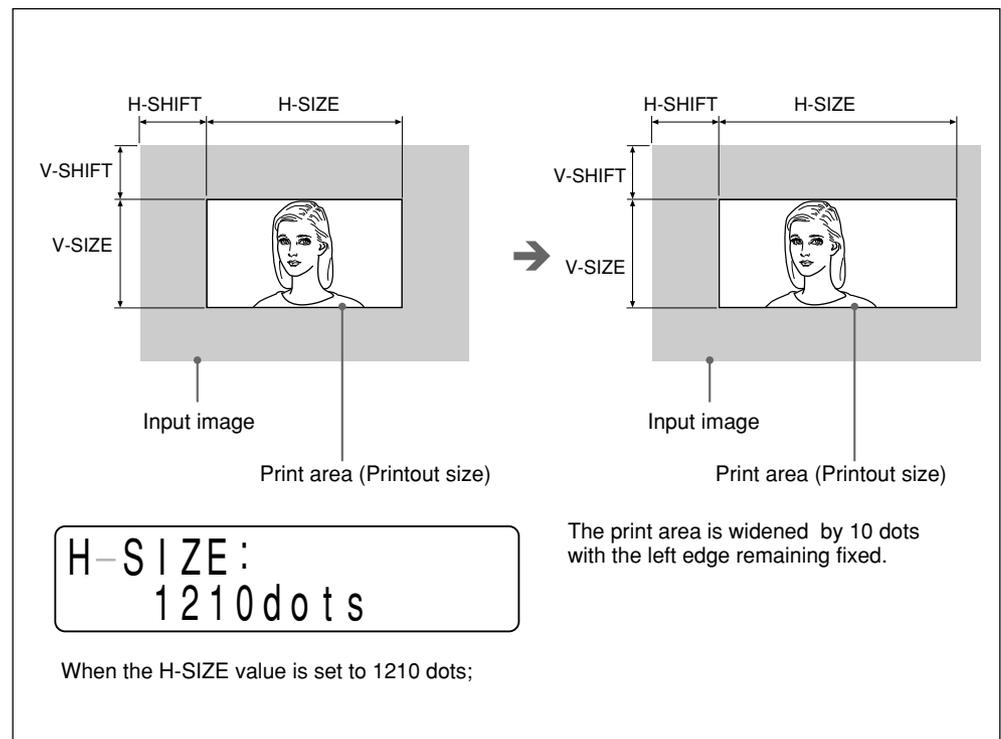
Specifies the horizontal size in dots.

The following printer window display shows the value set in auto scan mode.

```
H-SIZE:  
1200dots
```

Example: The horizontal size is too small with the above setting, and the right portion of the picture will be missing if the horizontal shift is adjusted.

Increase the H-SIZE value.



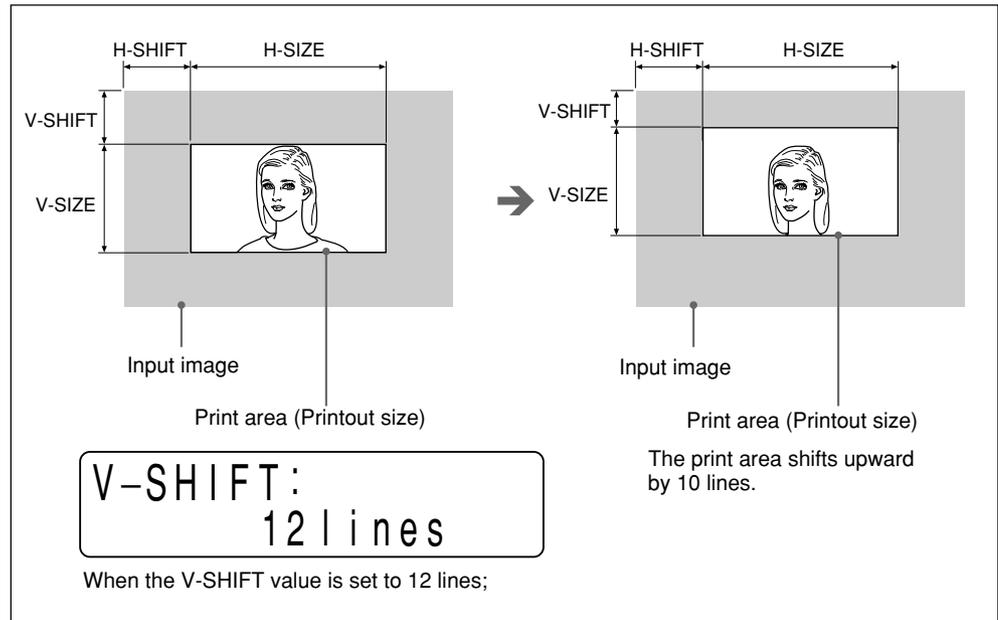
Adjustment on the V-SHIFT sub menu

Specifies the vertical shift value in lines.

The following printer window display shows the value set in auto scan mode.

```
V-SHIFT:  
22lines
```

Example: A black border appears on the lower part of the printout with the above setting.
Decrease the V-SHIFT value.



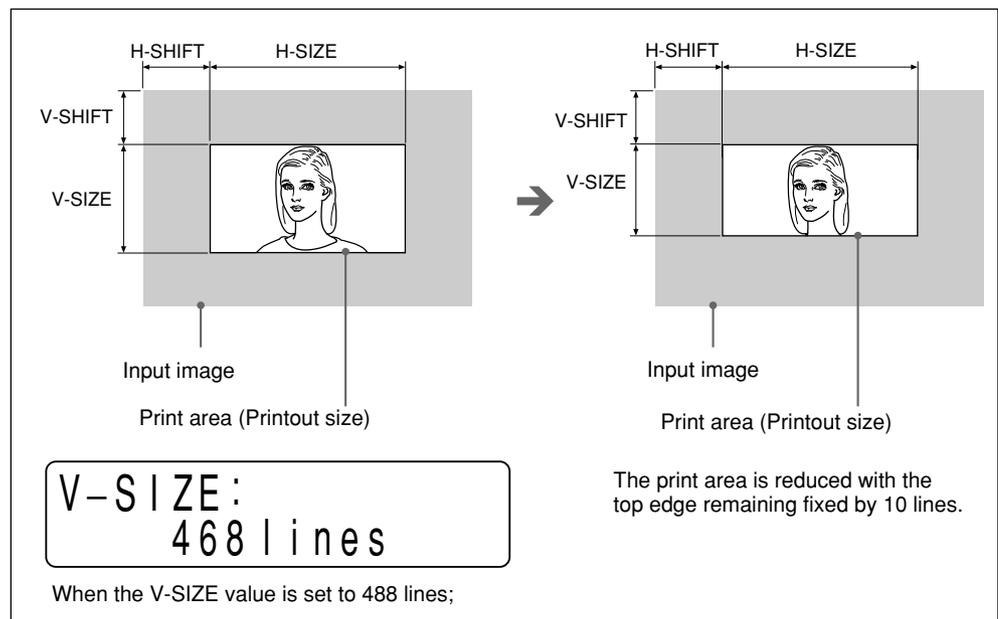
Adjustment on the V-SIZE sub menu

Specifies the vertical size in lines.

The following printer window display shows the value set in auto scan mode.

V-SIZE:
478 lines

Example: The vertical size is too large with the above setting, and a black border appears on the lower part of the printout.
Decrease the V-SIZE value.



Saving the Menu Settings

You can save any settings you have made on all sub menus and load the desired settings. The printer operates according to the loaded settings.

You can modify the loaded settings and the printer will then operate according to the modified settings. These modified settings are retained even if the printer power is turned off.

Up to three different settings can be saved. All settings are retained even if the printer power is turned off.

Note

At the factory, factory setting values have been set to all of sub menus.

For the factory setting values, see “PICTURE Menu” on page 76, “LAYOUT Menu” on page 79 and “PRINTER Menu” on page 83.

For the H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT and V-SIZE sub menus of the LAYOUT menu, factory settings for the NTSC color video signal and EIA black and white video signal have been set.

Saving the settings

Note

Be sure that all settings have been made.

- 1** Press the MENU button.
The door panel opens slightly and the sub panel appears.
The main menu appears in the printer window display.
- 2** Display the PRINTER menu by pressing the \leftarrow or \rightarrow button.
- 3** Display the SAVE sub menu by pressing the \updownarrow or \downarrow button.
- 4** Select the desired SAVE number by pressing the \leftarrow or \rightarrow button.
- 5** Press the EXEC button.
The settings are saved with the SAVE number selected in step 4.

Loading the saved settings

The printer operates according to the loaded settings.

- 1** Press the MENU button.
The door panel opens slightly and the sub panel appears.
The main menu appears in the printer window display.
- 2** Display the PRINTER menu by pressing the \leftarrow or \rightarrow button.
- 3** Display the LOAD sub menu by pressing the \updownarrow or \downarrow button.
- 4** Select the desired LOAD number by pressing the \leftarrow or \rightarrow button.

-
- 5** Press the EXEC button.
The settings with the LOAD number selected in step 4 are loaded.

To copy the settings made for one certain LOAD number to another SAVE number

- 1** Display the LOAD sub menu and select the LOAD number for which settings to be copied are stored by pressing the ⇐ or ⇒ button.
- 2** Press the EXEC button.
- 3** Display the SAVE sub menu and select the target SAVE number by pressing the ⇐ or ⇒ button.
- 4** Press the EXEC button.

To modify settings loaded in step 1 and save them

Modify the desired settings after step 2, then save the modified settings in step 3.

Precautions

On the safety

- Check the operating voltage before operation.
Operate the unit only with a power source specified in the “Specifications”.
- Stop operation immediately if any liquid or solid objects fall into the cabinet.
Unplug the unit and have it checked by qualified personnel.
- Unplug the unit from a wall outlet if you will not be using it for a long time.
Disconnect the power cord by grasping the plug. Never pull the cord itself.
- Do not disassemble the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.
- Keep fingers clear of the door panel when the the door panel is closing.
- Connect the power plug of the printer to a wall outlet that is safely grounded.

On operation

Do not turn the power off while the printer is printing. The thermal head may be damaged.

On printer carriage

Do not carry or move the printer when a paper roll is being placed in the printer; Doing so may cause a malfunction.

On installation

- Place the printer on a level and stable surface during operation.
- Do not install the printer near heat sources. Avoid locations near radiators or air ducts. Also, do not place subject to direct sunlight or excessive dust, humidity, mechanical shock or vibration.
- Provide adequate air circulation to prevent heat buildup. Do not place the printer on surfaces such as rugs, blankets, etc., or near materials such as curtains and draperies.
- If the printer is subjected to wide and sudden changes in temperature, such as when it is moved from a cold room to a warm room or when it is left in a room with a heater that tends to produce large amounts of moisture, condensation may form inside the printer. In such cases the printer will probably not work properly, and may even develop a fault if you persist in using it. If moisture condensation forms, turn off the power and allow the printer to stand for at least one hour.

Maintenance

Cleaning the cabinet

Do not use strong solvents to clean the printer. Thinner or abrasive cleansers will damage the cabinet.

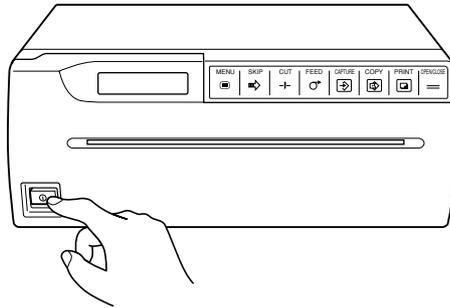
Cleaning the thermal head

If the printout is dirty or white stripes appear on the printouts, clean the thermal head using the supplied cleaning sheet.

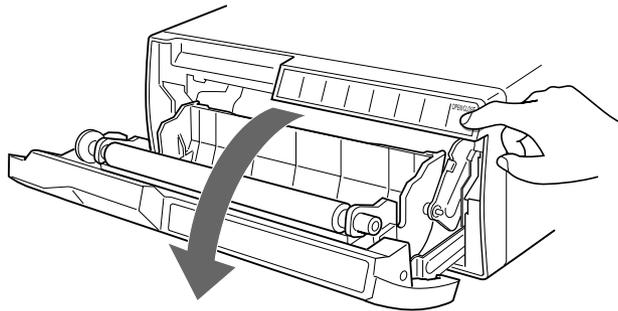
If the horizontal stripes appear on the printouts when the UPT-210BL is used, clean the thermal head.

Also, when the UPT-210BL is used for a long time, the vertical stripes may appear on the printouts. This results in low density printouts. In such case, clean the thermal head.

- 1 Press the power ON/OFF switch to turn on the printer.



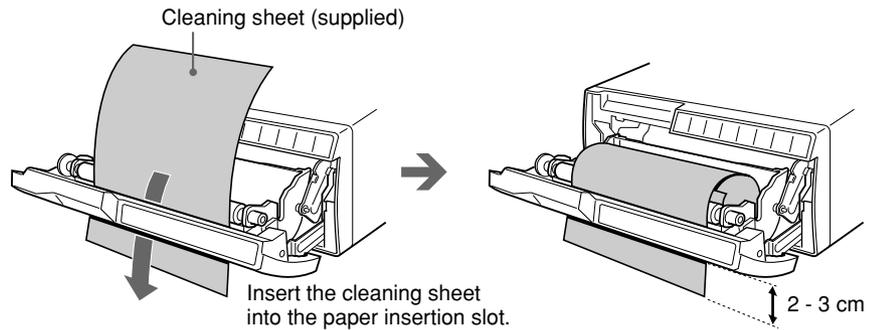
- 2 Press the OPEN/CLOSE button to open the door panel.



Continue to next page →

Precautions (Continued)

- 3 Place the cleaning sheet on the tray, and insert the end of the cleaning seat with the black surface facing down, into the paper insertion slot and feed the paper with your hands until the end comes out from the paper outlet.



- 4 Press the OPEN/CLOSE button and keep it pressed. The door panel closes and the printer starts cleaning the head. When the buzzer sounds and the printer starts ejecting the cleaning sheet, release the OPEN/CLOSE button. The following message is displayed while cleaning.

HEAD CLEANING

- 5 Press the OPEN/CLOSE button to open the door panel when the head cleaning is completed and the printer stops ejecting the cleaning sheet, then remove the cleaning sheet.

Notes

- Do not press the PRINT or COPY button while the cleaning sheet is in the printer.
- Clean the head only when necessary. If you clean the head too often, it may cause a malfunction.

Type of paper

- Use only paper specified for this printer. The use of other paper may result in reduced printer performance and poor print quality.
- The following types of paper are available.
 - UPP-210SE (Normal)
 - UPP-210HD (High density)
 - UPT-210BL (Thermal film)
- Before making a printout, make sure that the paper is suitable to your printer and set the paper type corresponding to your paper on the PAPER TYPE sub menu of the PICTURE main menu. (See page 76.)

Type of paper	Paper
TYPE 2	UPP-210SE/210HD
TYPE 3	UPT-210BL

Storing paper

- Store unused or printed paper or film in a cool, dark place (below 30°C or 86°F). We recommend that you store printed paper or film in a polypropylene pouch in the photo album.
- Do not store unused or printed paper or film in hot or humid place.
- Do not leave unused or printed paper or film in direct sunlight or other bright places for extended periods.
- Do not allow any volatile organic solvent or vinyl chloride to touch the printed paper or film. Alcohol, plastic tape or film will cause the printout to fade.
- To attach the printed paper to another piece of paper, use double-sided adhesive tape, or water-based or solid glue. (UPP-210SE/210HD only)
- Do not stack printed paper or film on or under a diazo copy sheet. The printout may become blackened.

Specifications

Thermal head

Thin-film thermal head (with built-in drive IC) 1280 dots

Gradation

256

Picture elements

EIA: 1280 × 506 dots

CCIR: 1280 × 610 dots

Print size (at factory setting)

STANDARD mode

EIA: 187 × 140 mm

CCIR: 187 × 138 mm

SIDE mode

EIA: 249 × 188 mm

CCIR: 249 × 186 mm

Printing speed

EIA: About 10 seconds/screen (aspect ratio 4:3)

CCIR: About 12 seconds/screen (aspect ratio 4:3)

Picture memory

2048 × 2048 × 8 bits

Input/output connectors

VIDEO IN (BNC)

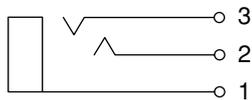
- EIA or CCIR Composite video signals
1.0 Vp-p, 75 ohms/high-impedance switching (EIA/CCIR automatically discriminated)

- Hi-scan signal (31.5 kHz)

VIDEO OUT (BNC)

EIA or CCIR Composite video signals
1.0 Vp-p, 75 ohms, loop-through

REMOTE (stereo minijack)



1 GND

2 PRINT SIGNAL (TTL)

When the LOW pulse over 100 msec is input, printing starts.

3 PRINT BUSY (TTL)

Goes HIGH during printing.

Power requirements and consumption

120 V AC, 50/60 Hz, 2.4 A

220 to 240 V AC, 50/60 Hz, 1.3 A

Operating temperature

5°C to 35°C (41°F to 95°F)

Operating humidity

20 % to 80 % (non condensation allowed)

Storage and transport temperature

-20°C to 60°C (-4°F to 140°F)

Storage and transport humidity

20 % to 90 % (non condensation allowed)

Dimensions

Approx. 316 × 132 × 305 mm (w/h/d)
(12½ × 5¼ × 12⅛ inches)

Mass

Approx. 8 kg (17 lb 10 oz), Main unit only

Protection against electric shock:

Class I

Protection against harmful ingress of water:

Ordinary

Degree of safety in the presence of flammable anesthetics or oxygen:

Not suitable for use in the presence of flammable anesthetics or oxygen

Mode of operation:

Continuous

Supplied accessories

Paper roll (UPP-210HD) (1)

BNC - BNC connecting cable (1)

AC power cord (1)

Head cleaning sheet (1)

Instructions for Use (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Troubleshooting

The following troubleshooting checks will help you correct the most common problems you may encounter with your printer. Before proceeding with these trouble check, first check that the power cord is firmly connected. should the problem persist, unplug the printer and contact your Sony dealer or local authorized Sony service facility.

Symptom	Cause/remedy
White specks on first few printouts.	When printing with a newly inserted roll of paper, dust on the surface of the paper may cause white specks on the printouts. → Feed the paper by pressing the FEED button until clean paper appears, then cut by pressing the CUT button. (page 60)
Printing does not start when you press the PRINT or COPY button.	<ul style="list-style-type: none"> • Paper does not feed. <ul style="list-style-type: none"> → Is the paper slack? → Is the power turned on? → Are all connections correct? (page 73) → If the unit is in the multi picture mode, press the COPY button for printing. (page 67) • When the alarm buzzer sounds: <ul style="list-style-type: none"> → Has the thermal head overheated? (page 100) → Is the signal of the picture input? → Is the paper loaded correctly? (page 58) • Paper feeds, but printing does not start. <ul style="list-style-type: none"> → Is the paper loaded with the thermo-sensitive side up? (page 59)
Black borders or missing portions around the printout.	This may result according to the video signal input to the printer. → Adjust the printout size. (page 88)
Paper jam	<ul style="list-style-type: none"> • Open the door panel by pressing the OPEN/CLOSE button, then slowly pull out the jammed paper and remove it. • There is condensation within the unit. <ul style="list-style-type: none"> → Moving the unit suddenly from a cold place to a warm place often results in condensation forming. In the event of condensation forming, remove the paper, turn off the power and leave the unit for about one to two hours.
Printout is dirty.	The thermal head is dirty. → Clean the thermal head with the supplied head cleaning sheet. (page 95)
Horizontal stripes appear on the printouts when the UPT-210BL is used.	Did you clean the thermal head after changing paper on the UPT-210BL? → Clean the thermal head using the supplied cleaning sheet. (page 95)
Vertical stripes appear and printout density becomes low when the UPT-210BL is used.	Do you use the UPT-210BL for a long time? → Clean the thermal head using the supplied cleaning sheet. (page 95)
The printer stops printing when it prints continuously black images.	This is likely to occur if the printer prints continuously 15 or more dark pictures. In such a case, the buzzer sounds. This is because there is a protective circuit that guards against heat buildup of the thermal head. Stop printing for a while.
White lines or small letters on the screen are not printed clearly.	Is TRAP FILTER of the TRAP FILTER sub menu set to ON when the input signal is a black and white signal? (page 85)
Small squares appear over the whole screen.	Is TRAP FILTER of the TRAP FILTER sub menu set to OFF when the input signal is a color signal? (page 85)
The printout is too dark or too light.	<ul style="list-style-type: none"> • Is the 75 ohm sub menu set correctly? (page 86) • is PAPER TYPE of the PAPER TYPE sub menu set correctly? (page 76) • Is GAMMA CURVE of the GAMMA CURVE sub menu set correctly? (page 76)
The printout seems stretched.	Is ASPECT of the ASPECT sub menu set to 1:1? → Set to 4:3. (page 81)

Error Messages

If a problem occurs, an error message stating the problem appears in the printer window display. This section lists error messages together with their possible causes and remedies. Note the messages and act accordingly.

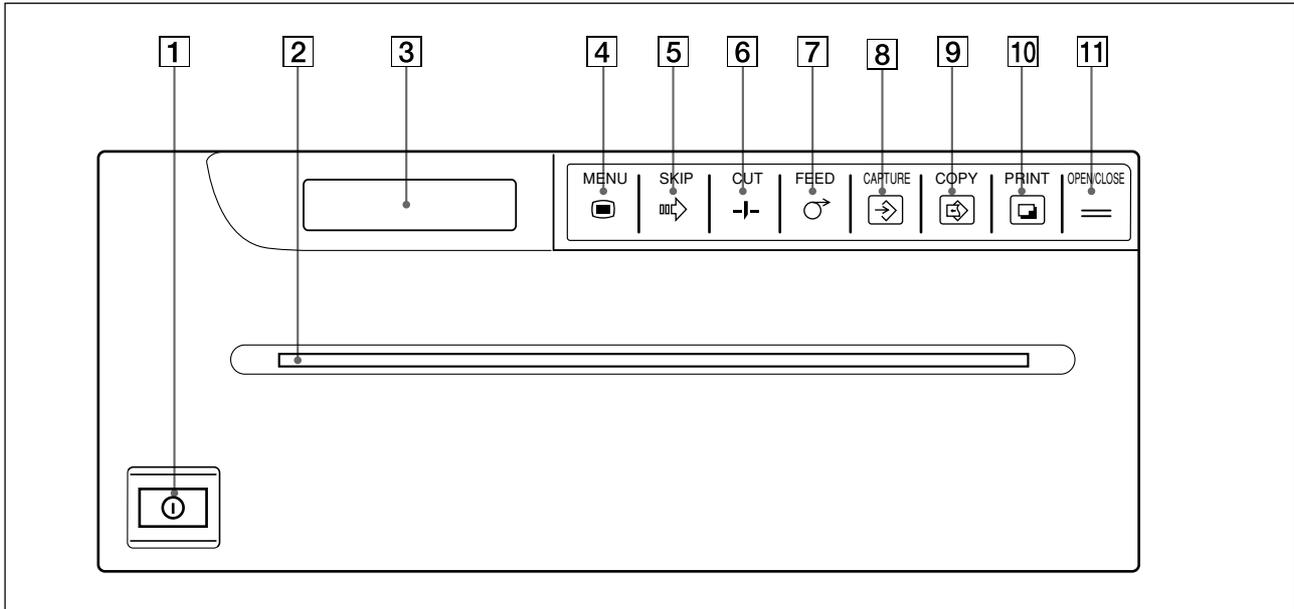
Error message	Possible cause and remedies
MOTOR TROUBLE	Motor trouble has occurred. → Contact your Sony service facility or Sony dealer.
SENSOR TROUBLE	Sensor trouble has occurred. → Contact your Sony service facility or Sony dealer.
CHECK PAPER	The paper roll has been exhausted. Or the paper is not loaded correctly. → Load the paper correctly. (page 58)
NO INPUT	The printer is not receiving an input signal. → Check that the connections between signal source equipment and the printer are secure. (page 73) → Check whether the video equipment is outputting a video signal in playback mode.
PLEASE WAIT	Please wait a little while.
PLEASE WAIT HEAD IN COOLING	The thermal head has overheated. → Leave the printer until the head cools down and this message disappears.
DOOR OPEN	The door panel is open. → Close the door panel.
INPUT MISMATCH	A different signal ¹⁾ is input. → Check the input signal.
OVER SPEC	The signal of the horizontal scanning frequency and the number of lines over the specified values is input. → Check the input signal.
NO IMAGE	The COPY button is pressed when no image is captured. Press the PRINT button to capture the image in the single picture mode. (page 61) Press the CAPTURE button to capture the image in the multi picture mode. (page 64)

- 1) The different signal has two kinds of meanings.
One — the signal is different from the currently selected signal. For example, when the settings of LOAD 1 are loaded, the signal specification saved in LOAD 1 is different from the previous signal.
The other meaning is when the signal whose horizontal scanning frequency and the number of lines are different from those of the current signal is input, with AUTO SCAN set to OFF.

Location and Function of Parts and Controls

For details, refer to the pages indicated in parentheses.

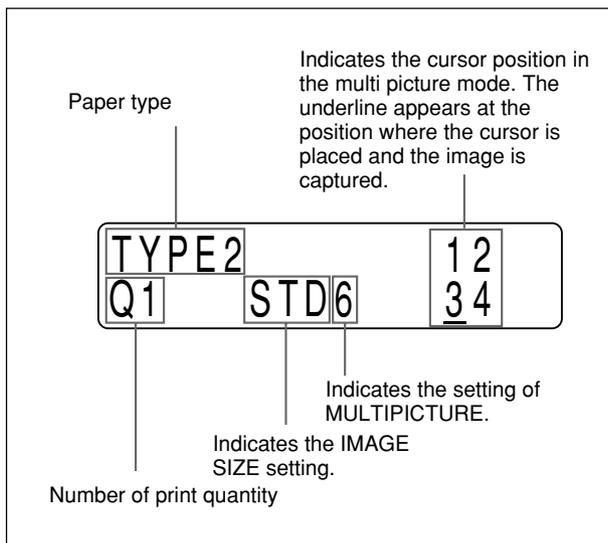
Front



1 **Ⓞ Power ON/OFF switch (58, 61, 95)**
Turns the power on.

2 **Paper outlet (59, 96)**

3 **Printer window display**
Displays the printer condition in the regular print mode.
Displays the menu in menu operation mode.
If an error occurs, a corresponding error message is displayed.



4 **☐ MENU button (64, 69, 71, 74, 75)**
Used for menu operation. By pressing the MENU button, the door panel opens slightly and the sub panel appears. Also, press the MENU button to return to the main menu from the sub menus.

5 **⏪ SKIP button (67)**
Press to move the cursor to the desired position in the multi picture mode.

6 **⏸ CUT button (60, 62, 68, 71)**
Press to cut the paper. Pressing this button during printing results in stopping the printing.

7 **⏩ FEED button (60, 62, 68, 72)**
Press to feed the paper. The paper is fed as long as the FEED button is held down. Pressing this button during printing results in stopping the printing.

8 **📷 CAPTURE button (67)**
Press to capture the images in memory in the multi picture mode. The button is not activated in the single picture mode.

Location and Function of Parts and Controls (Continued)

9  **COPY button (62, 67, 68)**

Press to print another copy of the previous printout in the single picture mode.
Press to print images stored in memory in the multi picture mode.

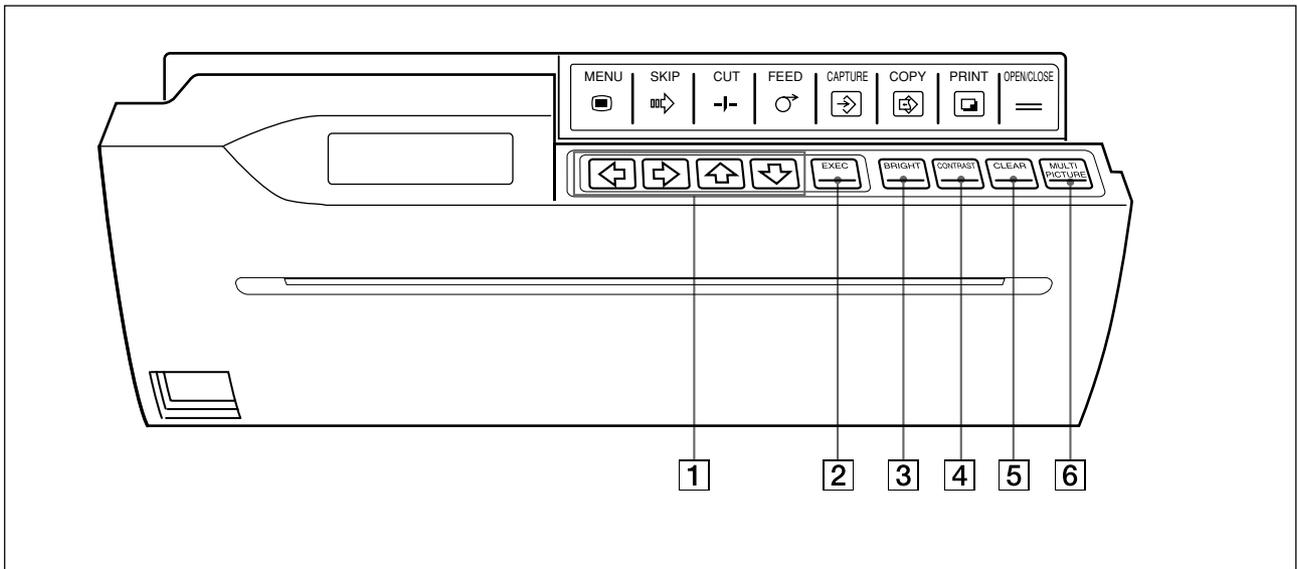
10  **PRINT button (62)**

Press to capture the image currently displayed on the video monitor and then start printing in the single picture mode. This button is not activated in multi picture mode

11 **OPEN/CLOSE button (58, 60, 62, 68, 95, 96)**

Press to open or close the front door. Also, press to interrupt printing.

Sub Panel



1 **Cursor keys (64, 69, 71, 74, 75)**

Used for menu operation.

2 **EXEC button (69, 74, 84, 86, 87, 92, 93)**

Press to execute settings on the sub menus.

3 **BRIGHT button (63, 68, 78)**

Press to display the BRIGHTNESS sub menu.

4 **CONTRAST button (63, 68, 78)**

Press to display the CONTRAST sub menu.

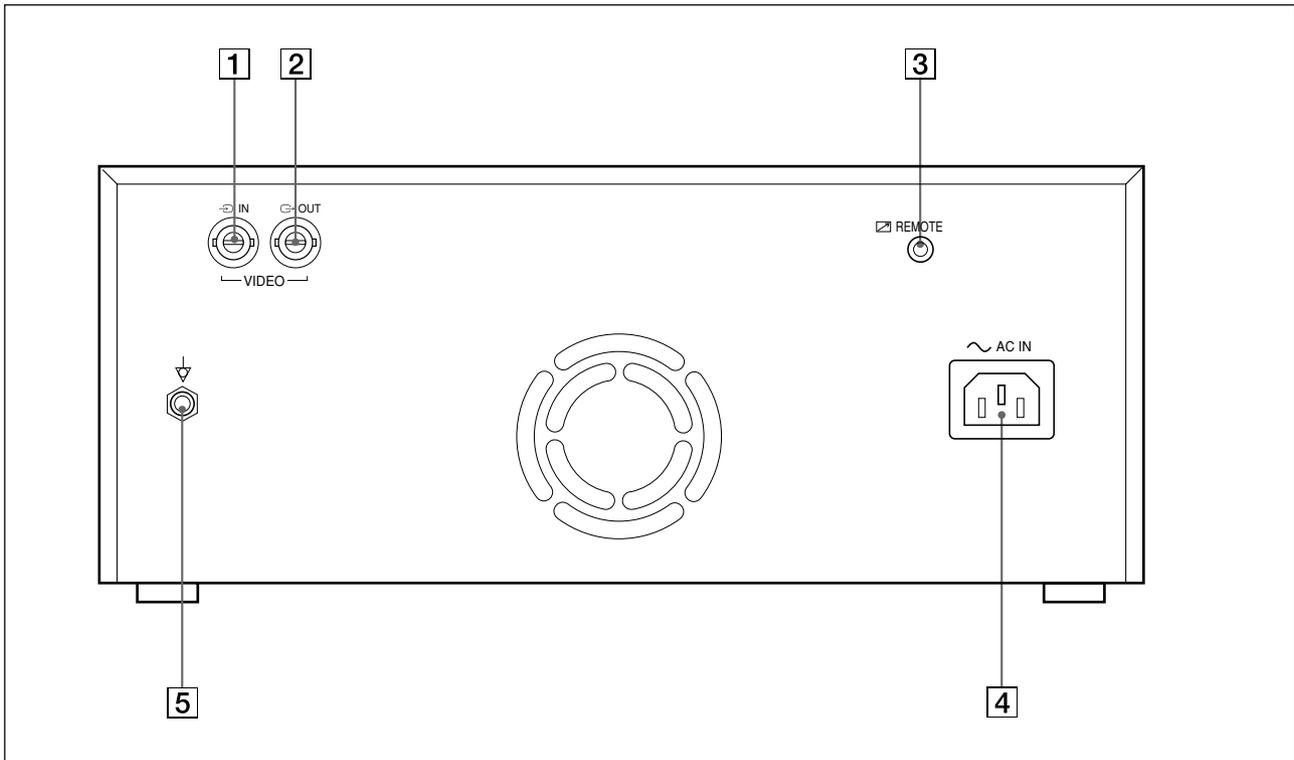
5 **CLEAR button (69, 86)**

Press to display the CLEAR sub menu in the multi picture mode.

6 **MULTI PICTURE button (65, 81)**

Press to display the MULTIPICTURE sub menu.

Back



1 → **VIDEO IN (input) connector (BNC type) (73)**

Connect to the video output connector of the video equipment.
Refer to “Important safeguards/notice for use in the medical environments” on page 54.

2 ↶ **VIDEO OUT (output) connector (BNC type) (73)**

Connect to the video input connector of the video monitor. The signal which is input to the VIDEO IN connector is output (through signal).
Refer to “Important safeguards/notice for use in the medical environments” on page 54.

3 ☑ **REMOTE connector (73, 98)**

Connect the optional RM-91 remote commander or the optional FS-20 foot switch for controlling print operation from a distance.

4 ~ **AC IN (AC power input) connector (73)**

Connect to a wall outlet using the supplied AC power cord.

5 ∇ **Equipotential terminal (73)**

Used to connect to the equipotential plug to bring the various parts of a system to the same potential.
Refer to “Important safeguards/notice for use in the medical environments” on page 54.

AVERTISSEMENT

Pour prévenir tout risque d'incendie ou d'électrocution, garder cet appareil à l'abri de la pluie et de l'humidité.

Pour prévenir tout risque d'électrocution, ne pas ouvrir le boîtier. Confier l'entretien de cet appareil exclusivement à un personnel qualifié.

Symbole

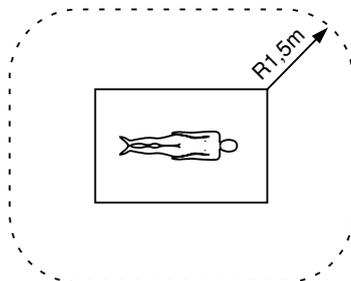


Ce symbole indique la borne équipotentielle qui ramène les différentes parties d'un système à la même tension.

Instructions de sécurité importantes en vue d'une utilisation dans un environnement médical

1. Tous les équipements raccordés à cet appareil doivent être agréés suivant les normes IEC601-1, IEC950, IEC65 ou les autres normes IEC/ISO applicables à ces équipements.
2. Si cet appareil est utilisé conjointement avec d'autres équipements à proximité d'un patient*, ces équipements doivent être alimentés par un transformateur d'isolement ou raccordés à la mise à la terre du système par une borne de terre de protection sauf s'ils sont agréés suivant la norme IEC601-1.

* Proximité d'un patient



3. Dans le cas d'une connexion à d'autres équipements, le courant de fuite peut augmenter.
4. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des radiofréquences. S'il n'est pas installé et utilisé conformément au mode d'emploi, il peut provoquer des interférences avec d'autres appareils. Si cet appareil génère des interférences (ce que l'on peut facilement contrôler en débranchant le cordon d'alimentation de l'appareil), appliquez l'une des mesures suivantes : Installez cet appareil à un autre endroit en tenant compte de l'autre équipement. Branchez cet appareil et l'autre équipement sur des circuits d'alimentation différents. Consultez votre revendeur.

Pour les utilisateurs au Canada

Cet appareil a été homologué conformément à la norme CSA C22.2 No.601.1.

Avertissement sur le connecteur d'alimentation pour usage médical

Prière d'utiliser le code d'alimentation électrique suivant. Avec des connecteurs (fiche ou fiche femelle) et des types de câbles différents de ceux indiqués dans ce tableau, utiliser le câble d'alimentation électrique agréé pour votre secteur.

	Etats-Unis	Canada
Type de fiche	CLASSE HOPITAL*	CLASSE HOPITAL*
Fiche femelle	E62405, E35708	LR53182, LL022442, LL088408
Type de câble	E159216, E35496 Min.Type SJT Min. 18AWG	LL112007-1, LL20262, LL32121, LL84494 Min. Type SJT MIN.18AWG
Intensité nominale du câble minimale	10A/125V	10A/125V
Agréation de sécurité	UL Listed	CSA

*Remarque: La fiabilité de la mise à la terre n'est réalisable que si l'équipement est branché sur une prise de courant équivalente identifiée "Hôpital uniquement" ou "Classe hôpital".

Table des matières

Introduction	A propos de ce mode d'emploi 106
	Aperçu 107

Fonctionnement	Chargement du papier 108
	Réalisation d'impressions 111
	Impression d'une image sur une page - Mode d'image simple 111
	Impression de plusieurs images sur une page - Mode d'images multiples 114
	Réalisation de variations d'impression 120
	Découpe manuelle du papier 121

Connexion et réglage	Connexion 123
	Réglage de l'imprimante 124
	Utilisation des menus 124
	Menu PICTURE 126
	Menu LAYOUT 129
	Menu PRINTER 133
	Réglage de la taille de l'imprimé 138
	Sauvegarde des réglages effectués dans les menus 142

Divers	Précautions 144
	Entretien 145
	Papier 147
	Spécifications 148
	Guide de dépannage 149
	Messages d'erreur 150
	Emplacement et fonction des pièces et commandes 151
	Avant 151
Panneau secondaire 152	
Arrière 153	

A propos de ce mode d'emploi

Ce manuel se compose de quatre chapitres. La section suivante présente la structure du mode d'emploi.

Introduction

Description des fonctions et de la configuration système de cette imprimante graphique vidéo noir et blanc.

Fonctionnement

Description de la procédure d'impression proprement dite après **que tous les raccordements et réglages ont été effectués** conformément aux instructions du chapitre suivant. Ce chapitre vous explique comment réaliser les différents types d'impressions.

Connexion et réglage

Description des raccordements et des réglages au moyen des menus affichés sur le moniteur vidéo et sur la fenêtre d'affichage de l'imprimante. Lorsque tous les raccordements et réglages auront été effectués, il ne sera plus nécessaire de recommencer ces opérations durant les opérations d'impression normales. Ces opérations doivent cependant à nouveau être exécutées après une réinstallation ou si la qualité de l'image se dégrade ou encore si un réglage s'avère nécessaire à la suite d'un changement de périphérique.

Divers

Remarques concernant les précautions à prendre dans le cadre de l'utilisation de l'imprimante, les listes d'erreurs, les avertissements et leur traitement ainsi que le guide de dépannage. Cette section fournit également des informations sur l'emplacement et la fonction des composants et des commandes ainsi que sur les messages et les écrans de menu servant à commander l'imprimante.

Conventions utilisées

Renvois au texte

Vous rencontrerez tout au long de ce mode d'emploi une série de renvois à d'autres chapitres ou sections qui comportent des informations en rapport avec le sujet traité.

Remarque importante

Lisez attentivement les sections précédées de la mention **Remarque**. Elles portent sur divers points importants dont vous devez tenir compte pour exploiter correctement cette imprimante et éviter tout risque de dysfonctionnement.

L'UP-980/980CE est une imprimante graphique vidéo noir et blanc qui imprime des images à partir d'appareils vidéo. Des images de grand format peuvent être imprimées rapidement et aisément grâce aux caractéristiques suivantes:

Qualité d'impression claire et stable

- 256 niveaux de noir et blanc
- Imprimés stables grâce à la technologie de compensation de température

Nombreuses impressions

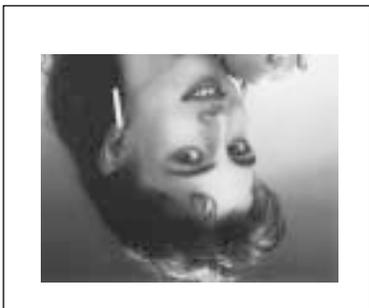
Mode d'image simple



Mode d'images multiples



Mode renversé



Mode de côté



En plus des variations ci-dessus, vous pouvez réaliser une variété d'impressions en modifiant les options de menu de l'imprimante.

Possibilité de balayage multiple

- Vous pouvez utiliser le signal vidéo composite couleur (compatible NTSC/PAL), le signal vidéo noir et blanc (compatible EIA/CCIR) et le signal de balayage élevé 31,5 kHz (fréquence de balayage horizontal) comme signal d'entrée.
- Dans le mode de balayage automatique, l'imprimante définit automatiquement la zone d'impression en fonction du type de signal entré.

Sauvegarde/chargement des spécifications de l'imprimante

Vous pouvez mémoriser trois types de réglages effectués avec les menus et charger l'un d'entre eux. L'imprimante fonctionne sur base des réglages chargés.

Fonction de coupe automatique

Elle coupe automatiquement le papier lorsque l'impression est terminée.

Divers types de papier

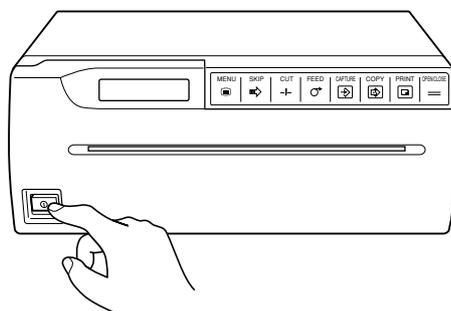
- Le papier d'impression haute densité UPP-210HD vous permet d'effectuer des impressions haute densité.
- Le film UPT-210BL bleu transparent vous permet d'imprimer des images sur un film transparent.

Chargement du papier

Remarques

- Ne pas plier le papier et ne pas frotter ni toucher la surface d'impression. La présence de poussière sur la surface d'impression provoque une baisse de la qualité d'impression.
- Utilisez uniquement du papier destiné exclusivement à la série UP-980 (page 147).
- Sélectionnez le type de papier dans le sous-menu PAPER TYPE du menu principal PICTURE (page 126)

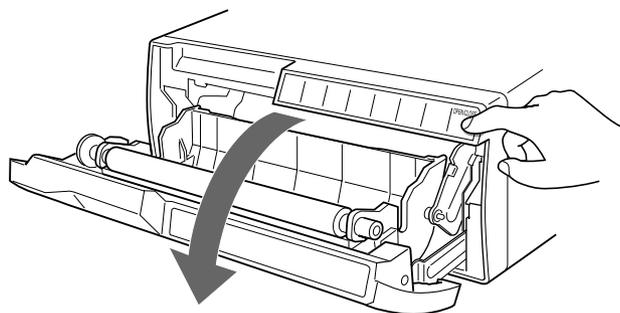
- 1 Appuyez sur l'interrupteur ON/OFF pour mettre l'imprimante sous tension.



Le message suivant apparaît dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante.

UP-980
BY SONY

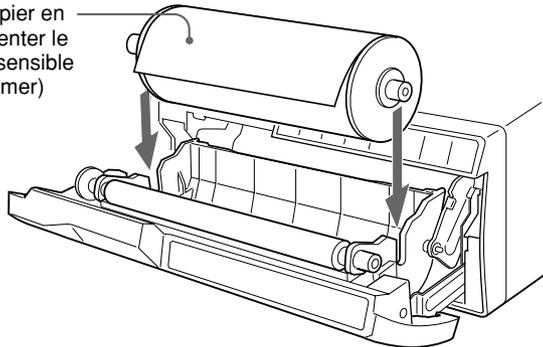
- 2 Appuyez sur la touche OPEN/CLOSE pour ouvrir le clapet.



3 Placez le rouleau de papier dans l'imprimante.

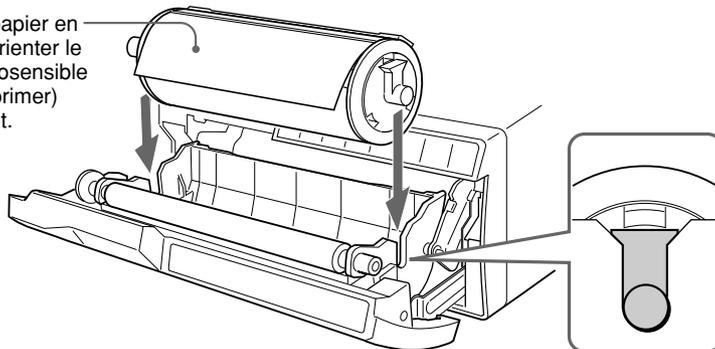
En cas d'utilisation du UPP-210SE/210HD:

Placez le papier en veillant à orienter le côté thermosensible (côté à imprimer) vers le haut.



En cas d'utilisation du UPT-210BL:

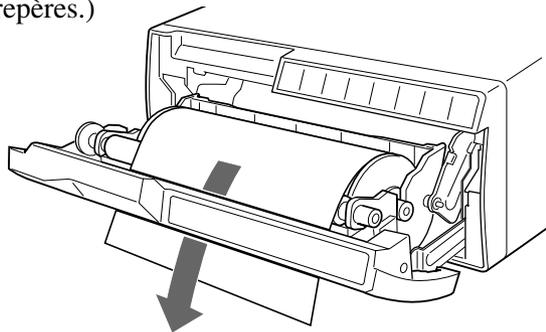
Placez le papier en veillant à orienter le côté thermosensible (côté à imprimer) vers le haut.



4 Introduisez l'extrémité du papier dans la fente d'insertion du papier et déroulez le papier à la main jusqu'à ce que son extrémité ressorte par la fente de sortie du papier.

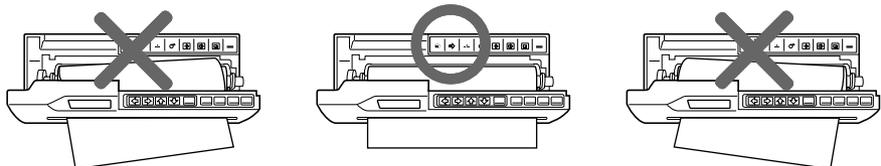
Remarque

Afin d'éviter tout problème de bouchage, faire bien attention à correctement insérer la feuille de papier, au centre de l'entrée "chargement manuel" (juste entre les deux repères.)



Remarque

Veillez à éliminer le mou dans le rouleau lorsque vous déroulez le papier ou le film.



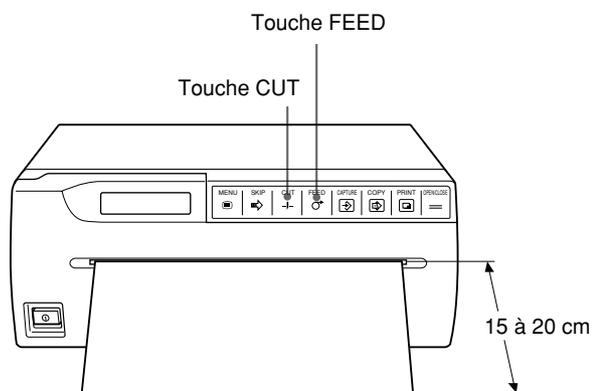
à suivre →

Chargement du papier (suite)

- 5** Appuyez sur la touche OPEN/CLOSE pour refermer le clapet.
Vous pouvez également refermer le clapet en le poussant de la main.

Remarques

- Maintenez la touche FEED enfoncée jusqu'à ce que les premiers 15 à 20 cm de papier soient alimentés et appuyez sur la touche CUT pour couper le papier.
- Si vous utilisez l'UPT-210BL après avoir utilisé l'UPP-210SE/HD, n'oubliez pas de nettoyer la tête thermique. Sinon, des bandes horizontales peuvent apparaître sur les imprimés.



Réalisation d'impressions

Cette section explique l'opération d'impression fondamentale en mode de balayage automatique. Dans le mode de balayage automatique, l'imprimante définit automatiquement la zone d'impression en fonction du type de signal entré. Par conséquent, les meilleurs résultats possibles s'obtiennent simplement en appuyant sur la touche PRINT ou COPY.

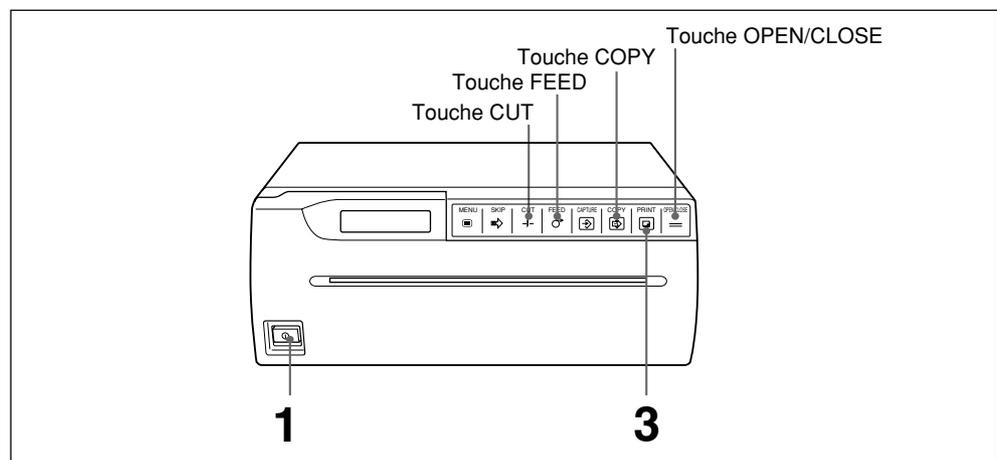
L'impression présente les deux modes d'impression suivants:

- Mode d'image simple
Une image de taille maximale est imprimée sur une seule page.
- Mode d'images multiples
Des images multiples réduites sont imprimées sur une page.

Impression d'une image sur une page - Mode d'image simple

Avant d'imprimer une image complète sur une page

- Les connexions sont-elles bien effectuées? (page 123)
- Le mode de balayage automatique est-il réglé sur ON? (page 137)
- Le mode de coupure automatique est-il réglé sur ON? (page 136)
Vous pouvez définir la quantité de papier désirée à insérer. (page 130)
- Le rouleau de papier est-il introduit correctement? (page 108)
- Le type de papier est-il réglé correctement? (page 126)
- L'imprimante est-elle définie pour saisir une image en mémoire (mode d'image simple)? (page 131)



- 1** Appuyez sur l'interrupteur ON/OFF pour mettre l'imprimante sous tension. Toutes les touches du clapet s'allument, sauf la touche CAPTURE.
- 2** Démarrez la source vidéo.
Cette opération s'effectue à l'aide des commandes de l'appareil vidéo agissant comme source.

- 3** Lorsque l'image que vous désirez imprimer se trouve sur le moniteur vidéo, appuyez sur la touche PRINT.
L'image affichée dès que vous appuyez sur la touche PRINT est capturée en mémoire et s'imprime immédiatement.



PRINTING
Q1

Remarques

- En mode d'arrêt sur image, la touche CAPTURE est désactivée.
- En mode de coupe automatique, retirez le papier dès que l'impression est terminée. Si le papier coupé recouvre la sortie de papier, il se peut qu'un bourrage papier se produise.

Réalisation de copies multiples d'imprimés identiques

Vous pouvez réaliser jusqu'à 10 copies d'imprimés identiques.

Réglez le nombre désiré de copies dans le sous-menu PRINT QTY du menu principal PRINTER. (page 133)

L'imprimante réalise le nombre défini d'impressions identiques sans discontinuer lorsque la touche PRINT est enfoncée.

Nouvelle copie de la dernière impression

L'image du dernier tirage est conservée dans la mémoire de l'imprimante jusqu'à ce que vous appuyiez à nouveau sur la touche PRINT ou que vous mettiez l'imprimante hors tension.

Vous pouvez réaliser autant de tirages de cette image que vous le voulez en appuyant sur la touche COPY.

Si vous avez besoin de plusieurs copies, définissez-en le nombre dans le sous-menu PRINT QTY et appuyez sur la touche COPY.

Pour arrêter l'impression à mi-chemin

Appuyez sur l'une des touches FEED, CUT ou OPEN/CLOSE pendant l'impression ou la copie. L'imprimante arrête l'impression.

Pour arrêter l'impression et imprimer une autre image affichée sur le moniteur vidéo

Pour ce faire, INTERRUPT du sous-menu INTERRUPT du menu principal PRINTER doit être réglé sur ON (page 134).

Appuyez sur la touche PRINT pendant l'impression ou la copie. L'imprimante arrête l'impression, saisit l'image dès l'instant où vous appuyez sur la touche PRINT et entame l'impression.

Remarque

Si vous appuyez sur la touche COPY dès la mise sous tension de l'imprimante, l'avertisseur sonore retentira pour signaler que la mémoire est vide.

Si l'image imprimée est trouble

Une image rapide peut être floue à l'impression. Dans ce cas, remplacez MEMORY par FIELD dans le sous-menu MEMORY du menu principal PICTURE. (Voir page 127)

Si la luminosité et/ou le contraste des impressions sont insatisfaisants

Vous pouvez ajuster la luminosité et le contraste des imprimés à l'aide des sous-menus BRIGHTNESS et CONTRAST.

En appuyant sur le bouton BRIGHT du panneau secondaire, vous accédez aisément au sous-menu BRIGHTNESS. (Voir page 128)

En appuyant sur le bouton CONTRAST du panneau secondaire, vous accédez aisément au sous-menu CONTRAST. (Voir page 128)

Commande à distance de l'imprimante

En mode d'image simple, vous pouvez commander l'imprimante à distance à l'aide de la télécommande RM-91 ou du commutateur au pied FS-20.

La touche de la télécommande ou les fonctions du commutateur au pied sont exactement identiques à la touche PRINT.

En appuyant sur l'interrupteur de la télécommande ou du commutateur au pied, l'image est saisie en mémoire et imprimée immédiatement.

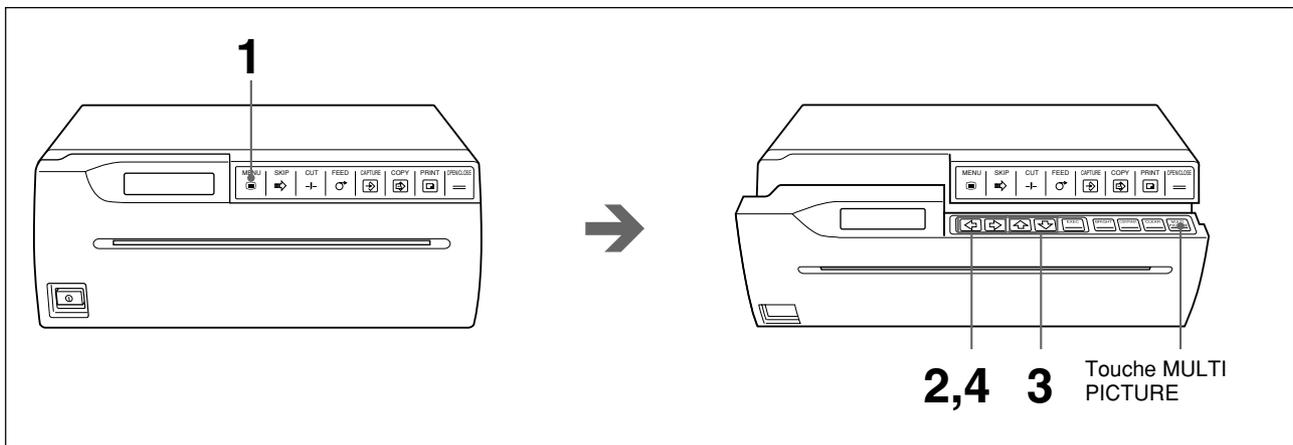
Lorsque INTERRUPT est réglé sur ON dans le sous-menu INTERRUPT du menu principal PRINTER (voir page 134), en appuyant sur l'interrupteur de la télécommande ou du commutateur au pied en cours d'impression, l'imprimante arrête l'impression, saisit l'image affichée lorsque vous avez appuyé sur l'interrupteur et lance l'impression.

Impression de plusieurs images sur une page - Mode d'images multiples

Dans le mode d'images multiples, 2, 4 ou 6 images réduites sont imprimées sur une seule page.

Sélection du nombre d'images à saisir en mémoire

Le nombre d'images imprimés sur une page dépend du nombre d'images défini dans le sous-menu MULTI PICTURE.



- 1** Appuyez sur la touche MENU.
Le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît.
L'écran principal apparaît dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante.

```
MENU  
*PICTURE / LAY / PRT
```

- 2** Faites apparaître le menu LAYOUT en appuyant sur la touche \leftarrow ou \rightarrow .

```
MENU  
PIC / *LAYOUT / PRT
```

- 3** Faites apparaître le sous-menu MULTI PICTURE en appuyant sur la touche \uparrow ou \downarrow .

```
MULTIPICTURE  
*1 / 2 / 4 / 6
```

- 4** Sélectionnez le nombre désiré d'images réduites à imprimer sur une seule page en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.

Nombre affiché	Nombre d'images réduites
1	1 (taille maximale)
2	2 (deux images en réduction)
4	4 (quatre images en réduction)
6	6 (six images en réduction)

Pour revenir à la fenêtre d'affichage normale

Appuyez sur la touche MENU pour revenir au menu principal. Ensuite, appuyez de nouveau sur la touche MENU. Le clapet se referme et la fenêtre d'affichage de l'imprimante revient à l'affichage normal.

Ou appuyez sur la touche OPEN/CLOSE. Le clapet se referme et la fenêtre d'affichage de l'imprimante revient à l'affichage normal.

Remarque

Lorsque l'imprimante passe en mode d'images multiples, la touche PRINT s'éteint et la touche CAPTURE s'allume.

Pour accéder directement au sous-menu MULTI PICTURE

A l'étape 1, le clapet partiellement et le sous-panneau apparaît. Appuyez sur la touche MULTI PICTURE du panneau secondaire. Le sous-menu MULTI PICTURE apparaît.

A propos des couleurs des bordures entre les images

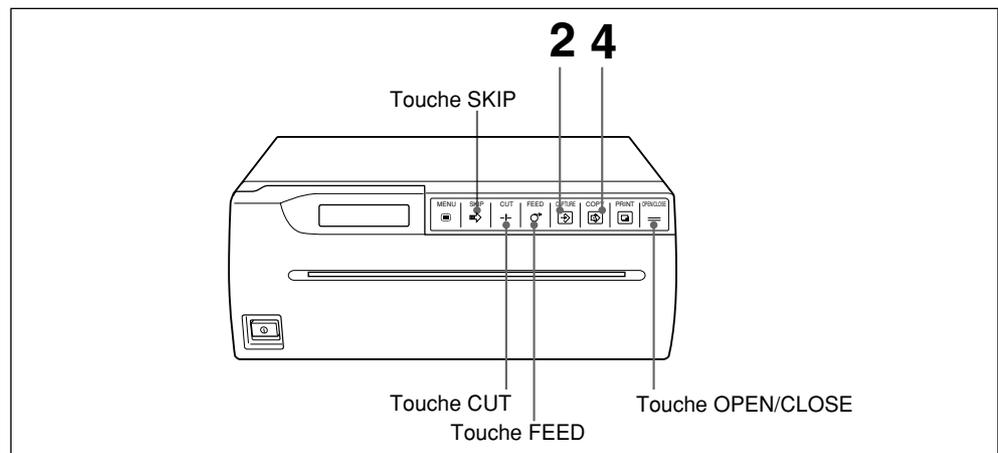
Vous pouvez régler la couleur des bordures en blanc ou en noir. (page 130)

Réalisation d'impressions (suite)

Impression d'images multiples sur une seule page

Avant d'imprimer à la taille maximale

- Les connexions sont-elles bien effectuées? (page 123)
- Le mode de balayage automatique est-il réglé sur ON? (page 137)
- Le mode de coupure automatique est-il réglé sur ON? (page 136)
Vous pouvez définir la quantité de papier désirée à insérer. (page 130)
- Le rouleau de papier est-il introduit correctement? (page 128)
- Le type de papier est-il réglé correctement? (page 126)
- L'imprimante est-elle réglée pour saisir des images multiples en réduction en mémoire (mode d'images multiples)? (page 114)



1 Lancez la source vidéo.

Cette opération s'effectue à l'aide des commandes de l'appareil vidéo agissant comme source.

L'illustration suivante s'affiche sur la fenêtre d'affichage de l'imprimante.

Réglage de IMAGE SIZE
(Dans ce cas, le mode
STANDARD sera sélectionné)

Soulignement: Indique l'endroit où est
positionné le curseur. Une nouvelle image
sera saisie à cette position.



Type de mode d'imprimante multi-
images (dans ce cas, mode
permettant de réaliser une
impression avec six images en
réduction)

Indique que trois est la page
suivante.

Lorsque SIDE de IMAGE SIZE est sélectionné, la fenêtre d'affichage de l'imprimante est comme suit.



2 Lorsque l'image que vous désirez imprimer se trouve sur le moniteur vidéo, appuyez sur la touche CAPTURE.

L'image a été mémorisée à la position à laquelle le curseur a été placé à l'étape 1. Le curseur se déplace sur la position suivante.

3 Répétez l'étape 2 jusqu'à ce que vous ayez saisi toutes les images.

Pour remplacer une image saisie

Exemple: pour changer l'image mémorisée en troisième position lorsque quatre images en réduction ont été saisies.

- ① Déplacez le curseur en troisième position à l'aide de la touche SKIP.



Déplacez le curseur jusqu'en position.

- ② Appuyez sur la touche CAPTURE dès que l'image que vous désirez imprimer apparaît.
L'image mémorisée précédemment est remplacée par la nouvelle image saisie.

4 Appuyez sur la touche COPY. Toutes les images saisies en mémoire sont imprimées sur une page.

Remarques

- En mode d'images multiples, la touche PRINT n'est pas activée.
- En mode de coupe automatique, retirez le papier immédiatement après l'impression. Si le papier coupé recouvre la sortie du papier, il se peut qu'il y ait un bourrage papier.

Démarrage automatique de l'impression dès que toutes les images sont saisies en mémoire

Vous pouvez réaliser une impression sans appuyer sur la touche COPY. Pour ce faire, mettez AUTO PRINT sur ON dans le sous-menu AUTO-PRINT du menu principal PRINTER. (Voir page 137)

Réalisation de copies multiples d'imprimés identiques

Vous pouvez réaliser jusqu'à 10 copies d'imprimés identiques. Définissez le nombre désiré de copies dans le sous-menu PRINT QTY du menu principal PRINTER. (page 133)

Nouvelle copie de la dernière impression

Vous pouvez réaliser autant de tirages que vous voulez de ces images en réduction en appuyant sur la touche COPY.

L'imprimante réalise le nombre de tirages identiques (sélectionné dans le menu PRINT QTY) lorsque vous appuyez sur la touche COPY.

Pour arrêter l'impression à mi-chemin

Appuyez sur l'une des touches FEED, CUT ou OPEN/CLOSE pendant l'impression ou la copie. L'imprimante arrête l'impression.

Remarque

Si vous appuyez sur la touche COPY dès la mise sous tension de l'imprimante, l'avertisseur sonore retentira pour signaler que la mémoire est vide.

Pour arrêter l'impression et saisir une autre image affichée sur le moniteur vidéo

Pour ce faire, INTERRUPT du sous-menu INTERRUPT du menu principal PRINTER doit être mis sur ON. (page 134)

Appuyez sur la touche CAPTURE pendant l'impression ou la copie. L'imprimante arrête l'impression, saisit l'image dès l'instant où vous appuyez sur la touche CAPTURE à l'endroit où se trouve le curseur. Appuyez de nouveau sur la touche COPY pour effectuer une impression.

Si l'image imprimée est trouble

Une image rapide peut être floue à l'impression. Dans ce cas, changez MEMORY par FIELD dans le sous-menu MEMORY du menu principal PICTURE. (page 127)

Si la luminosité et/ou le contraste des impressions sont insatisfaisants

Vous pouvez ajuster la luminosité et le contraste des imprimés à l'aide des sous-menus BRIGHTNESS et CONTRAST.

En appuyant sur le bouton BRIGHT du panneau secondaire, vous accédez aisément au sous-menu BRIGHTNESS. (page 128)

En appuyant sur le bouton CONTRAST du panneau secondaire, vous accédez aisément au sous-menu CONTRAST. (page 128)

Commande à distance de l'imprimante

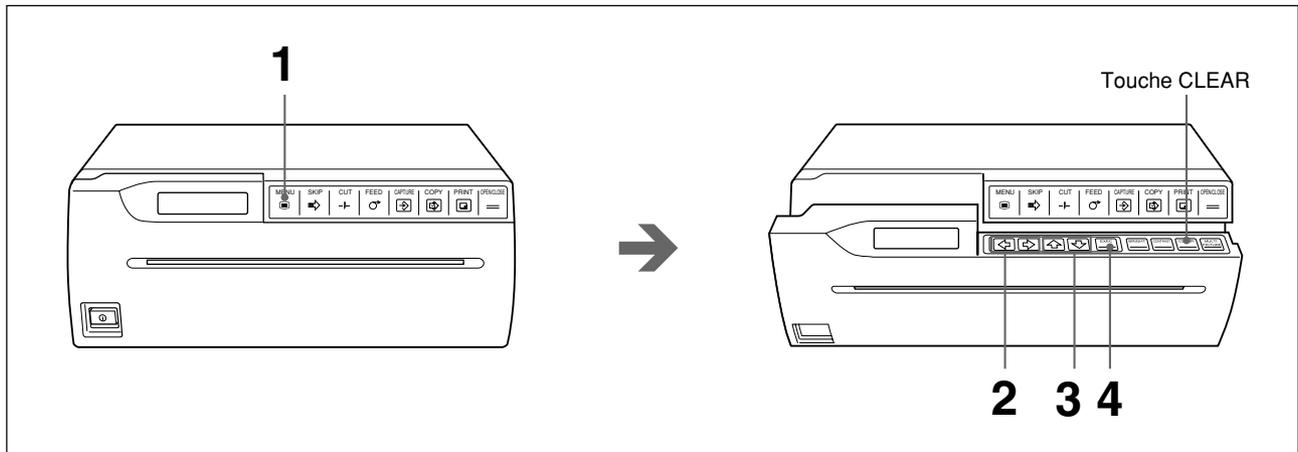
Vous pouvez commander à distance l'imprimante à l'aide de l'unité de télécommande RM-91 ou du commutateur au pied FS-20.

Etant donné que la touche de la télécommande ou du commutateur au pied présentent exactement la même fonctionnalité que la touche CAPTURE, une pression sur l'une d'elles permet la saisie d'une image. Lorsque toutes les images en réduction (le nombre choisi dans le sous-menu MULTI PICTURE) ont été saisies, elles sont automatiquement imprimées sur une page.

Si AUTO PRINT est réglé sur ON dans le sous-menu AUTO PRINT du menu principal PRINTER (voir page 137), une pression sur le commutateur de l'unité de télécommande ou du commutateur au pied en cours d'impression permet d'arrêter l'imprimante, de saisir l'image actuellement affichée et de la positionner à l'endroit où se trouve le curseur. Si le curseur a été placé au dernier endroit, l'imprimante démarre automatiquement l'impression.

Suppression de toutes les images sauvegardées en mémoire

Vous pouvez conserver toutes les images en mémoire en même temps.



- 1** Appuyez sur la touche MENU.
Le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît.
Le menu principal apparaît dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante.
- 2** Faites apparaître le menu PRINTER en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.

```
MENU
PIC/LAY/*PRINTER
```

- 3** Faites apparaître le sous-menu CLEAR en appuyant sur la touche ↕ ou ⇓.

```
CLEAR
<EXEC>
```

- 4** Appuyez sur la touche EXEC.
Toutes les images en mémoire sont supprimées en même temps.

Pour revenir à la fenêtre d'affichage normale

Appuyez sur la touche MENU pour revenir au menu principal. Ensuite, appuyez de nouveau sur la touche MENU. Le clapet se referme et la fenêtre d'affichage de l'imprimante revient à son affichage normal.

Ou appuyez sur la touche OPEN/CLOSE. Le clapet se referme et la fenêtre d'affichage de l'imprimante revient au mode d'affichage normal.

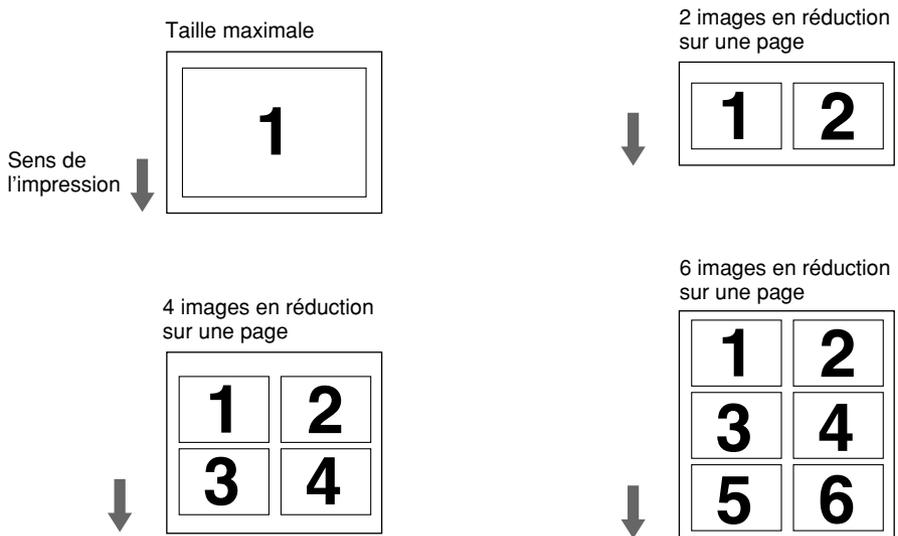
Pour accéder directement au sous-menu CLEAR

A l'étape 1, le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît. Appuyez sur la touche CLEAR du panneau secondaire. Le sous-menu CLEAR apparaît.

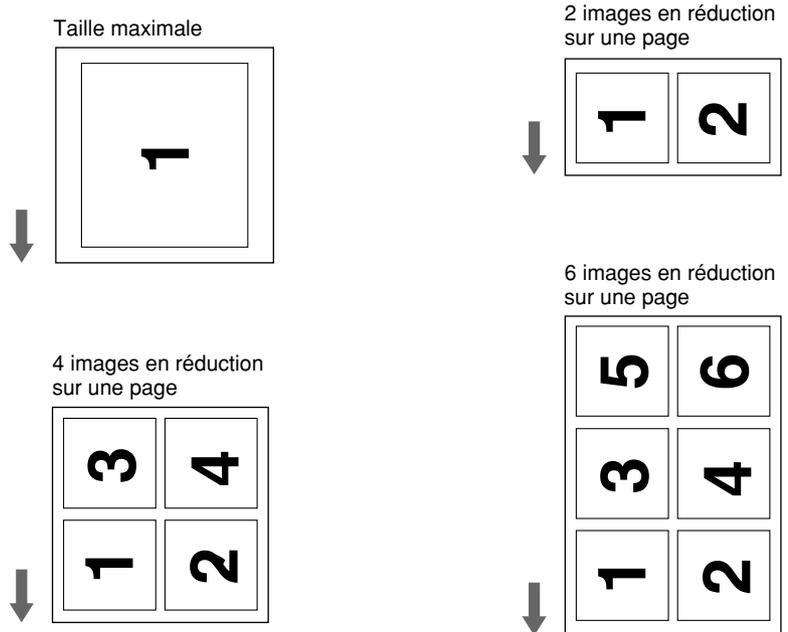
Réalisation de variations d'impression

Les modes d'image simple et d'images multiples vous permettent tous deux d'effectuer des variations d'impression en modifiant IMAGE SIZE dans le sous-menu IMAGE SIZE et en réglant le nombre d'images à imprimer sur une page. (pages 129 et 131)

Mode STANDARD



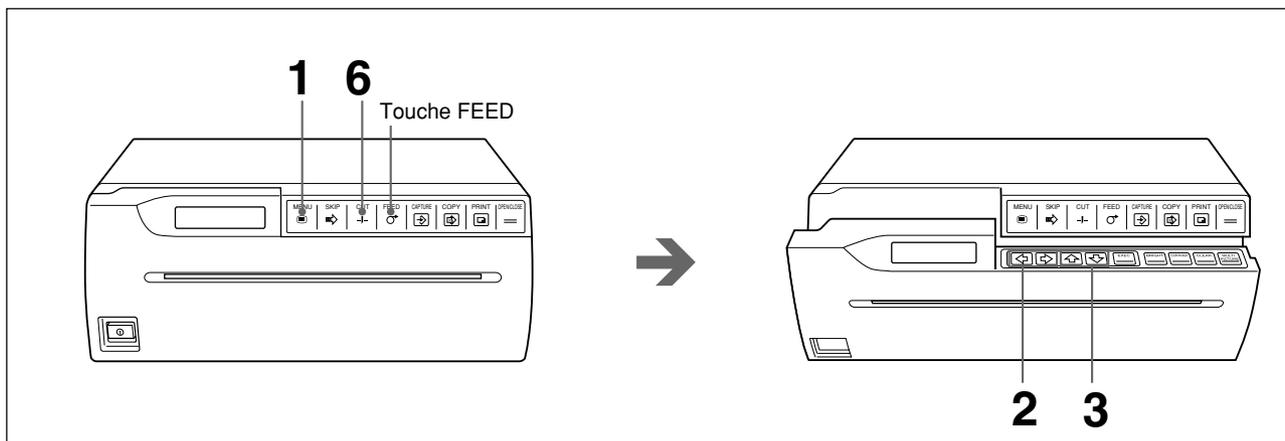
Mode SIDE



En plus des variations décrites ci-dessus, vous pouvez réaliser des impressions à l'envers (voir page 130) et des impressions en miroir (voir page 131).

Découpe manuelle du papier

En mode de coupe automatique, le papier est coupé automatiquement chaque fois que l'impression est terminée. Toutefois, si vous désirez imprimer plusieurs images sans couper le papier, vous pouvez couper le papier à la position désirée.



- 1** Appuyez sur la touche MENU.
Le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît.
Le menu principal apparaît dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante.
- 2** Faites apparaître le menu PRINTER en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.
- 3** Faites apparaître le sous-menu AUTO CUT en appuyant sur la touche ⬆ ou ⬇.

AUTO CUT
*ON / OFF

- 4** Mettez AUTO CUT sur OFF dans le sous-menu AUTO CUT du menu principal PRINTER

AUTO CUT
ON / *OFF

L'imprimante passe en mode de coupure automatique. L'imprimante est dans ce mode tant que vous ne modifiez pas le réglage du mode de coupure automatique.

- 5** Lancez l'impression.
Appuyez sur la touche PRINT pour imprimer l'image ou appuyez sur la touche COPY pour imprimer les images sauvegardées en mémoire et effectuer le nombre d'imprimés désiré.

à suivre →

- 6** Appuyez sur la touche CUT.
Le papier est coupé.

Pour ajouter une marge

Avant d'appuyer sur la touche CUT à l'étape 6, maintenez enfoncée la touche FEED jusqu'à ce que le papier soit alimenté selon la marge désirée.

Vous pouvez définir une bordure dans le sous-menu AUTO FEED. (page 130)

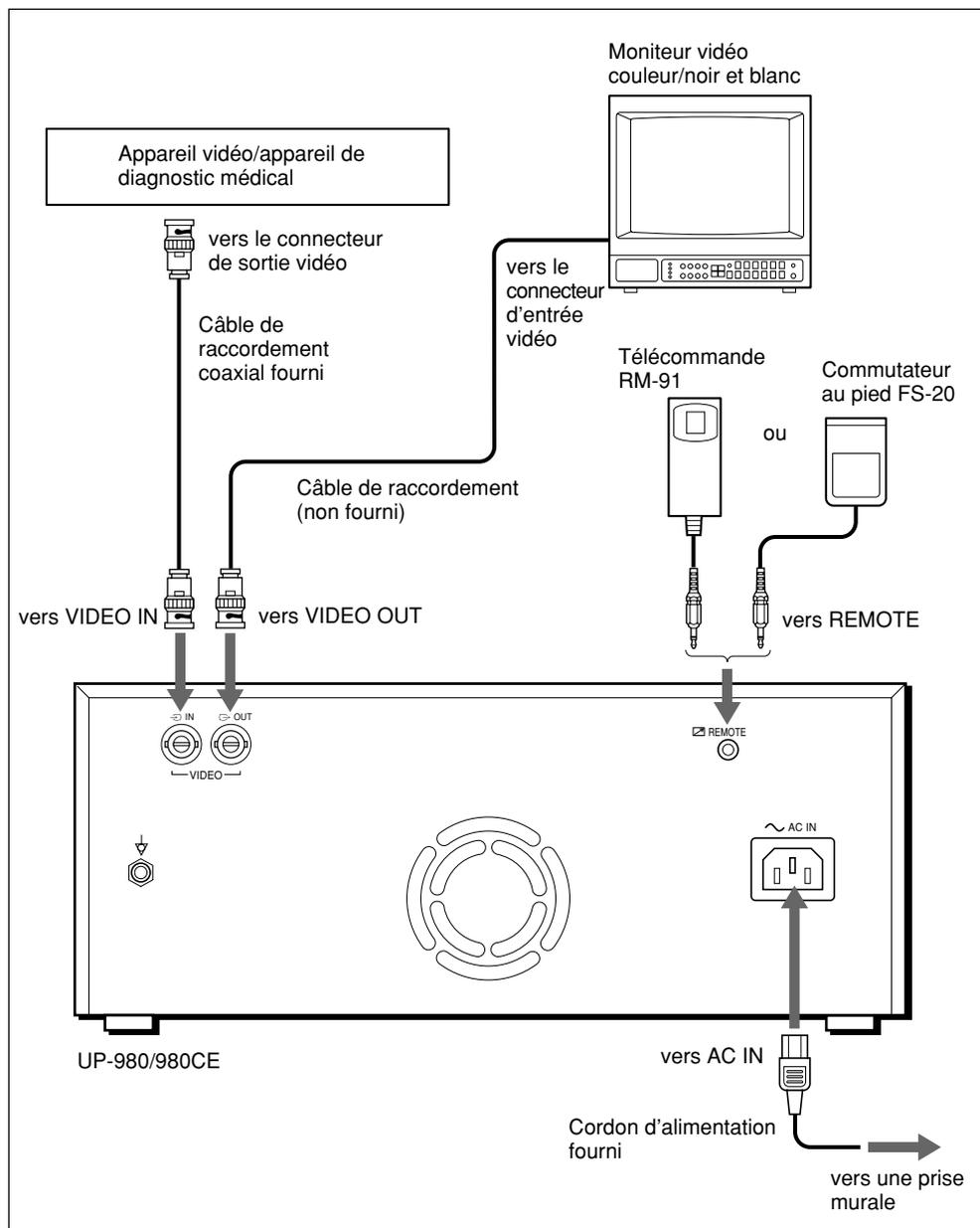
Remarque

Utilisez la touche FEED pour alimenter le papier. Si vous tirez le papier sans utiliser la touche FEED, cela peut provoquer des problèmes mécaniques dans l'imprimante.

Connexion

Remarques

- Mettez tous les appareils hors tension avant d'effectuer les connexions.
- Branchez le cordon d'alimentation en dernier lieu.
- Avant de raccorder l'appareil vidéo, lisez les "Instructions de sécurité importantes en vue d'une utilisation dans un environnement médical" à la page 104.



Réglage de l'imprimante

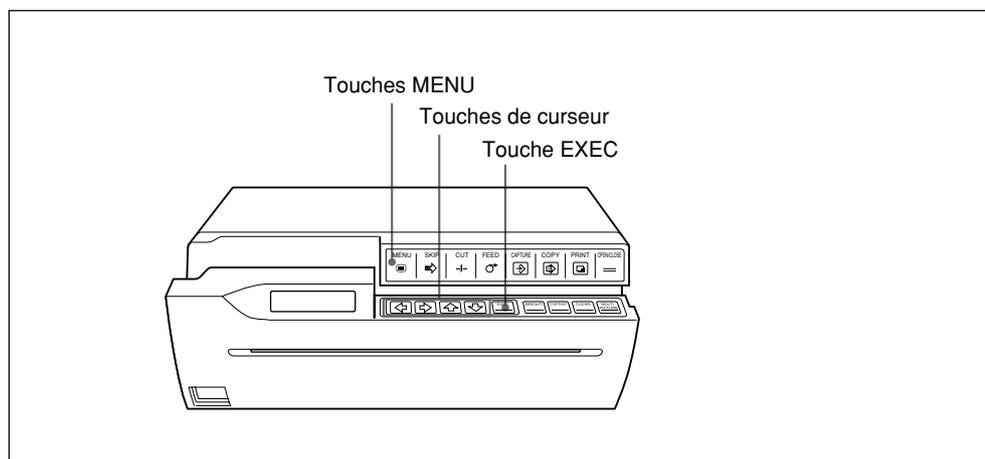
Vous pouvez paramétrer les spécifications de l'imprimante. Vous pouvez entrer les spécifications de l'imprimante. Une fois qu'elles ont été déterminées et conservées, les réglages demeurent même si l'imprimante est mise hors tension. L'imprimante fonctionnera selon ces réglages tant qu'ils ne sont pas modifiés. Vous pouvez paramétrer l'imprimante selon vos objectifs, les appareils raccordés et les préférences individuelles.

Le menu principal consiste en les trois menus suivants et chaque menu principal se compose de multiples sous-menus (dans ce mode d'emploi, ils sont également appelés élément).

Vous trouverez des informations détaillées concernant les sous-menus en haut de l'explication de chaque menu principal.

Utilisation des menus

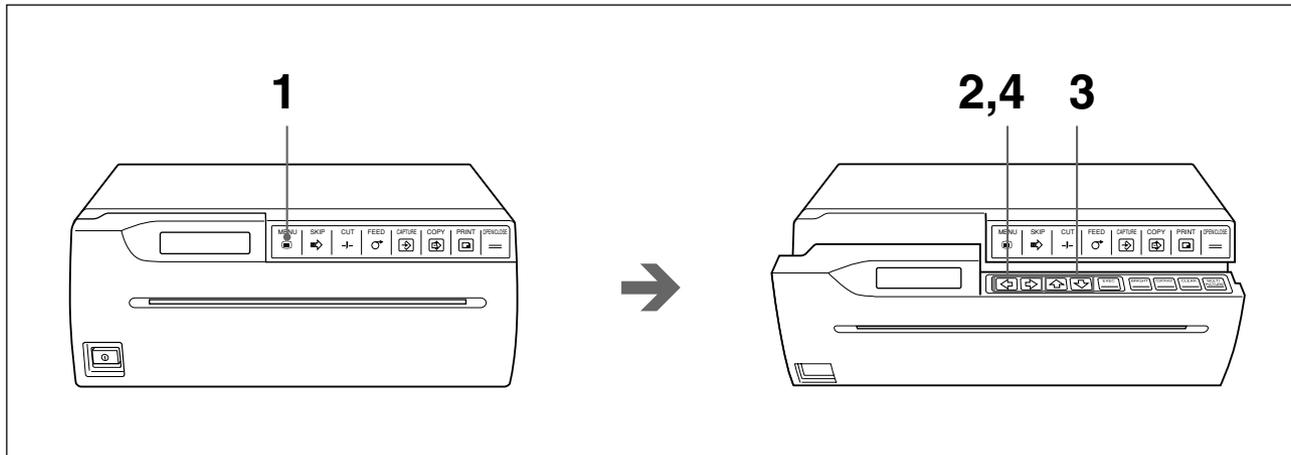
Touches d'exploitation des menus



Les fonctions des touches d'exploitation des menus sont décrites ci-dessous.

Touche	Fonction
MENU	Le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît en appuyant sur cette touche. Le niveau supérieur du menu (niveau de menu principal) s'affiche dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante. Pour revenir au niveau supérieur du menu à partir du sous-menu, appuyez sur cette touche. Lorsque le niveau supérieur du menu (menu principal) est affiché, une pression sur cette touche ferme le clapet.
⇧	Sélectionne le sous-menu
⇩	Sélectionne le sous-menu vers le haut.
⇨	Sélectionne le sous-menu vers le bas.
⇐	Opère la sélection désirée. Diminue la valeur définie ou ajustée.
⇒	Opère la sélection désirée. Augmente la valeur définie ou ajustée.
EXEC	Exécute le réglage sélectionné dans les sous-menus spéciaux (sous-menus LOAD, SAVE CLEAR, INITIALIZE et SCAN INPUT).

Procédure d'exploitation des menus



- 1** Appuyez sur la touche MENU.
Le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît.
Le menu principal apparaît dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante.

MENU
*PICTURE / LAY / PRT

- 2** Faites apparaître le menu principal désiré en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.
- 3** Faites apparaître le sous-menu désiré en appuyant sur la touche ↕ ou ↕.
- 4** Opérez la sélection de votre choix ou modifiez la valeur en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.

Pour revenir à la fenêtre d'affichage normale

Appuyez sur la touche MENU pour revenir au menu principal. Ensuite, appuyez de nouveau sur la touche MENU. Le clapet se referme et la fenêtre d'affichage de l'imprimante revient à son affichage normal.

Ou appuyez sur la touche OPEN/CLOSE Le clapet se referme et la fenêtre d'affichage de l'imprimante revient au mode d'affichage normal.

Remarque

Si vous mettez l'imprimante hors tension en laissant le clapet ouvert après avoir modifié les réglages de menu, ces réglages modifiés ne seront pas valables. Pour exécuter et mémoriser ces réglages, retournez à la fenêtre d'affichage normale en refermant le clapet.

Menu PICTURE

Le menu principal PICTURE se compose des sous-menus suivants et ces sous-menus vous permettent d'effectuer les ajustements concernant les imprimés et de sélectionner le type de papier.

Menu PICTURE

MENU
*PICTURE / LAY / PRT

Sous-menu (Élément)	Fonctions	Réglage par défaut	Page de réf.
PAPER TYPE	Sélectionne le type de papier.	2	126
GAMMA CURVE	Définit la tonalité d'impression désirée.	1	126
IMAGE	Définit l'impression positive ou négative.	POSI	127
SHARPNESS	Permet d'obtenir une plus grande netteté des imprimés.	OFF	127
MEMORY	Sélectionne le mode d'image ou le mode de champ.	FRAME	127
BRIGHTNESS	Règle la luminosité des imprimés.	0	128
CONTRAST	Règle le contraste des imprimés.	0	128

PAPER TYPE

PAPER TYPE
TYPE *2 / 3

Sélectionne le type de papier d'impression à utiliser.

TYPE 2: Papier thermique UPP-210SE/210HD

TYPE 3: Film thermique UPT-210BL

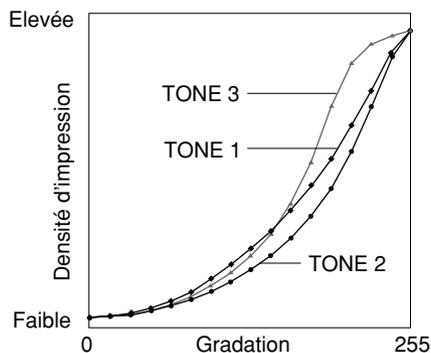
Pour plus de détails sur les papiers d'impression, reportez-vous à la page 147.

GAMMA CURVE

GAMMA CURVE
TONE *1 / 2 / 3

Définit la teinte d'impression parmi TONE 1, TONE 2 ou TONE 3.

Le schéma ci-dessous illustre la courbe de chaque teinte à titre de référence.



IMAGE

IMAGE
* POSI / NEGA

Permet de réaliser des impressions positives ou négatives.

POSI: En principe, effectuez les imprimés dans ce réglage.

NEGA: Pour réaliser des imprimés négatifs, sélectionnez NEGA.

SHARPNESS

SHARPNESS
ON / * OFF

Ajuste la netteté de l'imprimé.

ON: Obtient une plus grande netteté des imprimés.

OFF: En principe, effectuez les imprimés dans ce réglage.

Remarque

SHARPNESS ne fonctionne que si le signal couleur (NTSC ou PAL) ou noir et blanc (EIA ou CCIR) est entré.

MEMORY

MEMORY
* FRAME / FIELD

Règle le mode de mémoire.

FRAME: En principe, effectuez les imprimés dans ce réglage.

FIELD: Lors de l'impression d'images rapides (lancement d'une balle, etc.), il est possible que l'imprimé soit trouble. Dans ce cas, choisissez FIELD. La résolution de l'imprimé sera moindre mais moins floue.

Remarque

MEMORY ne fonctionne que lorsqu'un signal d'entrelacement est entré.

BRIGHTNESS/CONTRAST

Sous-menu BRIGHTNESS



Sous-menu CONTRAST



Les réglages de luminosité et de contraste sont divisés en 15 pas de -7 à $+8$.

BRIGHTNESS: Ajuste la luminosité des imprimés.

L'imprimé s'éclaircit en appuyant sur la touche \Rightarrow .

L'imprimé s'assombrit en appuyant sur la touche \Leftarrow .

CONTRAST: Ajuste le contraste de l'imprimé.

Le contraste augmente en appuyant sur la touche \Rightarrow .

Le contraste diminue en appuyant sur la touche \Leftarrow .

Remarque

Vous ne pouvez pas ajuster l'image dès qu'elle a été saisie en mémoire. Restaurez une image après ajustement.

Affichage facile des sous-menus BRIGHTNESS/CONTRAST

Appuyez sur la touche **BRIGHT** du panneau secondaire pour afficher facilement le sous-menu **BRIGHTNESS** et le bouton **CONTRAST** permettant d'afficher le sous-menu **CONTRAST**. (Voir pages 113 et 118.)

Menu LAYOUT

Le menu principal LAYOUT se compose des sous-menus suivants et ces sous-menus vous permettent de régler la taille des imprimés, la zone d'impression et de régler les fonctions d'exploitation courantes de l'imprimante lors d'une utilisation quotidienne.

Menu LAYOUT

MENU
PIC / *LAYOUT / PRT

Sous-menu (élément)	Fonctions	Réglage par défaut	Page de réf.
IMAGE SIZE	Sélectionne l'orientation de l'impression dans le sens vertical ou horizontal.	STANDARD	129
AUTO FEED	Règle la quantité de papier à alimenter en mode de coupe automatique.	0	130
FRAME COLOR	Sélectionne la couleur de la bordure en mode d'images multiples.	WHITE	130
DIRECTION	Sélectionne le sens de l'impression en bas ou en haut.	NORMAL	130
MIRROR	Permet de faire tourner l'image sur son axe vertical lors de l'impression.	OFF	131
MULTIPICTURE	Règle le nombre d'images à imprimer sur une page.	1	131
ASPECT	Règle le rapport d'écran.	4:3	131
ASPECT ADJUST	Ajuste le rapport d'écran sélectionné.	00	132
H-SHIFT	Spécifie le décalage horizontal.	194 ¹⁾ 194 ²⁾	132
H-SIZE	Spécifie la taille horizontale.	1200 ¹⁾ 1200 ²⁾	132
V-SHIFT	Spécifie le décalage vertical.	22 ¹⁾ 30 ²⁾	132
V-SIZE	Spécifie la taille verticale.	478 ¹⁾ 570 ²⁾	132

1) Lorsque le signal vidéo NTSC ou EIA est entré

2) Lorsque le signal vidéo PAL ou CCIR est entré

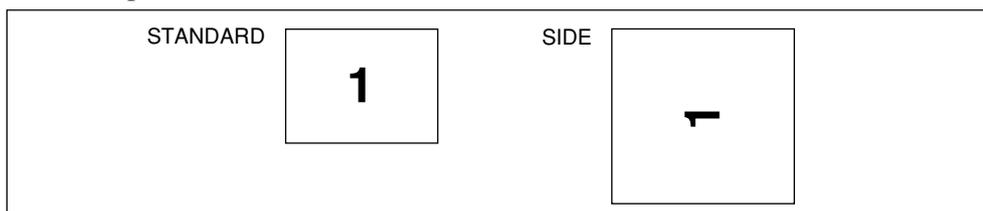
IMAGE SIZE

IMAGE SIZE
*STANDARD / SIDE

Sélectionne le sens de l'impression vertical ou horizontal.

STANDARD: Imprime dans le sens vertical.

SIDE: Imprime dans le sens horizontal.



Remarque

Lorsque vous modifiez le réglage IMAGE SIZE, MULTIPICTURE est réinitialisé sur 1 si 2, 4 ou 6 est sélectionné dans le sous-menu MULTIPICTURE.

Réglage de l'imprimante (suite)

AUTO FEED

AUTO FEED 0
*-----+-----

Définit la marge en haut et en bas de l'imprimé. Sert à définir la taille du papier après impression.

La marge peut être définie en 15 pas de 0 à +15. Un pas correspond à une marge de 5 mm en haut et en bas respectivement. Par conséquent, il est possible d'ajouter une marge allant respectivement jusqu'à 75 mm en haut et en bas de l'imprimé.

La quantité de papier à introduire diminue en appuyant sur la touche ⇐.

La quantité de papier à introduire s'agrandit en appuyant sur la touche ⇒.

FRAME COLOR

FRAME COLOR
BLACK / *WHITE

Sélectionne la couleur de la bordure des images en réduction en mode d'images multiples.

BLACK: La couleur de la bordure est noire.

WHITE: La couleur de la bordure est blanche.

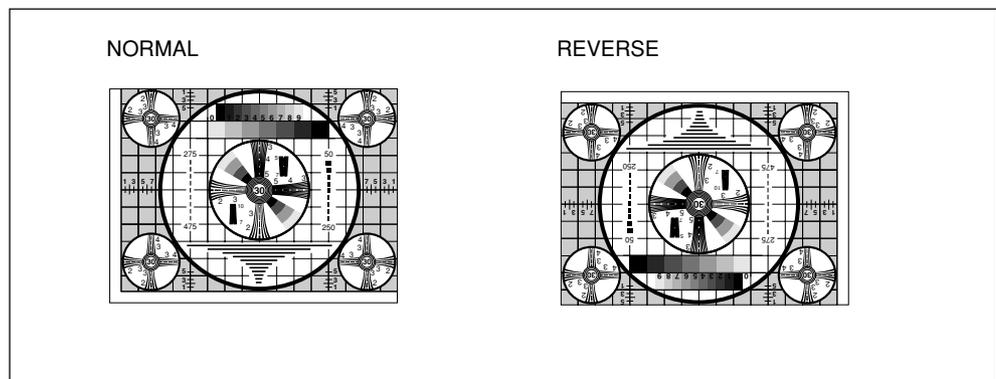
DIRECTION

DIRECTION
*NORMAL / REVERSE

Sélectionne si le haut ou le bas de l'écran doit être imprimé en premier lieu.

NORMAL: En principe, effectuez les impressions dans ce réglage. L'impression s'effectue à partir du bas de l'écran.

REVERSE: Débute l'impression en haut de l'écran.



MIRROR

MIRROR
ON / ✕OFF

Sert à créer un imprimé en image miroir (l'image mémorisée pivote autour de son axe vertical lors de l'impression).

OFF: En principe, effectuez l'impression dans ce réglage.

ON: Imprime l'image miroir.

MULTIPICTURE

MULTIPICTURE
✕1 / 2 / 4 / 6

Définit le nombre d'images à imprimer sur une page.

Élément	Nombre d'images
1	1 ¹⁾
2	2 ²⁾
4	4 ²⁾
6	6 ²⁾

1) Le mode dans lequel une image de taille maximale est imprimée sur une page s'appelle le mode d'image simple dans ce mode d'emploi.

2) Le mode dans lequel de multiples images en réduction sont imprimées sur une page s'appelle le mode d'images multiples dans ce mode d'emploi.

Affichage facile du sous-menu MULTIPICTURE

Appuyez sur le bouton MULTIPICTURE du panneau secondaire.

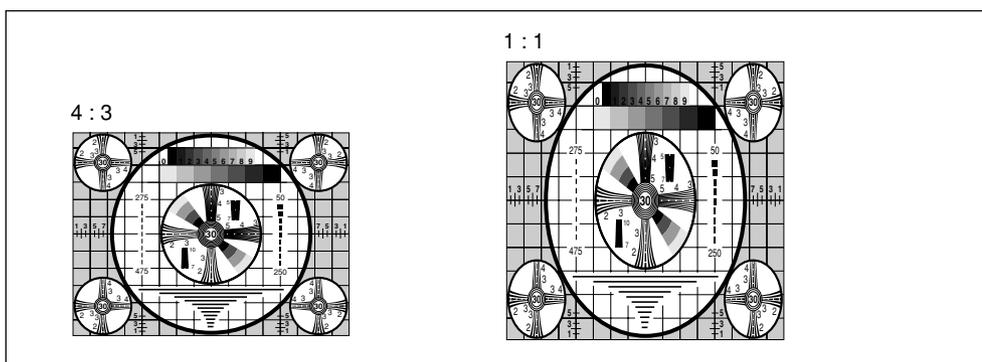
ASPECT

ASPECT
✕4 : 3 / 1 : 1

Sélectionne le rapport d'écran.

4 : 3: En principe, effectuez les impressions dans ce réglage.

1 : 1: Lorsque le rapport d'écran du signal vidéo correspond à 1:1, réglez-le sur 1:1.



ASPECT ADJUST

ASPECT ADJUST
00

Effectue un réglage fin du rapport d'écran sélectionné.

Pour allonger un imprimé dans le sens horizontal, augmentez la valeur en appuyant sur la touche ⇨.

Pour allonger un imprimé dans le sens vertical, diminuez la valeur en appuyant sur la touche ⇐.

H-SHIFT/H-SIZE/V-SHIFT/V-SIZE

Sous-menu H-SHIFT

H-SHIFT:
194dots

Sous-menu H-SIZE

H-SIZE:
1200dots

Sous-menu V-SHIFT

V-SHIFT:
22lines

Sous-menu V-SIZE

V-SIZE:
478lines

En mode AUTO SCAN, l'imprimante ajuste automatiquement la taille de l'imprimé en fonction des signaux d'entrée. Toutefois, il est possible qu'un imprimé satisfaisant ne puisse être obtenu, même si le mode de balayage automatique est activé. Il y a des parties manquantes ou des bordures noires sur les imprimés. Dans ce cas, effectuez le réglage fin à l'aide des sous-menus H SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT et V-SIZE du menu principal LAYOUT.

Pour plus d'informations, reportez-vous à "Réglage de la taille de l'imprimé" à la page 138.

Menu PRINTER

Le menu principal PRINTER se compose des sous-menus suivants et ces sous-menus vous permettent de définir les fonctions d'utilisation de l'imprimante et les spécifications de l'imprimante.

Menu PRINTER

MENU
PIC/LAY/*PRINTER

Sous-menus (élément)	Fonction	Réglage par défaut	Page de réf.
PRINT QTY	Définit le nombre d'imprimés.	1	133
LOAD	Charge les réglages sauvegardés.	1	134
SAVE	Sauvegarde tous les réglages effectués dans les menus.	1	134
INITIALIZE	Réinitialise tous les réglages actuellement chargés aux valeurs par défaut.	—	134
INTERRUPT	Autorise la saisie d'une image en cours d'impression.	OFF	134
BEEP	Sélectionne si les tonalités de fonctionnement et d'erreur retentissent.	ON	135
LCD CONTRAST	Ajuste le contraste de la fenêtre d'affichage de l'imprimante.	0	135
AGC	Compense le niveau du signal d'entrée.	OFF	135
TRAP FILTER	Active ou désactive le filtre d'élimination.	OFF	135
75 ohm	Active ou désactive la terminaison à 75 ohms.	ON	136
CLEAR	Supprime les images mémorisées.	—	136
AUTO CUT	Sélectionne si le papier est coupé automatiquement après impression.	ON	136
AUTO PRINT	Sélectionne si l'imprimante commence l'impression automatiquement en mode d'images multiples.	OFF	137
AUTO SCAN	Met l'imprimante en mode de balayage automatique.	0	137
SCAN INPUT	Met l'imprimante provisoirement en mode de balayage automatique pour le signal d'entrée en cours lorsque AUTO SCAN est mis sur OFF.	—	137
PIXEL DENSITY	Sélectionne la densité de ligne.	STANDARD	137

PRINT QTY

PRINT QTY Q1

Définit le nombre d'imprimés. Vous pouvez en choisir jusqu'à 10.

Réglage de l'imprimante (suite)

LOAD/SAVE

Sous-menu LOAD

LOAD	<EXEC>
*1 /	2 / 3

Sous-menu SAVE

SAVE	<EXEC>
*1 /	2 / 3

Vous pouvez sauvegarder jusqu'à trois réglages. Ces réglages sont gérés en fonction du nombre LOAD. Vous pouvez charger l'un des trois réglages. Pour plus de détails, reportez-vous à "Sauvegarde des réglages effectués dans les menus" à la page 142.

INITIALIZE

INITIALIZE	<EXEC>
------------	--------

Réinitialise les réglages actuellement définis aux valeurs par défaut. Pour initialiser, appuyez sur la touche EXEC.

INTERRUPT

INTERRUPT	
ON /	*OFF

Définit si les touches PRINT et CAPTURE sont activées en cours d'impression pour interrompre l'impression à mi-chemin et saisir une image en mémoire. Le fonctionnement de l'imprimante diffère entre le mode d'image simple et le mode d'images multiples.

En mode d'image simple:

ON: En appuyant sur la touche PRINT pendant l'impression, l'imprimante arrête l'impression, saisit l'image affichée lorsque la touche PRINT a été enfoncée et commence l'impression immédiatement.

OFF: Même si vous appuyez sur la touche PRINT, l'imprimante continue l'impression sans s'arrêter.

En mode d'images multiples:

ON: En appuyant sur la touche CAPTURE pendant l'impression, l'imprimante s'arrête d'imprimer et saisit l'image affichée lorsque la touche PRINT a été enfoncée dans la position à laquelle se trouve le curseur.

OFF: Même si vous appuyez sur la touche CAPTURE, l'imprimante continue l'impression sans s'arrêter.

Lors de la commande à distance de l'imprimante

La touche de l'unité de télécommande ou du commutateur au pied présentent la même fonctionnalité que la touche PRINT et la touche CAPTURE.

Pour plus de détails, voir pages 113 et 118.

BEEP

BEEP
*ON / OFF

Sélectionne si les tonalités de fonctionnement et d'erreur retentissent lorsqu'une touche est enfoncée.

ON: Fait retentir les tonalités.

OFF: Désactive les tonalités.

LCD CONTRAST

LCD CONTRAST 0
-----*-----

Ajuste le contraste de la fenêtre d'affichage de l'imprimante.

Le chiffre diminue et le contraste s'affaiblit en appuyant sur la touche ⇐.

Le chiffre augmente et le contraste se renforce en appuyant sur la touche ⇒.

AGC (contrôle du gain automatique)

AGC
ON / *OFF

Ajuste le signal d'entrée au niveau optimal pour l'impression.

OFF: En principe, effectuez les impressions dans ce réglage (lorsque le signal adéquat est entré).

ON: Lorsque l'image d'impression apparaît noirâtre ou blanchâtre, sélectionnez cette position pour régler le signal d'entrée au niveau optimal.

Remarque

AGC n'est efficace que lorsque le signal vidéo couleur (NTSC ou PAL) ou noir et blanc (EIA ou CCIR) est entré.

TRAP FILTER

TRAP FILTER
ON / *OFF

Active ou désactive le filtre d'élimination en fonction du signal d'entrée.

ON: Lorsque le signal d'entrée à imprimer est en couleur.

OFF: Lorsque le signal d'entrée à imprimer est en couleur.

Remarque

TRAP FILTER n'est efficace que lorsque le signal vidéo couleur (NTSC ou PAL) ou noir et blanc (EIA ou CCIR) est entré.

Réglage de l'imprimante (suite)

75 ohm

75 ohm
✕ON / OFF

Sélectionne si l'imprimante présente une terminaison à 75 ohms d'impédance.
ON: Lorsqu'aucun équipement n'est raccordé au connecteur VIDEO OUT de l'imprimante.

OFF: Lorsqu'un appareil tel qu'un moniteur ou un magnétoscope est raccordé au connecteur VIDEO OUT de l'imprimante.

CLEAR

CLEAR
<EXEC>

Supprime toutes les images mémorisées en une fois dans le mode d'images multiples.

Pour supprimer les images, appuyez sur la touche EXEC.

Affichage facile du sous-menu CLEAR

Appuyez sur la touche CLEAR du panneau secondaire. (Voir page 119)

AUTO CUT

AUTO CUT
✕ON / OFF

Règle l'imprimante en mode de coupe automatique à l'endroit où le papier est automatiquement coupé lorsque l'impression est terminée.

ON: Règle l'imprimante en mode de coupe automatique.

OFF: Le papier se coupe manuellement. Vous pouvez économiser le papier et réaliser plusieurs imprimés par rouleau de papier.

AUTO PRINT

AUTO PRINT
ON / *OFF

Sélectionne si l'imprimante démarre automatiquement l'impression en mode d'images multiples.

ON: Lorsque le nombre d'images correspondant est saisi, l'imprimante commence automatiquement l'impression sans que la touche COPY soit enfoncée.

OFF: Vous devez appuyer sur la touche COPY pour commencer l'impression en mode d'images multiples.

AUTO SCAN

AUTO SCAN
*ON / OFF

Sélectionne le mode de balayage automatique.

ON: Sélectionne le mode de balayage automatique. L'imprimante ajuste les options relatives à la taille de l'imprimante en fonction du signal d'entrée.

OFF: Lorsque le mode AUTO SCAN est commuté de ON à OFF, le réglage des paramètres réglés automatiquement en fonction du signal d'entrée lorsque AUTO SCAN était sur ON est conservé. OFF est recommandé lorsque le signal, qui ne peut pas être correctement synchronisé, tel que le signal du magnétoscope, est entré.

SCAN INPUT

SCAN INPUT
<EXEC>

Lorsque vous appuyez sur la touche EXEC de ce sous-menu, l'imprimante effectue un balayage pour le signal actuellement entré et ramène les options suivantes aux valeurs par défaut pour le signal balayé.

Lorsque vous changez le signal d'entrée, veillez à appuyer sur la touche EXEC dans ce sous-menu.

Les options ramenées aux valeurs par défaut: IMAGE SIZE, MULTI PICTURE, ASPECT ADJUST, H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT et V-SIZE.

PIXEL DENSITY

PIXEL DENSITY
*STANDARD / HIGH

Sélectionne la densité de ligne.

STANDARD: En principe, effectuez les impressions dans ce réglage.

HIGH: Règle la densité de ligne d'impression sur haute densité pour obtenir une meilleure qualité d'impression. Toutefois, la vitesse d'impression diminue par rapport à la vitesse d'impression en mode STANDARD.

Réglage de la taille de l'imprimé

Dans le mode de balayage automatique, l'imprimante règle automatiquement la zone d'impression (taille de l'imprimé) en fonction du type de signal entré. Avec certains types de signaux d'entrée, toutefois, des imprimés satisfaisants ne peuvent pas être obtenus, même lorsque le mode de balayage automatique est activé. S'il y a des portions manquantes ou des bords noirs sur l'imprimé, les réglages fins des sous-menus H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT et V-SIZE doivent être effectués. Cette section explique le contenu des paramètres réglables et comment régler la taille d'impression.

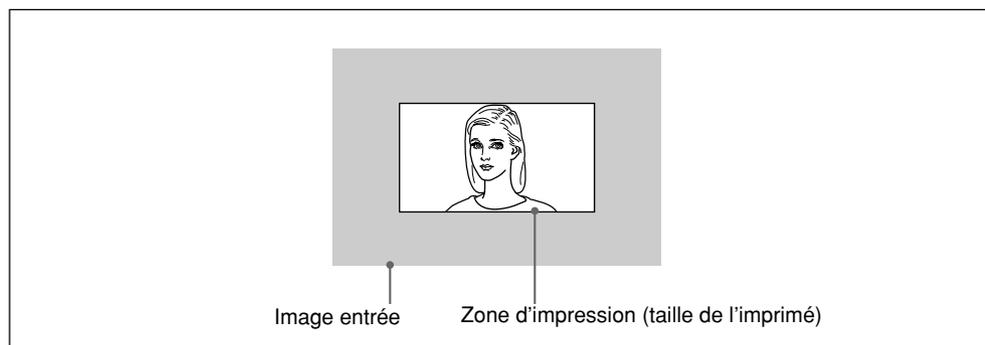
Paramètres réglables

Vous trouverez ci-dessous une liste des paramètres pouvant être réglés à l'aide des sous-menus H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT et V-SIZE.

Sous-menu	Contenu du réglage
H-SHIFT	Spécifie le décalage horizontal.
H-SIZE	Spécifie la taille horizontale.
V-SHIFT	Spécifie le décalage vertical.
V-SIZE	Spécifie la taille verticale.

Relation entre la zone d'impression et l'image entrée

La relation entre la zone d'impression et l'image entrée est illustrée dans l'exemple ci-dessous.



La relation entre la zone d'impression et l'image entrée est réglée automatiquement dans le mode de balayage automatique. Cependant, vous pouvez effectuer un réglage fin si des imprimés satisfaisants ne peuvent pas être obtenus.

Réglage de la relation de position entre la zone d'impression et l'image entrée

Vous pouvez régler la relation de position à l'aide des sous-menus H-SHIFT et V-SHIFT.

H-SHIFT: Décale la zone d'impression vers la droite ou vers la gauche dans l'image entrée.

V-SHIFT: Décale la zone d'impression vers le haut ou vers le bas dans l'image entrée.

Réglage de la zone d'impression (taille de l'imprimé)

Vous pouvez régler la zone d'impression à l'aide des menus H-SIZE et V-SIZE.

H-SIZE: La taille de l'imprimé est élargie ou rétrécie, le bord gauche restant fixe.

V-SIZE: La zone d'impression est élargie vers le bas ou réduite, le bord supérieur restant fixe.

Réglage de la zone d'impression (taille de l'imprimé)

Cette sous-section explique comment régler la zone d'impression à l'aide de l'exemple.

Remarque

Les valeurs réglées dans chaque sous-menu sont maintenues, même si l'imprimante est mise hors tension.

Les exemples suivants de la fenêtre d'affichage de l'imprimante indiquent les valeurs automatiquement ajustées en mode de balayage automatique.

Réglage dans le sous-menu H-SHIFT

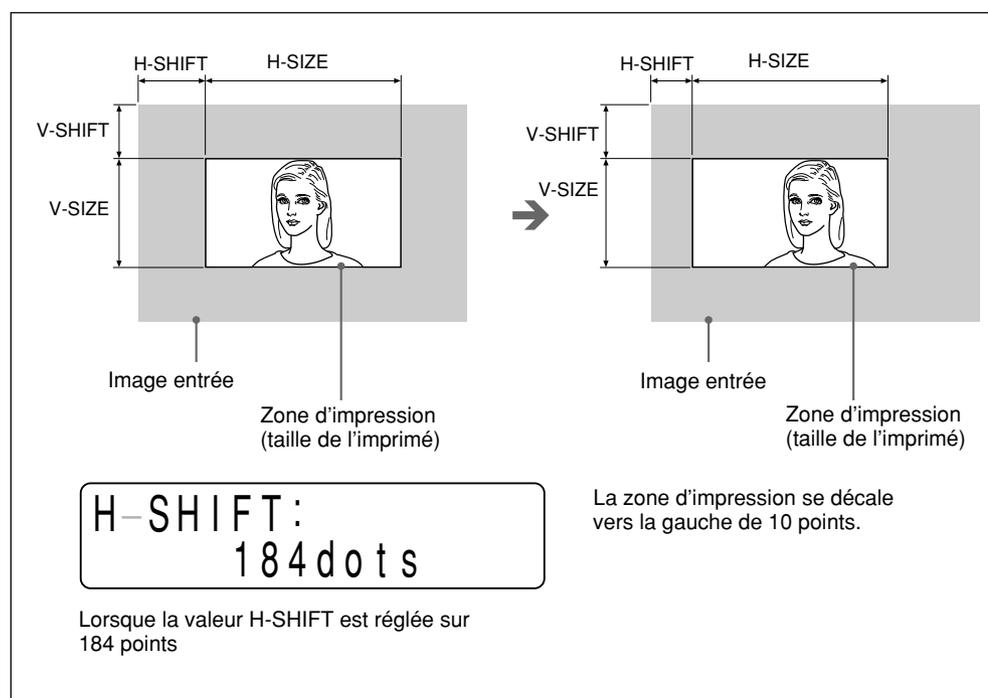
Spécifie la valeur de décalage horizontal en points.

La fenêtre d'affichage suivante représente la valeur réglée dans le mode de balayage automatique.

H-SHIFT:
194 dots

Exemple: Lorsque la portion gauche de l'imprimé manque avec le réglage ci-dessus.

Réduisez la valeur H-SHIFT.



Réglage de l'imprimante (suite)

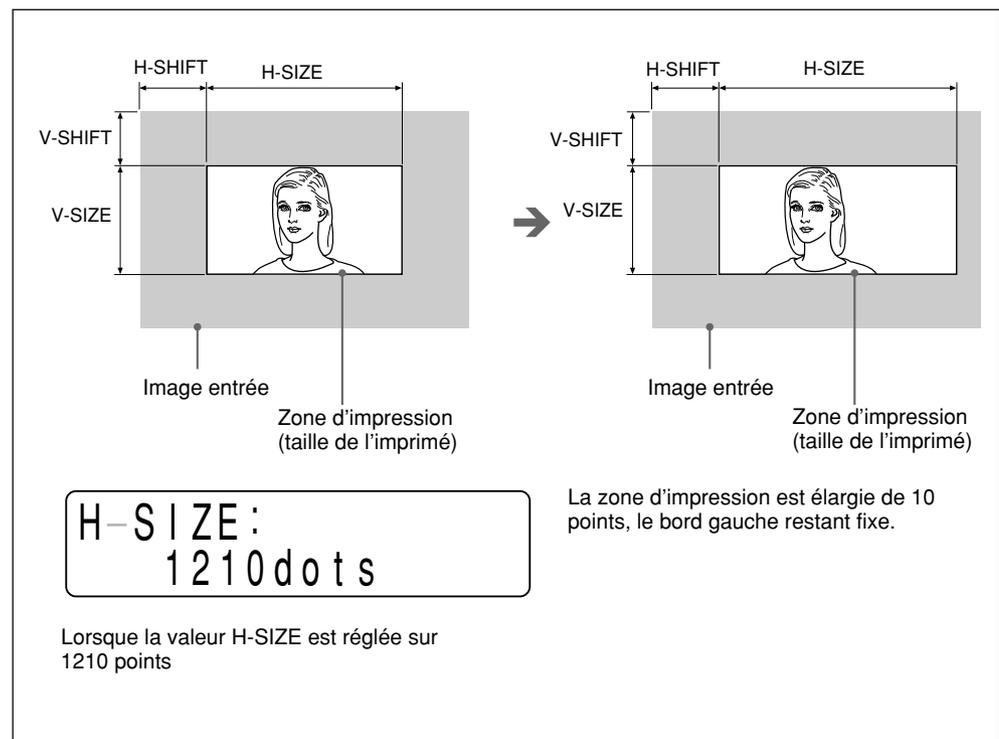
Réglage dans le sous-menu H-SIZE

Spécifie la taille horizontale en points.

La fenêtre d'affichage suivante représente la valeur réglée dans le mode de balayage automatique.

H-SIZE:
1200dots

Exemple: La taille horizontale est trop petite avec le réglage ci-dessus et la portion droite de l'image sera manquante si le décalage horizontal est réglé. Augmente la valeur H-SIZE.



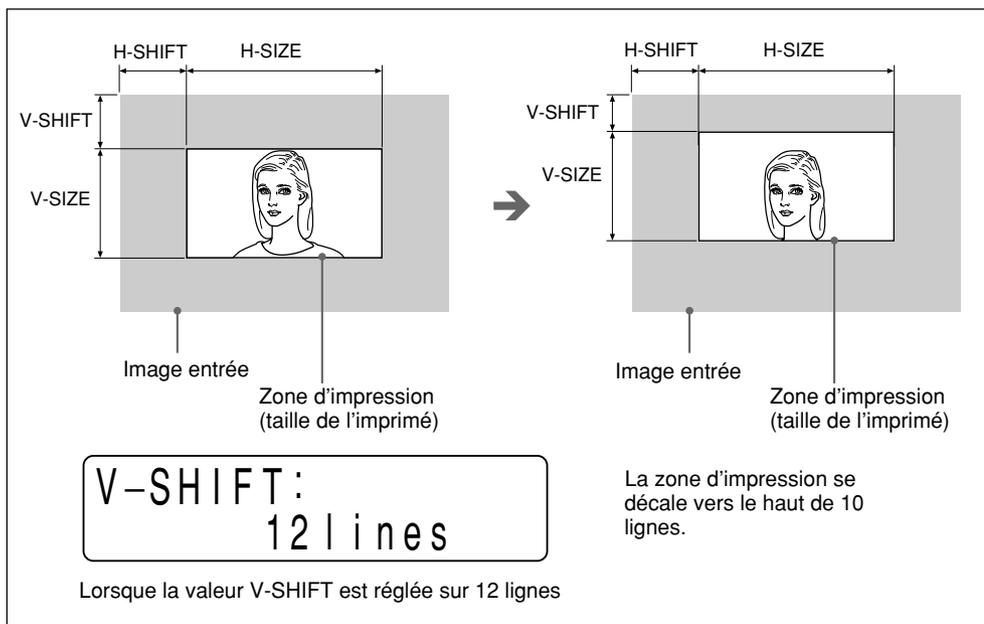
Réglage dans le sous-menu V-SHIFT

Spécifie la valeur de décalage vertical en lignes.

La fenêtre d'affichage suivante représente la valeur réglée en mode de balayage automatique.

V-SHIFT:
22lines

Exemple: Un bord noir apparaît dans la partie inférieure de l'imprimé avec le réglage ci-dessus.
 Diminuez la valeur V-SHIFT.



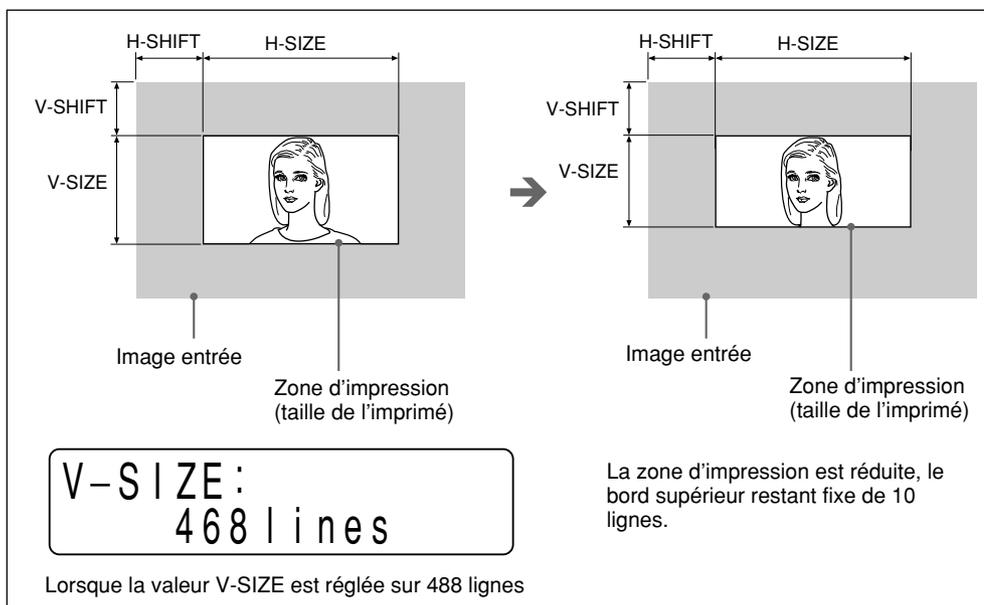
Réglage dans le sous-menu V-SIZE

Spécifie la taille verticale en lignes.

La fenêtre d'affichage de l'imprimante représente la valeur réglée dans le mode de balayage automatique.



Exemple: La taille verticale est trop large avec le réglage ci-dessus et un bord noir apparaît dans la partie inférieure de l'imprimé.
 Diminuez la valeur V-SIZE.



Sauvegarde des réglages effectués dans les menus

Vous pouvez enregistrer les réglages effectués dans tous les sous-menus et charger les réglages de votre choix. L'imprimante fonctionne selon les réglages effectués. Vous pouvez modifier les réglages chargés et l'imprimante fonctionnera selon les réglages modifiés. Ces réglages modifiés sont conservés, même si l'imprimante est mise hors tension.

Vous pouvez régler jusqu'à trois différents réglages. Ces réglages sont conservés, même si l'imprimante est mise hors tension.

Remarque

En usine, des valeurs par défaut ont été définies pour tous les sous-menus.

Pour les valeurs de réglage par défaut, voir "Menu PICTURE" à la page 126, "Menu LAYOUT" à la page 129 et "Menu PRINTER" à la page 133.

Pour les sous-menus H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT et V-SIZE du menu LAYOUT, les réglages par défaut pour le signal vidéo couleur NTSC et le signal vidéo noir et blanc EIA sont ramenés.

Sauvegarde des réglages

Remarque

Assurez-vous que les réglages que vous souhaitez ont été effectués.

- 1** Appuyez sur la touche MENU.
Le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît.
Le menu principal apparaît dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante.
- 2** Faites apparaître le menu PRINTER en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.
- 3** Faites apparaître le sous-menu SAVE en appuyant sur la touche ⇕ ou ⇓.
- 4** Sélectionnez le chiffre SAVE de votre choix en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.
- 5** Appuyez sur la touche EXEC.
Les réglages sont sauvegardés.

Chargement des réglages sauvegardés.

Vous pouvez charger les réglages sauvegardés. L'imprimante fonctionne selon les réglages chargés.

- 1** Appuyez sur la touche MENU.
Le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît.
Le menu principal apparaît dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante.
- 2** Faites apparaître le menu PRINTER en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.
- 3** Faites apparaître le sous-menu LOAD en appuyant sur la touche ↕ ou ⇅.
- 4** Sélectionnez le chiffre LOAD de votre choix en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.
- 5** Appuyez sur la touche EXEC.
Les réglages correspondant au chiffre LOAD sélectionné à l'étape 4 sont chargés.

Pour copier les réglages effectués pour un certain chiffre LOAD vers un autre chiffre SAVE

- 1** Faites apparaître le sous-menu LOAD et sélectionnez le chiffre LOAD sous lequel les réglages à copier sont sauvegardés en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.
- 2** Appuyez sur la touche EXEC.
- 3** Faites apparaître le sous-menu SAVE et sélectionnez le chiffre SAVE de destination en appuyant sur la touche ⇐ ou ⇒.
- 4** Appuyez sur la touche EXEC.

Pour modifier les réglages chargés à l'étape 1 et les sauvegarder:
modifiez les réglages désirés après l'étape 2, puis sauvegardez les réglages modifiés

Sécurité

- Avant l'utilisation, vérifiez la tension de fonctionnement. Utilisez uniquement l'appareil avec une source d'alimentation électrique spécifiée dans "Spécifications".
- Si un liquide ou un solide venait à pénétrer dans le coffret, arrêtez d'utiliser l'imprimante. Débranchez la prise et faites vérifier l'appareil par un technicien qualifié.
- Débranchez l'appareil de la prise murale si vous comptez ne pas utiliser l'appareil pendant une longue période. Débranchez le cordon d'alimentation en saisissant le cordon. Ne tirez jamais sur le cordon proprement dit.
- Ne démontez pas le coffret. Confiez l'entretien à un personnel qualifié uniquement.
- Gardez les doigts à l'écart du clapet lorsqu'il se referme.
- Raccordez le cordon d'alimentation de l'imprimante à une prise murale avec borne de terre. La connexion à la terre doit être correctement établie.

Utilisation

Ne mettez pas l'imprimante hors tension pendant qu'elle imprime, car vous risquez d'endommager la tête thermique.

Cartouche d'impression

Ne transportez et ne déplacez plus l'imprimante une fois que le rouleau de papier est mis en place, car ces manipulations peuvent provoquer un dysfonctionnement.

Installation

- Placez l'imprimante sur une surface horizontale et stable pendant son utilisation.
- N'installez pas l'imprimante à proximité de sources de chaleur. Évitez les emplacements à proximité de radiateurs ou de conduits d'air ou les endroits exposés au rayons directs du soleil ou à un empoussièrement, une humidité, des chocs mécaniques ou vibrations excessifs.
- Assurez une circulation d'air adéquate pour éviter toute accumulation de chaleur. Ne placez pas l'imprimante sur des surfaces comme les tapis, couvertures, etc., ou à proximité de matières telles que les tentures ou rideaux.
- Si l'imprimante est soumise à une grande variation de température soudaine - par exemple, lorsqu'elle est déplacée d'une pièce fraîche vers un endroit chaud ou lorsqu'elle est abandonnée dans un local à proximité d'un chauffage qui a tendance à produire de grandes quantités d'humidité - , de la condensation risque de se produire à l'intérieur de l'imprimante. Dans ce cas, l'imprimante ne fonctionnera probablement plus correctement et risque même de tomber en panne si vous persistez à l'utiliser. Si de la condensation d'humidité se forme, mettez l'imprimante hors tension et laissez-la reposer pendant au moins une heure.

Entretien

Nettoyage du coffret

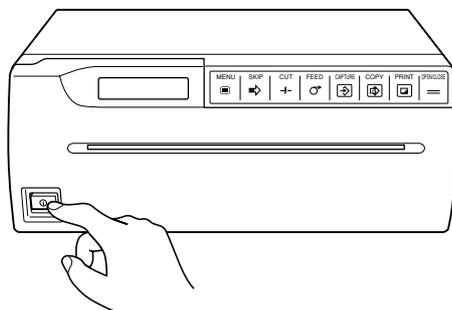
N'utilisez pas de solvants puissants pour nettoyer l'imprimante. Les dissolvants ou agents abrasifs risquent d'endommager la finition du coffret.

Nettoyage de la tête thermique

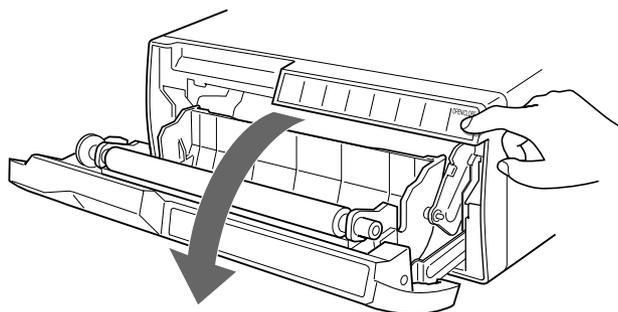
Lorsque l'impression est sale ou que des bandes blanches apparaissent sur les imprimés, nettoyez les têtes thermiques à l'aide de la feuille de nettoyage fournie. Des bandes horizontales apparaissent sur les imprimés lorsque vous employez l'UPT-210BL, nettoyez la tête thermique.

De même, lorsque l'UPT-210BL est utilisé pendant une période prolongée, il se peut que des bandes verticales apparaissent sur les imprimés, ce qui en réduit la densité. Dans pareil cas, nettoyez la tête thermique.

- 1 Appuyez sur l'interrupteur ON/OFF pour mettre l'imprimante sous tension.



- 2 Appuyez sur la touche OPEN/CLOSE pour ouvrir le clapet.

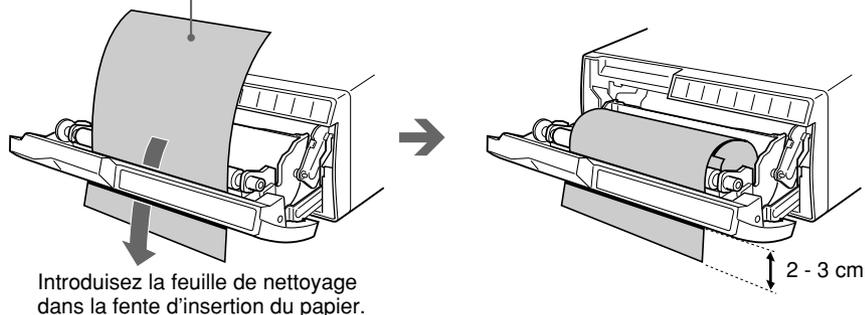


à suivre →

Précautions (suite)

- 3** Introduisez la feuille de nettoyage, en veillant à placer la surface noire vers le bas, dans la fente d'insertion du papier et déroulez le papier à la main jusqu'à ce que son extrémité sorte par la fente de sortie.

Feuille de nettoyage (fournie)



- 4** Appuyez sur la touche OPEN/CLOSE et maintenez-la enfoncée. Le clapet se referme et l'imprimante commence à nettoyer la tête. Lorsque l'avertisseur retentit et que l'imprimante commence à éjecter la feuille de nettoyage, relâchez la touche OPEN/CLOSE. Le message suivant s'affiche pendant le nettoyage.

HEAD CLEANING

- 5** Appuyez sur la touche OPEN/CLOSE pour ouvrir le clapet lorsque le nettoyage de la tête est terminé et que l'imprimante a terminé l'éjection de la feuille de nettoyage, et retirez ensuite la feuille de nettoyage.

Remarques

- N'appuyez pas sur la touche PRINT ou COPY lorsque la feuille de nettoyage se trouve dans l'imprimante.
- Ne nettoyez la tête que lorsque cela s'avère nécessaire. Un nettoyage trop fréquent de la tête peut provoquer un dysfonctionnement de l'imprimante.

Type de papier

- Utilisez uniquement le papier spécifié pour l'imprimante. L'utilisation de papier d'un autre type peut réduire les performances de l'imprimante ainsi que les qualités d'impression.
- Les types de papier suivants sont disponibles.
 - UPP-210SE (Normal)
 - UPP-210HD (Haute densité)
 - UPT-210BL (Film thermique)
- Avant de réaliser un imprimé, assurez-vous que le type de papier peut être utilisé dans votre imprimante et réglez le type de papier correspondant à votre papier dans le sous-menu PAPER TYPE du menu principal PICTURE. (page 126)

Type de papier	Papier
TYPE 2	UPP-210SE/210HD
TYPE 3	UPT-210BL

Stockage du papier

- Stockez le papier inutilisé ou imprimé dans un endroit frais, sombre (en dessous de 30°C). Nous vous recommandons de stocker le papier imprimé dans un sac de polypropylène.
- Ne stockez pas le papier inutilisé ou imprimé dans un endroit chaud et humide.
- Ne laissez pas le papier inutilisé ou imprimé dans un endroit exposé aux rayons directs du soleil ou dans d'autres endroits fort lumineux pendant des périodes prolongées.
- Évitez que des solvants organiques volatiles ou du chlorure de vinyle ne touche le papier imprimé. L'alcool, les bandes en plastique ou les films ont tendance à faire pâlir l'imprimé.
- Pour attacher le papier imprimé avec une autre feuille de papier, utilisez de la bande adhésive double face ou de la colle à base d'eau ou solide. (UPP-210SE/210HD uniquement)
- N'empilez pas le papier imprimé sur ou sous une feuille de copie diazo. L'imprimé sera décoloré en noir.

Spécifications

Tête thermique

Tête thermique à fine pellicule (avec CI d'entraînement intégré) de 1280 points

Niveaux de noir

256

Éléments d'image

EIA: 1280 × 506 points

CCIR: 1280 × 610 points

Taille d'impression (réglage par défaut)

Mode STANDARD

EIA: 187 × 140 mm

CCIR: 187 × 138 mm

Mode SIDE

EIA: 249 × 188 mm

CCIR: 249 × 186 mm

Vitesse d'impression

EIA: Environ 10 secondes/écran (rapport d'écran 4:3)

CCIR: Environ 12 secondes/écran (rapport d'écran 4:3)

Mémoire d'image

2048 × 2048 × 8 bits

Connecteurs d'entrée/sortie

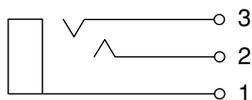
VIDEO IN (BNC)

- Signaux vidéo composite EIA ou CCIR 1,0 Vcc, 75 ohms/haute impédance (EIA/CCIR automatiquement détecté)
- Signal de balayage haute fréquence (31,5 kHz)

VIDEO OUT (BNC)

Signaux vidéo composite EIA ou CCIR 1,0 Vcc, 75 ohms, en boucle directe

REMOTE (miniprise stéréo)



1 GND

2 PRINT SIGNAL (TTL)

Lorsque l'impulsion LOW supérieure à 100 msec est entrée, l'impression débute.

3 PRINT BUSY (TTL)

Passé à HIGH en cours d'impression.

Puissance de raccordement et consommation

120 V CA, 50/60 Hz, 2,4 A

220 à 240 V CA, 50/60 Hz, 1,3 A

Température d'utilisation

5 à 35 °C (41 à 95 °F)

Humidité d'utilisation

20 à 80 % (sans condensation)

Température de stockage et de transport

-20 à 60 °C (-4 à 140 °F)

Humidité de stockage et de transport

20 à 90 % (sans condensation)

Dimensions

Environ 316 × 132 × 305 mm (l/h/p)

Poids

Environ 8 kg, imprimante uniquement

Protection contre les chocs électriques:

Classe I

Protection contre la pénétration néfaste d'eau:

Ordinaire

Degré de sécurité en présence d'anesthésiants inflammables ou d'oxygène:

Ne convient pas à une utilisation en présence d'anesthésiants inflammables ou d'oxygène.

Mode de fonctionnement:

Continu

Accessoires fournis

Rouleau de papier (UPP-210HD) (1)

Câble de raccordement BNC - BNC (1)

Cordon d'alimentation (1)

Feuille de nettoyage de tête (1)

Mode d'emploi (1)

La conception et les spécifications sont sujettes à modifications sans préavis.

Guide de dépannage

Le guide de dépannage suivant permet de vous aider à remédier aux problèmes les plus fréquents rencontrés lors de l'utilisation de l'imprimante. Avant d'effectuer ces vérifications, assurez-vous tout d'abord que le cordon d'alimentation est bien branché. Si le problème persiste, débranchez l'imprimante et adressez-vous à votre revendeur Sony ou à un centre de service après-vente Sony agréé.

Symptôme	Cause/remède
Taches blanches sur les tout premiers imprimés.	Lors de l'impression d'un nouveau rouleau de papier, de la poussière sur la surface du papier peut provoquer des taches blanches sur les imprimés. → Alimentez le papier en appuyant sur la touche FEED jusqu'à ce que le papier propre apparaisse, puis coupez en appuyant sur la touche CUT. (page 110)
L'impression ne débute pas lorsque vous appuyez sur la touche PRINT ou COPY.	<ul style="list-style-type: none">• Le papier n'est pas alimenté. → Le papier est-il détendu? → L'imprimante est-elle sous tension? → Toutes les connexions sont-elles bien effectuées? (page 123) → Avez-vous appuyé sur la touche COPY dans le mode d'images multiples? (page 117)• Lorsque l'avertisseur sonore retentit: → La tête thermique a-t-elle surchauffé? (page 150) → Le signal vidéo de l'image est-il entré? → Le papier est-il chargé correctement? (page 108)• Le papier est introduit, mais l'impression ne commence pas. → Le papier est-il chargé avec le côté thermosensible vers le haut? (page 109)
Il y a des bordures noires ou des parties manquantes autour de l'imprimé.	Ce problème peut se produire en fonction du signal vidéo entré dans l'imprimante. → Réglez la taille de l'imprimé. (page 133)
Bourrage papier.	<ul style="list-style-type: none">• Ouvrez le clapet en appuyant sur la touche OPEN/CLOSE, puis tirez soigneusement le papier bloqué et ôtez-le.• Il y a de la condensation à l'intérieur de l'appareil. → Le déplacement sans transition d'un endroit frais vers un endroit chaud entraîne souvent la formation de condensation. Dans ce cas, retirez le papier, mettez l'imprimante hors tension et laissez reposer l'appareil une heure au moins.
L'impression est sale.	La tête thermique est encrassée. → Nettoyez la tête thermique à l'aide de la feuille de nettoyage fournie. (page 145)
Des bandes horizontales apparaissent sur les imprimés lorsque vous employez l'UPT-210BL.	Avez-vous nettoyé la tête thermique après avoir changé le papier sur l'UPT-210BL? → Nettoyez la tête thermique à l'aide de la feuille de nettoyage fournie. (page 145)
Des bandes verticales apparaissent et la densité des imprimés diminue lorsque l'UPT-210BL est utilisé.	Avez-vous utilisé l'UPT-210BL pendant une période prolongée? → Nettoyez la tête thermique à l'aide de la feuille de nettoyage fournie. (page 145)
L'imprimante arrête d'imprimer lorsqu'elle imprime des images noires en continu.	Ce problème se produit lorsque l'imprimante imprime en continu 15 images noires ou plus. Dans ce cas, l'avertisseur sonore retentit pour signaler que le circuit de protection empêche la surchauffe de la tête thermique. Arrêtez d'imprimer un moment.
Les lignes blanches ou les petites lettres sur l'écran ne sont pas imprimées clairement.	TRAP FILER du sous-menu TRAP FILTER est-il mis sur ON lorsque le signal d'entrée est un signal noir et blanc? (page 135)
Des petites carrés apparaissent sur tout l'écran.	TRAP FILER du sous-menu TRAP FILTER est-il mis sur OFF lorsque le signal d'entrée est un signal de couleur? (page 135)
L'impression est trop sombre ou trop claire.	<ul style="list-style-type: none">• 75-ohm dans le sous-menu 75 ohm est-il réglé correctement? (page 136)• PAPER TYPE du sous-menu PAPER TYPE est-il réglé correctement? (page 126)• GAMMA CURVE du sous-menu GAMMA CURVE est-il réglé correctement? (page 126)
L'impression semble étirée.	ASPECT du sous-menu ASPECT est-il réglé sur 1:1? → Réglez-le sur 4:3. (p. 131)

Messages d'erreur

Lorsqu'un problème se produit, un message d'erreur indiquant le problème apparaît dans la fenêtre d'affichage de l'imprimante. Cette section reprend les messages d'erreur ainsi que les causes et remèdes possibles. Notez les messages et agissez en conséquence.

Message d'erreur	Cause et remèdes possibles
MOTOR TROUBLE	Un problème de moteur s'est produit. → Adressez-vous à votre centre de service après-vente Sony ou à votre revendeur Sony.
SENSOR TROUBLE	Un problème de capteur s'est produit. → Adressez-vous à votre centre de service après-vente Sony ou à votre revendeur Sony.
CHECK PAPER	Le rouleau de papier est épuisé. Ou le papier n'est pas chargé correctement. → Chargez le papier correctement. (page 108)
NO INPUT	L'imprimante ne reçoit aucun signal d'entrée. → Assurez-vous que la connexion entre la source du signal et l'imprimante est bien établie. (page 123) → Vérifiez si l'appareil vidéo émet un signal vidéo en mode de lecture.
PLEASE WAIT	Veuillez attendre un petit instant.
PLEASE WAIT HEAD IN COOLING	La tête thermique surchauffe. → Laissez reposer l'imprimante jusqu'à ce que la tête refroidisse et que le message disparaisse.
DOOR OPEN	Le clapet s'ouvre. → Fermez le clapet.
INPUT MISMATCH	Le signal ¹⁾ différent est entré. → Vérifiez le signal d'entrée.
OVER SPEC	Le signal de la fréquence de balayage horizontal et le nombre de lignes au-delà des valeurs spécifiées est entré. → Vérifiez le signal d'entrée
NO IMAGE	La touche COPY est enfoncée alors qu'aucune image n'est saisie. → Appuyez sur la touche PRINT pour saisir l'image en mode d'image simple. → Saisissez les images en appuyant sur la touche CAPTURE.

1) Le signal différent a deux significations.

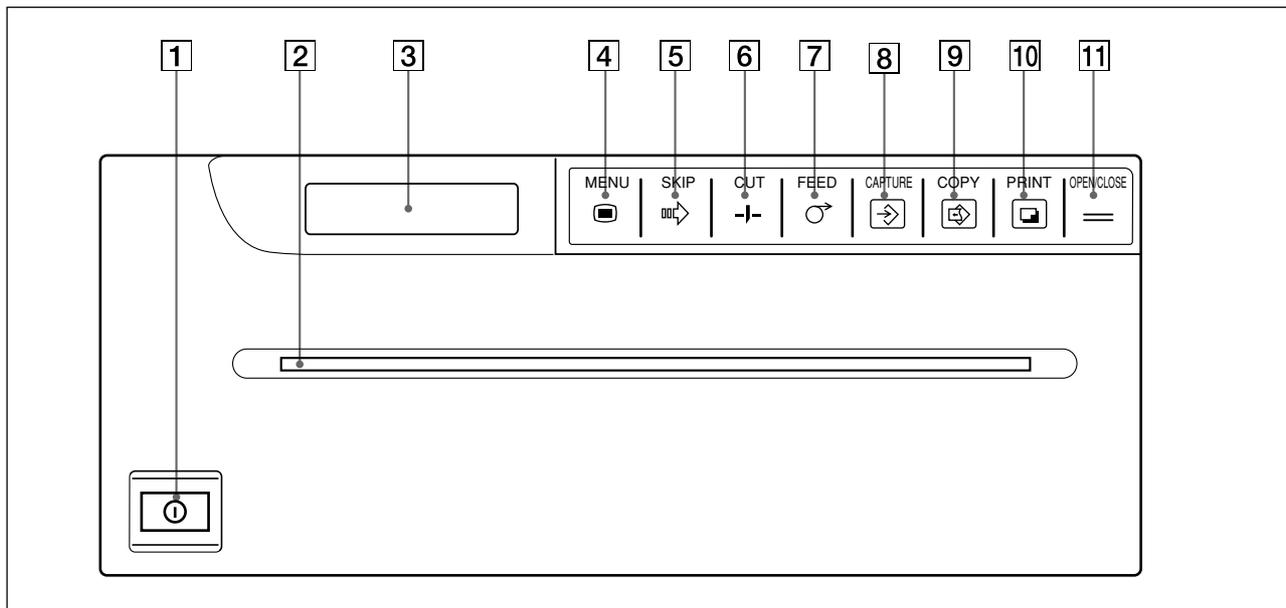
L'une est le signal différent du signal actuellement sélectionné. Par exemple, lorsque les réglages de LOAD 1 sont chargés, les spécifications du signal sauvegardées en LOAD 1 sont différentes du signal précédent juste avant le chargement.

La seconde, c'est lorsque le signal dont la fréquence de balayage horizontal et le nombre de lignes sont différents de ceux du signal actuellement entré, lorsque AUTO SCAN est mis sur OFF.

Emplacement et fonction des pièces et commandes

Pour plus de détails, reportez-vous aux pages indiquées entre parenthèses.

Avant



1 Interrupteur ON/OFF (108, 111, 145)
Met l'imprimante sous tension.

2 Sortie de papier (109, 146)

3 Fenêtre d'affichage de l'imprimante
Affiche l'état de l'imprimante en mode d'impression normal.
Affiche le menu en mode d'exploitation de menu. En cas d'erreur, un message d'erreur correspondant s'affiche.

4 Touche MENU  (114, 119, 121, 124, 125)

Sert à utiliser le menu. En appuyant sur la touche MENU, le clapet s'ouvre partiellement et le panneau secondaire apparaît. De même, appuyez sur la touche MENU pour revenir au menu principal à partir des sous-menus.

5 Touche SKIP  (117)

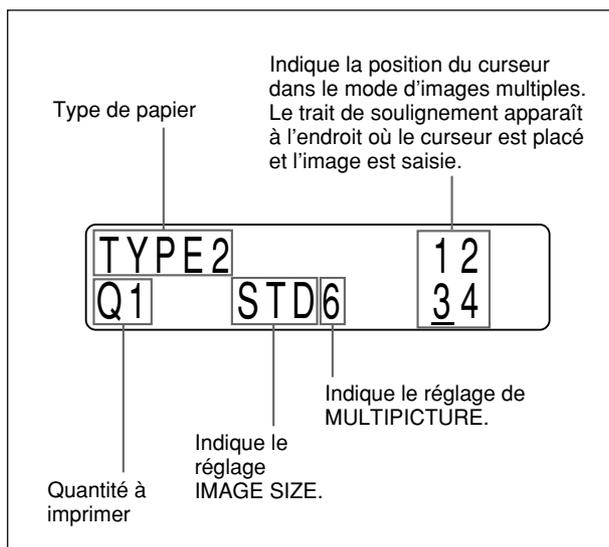
Appuyez sur cette touche pour déplacer le curseur à la position souhaitée en mode d'images multiples.

6 Touche CUT  (110, 112, 118, 121)

Appuyez sur cette touche pour couper le papier. Une pression sur cette touche pendant l'impression entraîne l'arrêt de l'impression et la découpe du papier.

7 Touche FEED  (110, 112, 118, 122)

Appuyez sur cette touche pour introduire le papier. Le papier avance tant que la touche FEED est enfoncée.
Une pression sur cette touche pendant l'impression entraîne l'arrêt de l'impression et la découpe du papier.



Emplacement et fonction des pièces et commandes (suite)

8 Touche CAPTURE (117)

Appuyez sur cette touche pour saisir les images en mémoire en mode d'image simple.

9 Touche COPY (112, 117, 118)

Appuyez sur cette touche pour imprimer une autre copie de l'imprimé précédent en mode d'image simple.

Appuyez sur cette touche pour imprimer les images mémorisées en mode d'images multiples.

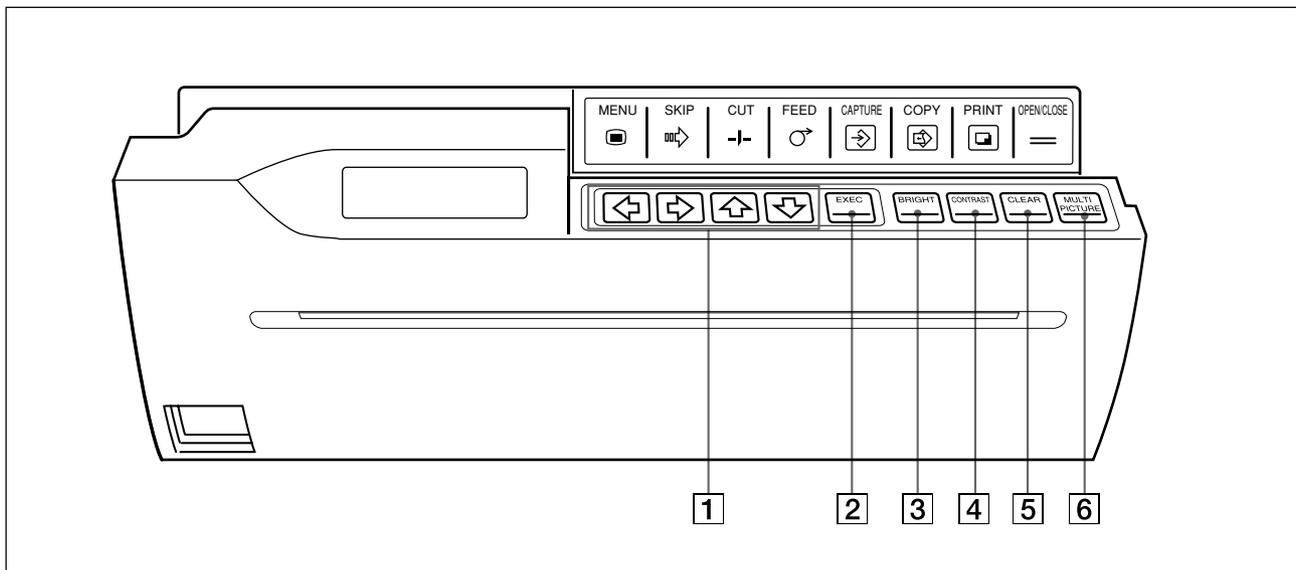
10 Touche PRINT (112)

Appuyez sur cette touche pour saisir l'image actuellement affichée sur le moniteur vidéo, puis commencer l'impression en mode d'image simple. Cette touche n'est pas activée en mode d'images multiples.

11 Touche OPEN/CLOSE (108, 110, 112, 118, 145, 146)

Appuyez sur cette touche pour ouvrir ou fermer le clapet. De même, appuyez sur cette touche pour arrêter l'impression à mi-chemin.

Panneau secondaire



1 Touches de curseur (114, 119, 121, 124, 125)

Utilisées pour l'exploitation des menus. Sert à déplacer le curseur à la position souhaitée en mode d'images multiples.

2 Touche EXEC (119, 124, 134, 136, 137, 142, 143)

Appuyez sur cette touche pour exécuter les réglages dans les sous-menus.

3 Touche BRIGHT (113, 118, 128)

Appuyez sur cette touche pour afficher le sous-menu BRIGHT.

4 Touche CONTRAST (113, 118, 128)

Appuyez sur cette touche pour afficher le sous-menu CONTRAST.

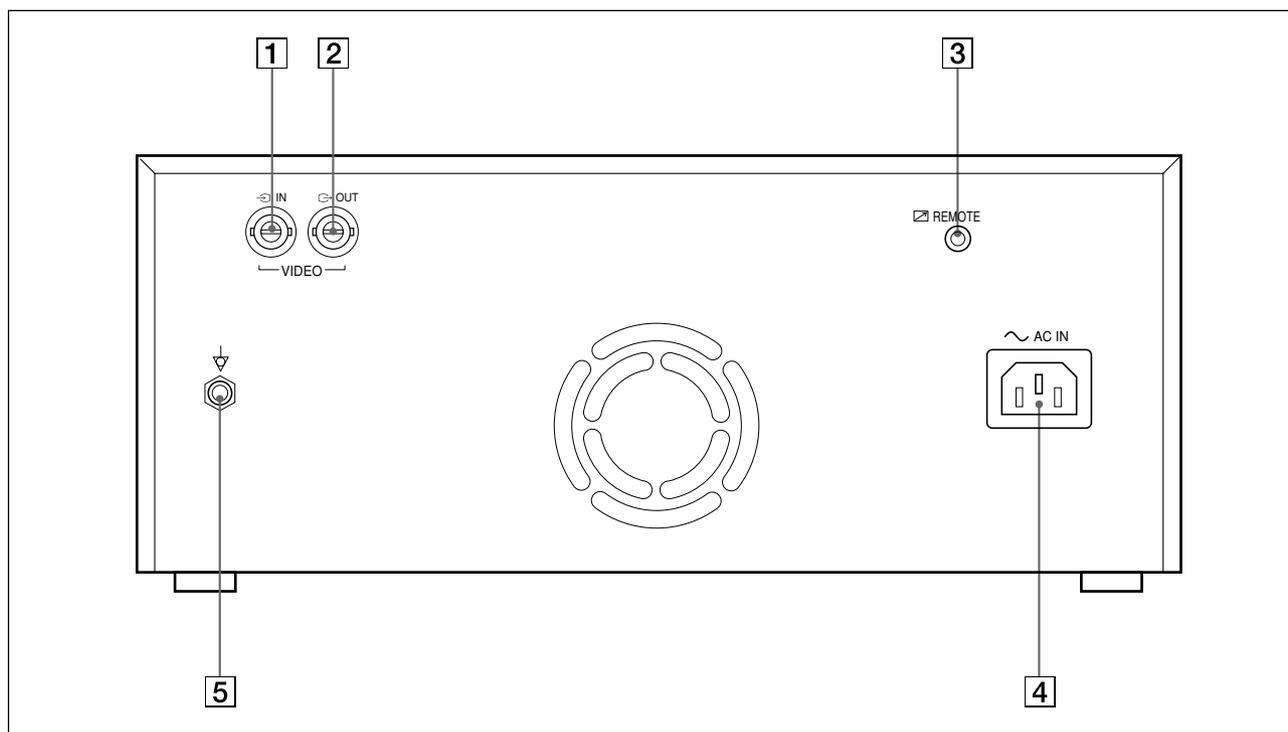
5 Touche CLEAR (119, 136)

Appuyez sur cette touche pour afficher le sous-menu CLEAR en mode d'images multiples.

6 Touche MULTI PICTURE (115, 131)

Appuyez sur cette touche pour afficher le sous-menu MULTIPICTURE.

Arrière



1 **Connecteur VIDEO IN** (entrée) (type BNC) (123)

Se branche au connecteur de sortie vidéo de l'appareil vidéo.

Reportez-vous "Instructions de sécurité importantes en vue d'une utilisation dans un environnement médical" à la page 104.

2 **Connecteur VIDEO OUT** (sortie) (de type BNC) (123)

Se branche au connecteur d'entrée vidéo de l'appareil vidéo. Le signal qui est entré au connecteur VIDEO IN est sorti (signal direct).

Reportez-vous "Instructions de sécurité importantes en vue d'une utilisation dans un environnement médical" à la page 104.

3 **Connecteur REMOTE** (123, 148)

Se raccorde à la télécommande RM-91 en option ou au commutateur au pied FS-20 pour commander l'imprimante à distance.

4 **Connecteur AC IN** (entrée d'alimentation) (123)

Se branche à une prise murale à l'aide du cordon d'alimentation fourni.

5 **Borne équipotentielle** (UP-980CE uniquement) (123)

Sert à raccorder la prise équipotentielle pour ramener les différents composants d'un système au même potentiel.

Reportez-vous "Instructions de sécurité importantes en vue d'une utilisation dans un environnement médical" à la page 124.

VORSICHT

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlags zu vermeiden, setzen Sie das Gerät weder Regen noch sonstiger Feuchtigkeit aus.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, öffnen Sie das Gehäuse nicht. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

Symbol

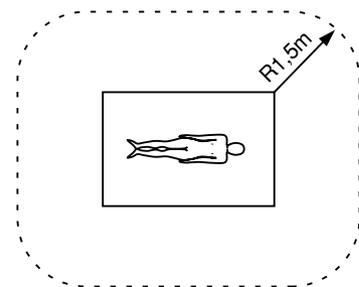


Dieses Symbol kennzeichnet den Anschluß für den Potentialausgleichsleiter. Sinn des Potentialausgleichs ist das Herstellen einer potentialgleichen Umgebung für den Patienten.

Wichtige Sicherheitshinweise zur Verwendung des Geräts im medizinischen Bereich

1. Alle Geräte, die an diese Einheit angeschlossen sind, müssen den Standards IEC601-1, IEC950 und IEC65 oder anderen IEC-/ISO-Standards, die für die Geräte gelten, entsprechen.
2. Wenn diese Einheit zusammen mit anderen Geräten in der Patientenumgebung* verwendet wird, müssen die Geräte entweder mit einem Isolationstransformator betrieben oder über einen zusätzlichen Schutzleitungsanschluß mit der Gehäusemasse verbunden werden, es sei denn, sie entsprechen dem Standard IEC601-1.

* Patientenumgebung



3. Der Ableitstrom kann sich beim Zusammenschluß mehrerer Geräte summieren und höhere Werte annehmen.
4. Dieses Gerät erzeugt und verwendet Hochfrequenzenergie und kann diese auch abstrahlen. Wenn das Gerät nicht entsprechend den Anweisungen in dieser Anleitung installiert und verwendet wird, kann es Interferenzen mit anderen Geräten hervorrufen. Dies können Sie leicht feststellen, indem Sie das Netzkabel vom Gerät lösen. Versuchen Sie bei Interferenzen folgendes: Stellen Sie das Gerät weiter entfernt vom gestörten Gerät auf. Schließen Sie dieses Gerät und das andere Gerät an verschiedene Stromkreise an. Wenden Sie sich für weitere Informationen an Ihren Händler.

Für Kunden in Deutschland

Dieses Produkt kann im kommerziellen und in begrenztem Maße auch im industriellen Bereich eingesetzt werden. Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse B besitzt.

Einführung	Zu dieser Bedienungsanleitung	156
	Übersicht	157

Drucken	Einlegen von Papier	158
	Erstellen von Ausdrucken	161
	Drucken eines Bildes auf einer Seite	
	- Einzelbildmodus	161
	Drucken mehrerer Bilder auf einer Seite	
	- Mehrbildmodus	164
	Anfertigen von verschiedenen Typen von	
	Ausdrucken	170
	Schneiden des Papiers von Hand	171

Anschließen und Konfigurieren des Druckers	Anschließen des Druckers	173
	Konfigurieren des Druckers	174
	Die Menüs	174
	Menü PICTURE	176
	Menü LAYOUT	179
	Menü PRINTER	183
	Einstellen der Größe von Ausdrucken	188
	Speichern der Einstellungen in den Menüs	192

Sonstiges	Sicherheitsmaßnahmen	194
	Wartung	195
	Das Druckpapier	197
	Technische Daten	198
	Störungsbehebung	199
	Fehlermeldungen	200
	Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente	201
	Vorderseite	201
	Bedienfeld innen	202
	Rückseite	203

Zu dieser Bedienungsanleitung

Diese Bedienungsanleitung ist in vier Kapitel unterteilt. Es folgt eine kurze Übersicht über den Aufbau dieser Anleitung.

Einführung

Beschreibt die Funktionen und die Systemkonfiguration des Schwarzweiß-Videografikdruckers.

Drucken

Beschreibt den eigentlichen Druckvorgang, **nachdem alle Anschlüsse und Einstellungen** wie im folgenden Kapitel **erläutert vorgenommen wurden**. Nach den Anweisungen in diesem Kapitel können Sie verschiedene Arten von Ausdrucken erzeugen.

Anschließen und Konfiguration des Druckers

Beschreibt, wie Sie das Gerät anschließen und mit Hilfe der Menüs, die im Drucker-Display angezeigt werden, einstellen. Wenn Sie die Anschlüsse und Einstellungen einmal vorgenommen haben, sind diese Schritte bei normalen Druckvorgängen in der Regel nicht nochmals erforderlich. Allerdings müssen Sie diese Schritte erneut ausführen, wenn Sie das Gerät neu installieren, wenn sich die Bildqualität verschlechtert oder wenn andere Einstellungen nötig werden.

Sonstiges

Erläutert die Sicherheitsmaßnahmen, die beim Arbeiten mit dem Drucker beachtet werden müssen. Außerdem werden mögliche Fehler, Warnmeldungen, ihre Ursache und die Abhilfemaßnahmen aufgelistet. Darüber hinaus finden Sie in diesem Kapitel Informationen über die Lage und Funktion der Teile.

In dieser Bedienungsanleitung verwendete Konventionen

Querverweise

In der gesamten Bedienungsanleitung finden Sie Querverweise auf andere Abschnitte der Anleitung, in denen mit dem betreffenden Thema zusammenhängende Themen behandelt werden.

Hinweise

Lesen Sie bitte unbedingt die mit **Hinweis** überschriebenen Abschnitte. Sie erläutern wichtige Punkte zur korrekten Bedienung des Druckers und sollen Ihnen helfen, Fehlfunktionen zu vermeiden.

Der UP-980/980CE ist ein Schwarzweißvideografikdrucker, mit dem Sie Bilder von verschiedenen Videogeräten ausdrucken können. Für den Ausdruck auch großformatiger Bilder bietet Ihnen der Drucker folgende Funktionen und Merkmale:

Hervorragende, konsistente Druckqualität

- 256 Graustufen
- Ausdrücke in gleichbleibend hoher Qualität dank der Temperaturkompensationstechnologie

Verschiedene Typen von Ausdrucken

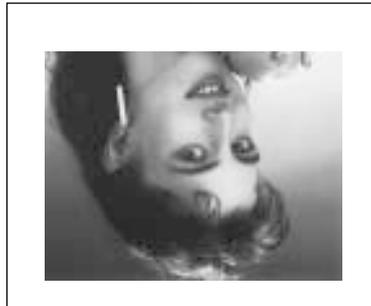
Einzelbildmodus



Mehrbildmodus



Umkehrbild



Gedrehtes Bild



Zusätzlich zu den oben genannten Arten von Ausdrucken können Sie noch mehr Varianten erzeugen, indem Sie die Menüeinstellungen des Druckers ändern.

Multiscan-Funktion

- Als Eingangssignal eignen sich FBAS-Signale (NTSC/PAL-kompatibel), Schwarzweißvideosignale (EIA/CCIR-kompatibel) und High-Scan-Signale mit 31,5 kHz (horizontale Abtastrate).
- Im automatischen Scan-Modus wird der Druckbereich automatisch so eingestellt, daß er dem Typ des Eingangssignals entspricht.

Speichern/Laden der Druckereinstellungen

Sie können drei verschiedene Gruppen von Menüeinstellungen im Speicher ablegen und eine davon laden. Der Drucker arbeitet auf der Basis der geladenen Einstellungen.

Automatischer Schneidemodus

In diesem Modus wird das Papier automatisch geschnitten, wenn der Druckvorgang beendet ist.

Verschiedene Papiertypen

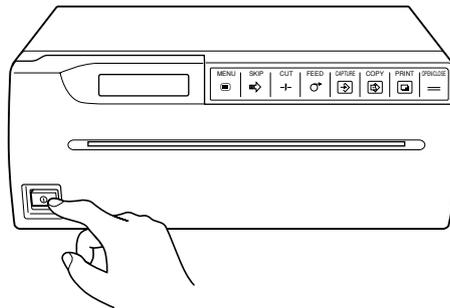
- Mit dem HD-Druckpapier UPP-210HD (HD = High Density) können Sie HD-Ausdrücke erzeugen.
- Mit der blauen Transparentfolie UPT-210BL können Sie Bilder auf Folie ausdrucken.

Einlegen von Papier

Hinweise

- Falten Sie das Papier nicht, und berühren Sie nicht die Druckoberfläche. Verunreinigungen auf der Druckoberfläche verringern die Druckqualität.
- Verwenden Sie nur Papier, das speziell für die UP-980-Serie konzipiert wurde (Seite 197).
- Wählen Sie den Papiertyp aus dem Menü PICTURE (Seite 176).

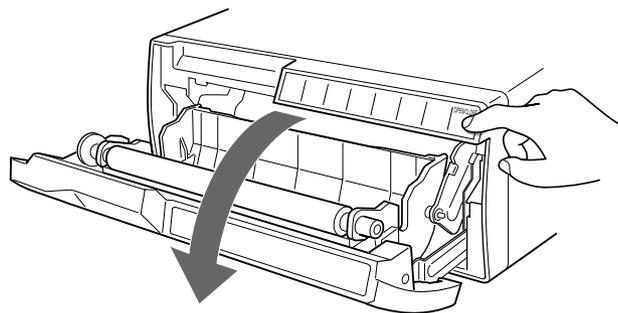
- 1** Schalten Sie den Drucker mit dem Netzschalter ON/OFF ein.



Die folgende Meldung erscheint im Drucker-Display.

UP-980
BY SONY

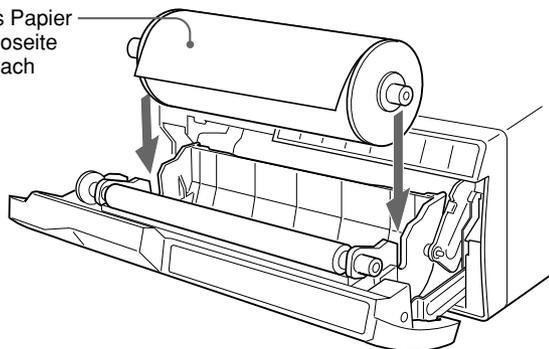
- 2** Öffnen Sie mit der Taste OPEN/CLOSE die Abdeckung.



3 Legen Sie die Papierrolle in den Drucker ein.

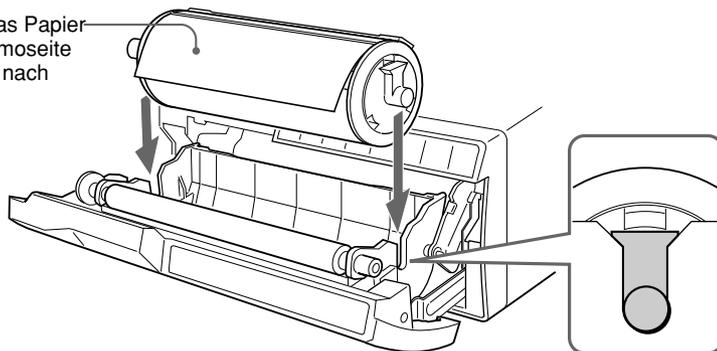
Beim Papier UPP-210SE/210HD:

Legen Sie das Papier mit der Thermoseite (Druckseite) nach oben ein.



Bei der Folie UPT-210BL:

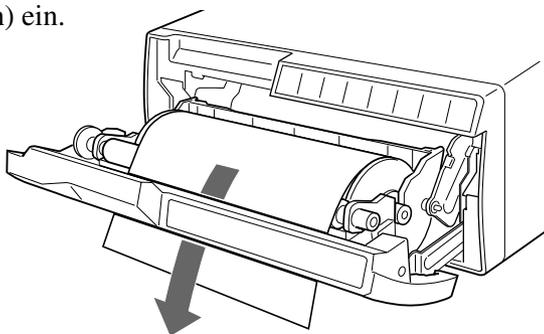
Legen Sie das Papier mit der Thermoseite (Druckseite) nach oben ein.



4 Führen Sie die Papierkante in den Papiereinzugsschlitz ein, und führen Sie das Papier von Hand zu, bis die Kante an der Papierausgabe herauskommt.

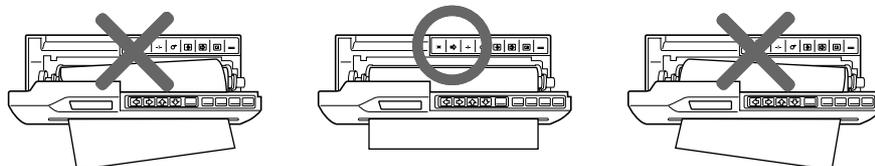
Hinweis

Um einen Papierstau zu vermeiden, legen Sie bitte das Papier gerade ausgerichtet in der Mitte des Einführungsschlitzes (zwischen den beiden Führungen) ein.



Hinweis

Achten Sie darauf, das Papier bzw. die Folie auf der Rolle beim Herausziehen gut zu spannen.

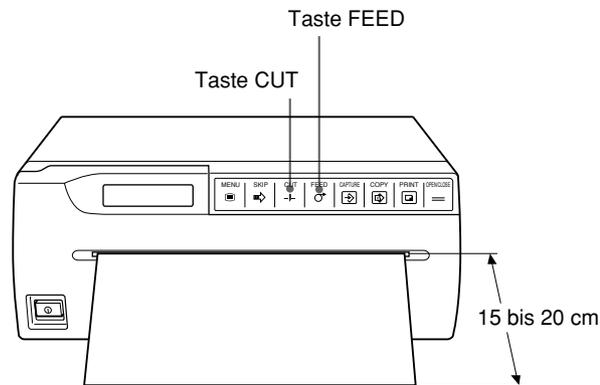


Fortsetzung auf der nächsten Seite →

- 5** Schließen Sie mit der Taste OPEN/CLOSE die Abdeckung.
Sie können die Abdeckung auch schließen, indem Sie sie einfach zudrücken.

Hinweise

- Halten Sie die Taste FEED gedrückt, bis die ersten 15 bis 20 cm des Papiers eingezogen sind, und lassen Sie mit der Taste CUT das Papier abschneiden.
- Wenn Sie nach dem Gebrauch von UPP-210SE/HD die Folie UPT-210BL benutzen, reinigen Sie unbedingt den Thermodruckkopf. Andernfalls erscheinen möglicherweise horizontale Streifen aus den Ausdrucken.



Erstellen von Ausdrucken

Im diesem Abschnitt werden die grundlegenden Druckfunktionen im automatischen Scan-Modus erläutert. Im automatischen Scan-Modus wird der Druckbereich automatisch so eingestellt, daß er dem Typ des Eingangssignals entspricht. Dabei erzielen Sie die besten Druckergebnisse, wenn Sie einfach die Taste PRINT oder COPY drücken.

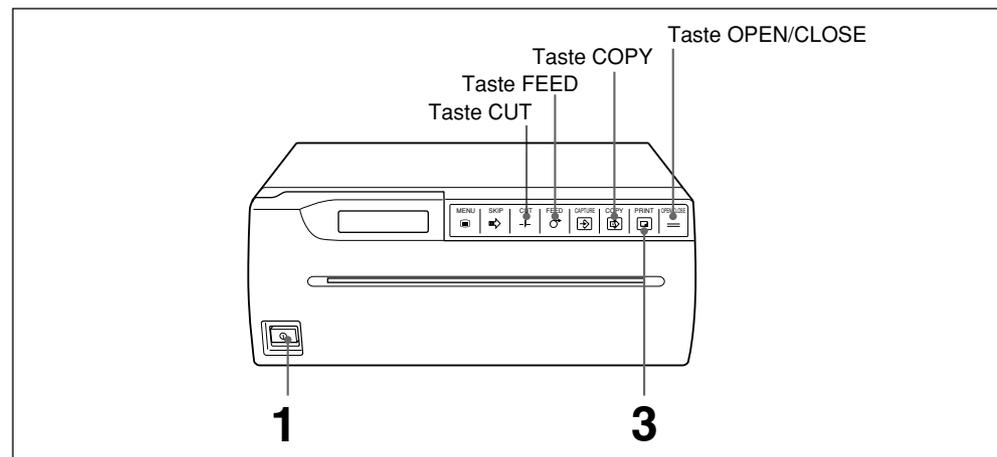
Der Drucker verfügt über die folgenden beiden Druckmodi.

- Einzelbildmodus
Ein Bild wird in voller Größe auf einer Seite gedruckt.
- Mehrbildmodus
Mehrere verkleinerte Bilder werden auf einer Seite gedruckt.

Drucken eines Bildes auf einer Seite - Einzelbildmodus

Vor dem Ausdrucken eines Bildes in voller Größe

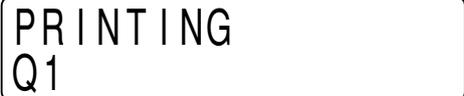
- Sind die Geräte korrekt miteinander verbunden? Seite 173
- Ist der automatische Scan-Modus auf ON gesetzt? Seite 187
- Ist der automatische Schneidmodus auf ON gesetzt? Seite 186
Haben Sie angegeben, wieviel Papier zugeführt werden soll? Seite 180
- Ist die Papierrolle korrekt eingelegt? Seite 158
- Ist der Papiertyp richtig eingestellt? Seite 176
- Ist der Drucker so eingestellt, daß er nur ein Bild in den Speicher lädt (Einzelbildmodus)? Seite 181



- 1** Schalten Sie den Drucker mit dem Netzschalter ON/OFF ein.
Alle Tasten an der Vorderseite außer der Taste CAPTURE leuchten auf.
- 2** Starten Sie an der Videoquelle die Wiedergabe.
Hierzu verwenden Sie die Bedienelemente des Videogeräts, das als Videoquelle dient.

Fortsetzung auf der nächsten Seite →

- 3** Wenn das Bild, das Sie drucken wollen, auf dem Videomonitor erscheint, drücken Sie die Taste PRINT.
Das Bild, das in dem Moment angezeigt wird, in dem Sie die Taste PRINT drücken, wird in den Speicher gestellt und sofort ausgedruckt.



PRINTING
Q1

Hinweise

- Im Einzelbildmodus ist die Taste CAPTURE deaktiviert.
- Entnehmen Sie das Papier im automatischen Schneidemodus sofort nach dem Drucken. Andernfalls kann es zu einem Papierstau kommen, wenn das geschnittene Papier die Papierausgabe bedeckt.

Ausdrucken mehrerer Exemplare eines Bildes

Sie können ein Bild bis zu zehnmal ausdrucken.

Geben Sie die gewünschte Anzahl der Exemplare im Untermenü PRINT QTY des Hauptmenüs PRINTER an (Seite 183).

Wenn Sie dann die Taste PRINT drücken, gibt der Drucker die gewünschte Anzahl gleicher Bilder nacheinander aus.

Kopieren des letzten Ausdrucks

Ein Bild des letzten Ausdrucks bleibt so lange im Druckerspeicher erhalten, bis Sie die Taste PRINT erneut drücken oder den Drucker ausschalten.

Das Bild im Druckerspeicher können Sie beliebig oft ausdrucken.

Drücken Sie dazu die Taste COPY. Wollen Sie mehrere Exemplare eines Bildes ausdrucken, stellen Sie im Untermenü PRINT QTY die gewünschte Anzahl ein und drücken die Taste COPY.

So stoppen Sie einen laufenden Druckvorgang

Drücken Sie während des Druckens oder Kopierens eine der Tasten FEED, CUT oder OPEN/CLOSE. Der Drucker stoppt den Druckvorgang.

So stoppen Sie einen Druckvorgang und drucken ein anderes Bild, das auf dem Videomonitor erscheint

Dazu muß die Option INTERRUPT im Untermenü INTERRUPT des Hauptmenüs PRINTER auf ON gesetzt sein (Seite 184).

Drücken Sie während des Druckens oder Kopierens die Taste PRINT. Der Drucker stoppt den Druckvorgang, stellt das Bild in den Speicher, das in dem Moment angezeigt wird, in dem Sie PRINT drücken, und beginnt, es auszudrucken.

Hinweis

Wenn Sie die Taste COPY unmittelbar nach dem Einschalten des Druckers drücken, ist ein Alarmsignal zu hören, da sich noch kein Bild im Druckerspeicher befindet.

Wenn das gedruckte Bild verschwommen ist

Ein Bild, das eine stark bewegte Sequenz wiedergibt, wird unter Umständen verschwommen ausgedruckt. Setzen Sie in diesem Fall im Untermenü MEMORY des Hauptmenüs PICTURE die Option MEMORY auf FIELD (siehe Seite 177).

Wenn Helligkeit und/oder Kontrast der Ausdrücke nicht zufriedenstellend ist.

Sie können Helligkeit und Kontrast der Ausdrücke über das Untermenü BRIGHTNESS bzw. CONTRAST einstellen.

Mit der Taste BRIGHT auf dem Bedienfeld innen können Sie das Untermenü BRIGHTNESS direkt aufrufen (siehe Seite 178).

Mit der Taste CONTRAST auf dem Bedienfeld innen können Sie das Untermenü CONTRAST direkt aufrufen (siehe Seite 178).

Drucken per Fernbedienung

Sie können den Drucker über die Fernbedienung RM-91 oder den Fußschalter FS-20 fernsteuern..

Die Taste an der Fernbedienung bzw. der Fußschalter haben die gleiche Funktion wie die Taste PRINT.

Das heißt, wenn Sie im Einzelbildmodus die Taste an der Fernbedienung bzw. den Fußschalter betätigen, wird das Bild in den Speicher gestellt und sofort ausgedruckt.

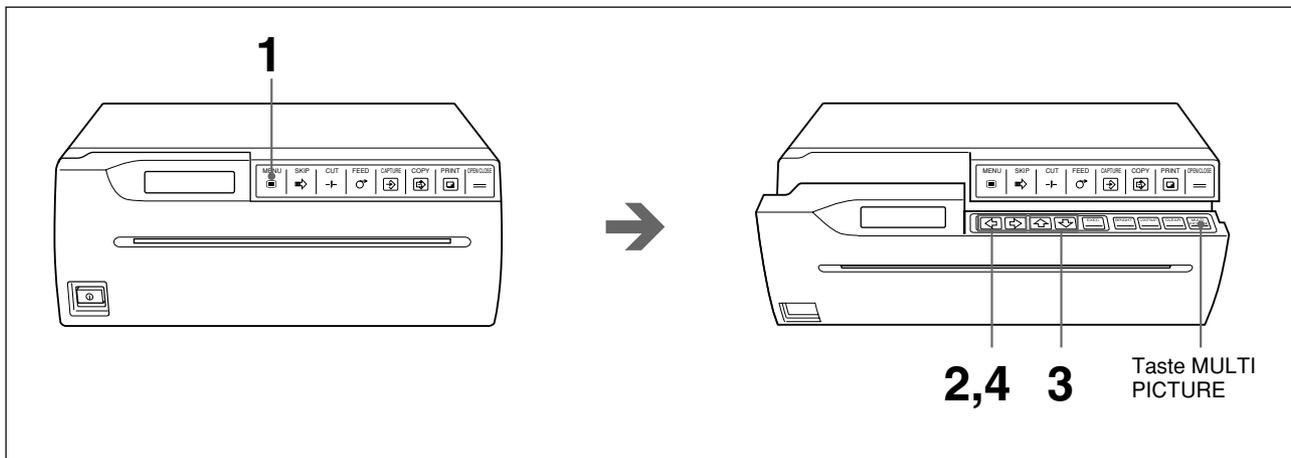
Wenn die Option INTERRUPT im Untermenü INTERRUPT des Hauptmenüs PRINTER auf ON gesetzt ist (siehe Seite 184) und Sie die Taste an der Fernbedienung bzw. den Fußschalter betätigen, stoppt der Drucker den Druckvorgang, stellt das Bild, das in diesem Moment angezeigt wird, in den Speicher und beginnt, es auszudrucken.

Drucken mehrerer Bilder auf einer Seite - Mehrbildmodus

Im Mehrbildmodus können Sie 2, 4 oder 6 verkleinerte Bilder auf einer Seite ausdrucken.

Festlegen der Anzahl verkleinerter Bilder, die in den Speicher gestellt werden sollen

Wie viele Bilder auf einer Seite ausgedruckt werden, hängt davon ab, wie viele Bilder Sie im Untermenü MULTI PICTURE angeben.



- 1** Drücken Sie die Taste MENU.
Die Abdeckung öffnet sich ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist.
Das Hauptmenü erscheint im Drucker-Display.

```
MENU
*PICTURE / LAY / PRT
```

- 2** Rufen Sie mit der Taste ⇐ oder ⇒ das Menü LAYOUT auf.

```
MENU
PIC / *LAYOUT / PRT
```

- 3** Rufen Sie mit der Taste ⇕ oder ⇓ das Untermenü MULTI PICTURE auf.

```
MULTIPICTURE
*1 / 2 / 4 / 6
```

- 4** Wählen Sie mit der Taste ⇐ oder ⇒ die Anzahl der verkleinerten Bilder, die auf einer Seite ausgedruckt werden sollen.

Angezeigte Anzahl	Anzahl verkleinerter Bilder
1	1 (Bild in voller Größe)
2	2 (zwei verkleinerte Bilder)
4	4 (vier verkleinerte Bilder)
6	6 (sechs verkleinerte Bilder)

So rufen Sie im Drucker-Display wieder die normale Anzeige auf

Drücken Sie die Taste MENU. Nun erscheint wieder das Hauptmenü. Drücken Sie erneut die Taste MENU. Die Abdeckung schließt sich, und im Drucker-Display erscheint wieder die normale Anzeige.

Oder drücken Sie die Taste OPEN/CLOSE. Die Abdeckung schließt sich, und im Drucker-Display erscheint wieder die normale Anzeige.

Hinweis

Wenn der Drucker in den Mehrbildmodus schaltet, erlischt die Taste PRINT, und die Taste CAPTURE leuchtet.

So rufen Sie das Untermenü MULTI PICTURE direkt auf

In Schritt 1 öffnet sich die Abdeckung ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist. Drücken Sie die Taste MULTI PICTURE am Bedienfeld innen. Das Untermenü MULTI PICTURE erscheint.

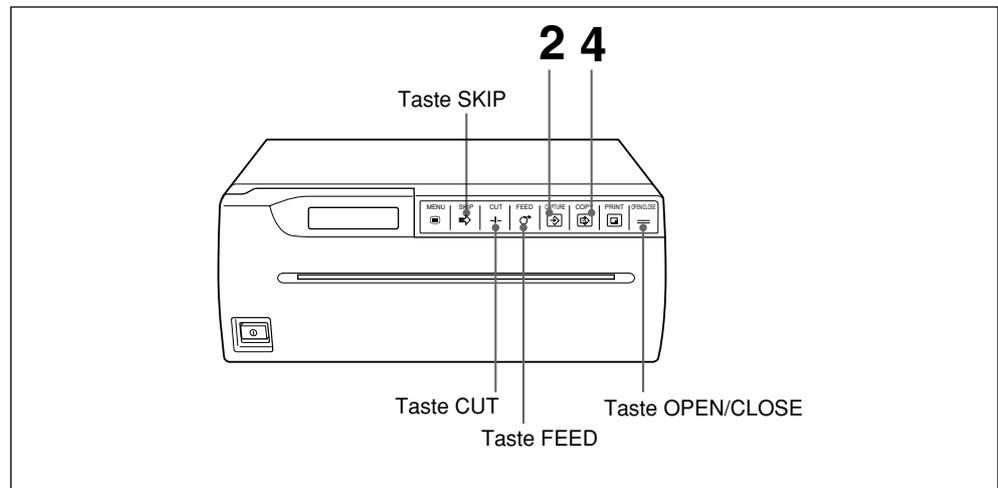
Hinweis zur Farbe der Rahmen um die Bilder

Sie können im Untermenü FRAME COLOR als Farbe für die Rahmen Weiß oder Schwarz einstellen (Seite 180).

Drucken mehrerer Bilder auf einer Seite

Vor dem Ausdrucken mehrerer Bilder auf einer Seite

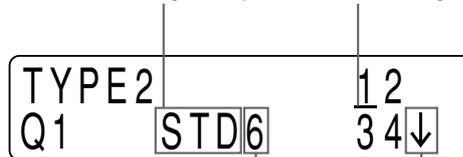
- Sind die Geräte korrekt miteinander verbunden? Seite 173
- Ist der automatische Scan-Modus auf ON gesetzt? Seite 187
- Ist der automatische Schneidmodus auf ON gesetzt? Seite 186
Haben Sie angegeben, wieviel Papier zugeführt werden soll? Seite 180
- Ist die Papierrolle korrekt eingelegt? Seite 158
- Ist der Papiertyp richtig eingestellt? Seite 176
- Ist der Drucker so eingestellt, daß er mehrere verkleinerte Bilder in den Speicher stellt (Mehrbildmodus)? Seite 164



- 1 Starten Sie an der Videoquelle die Wiedergabe. Hierzu verwenden Sie die Bedienelemente des Videogeräts, das als Videoquelle dient. Im Drucker-Display erscheint folgende Anzeige:

Einstellung von IMAGE SIZE (in diesem Fall ist der Modus STANDARD ausgewählt)

Unterstrich: Gibt die Position an, an der sich der Cursor befindet. Hier wird ein neues Bild gespeichert.



Typ des Ausdrucks mit mehreren Bildern (in diesem Fall Modus zum Erstellen eines Ausdrucks mit sechs verkleinerten Bildern)

Weist auf die nächste Seite hin.

Wenn für IMAGE SIZE die Einstellung SIDE ausgewählt ist, erscheint im Drucker-Display folgende Anzeige:



2 Wenn das erste Bild, das Sie drucken wollen, auf dem Videomonitor erscheint, drücken Sie die Taste CAPTURE.

Das Bild wird an der Position gespeichert, an der der Cursor in Schritt 1 stand. Der Cursor springt zur nächsten Position.

3 Stellen Sie, wie in Schritt 2 erläutert, auch alle übrigen Bilder in den Speicher, die ausgedruckt werden sollen.

So tauschen Sie ein gespeichertes Bild aus

Beispiel: So tauschen Sie bei vier gespeicherten Bildern das Bild an der dritten Position aus

① Stellen Sie den Cursor mit der Taste SKIP an die dritte Position.

TYPE2	12
Q1 STD6	34↓

Stellen Sie den Cursor an diese Position.

② Drücken Sie die Taste CAPTURE in dem Moment, in dem das zu druckende Bild erscheint.

Das zuvor gespeicherte Bild wird durch das neue Bild ersetzt.

4 Drücken Sie die Taste COPY.

Alle Bilder im Speicher werden auf einer einzigen Seite ausgedruckt.

Hinweise

- Im Mehrbildmodus ist die Taste PRINT deaktiviert.
- Entnehmen Sie das Papier im automatischen Schneidemodus sofort nach dem Drucken. Andernfalls kann es zu einem Papierstau kommen, wenn das geschnittene Papier die Papierausgabe bedeckt.

Automatisches Ausdrucken unmittelbar nach dem Speichern aller Bilder im Druckerspeicher

Sie können die gespeicherten Bilder auch ausdrucken, ohne die Taste COPY drücken zu müssen. Setzen Sie dazu im Untermenü AUTO PRINT des Hauptmenüs PRINTER die Option AUTO PRINT auf ON (siehe Seite 187).

Ausdrucken mehrerer Exemplare

Sie können einen Ausdruck bis zu zehnmal ausgeben lassen.

Geben Sie die gewünschte Anzahl der Exemplare im Untermenü PRINT QTY des Hauptmenüs PRINTER an (Seite 183).

Kopieren des letzten Ausdrucks

Kopieren des letzten Ausdrucks

Die verkleinerten Bilder können Sie beliebig oft ausdrucken. Drücken Sie dazu die Taste COPY.

Wenn Sie die Taste COPY drücken, gibt der Drucker die verkleinerten Bilder so oft aus, wie Sie das im Untermenü PRINT QTY angegeben haben.

So stoppen Sie einen laufenden Druckvorgang

Drücken Sie während des Druckens oder Kopierens eine der Tasten FEED, CUT oder OPEN/CLOSE. Der Drucker stoppt den Druckvorgang.

Hinweis

Wenn Sie die Taste COPY unmittelbar nach dem Einschalten des Druckers drücken, ist ein Alarmsignal zu hören, da sich noch kein Bild im Druckerspeicher befindet.

So stoppen Sie einen Druckvorgang und speichern ein anderes Bild, das auf dem Videomonitor erscheint

Dazu muß die Option INTERRUPT im Untermenü INTERRUPT des Hauptmenüs PRINTER auf ON gesetzt sein (Seite 184).

Drücken Sie während des Druckens oder Kopierens die Taste CAPTURE. Der Drucker bricht den Druckvorgang ab und speichert das neue Bild an der Position, an der sich der Cursor befindet. Drücken Sie nochmals die Taste COPY, um einen Ausdruck zu erstellen.

Wenn das gedruckte Bild verschwommen ist

Ein Bild, das eine stark bewegte Sequenz wiedergibt, wird unter Umständen verschwommen ausgedruckt. Setzen Sie in diesem Fall im Untermenü MEMORY des Hauptmenüs PICTURE die Option MEMORY auf FIELD (siehe Seite 177).

Wenn Helligkeit und/oder Kontrast der Ausdrücke nicht zufriedenstellend ist

Sie können Helligkeit und Kontrast der Ausdrücke über das Untermenü BRIGHTNESS bzw. CONTRAST einstellen.

Mit der Taste BRIGHT auf dem Bedienfeld innen können Sie das Untermenü BRIGHTNESS direkt aufrufen (siehe Seite 178).

Mit der Taste CONTRAST auf dem Bedienfeld innen können Sie das Untermenü CONTRAST direkt aufrufen (siehe Seite 178).

Drucken per Fernbedienung

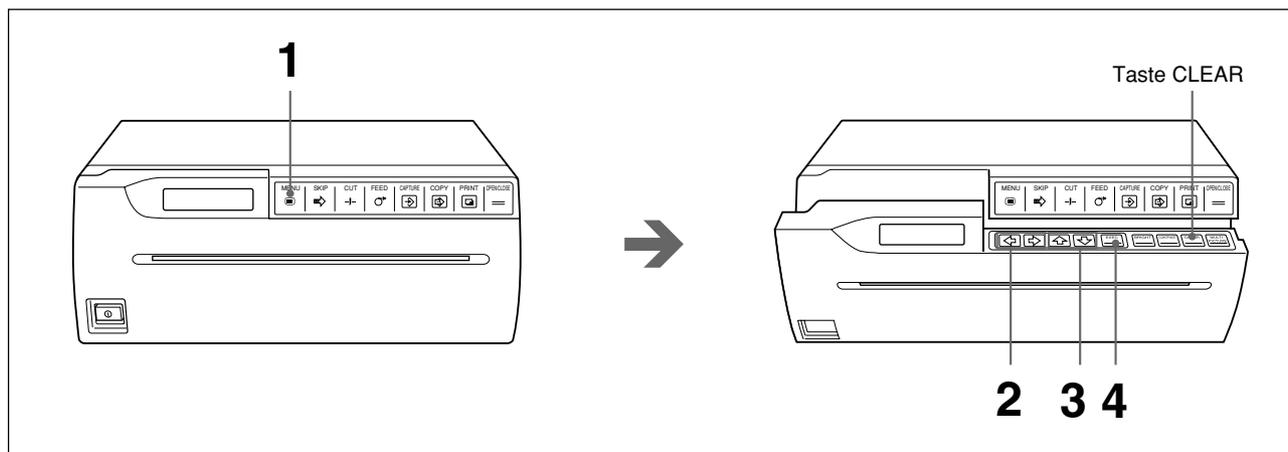
Sie können den Drucker über die Fernbedienung RM-91 oder den Fußschalter FS-20 fernsteuern.

Da die Taste auf der Fernbedienung bzw. der Fußschalter genau dieselbe Funktion hat wie die Taste CAPTURE, können Sie damit genauso ein Bild speichern. Sobald Sie die im Untermenü MULTIPICTURE ausgewählte Anzahl verkleinerter Bilder gespeichert haben, werden die Bilder automatisch auf einer Seite ausgedruckt.

Wenn die Option AUTO PRINT im Untermenü AUTO PRINT des Hauptmenüs PRINTER auf ON gesetzt ist (siehe Seite 187) und Sie während des Druckens die Taste an der Fernbedienung bzw. den Fußschalter betätigen, stoppt der Drucker den Druckvorgang und stellt das Bild, das in diesem Moment angezeigt wird, an die Position, an der sich der Cursor befindet. Wenn sich der Cursor an der letzten Position befindet, beginnt der Drucker automatisch zu drucken.

Löschen aller Bilder im Druckerspeicher

Sie können alle Bilder, die sich im Druckerspeicher befinden, auf einmal löschen.



- 1** Drücken Sie die Taste MENU.
Die Abdeckung öffnet sich ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist.
Das Hauptmenü erscheint im Drucker-Display.

- 2** Rufen Sie mit der Taste ← oder → das Menü PRINTER auf.

```
MENU  
PIC/LAY/*PRINTER
```

- 3** Rufen Sie mit der Taste ↶ oder ↷ das Untermenü CLEAR auf.

```
CLEAR  
          <EXEC>
```

- 4** Drücken Sie die Taste EXEC.
Alle Bilder im Speicher werden in einem Arbeitsschritt gelöscht.

So rufen Sie im Drucker-Display wieder die normale Anzeige auf

Drücken Sie die Taste MENU. Nun erscheint wieder das Hauptmenü. Drücken Sie erneut die Taste MENU. Die Abdeckung schließt sich, und im Drucker-Display erscheint wieder die normale Anzeige.

Oder drücken Sie die Taste OPEN/CLOSE. Die Abdeckung schließt sich, und im Drucker-Display erscheint wieder die normale Anzeige.

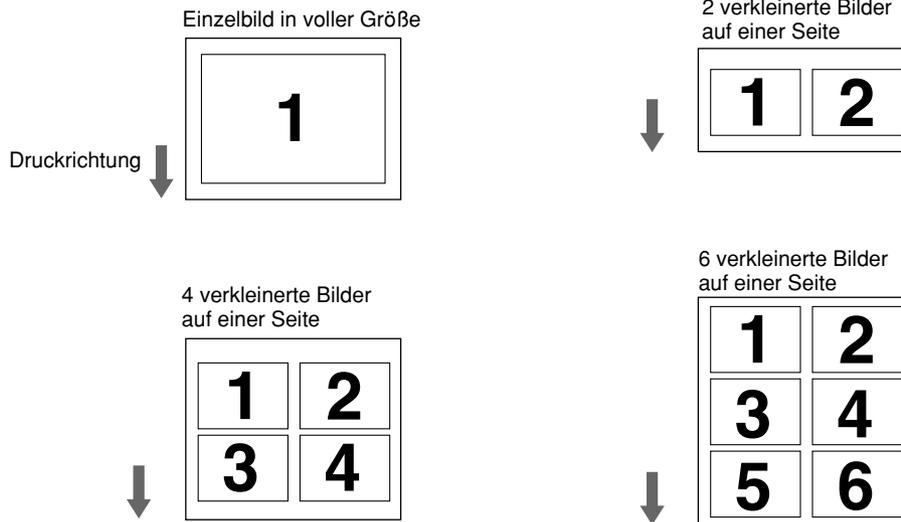
So rufen Sie das Untermenü CLEAR direkt auf

In Schritt 1 öffnet sich die Abdeckung ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist. Drücken Sie die Taste CLEAR am Bedienfeld innen. Das Untermenü CLEAR erscheint.

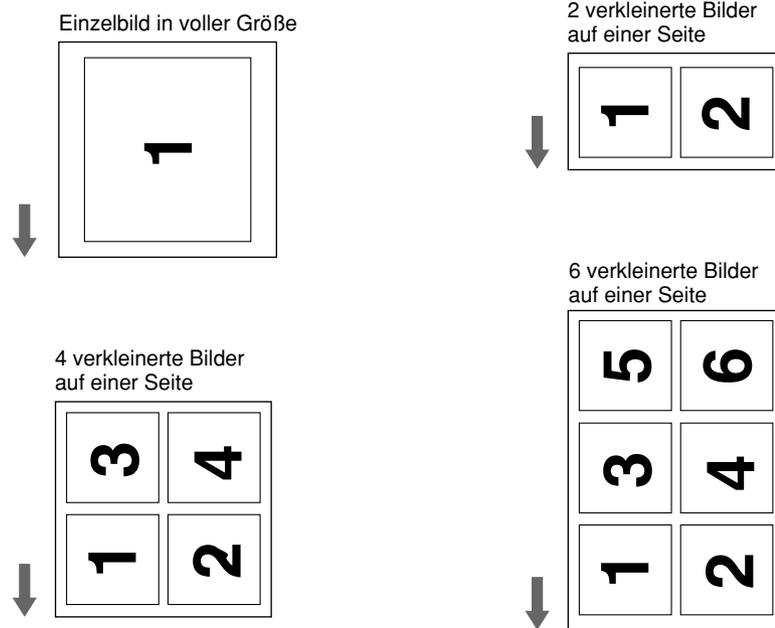
Anfertigen von verschiedenen Typen von Ausdrucken

Im Einzel- und im Mehrbildmodus können Sie verschiedene Typen von Ausdrucken anfertigen, indem Sie über die Option IMAGE SIZE im Untermenü IMAGE SIZE die Bildgröße festlegen und die Anzahl der Bilder angeben, die pro Seite ausgedruckt werden sollen (Seite 179 und 181).

Modus STANDARD



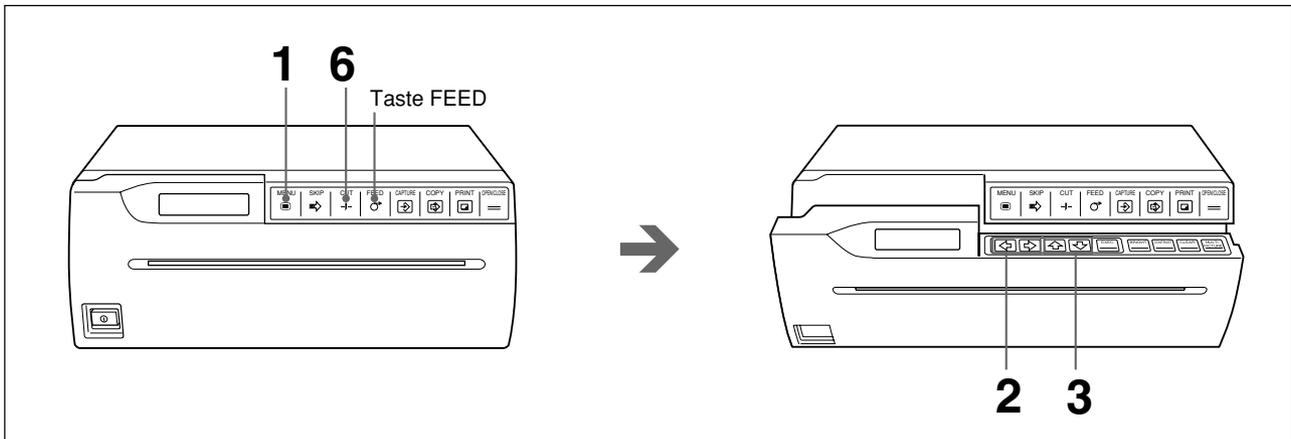
Modus SIDE



Zusätzlich zu den oben genannten Typen von Ausdrucken können Sie die Bilder auf dem Kopf stehend ausdrucken (siehe Seite 180) oder Spiegelbilder erstellen (siehe Seite 181).

Schneiden des Papiers von Hand

Im automatischen Schneidemodus wird das Papier nach jedem Druckvorgang automatisch geschnitten. Sie können jedoch auch mehrere Bilder ausdrucken, ohne daß das Papier dazwischen geschnitten wird, und das Papier dann von Hand an der gewünschten Stelle schneiden.



- 1** Drücken Sie die Taste MENU.
Die Abdeckung öffnet sich ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist.
Das Hauptmenü erscheint im Drucker-Display.
- 2** Rufen Sie mit der Taste \leftarrow oder \rightarrow das Menü PRINTER auf.
- 3** Rufen Sie mit der Taste \uparrow oder \downarrow das Untermenü AUTO CUT auf.

```
AUTO CUT
      *ON / OFF
```

- 4** Setzen Sie im Untermenü AUTO CUT des Hauptmenüs PRINTER die Option AUTO CUT auf OFF.

```
AUTO CUT
      ON / *OFF
```

Damit wird der automatische Schneidemodus des Druckers ausgeschaltet. Der Drucker behält diesen Modus bei, bis Sie die Einstellung für den automatischen Schneidemodus wieder ändern.

Fortsetzung auf der nächsten Seite →

- 5** Starten Sie den Druck.
Drücken Sie die Taste PRINT, um ein Bild direkt auszudrucken, oder die Taste COPY, um die Bilder im Speicher auszudrucken, und fertigen Sie die gewünschte Anzahl von Ausdrucken an.
- 6** Drücken Sie die Taste CUT.
Das Papier wird geschnitten.

So lassen Sie einen Rand um das Bild

Bevor Sie in Schnitt 6 die Taste CUT drücken, halten Sie die Taste FEED gedrückt, bis das Papier so weit wie gewünscht weitertransportiert wurde. Sie können im Untermenü AUTO FEED einen Rand definieren (siehe Seite 180).

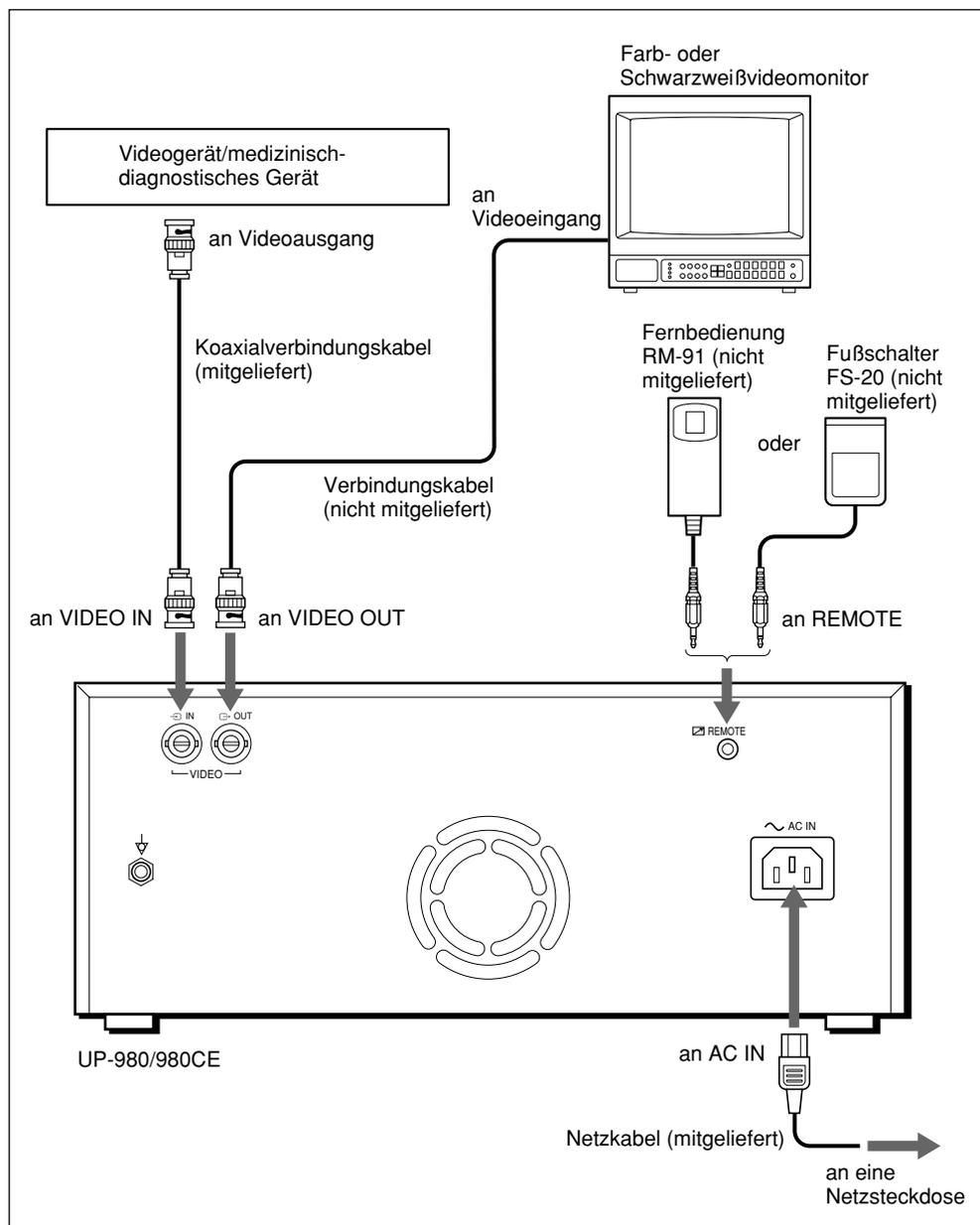
Hinweis

Lassen Sie das Papier immer nur mit der Taste FEED transportieren. Wenn Sie am Papier ziehen, statt die Taste FEED zu drücken, kann dies zu Schäden an der Druckermechanik führen.

Anschließen des Druckers

Hinweise

- Schalten Sie unbedingt alle Geräte aus, bevor Sie irgendwelche Anschlüsse vornehmen.
- Schließen Sie das Netzkabel zuletzt an.
- Schlagen Sie vor dem Anschließen des Videogeräts bitte unter "Wichtige Sicherheitshinweise zur Verwendung des Geräts im medizinischen Bereich" auf Seite 154 nach.



Konfigurieren des Druckers

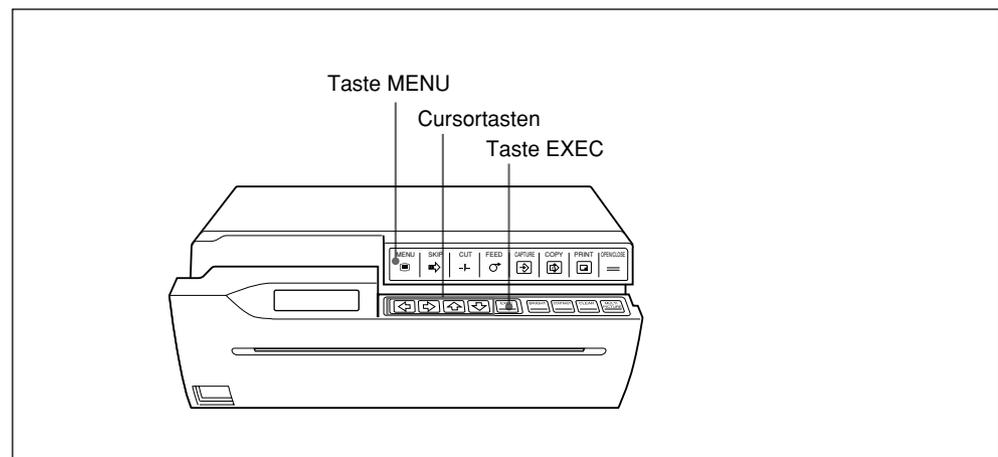
Sie können den Drucker konfigurieren, d. h. bestimmte feste Einstellungen vornehmen. Wenn diese Einstellungen vorgenommen und gespeichert sind, bleiben sie erhalten, auch wenn Sie den Drucker ausschalten. Der Drucker arbeitet so lange mit den Einstellungen, bis sie wieder geändert werden. Sie können den Drucker für einen bestimmten Zweck, je nach den angeschlossenen Geräten oder je nach individuellen Bedürfnissen konfigurieren.

Die Menüstruktur des Druckers besteht aus drei Hauptmenüs, die wiederum mehrere Untermenüs beinhalten (in dieser Bedienungsanleitung auch als "Optionen" bezeichnet).

Detaillierte Erläuterungen zu den Untermenüs finden Sie am Anfang der Kapitel zu den einzelnen Hauptmenüs.

Die Menüs

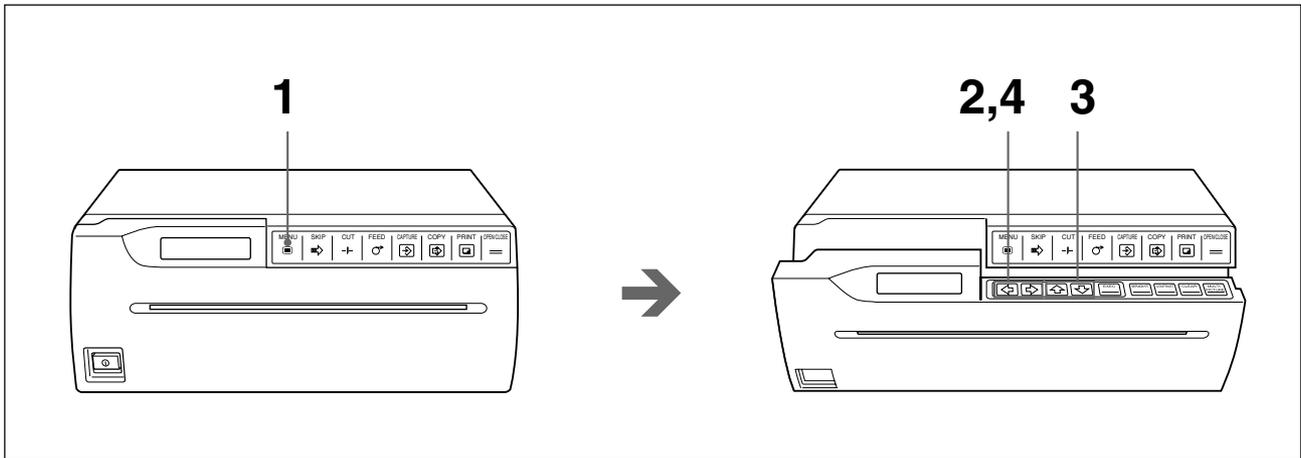
Menütasten



Die Funktion der Menütasten ist im folgenden beschrieben.

Taste	Funktion
MENU	Wenn Sie diese Taste drücken, öffnet sich die Abdeckung ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist. Die Hauptmenüs werden im Drucker-Display angezeigt. Wollen Sie von einem Untermenü aus wieder zum entsprechenden Hauptmenü zurückkehren, drücken Sie diese Taste. Wenn ein Hauptmenü angezeigt wird und Sie diese Taste drücken, schließt sich die Abdeckung.
⇧	Wählt ein Untermenü aus.
⇩	Wählt das Untermenü darüber aus.
⇨	Wählt das Untermenü darunter aus.
⇦	Wählt eine bestimmte Option aus. Verringert den eingestellten Wert.
⇧	Wählt eine bestimmte Option aus. Erhöht den eingestellten Wert.
EXEC	Bestätigt in bestimmten Untermenüs (LOAD, SAVE CLEAR, INITIALIZE und SCAN INPUT) die ausgewählte Einstellung.

Arbeiten mit den Menüs



- 1** Drücken Sie die Taste MENU.
Die Abdeckung öffnet sich ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist.
Das Hauptmenü erscheint im Drucker-Display.

MENU
*PICTURE / LAY / PRT

- 2** Rufen Sie mit der Taste ⇐ oder ⇒ das gewünschte Hauptmenü auf.
- 3** Rufen Sie mit der Taste ⇕ oder ⇓ das gewünschte Untermenü auf.
- 4** Wählen Sie mit der Taste ⇐ oder ⇒ die gewünschte Option, oder ändern Sie den Wert.

So rufen Sie im Drucker-Display wieder die normale Anzeige auf

Drücken Sie die Taste MENU. Nun erscheint wieder das Hauptmenü. Drücken Sie erneut die Taste MENU. Die Abdeckung schließt sich, und im Drucker-Display erscheint wieder die normale Anzeige.

Oder drücken Sie die Taste OPEN/CLOSE. Die Abdeckung schließt sich, und im Drucker-Display erscheint wieder die normale Anzeige.

Hinweis

Wenn Sie die Menüeinstellungen geändert haben und den Drucker bei geöffneter Abdeckung ausschalten, werden die geänderten Einstellungen ungültig. Zum Anwenden und Speichern der Menüeinstellungen müssen Sie zur normalen Anzeige zurückschalten, indem Sie die Abdeckung schließen.

Menü PICTURE

Das Hauptmenü PICTURE enthält die folgenden Untermenüs. Auf diesen Untermenüs können Sie die Ausdrücke einstellen und den Papiertyp auswählen.

Menü PICTURE

```
MENU
*PICTURE / LAY / PRT
```

Untermenü (Option)	Funktion	Werkseitige Einstellung	Seite
PAPER TYPE	Wählt den Papiertyp aus.	2	176
GAMMA CURVE	Wählt den Farbton für das Drucken aus.	1	176
IMAGE	Legt fest, ob der Ausdruck positiv oder negativ sein soll.	POSI	177
SHARPNESS	Erhöht die Bildschärfe der Ausdrücke.	OFF	177
MEMORY	Wählt den Vollbild- oder Halbbildmodus aus.	FRAME	177
BRIGHTNESS	Stellt die Helligkeit der Ausdrücke ein.	0	178
CONTRAST	Stellt den Kontrast der Ausdrücke ein.	0	178

PAPER TYPE

```
PAPER TYPE
TYPE *2 / 3
```

Wählt den zu verwendenden Typ von Druckpapier aus.

TYPE 2: Thermopapier UPP-210SE/210HD

TYPE 3: Thermofolie UPT-210BL

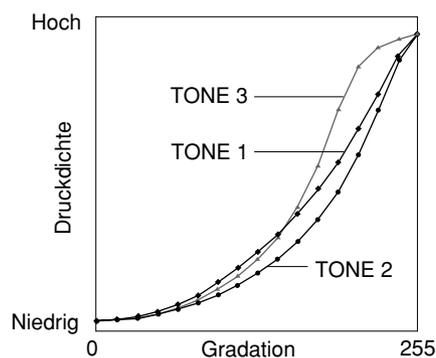
Erläuterungen zum Druckpapier finden Sie auf Seite 197.

GAMMA CURVE

```
GAMMA CURVE
TONE *1 / 2 / 3
```

Stellt den Farbton für das Drucken auf TONE 1, TONE 2 oder TONE 3 ein.

Das Diagramm unten zeigt die einzelnen Farbtonkurven.



IMAGE



Wählt aus, ob die Ausdrücke positiv oder negativ sein sollen.

POS: Normalerweise werden Ausdrücke mit dieser Einstellung angefertigt.

NEGA: Wählen Sie diese Einstellung, wenn die Ausdrücke als Negative ausgegeben werden sollen.

SHARPNESS



Stellt die Bildschärfe ein.

ON: Erhöht die Bildschärfe der Ausdrücke.

OFF: Normalerweise werden Ausdrücke mit dieser Einstellung angefertigt.

Hinweis

SHARPNESS hat nur dann eine Wirkung, wenn ein NTSC- oder PAL-Farbsignal bzw. ein EIA- oder CCIR-Schwarzweißsignal eingespeist wird.

MEMORY



Legt den Speichermodus fest.

FRAME: Normalerweise werden Ausdrücke mit dieser Einstellung (Vollbildmodus) angefertigt.

FIELD: Beim Ausdrucken von Bildern, die eine stark bewegte Sequenz wiedergeben (zum Beispiel einen Ballwurf), kann der Ausdruck verschwommen ausfallen. Setzen Sie die Option in diesem Fall auf FIELD (Halbbild). Dadurch sinkt die Bildqualität insgesamt etwas, aber das Bild wirkt weniger verschwommen.

Hinweis

MEMORY hat nur dann eine Wirkung, wenn es sich beim Eingangssignal um ein Signal mit Zwischenzeilen (Interlace-Signal) handelt.

BRIGHTNESS/CONTRAST

Untermenü BRIGHTNESS

BRIGHTNESS: 0
-----*-----

Untermenü CONTRAST

CONTRAST 0
-----*-----

Helligkeit und Kontrast können Sie in 15 Schritten von -7 bis +8 einstellen.

BRIGHTNESS: Stellt die Helligkeit der Ausdrucke ein.

Die Helligkeit läßt sich mit der Taste ⇨ erhöhen (Richtung +).

Die Helligkeit läßt sich mit der Taste ⇦ verringern (Richtung -).

CONTRAST: Stellt den Kontrast der Ausdrucke ein.

Der Kontrast läßt sich mit der Taste ⇨ erhöhen (Richtung +).

Der Kontrast läßt sich mit der Taste ⇦ verringern (Richtung -).

Hinweis

Wenn ein Bild einmal gespeichert ist, können Sie es nicht mehr verändern.
Speichern Sie ein Bild also erst nach dem Einstellen.

So rufen Sie die Untermenüs BRIGHTNESS/CONTRAST direkt auf

Mit der Taste BRIGHT auf dem Bedienfeld innen können Sie das Untermenü BRIGHTNESS und mit der Taste CONTRAST das Untermenü CONTRAST direkt aufrufen (siehe Seite 163 und 168).

Menü LAYOUT

Das Hauptmenü LAYOUT enthält die folgenden Untermenüs. Auf diesen Untermenüs können Sie die Größe der Ausdrücke und den Druckbereich einstellen und den Drucker für häufig benötigte Funktionen konfigurieren.

Menü LAYOUT



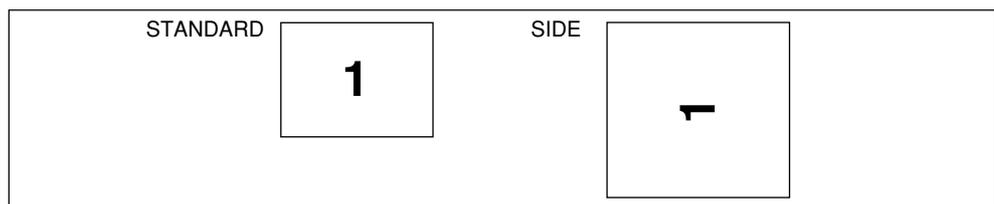
Untermenü (Option)	Funktion	Werkseitige Einstellung	Seite
IMAGE SIZE	Wählt die Druckrichtung aus (vertikal oder horizontal).	STANDARD	179
AUTO FEED	Gibt den Papiervorschub für den automatischen Schneidemodus an.	0	180
FRAME COLOR	Legt im Mehrbildmodus die Rahmenfarbe fest.	WHITE	180
DIRECTION	Wählt die Druckrichtung aus (von oben oder unten).	NORMAL	180
MIRROR	Gibt an, ob das Bild beim Drucken um seine Längsachse gedreht (gespiegelt) werden soll.	OFF	181
MULTIPICTURE	Gibt an, wie viele Bilder auf einer Seite gedruckt werden sollen.	1	181
ASPECT	Gibt das Bildseitenverhältnis an.	4:3	181
ASPECT ADJUST	Stellt das ausgewählte Bildseitenverhältnis ein.	00	182
H-SHIFT	Gibt die Horizontalverschiebung an.	194 ¹⁾ 194 ²⁾	182
H-SIZE	Gibt die Breite an.	1200 ¹⁾ 1200 ²⁾	182
V-SHIFT	Gibt die Vertikalverschiebung an.	22 ¹⁾ 30 ²⁾	182
V-SIZE	Gibt die Höhe an.	478 ¹⁾ 570 ²⁾	182

- 1) Wenn das NTSC- oder EIA-Videosignal eingespeist wird
 2) Wenn das PAL- oder CCIR-Videosignal eingespeist wird

IMAGE SIZE



Wählt die Druckrichtung aus (vertikal oder horizontal).
STANDARD: Es wird in vertikaler Richtung gedruckt.
SIDE: Es wird in horizontaler Richtung gedruckt.



Hinweis

Wenn Sie die Einstellung von IMAGE SIZE ändern und im Untermenü MULTIPICTURE eine Bildanzahl von 2, 4 oder 6 ausgewählt ist (Mehrbildmodus), wird MULTIPICTURE auf 1 (Einzelbildmodus) zurückgesetzt.

Konfigurieren des Druckers (Fortsetzung)

AUTO FEED



Gibt den oberen und unteren Rand um den Ausdruck an. Dient zum Einstellen der Größe, die der Ausdruck letztlich haben soll.

Der Rand läßt sich in 15 Schritte zwischen 0 und +15 einstellen. Ein Schritt entspricht einem Rand von 5 mm oben und unten. Auf diese Weise läßt sich ein Rand von bis zu 75 mm am oberen und unteren Rand eines Ausdrucks erzeugen.

Mit der Taste ⇐ verringern Sie den Papiervorschub.

Mit der Taste ⇒ erhöhen Sie den Papiervorschub.

FRAME COLOR



Wählt im Mehrbildmodus die Farbe des Rahmens um die verkleinerten Bilder aus.

BLACK: Die Rahmenfarbe ist schwarz.

WHITE: Die Rahmenfarbe ist weiß.

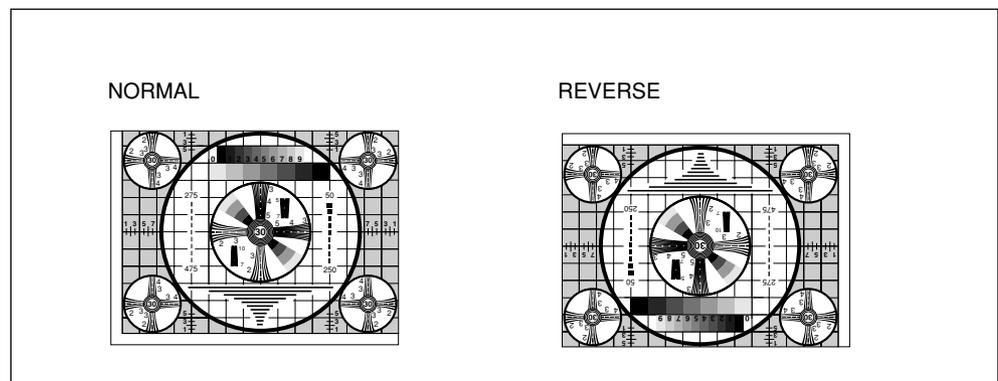
DIRECTION



Gibt an, ob das Bild vom oberen oder unteren Bildschirmrand her gedruckt werden soll.

NORMAL: Normalerweise werden Ausdrücke mit dieser Einstellung angefertigt. Der Druck beginnt mit dem unteren Bildschirmrand.

REVERSE: Der Druck beginnt mit dem oberen Bildschirmrand.



MIRROR

MIRROR
ON / ✗OFF

Dient zum Anfertigen eines spiegelbildlichen Ausdrucks, das heißt, das Bild wird beim Drucken um seine Längsachse gedreht.

OFF: Normalerweise werden Ausdrücke mit dieser Einstellung angefertigt.

ON: Das Bild wird spiegelverkehrt ausgedruckt.

MULTIPICTURE

MULTIPICTURE
✗1 / 2 / 4 / 6

Gibt an, wie viele Bilder auf einer Seite gedruckt werden sollen.

Option	Anzahl der Bilder
1	1 ¹⁾
2	2 ²⁾
4	4 ²⁾
6	6 ²⁾

1) Modus, bei dem ein Bild pro Seite in voller Größe ausgedruckt wird (in dieser Bedienungsanleitung "Einzelbildmodus" genannt).

2) Modus, bei dem mehrere verkleinerte Bilder pro Seite ausgedruckt werden (in dieser Bedienungsanleitung "Mehrbildmodus" genannt).

So rufen Sie das Untermenü MULTIPICTURE direkt auf
Drücken Sie die Taste MULTIPICTURE am Bedienfeld innen.

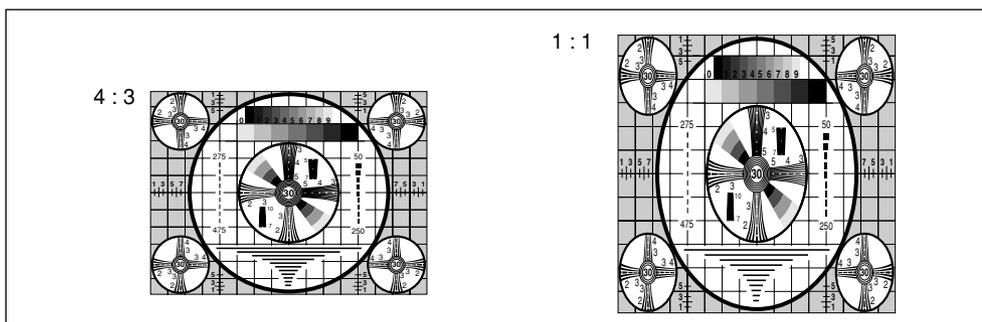
ASPECT

ASPECT
✗4 : 3 / 1 : 1

Gibt das Bildseitenverhältnis an.

4 : 3: Normalerweise werden Ausdrücke mit dieser Einstellung angefertigt.

1 : 1: Wenn das Bildseitenverhältnis des Videosignals 1:1 beträgt, setzen Sie diese Option auf 1:1.



ASPECT ADJUST

ASPECT ADJUST
00

Dient zur Feineinstellung des ausgewählten Bildseitenverhältnisses.

Soll das Bild in horizontaler Richtung gedehnt werden (breiter werden), erhöhen Sie diesen Wert mit der Taste ⇨.

Soll das Bild in vertikaler Richtung gedehnt werden (länger werden), verringern Sie diesen Wert mit der Taste ⇦.

H-SHIFT/H-SIZE/V-SHIFT/V-SIZE

Untermenü H-SHIFT

H-SHIFT:
194dots

Untermenü H-SIZE

H-SIZE:
1200dots

Untermenü V-SHIFT

V-SHIFT:
22lines

Untermenü V-SIZE

V-SIZE:
478lines

Im Modus AUTO SCAN (automatischer Scan-Modus) stellt der Drucker die Größe des Ausdrucks je nach den Eingangssignalen automatisch ein. Es ist jedoch möglich, daß sich auch im automatischen Scan-Modus keine zufriedenstellenden Ergebnisse erzielen lassen. Wenn Teile von Bildern fehlen oder auf den Ausdrucken schwarze Ränder erscheinen, nehmen Sie in den Untermenüs H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT und V-SIZE des Hauptmenüs LAYOUT eine Feineinstellung vor.

Erläuterungen dazu finden Sie unter "Einstellen der Größe von Ausdrucken" auf Seite 188.

Menü PRINTER

Das Hauptmenü PRINTER enthält die folgenden Untermenüs. Auf diesen Untermenüs können Sie den Drucker und die Druckfunktionen einstellen.

Menü PRINTER

MENU
PIC/LAY/*PRINTER

Untermenü (Option)	Funktion	Werkseitige Einstellung	Seite
PRINT QTY	Gibt die Anzahl der Ausdrücke an.	1	183
LOAD	Lädt die gespeicherten Einstellungen.	1	184
SAVE	Speichert alle Einstellungen, die Sie in den Menüs vorgenommen haben.	1	184
INITIALIZE	Setzt alle zur Zeit geladenen Einstellungen auf die werkseitigen Werte zurück.	—	184
INTERRUPT	Bewirkt, daß während eines Druckvorgangs ein Bild in den Speicher gestellt werden kann.	OFF	184
BEEP	Gibt an, ob Betriebs- und Fehlersignale zu hören sein sollen.	ON	185
LCD CONTRAST	Stellt den Kontrast des Drucker-Displays ein.	0	185
AGC	Kompensiert den Eingangssignalpegel.	OFF	185
TRAP FILTER	Aktiviert bzw. deaktiviert den Sperrfilter.	OFF	185
75 ohm	Aktiviert bzw. deaktiviert den 75-Ohm-Abschlußwiderstand.	ON	186
CLEAR	Löscht die Bilder im Druckerspeicher.	—	186
AUTO CUT	Gibt an, ob das Papier nach dem Drucken automatisch abgeschnitten werden soll.	ON	186
AUTO PRINT	Gibt an, ob der Drucker im Mehrbildmodus den Druck automatisch starten soll.	OFF	187
AUTO SCAN	Schaltet den Drucker in den automatischen Scan-Modus.	0	187
SCAN INPUT	Schaltet den Drucker für das aktuelle Eingangssignal vorübergehend in den automatischen Scan-Modus, wenn AUTO SCAN auf OFF gesetzt ist.	—	187
PIXEL DENSITY	Gibt die Zeilendichte an.	STANDARD	187

PRINT QTY

PRINT QTY Q1

Gibt die Anzahl der Ausdrücke an. Sie können eine Zahl bis 10 eingeben.

LOAD/SAVE

Untermenü LOAD

```
LOAD          <EXEC>
 *1 /        2 /   3
```

Untermenü SAVE

```
SAVE          <EXEC>
 *1 /        2 /   3
```

Sie können bis zu drei Gruppen von Einstellungen speichern. Diese Einstellungen werden unter einer LOAD-Nummer abgelegt. Danach können Sie zum Drucken eine der drei Gruppen laden.

Erläuterungen dazu finden Sie unter "Speichern der Einstellungen in den Menüs" auf Seite 192.

INITIALIZE

```
INITIALIZE
                <EXEC>
```

Setzt die zur Zeit gültigen Einstellungen auf die werkseitigen Werte zurück (Initialisierung).

Drücken Sie zum Initialisieren die Taste EXEC.

INTERRUPT

```
INTERRUPT
      ON /   *OFF
```

Gibt an, ob die Tasten PRINT und CAPTURE während eines Druckvorgangs aktiviert sein sollen oder nicht. Wenn ja, kann ein angefangener Druckvorgang unterbrochen und ein Bild in den Speicher gestellt werden.

Dabei ist die Funktionsweise des Druckers im Einzel- und im Mehrbildmodus verschieden.

Im Einzelbildmodus:

ON: Wenn Sie während eines Druckvorgangs die Taste PRINT drücken, stoppt der Druckvorgang. Das Bild, das zu dem Zeitpunkt angezeigt wurde, als Sie die Taste PRINT gedrückt haben, wird in den Speicher gestellt und sofort ausgedruckt.

OFF: Der Drucker setzt den Druckvorgang fort, ohne zu stoppen, auch wenn Sie die Taste PRINT drücken.

Im Mehrbildmodus:

ON: Wenn Sie während eines Druckvorgangs die Taste CAPTURE drücken, stoppt der Druckvorgang. Das neue Bild wird in den Speicher gestellt, und zwar an die Stelle, an der sich der Cursor befand.

OFF: Der Drucker setzt den Druckvorgang fort, ohne zu stoppen, auch wenn Sie die Taste CAPTURE drücken.

Wenn Sie den Drucker fernsteuern

Die Taste an der Fernbedienung bzw. der Fußschalter haben die gleiche Funktion wie die Taste PRINT und die Taste CAPTURE.
Näheres dazu finden Sie auf Seite 163 und 168.

BEEP



Gibt an, ob das Betriebs- und Fehlersignal zu hören sein soll, wenn Sie eine Taste drücken.

ON: Die Signale sind zu hören.

OFF: Die Signale sind stummgeschaltet.

LCD CONTRAST



Stellt den Kontrast des Drucker-Displays ein.

Die Zahl und der Kontrast verringern sich mit jedem Tastendruck auf ⇐.

Die Zahl und der Kontrast erhöhen sich mit jedem Tastendruck auf ⇒.

AGC (Automatic Gain Control - Automatische Gain-Verstärkung)



Stellt das Eingangssignal auf einen optimalen Wert für das Drucken ein.

ON: Wenn ein Ausdruck zu hell oder zu dunkel wirkt, wählen Sie diese Einstellung. Dadurch wird das Eingangssignal auf einen optimalen Wert eingestellt.

OFF: Normalerweise werden Ausdrücke mit dieser Einstellung angefertigt, sofern das richtige Eingangssignal eingespeist wird.

Hinweis

AGC hat nur dann eine Wirkung, wenn ein NTSC- oder PAL-Farbvideosignal bzw. ein EIA- oder CCIR-Schwarzweißvideosignal eingespeist wird.

TRAP FILTER



Aktiviert bzw. deaktiviert den Sperrfilter je nach Eingangssignal.

ON: Wenn das zu druckende Eingangssignal ein Farbsignal ist.

OFF: Wenn das zu druckende Eingangssignal ein Schwarzweißsignal ist.

Hinweis

TRAP FILTER hat nur dann eine Wirkung, wenn ein NTSC- oder PAL-Farbvideosignal bzw. ein EIA- oder CCIR-Schwarzweißvideosignal eingespeist wird.

75 ohm

75 ohm
*ON / OFF

Gibt an, ob der 75-Ohm-Abschlußwiderstand am Drucker aktiviert oder deaktiviert werden soll.

ON: Wenn nichts an den Anschluß VIDEO OUT des Druckers angeschlossen ist.

OFF: Wenn an den Anschluß VIDEO OUT des Druckers ein weiteres Gerät, zum Beispiel ein Monitor oder ein Videorecorder, angeschlossen ist.

Wenn zwei Drucker an ein Videogerät angeschlossen sind, setzen Sie die Option im Untermenü 75 ohm bei einem Drucker auf ON, beim anderen auf OFF.

CLEAR

CLEAR
<EXEC>

Löscht im Mehrbildmodus alle Bilder im Druckerspeicher auf einmal. Drücken Sie zum Löschen der Bilder die Taste EXEC.

So rufen Sie das Untermenü CLEAR direkt auf

Drücken Sie die Taste CLEAR am Bedienfeld innen (siehe Seite 169).

AUTO CUT

AUTO CUT
*ON / OFF

Schaltet den Drucker in den automatischen Schneidemodus. In diesem Modus wird das Papier nach dem Drucken automatisch geschnitten.

ON: Schaltet den Drucker in den automatischen Schneidemodus.

OFF: Das Papier muß mit der Taste CUT von Hand geschnitten werden. Auf diese Weise können Sie Papier sparen und mehr Ausdrücke pro Papierrolle anfertigen.

AUTO PRINT

AUTO PRINT
ON / *OFF

Gibt an, ob der Drucker im Mehrbildmodus den Druck automatisch starten soll.

ON: Wenn die entsprechende Anzahl von Bildern in den Druckerspeicher gestellt wurde, startet der Druckvorgang automatisch, ohne daß Sie die Taste COPY drücken müssen.

OFF: Sie müssen den Druck im Mehrbildmodus mit der Taste COPY starten.

AUTO SCAN

AUTO SCAN
*ON / OFF

Wählt den automatischen Scan-Modus aus.

ON: Aktiviert den automatischen Scan-Modus. Der Drucker stellt die Optionen, die die Größe des Ausdrucks bestimmen, in Übereinstimmung mit dem jeweiligen Eingangssignal ein.

OFF: Wenn der Modus AUTO SCAN von ON auf OFF gesetzt wird, gelten weiterhin die Werte der Optionen, die gemäß dem eingespeisten Signal automatisch eingestellt wurden, als AUTO SCAN auf ON gesetzt war. Die Einstellung OFF empfiehlt sich, wenn möglicherweise nicht korrekt synchronisierte Signale, z. B. vom Videorecorder, eingespeist werden.

SCAN INPUT

SCAN INPUT
<EXEC>

Wenn Sie in diesem Untermenü die Taste EXEC drücken, tastet der Drucker das gerade eingespeiste Signal ab und setzt die Optionen unten auf die werkseitigen Einstellungen für das abgetastete Signal zurück.

Wenn Sie das Eingangssignal wechseln, drücken Sie unbedingt die Taste EXEC in diesem Untermenü.

Folgende Optionen werden auf die werkseitigen Einstellungen zurückgesetzt: IMAGE SIZE, MULTI PICTURE, ASPECT ADJUST, H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT und V-SIZE.

PIXEL DENSITY

PIXEL DENSITY
*STANDARD / HIGH

Gibt die Zeilendichte an.

STANDARD: Normalerweise werden Ausdrücke mit dieser Einstellung angefertigt.

HIGH: Stellt für die Zeilendichte einen hohen Wert ein. Dadurch verbessert sich die Druckqualität. Die Druckgeschwindigkeit jedoch sinkt im Vergleich zum Modus STANDARD.

Einstellen der Größe von Ausdrucken

Im automatischen Scan-Modus wird der Druckbereich (Größe des Ausdrucks) automatisch so eingestellt, daß er dem Typ des Eingangssignals entspricht. Bei bestimmten Typen von Eingangssignalen können die Ausdrücke jedoch trotz des automatischen Scan-Modus mangelhaft ausfallen. Wenn Teile von Bildern fehlen oder auf den Ausdrucken schwarze Ränder erscheinen, nehmen Sie in den Untermenüs H SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT und V-SIZE eine Feineinstellung vor. Im folgenden werden die einstellbaren Optionen und das Korrigieren des Druckbereichs erläutert.

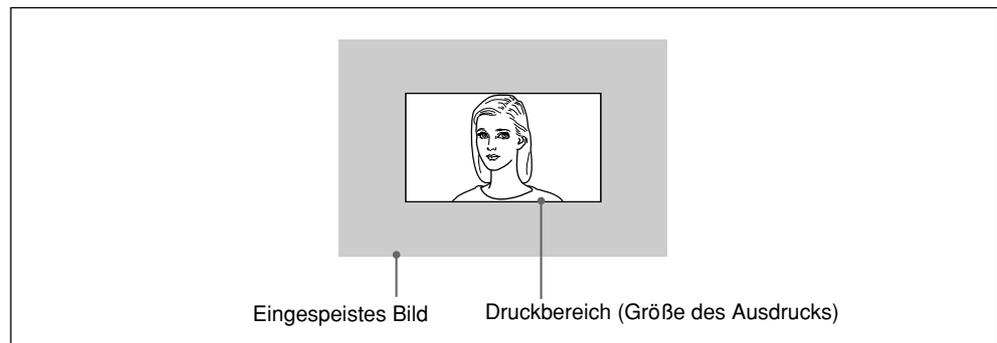
Einstellbare Optionen

Die folgende Tabelle zeigt die Optionen, die Sie in den Untermenüs H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT und V-SIZE einstellen können.

Untermenü	Funktion
H-SHIFT	Gibt die Horizontalverschiebung an.
H-SIZE	Gibt die Breite an.
V-SHIFT	Gibt die Vertikalverschiebung an.
V-SIZE	Gibt die Höhe an.

Die Beziehung zwischen Druckbereich und eingespeisten Bildsignalen

Das Beispiel unten zeigt die Beziehung zwischen dem Druckbereich und den eingespeisten Bildsignalen (d. h. dem an den Drucker gesendeten Bild).



Im automatischen Scan-Modus werden der Druckbereich und die eingespeisten Bildsignale automatisch aufeinander eingestellt. Wenn der Ausdruck jedoch nicht zufriedenstellend ist, können Sie diese Einstellung auch von Hand vornehmen.

Korrigieren der Beziehung zwischen Druckbereich und eingespeisten Bildsignalen

In den Untermenüs H-SHIFT und V-SHIFT können Sie die Position des Druckbereichs verändern.

H-SHIFT: Der Druckbereich wird innerhalb des eingespeisten Bildes nach rechts oder links verschoben.

V-SHIFT: Der Druckbereich wird innerhalb des eingespeisten Bildes nach oben oder unten verschoben.

Festlegen des Druckbereichs (Größe des Ausdrucks)

In den Untermenüs H-SIZE und V-SIZE können Sie die Größe des Druckbereichs verändern.

H-SIZE: Der Druckbereich wird breiter oder schmaler eingestellt, wobei der linke Rand unverändert bleibt.

V-SIZE: Der Druckbereich wird nach unten verlängert oder verkürzt, wobei der obere Rand unverändert bleibt.

Einstellen des Druckbereichs (Größe des Ausdrucks)

Im folgenden wird anhand eines Beispiels erläutert, wie Sie den Druckbereich einstellen können.

Hinweis

Die Werte, die Sie in den einzelnen Untermenüs eingeben, bleiben bestehen, auch wenn Sie den Drucker ausschalten.

Die folgenden Beispiele für Anzeigen im Drucker-Display geben die Werte an, die im automatischen Scan-Modus gelten, wenn ein NTSC-Signal eingespeist wird.

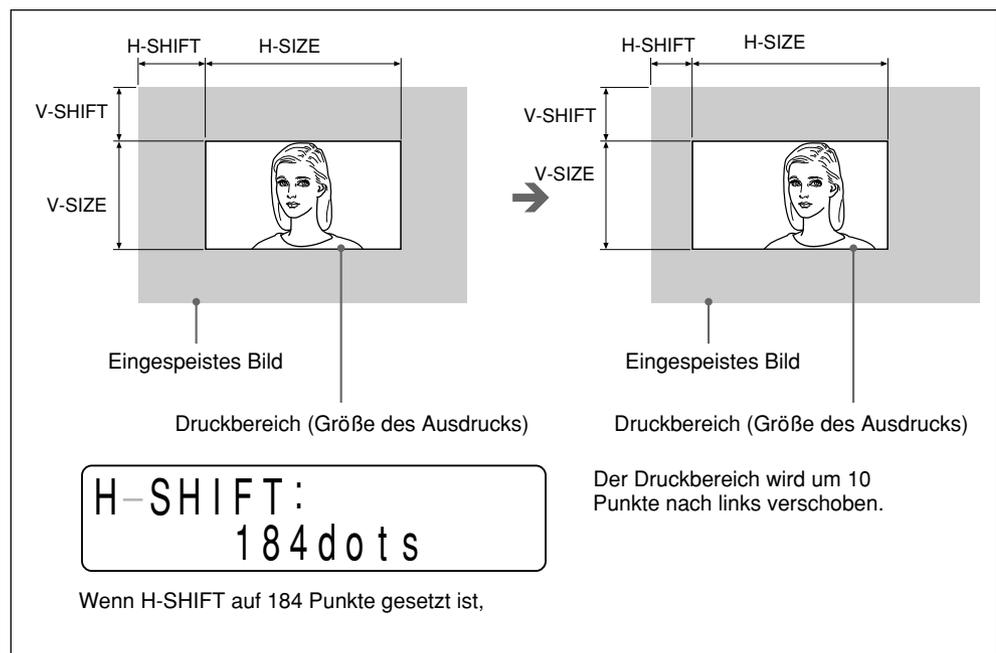
Einstellen im Untermenü H-SHIFT

Diese Einstellung gibt die Horizontalverschiebung in Punkten an.

Die folgende Anzeige im Drucker-Display gibt den Wert an, der im automatischen Scan-Modus gilt.

H-SHIFT:
194 dots

Beispiel: Wenn bei der Einstellung oben der linke Teil des Ausdrucks fehlt Reduzieren Sie den Wert von H-SHIFT.



Konfigurieren des Druckers (Fortsetzung)

Einstellen im Untermenü H-SIZE

Diese Einstellung gibt die Breite in Punkten an.

Die folgende Anzeige im Drucker-Display gibt den Wert an, der im automatischen Scan-Modus gilt.

H-SIZE:
1200dots

Beispiel: Der Druckbereich ist bei der Einstellung oben zu schmal, und wenn Sie die Horizontalverschiebung korrigieren, fehlt der rechte Teil des Bildes. Erhöhen Sie den Wert für H-SIZE.

H-SIZE:
1210dots

Wenn H-SIZE auf 1210 Punkte gesetzt ist,

Einstellen im Untermenü V-SHIFT

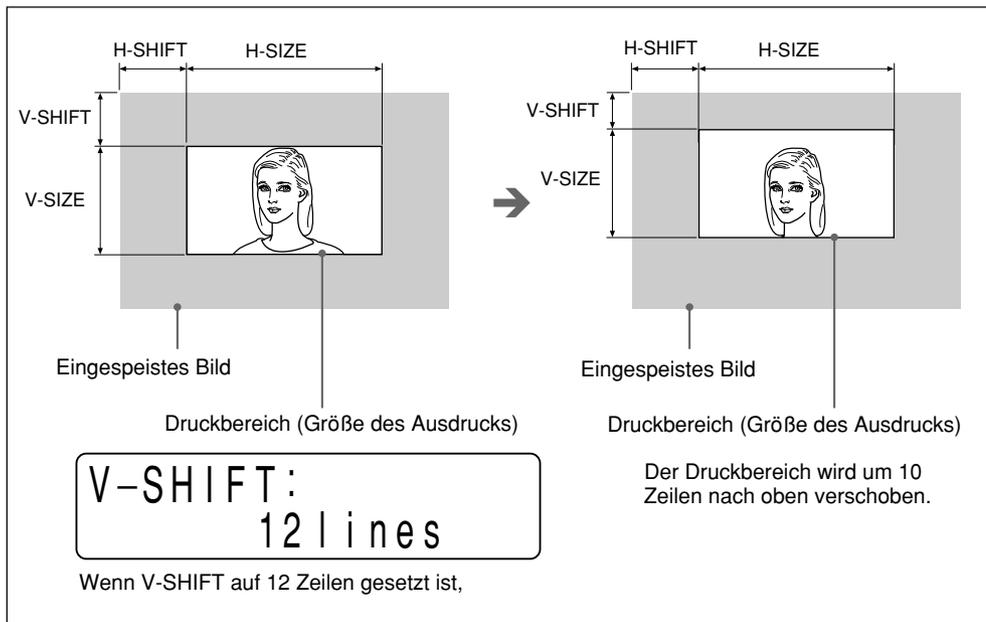
Diese Einstellung gibt die Vertikalverschiebung in Zeilen an.

Die folgende Anzeige im Drucker-Display gibt den Wert an, der im automatischen Scan-Modus gilt.

V-SHIFT:
22lines

Beispiel: Ein schwarzer Rand erscheint bei der Einstellung oben am unteren Rand des Ausdrucks.

Reduzieren Sie den Wert von V-SHIFT.



Einstellen im Untermenü V-SIZE

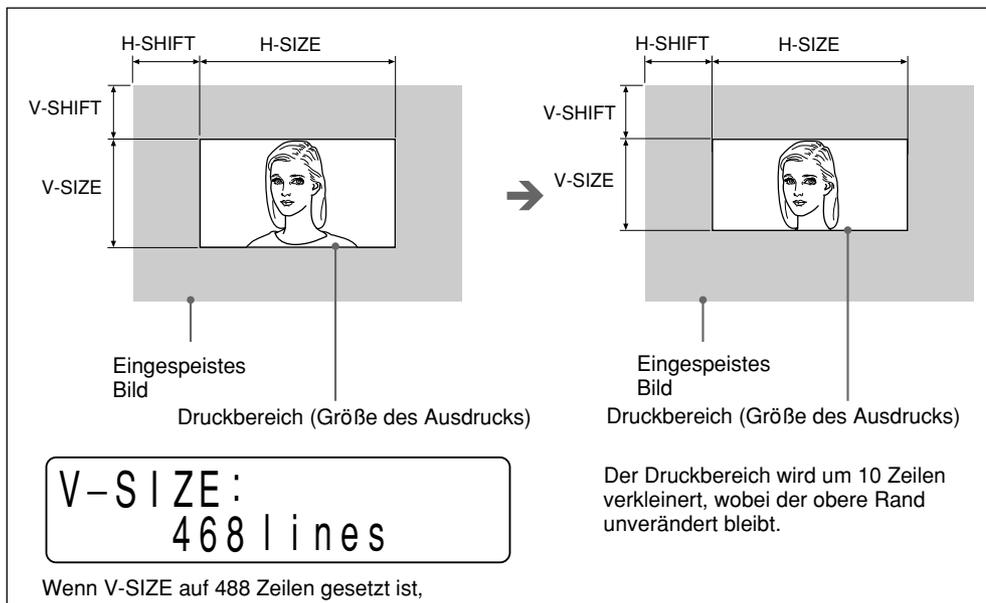
Diese Einstellung gibt die Höhe in Zeilen an.

Die folgende Anzeige im Drucker-Display gibt den Wert an, der im automatischen Scan-Modus gilt.

V-SIZE:
478 lines

Beispiel: Das Bild ist bei der Einstellung oben zu hoch, und ein schwarzer Rand erscheint am unteren Rand des Ausdrucks.

Reduzieren Sie den Wert von V-SIZE.



Speichern der Einstellungen in den Menüs

Sie können die Einstellungen, die Sie in den Untermenüs vorgenommen haben, speichern und später die gewünschten Einstellungen wieder in den Drucker laden. Der Drucker arbeitet dann auf der Basis der geladenen Einstellungen.

Wenn Sie die geladenen Einstellungen ändern, arbeitet der Drucker auf der Basis der geänderten Einstellungen. Die geänderten Einstellungen gelten weiter, auch wenn Sie den Drucker ausschalten.

Sie können bis zu drei Gruppen von Einstellungen speichern. Die Einstellungen gelten weiter, auch wenn Sie den Drucker ausschalten.

Hinweis

Werkseitig wurden für alle Untermenüs bereits Einstellungen vorgenommen. Die werkseitigen Einstellungen für die einzelnen Menüs finden Sie unter "Menü PICTURE" auf Seite 176, "Menü LAYOUT" auf Seite 179 und "Menü PRINTER" auf Seite 183.

In den Untermenüs H-SHIFT, H-SIZE, V-SHIFT und V-SIZE des Menüs LAYOUT wurden die werkseitigen Werte für das NTSC-Farbvideosignal und das EIA-Schwarzweißvideosignal eingestellt.

Speichern der Einstellungen

Hinweis

Achten Sie darauf, daß die Einstellungen, die Sie vornehmen, auch tatsächlich zu den gewünschten Ergebnissen führen.

- 1** Drücken Sie die Taste MENU.
Die Abdeckung öffnet sich ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist.
Das Hauptmenü erscheint im Drucker-Display.
- 2** Rufen Sie mit der Taste \leftarrow oder \rightarrow das Menü PRINTER auf.
- 3** Rufen Sie mit der Taste \uparrow oder \downarrow das Untermenü SAVE auf.
- 4** Wählen Sie mit der Taste \leftarrow oder \rightarrow die gewünschte SAVE-Nummer aus.
- 5** Drücken Sie die Taste EXEC.
Die Einstellungen werden unter der ausgewählten Nummer gespeichert.

Laden der gespeicherten Einstellungen

Sie können die gespeicherten Einstellungen laden, so daß der Drucker diese Einstellungen beim nächsten Druckvorgang benutzt.

- 1** Drücken Sie die Taste MENU.
Die Abdeckung öffnet sich ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist.
Das Hauptmenü erscheint im Drucker-Display.
- 2** Rufen Sie mit der Taste ⇐ oder ⇒ das Menü PRINTER auf.
- 3** Rufen Sie mit der Taste ⇕ oder ⇓ das Untermenü LOAD auf.
- 4** Wählen Sie mit der Taste ⇐ oder ⇒ die gewünschte LOAD-Nummer aus.
- 5** Drücken Sie die Taste EXEC.
Die Einstellungen mit der in Schritt 4 ausgewählten LOAD-Nummer werden geladen.

So kopieren Sie die Einstellungen einer bestimmten LOAD-Nummer in eine andere SAVE-Nummer

- 1** Rufen Sie das Untermenü LOAD auf, und wählen Sie mit der Taste ⇐ oder ⇒ die LOAD-Nummer aus, unter der die zu kopierenden Einstellungen gespeichert sind.
- 2** Drücken Sie die Taste EXEC.
- 3** Rufen Sie das Untermenü SAVE auf, und wählen Sie mit der Taste ⇐ oder ⇒ die SAVE-Nummer aus, in die die Einstellungen kopiert werden sollen.
- 4** Drücken Sie die Taste EXEC.

So ändern und speichern Sie die in Schritt 1 geladenen Einstellungen:

Ändern Sie die entsprechenden Einstellungen im Anschluß an Schritt 2, und speichern Sie dann die geänderten Einstellungen.

Sicherheitsmaßnahmen

Sicherheit

- Überprüfen Sie vor dem Drucken die Betriebsspannung. Betreiben Sie das Gerät nur an einer unter “Technische Daten” angegebenen Stromquelle.
- Stoppen Sie den Druckvorgang sofort, wenn Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gehäuse gelangen. Ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose, und lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Fachpersonal überprüfen.
- Wollen Sie das Gerät längere Zeit nicht benutzen, ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose. Ziehen Sie dazu immer am Stecker, niemals am Kabel.
- Zerlegen Sie das Gehäuse nicht. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.
- Halten Sie Ihre Hände von der Abdeckung fern, wenn diese sich schließt.
- Schließen Sie den Netzstecker des Druckers an eine Netzsteckdose mit Schutzerdung an. Die Schutzerdung muß ordnungsgemäß funktionieren.

Betrieb

Schalten Sie das Gerät nicht aus, während ein Druckvorgang läuft. Andernfalls kann der Thermodruckkopf beschädigt werden.

Transport

Tragen und bewegen Sie den Drucker nicht, wenn eine Papierrolle eingelegt ist. Andernfalls kann es zu Fehlfunktionen kommen.

Aufstellung

- Stellen Sie den Drucker während des Betriebs auf eine ebene und stabile Oberfläche.
- Stellen Sie den Drucker nicht in der Nähe von Wärmequellen auf. Stellen Sie das Gerät nicht in der Nähe von Heizkörpern oder Warmluftauslässen oder an Orten auf, an denen es direktem Sonnenlicht, außergewöhnlich viel Staub oder Feuchtigkeit, mechanischen Vibrationen oder Stößen ausgesetzt ist.
- Achten Sie auf ausreichende Luftzufuhr, damit sich im Gerät kein Wärmestau bildet. Stellen Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie Teppichen oder Decken oder in der Nähe von Materialien wie Gardinen und Wandbehängen auf.
- Wenn der Drucker plötzlichen, starken Temperaturschwankungen ausgesetzt wird, wenn er beispielsweise von einem kalten in einen warmen Raum gebracht oder in einem Raum mit einem Heizkörper aufgestellt wird, der viel Feuchtigkeit erzeugt, kann sich im Drucker Kondenswasser niederschlagen. In einem solchen Fall arbeitet der Drucker in der Regel nicht korrekt. Wenn Sie ihn dennoch längere Zeit benutzen, kann es sogar zu Beschädigungen kommen. Hat sich im Drucker Feuchtigkeit niedergeschlagen, schalten Sie ihn aus, und lassen Sie ihn mindestens eine Stunde lang unbenutzt stehen.

Wartung

Reinigen des Gehäuses

Verwenden Sie zum Reinigen des Druckers keine starken Lösungsmittel. Verdünnern oder Scheuermittel greifen die Gehäuseoberfläche an.

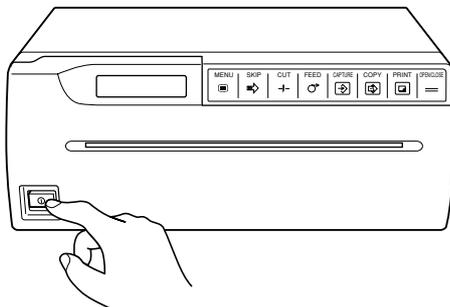
Reinigen des Thermodruckkopfs

Wenn der Ausdruck verschmutzt ist oder weiße Streifen enthält, reinigen Sie den Thermodruckkopf mit dem mitgelieferten Reinigungsblatt.

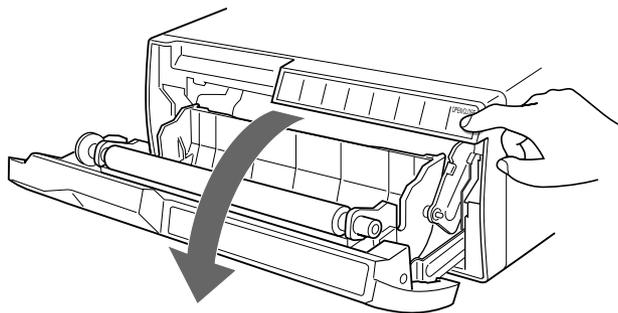
Wenn horizontale Streifen auf den Ausdrucken erscheinen, wenn UPT-210BL verwendet wird, reinigen Sie den Thermodruckkopf.

Wenn Sie längere Zeit UPT-210BL benutzen, können auf den Ausdrucken vertikale Streifen erscheinen. Dies führt zu Ausdrucken niedriger Dichte. Reinigen Sie in diesem Fall den Thermodruckkopf.

- 1 Schalten Sie den Drucker mit dem Netzschalter ON/OFF ein.

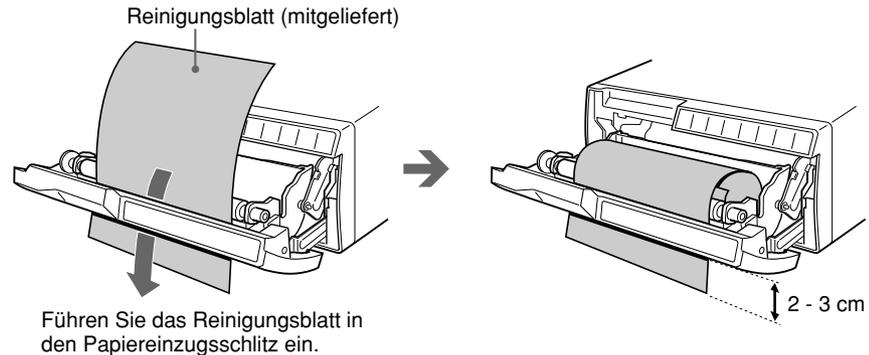


- 2 Öffnen Sie mit der Taste OPEN/CLOSE die Abdeckung.



Fortsetzung auf der nächsten Seite →

- 3** Führen Sie das Reinigungsblatt mit der schwarzen Seite nach unten in den Papiereinzugsschlitz ein, und führen Sie es von Hand zu, bis das andere Ende an der Papierausgabe herauskommt.



- 4** Drücken Sie die Taste OPEN/CLOSE, und halten Sie sie gedrückt. Die Abdeckung schließt sich, und der Drucker beginnt, den Druckkopf zu reinigen.
Wenn ein Signalton zu hören ist und der Drucker das Reinigungsblatt ausgibt, lassen Sie die Taste OPEN/CLOSE los.
Während des Reinigungsvorgangs wird folgende Meldung angezeigt.

HEAD CLEANING

- 5** Öffnen Sie mit der Taste OPEN/CLOSE die Abdeckung, wenn die Reinigung des Druckkopfs beendet ist und der Drucker das Reinigungsblatt vollständig ausgegeben hat, und entnehmen Sie dann das Reinigungsblatt.

Hinweise

- Drücken Sie nicht die Taste PRINT oder COPY, solange sich das Reinigungsblatt im Drucker befindet.
- Reinigen Sie den Druckkopf nur, wenn es nötig ist. Wenn Sie ihn zu oft reinigen, kann es zu Fehlfunktionen kommen.

Papiertypen

- Verwenden Sie nur das für diesen Drucker empfohlene Druckpapier. Bei anderem Papier können sich die Druckerleistung und die Druckqualität verschlechtern.
- Folgende Papiertypen stehen zur Verfügung.
 - UPP-210SE (Normal)
 - UPP-210HD (Hohe Dichte)
 - UPT-210BL (Thermofolie)
- Bevor Sie einen Ausdruck anfertigen, überprüfen Sie, ob sich der verwendete Papiertyp für Ihren Drucker eignet, und geben Sie im Untermenü PAPER TYPE des Hauptmenüs PICTURE den verwendeten Papiertyp an. (Seite 176)

Papiertyp	Papier
TYPE 2	UPP-210SE/210HD
TYPE 3	UPT-210BL

Aufbewahren von Papier

- Lagern Sie nicht gebrauchtes oder bedrucktes Papier an einem kühlen, dunklen Ort (unter 30 °C). Es empfiehlt sich, bedrucktes Papier in einem Polypropylen-Beutel aufzubewahren.
- Lagern Sie nicht gebrauchtes oder bedrucktes Papier nicht an einem sehr warmen oder feuchten Ort.
- Lassen Sie nicht gebrauchtes oder bedrucktes Papier nicht längere Zeit in direktem Sonnenlicht oder an einem anderen sehr hellen Ort liegen.
- Achten Sie darauf, daß kein flüchtiges organisches Lösungsmittel und kein Vinylchlorid auf das bedruckte Papier gelangt. Alkohol, Kunststoffmaterialien oder Folien bleichen den Ausdruck aus.
- Wenn Sie bedrucktes Papier auf anderem Papier befestigen wollen, verwenden Sie doppelseitiges Klebeband, Klebstoff auf Wasserbasis oder festen Klebstoff (nur UPP-210SE/210HD).
- Legen Sie bedrucktes Papier nicht auf oder unter Lichtpauspapier. Der Ausdruck könnte sich schwarz verfärben.

Technische Daten

Thermodruckkopf

Dünnschichtthermopkop (mit integriertem Ansteuer-IC), 1280 Punkte

Graustufen

256

Bildelemente

EIA: 1280 × 506 Punkte

CCIR: 1280 × 610 Punkte

Druckgröße (werkseitige Einstellung)

Modus STANDARD

EIA: 187 × 140 mm

CCIR: 187 × 138 mm

Modus SIDE

EIA: 249 × 188 mm

CCIR: 249 × 186 mm

Druckgeschwindigkeit

EIA: ca. 10 Sekunden/Bildschirm

(Bildseitenverhältnis 4:3)

CCIR: ca. 12 Sekunden/Bildschirm

(Bildseitenverhältnis 4:3)

Bildspeicher

2048 × 2048 × 8 Bit

Eingänge/Ausgänge

VIDEO IN (BNC-Anschluß)

- FBAS-Signale nach EIA- oder CCIR-Norm

1,0 Vp-p, 75 Ohm/hohe Impedanz

(automatische Unterscheidung von EIA/CCIR)

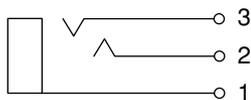
- Hi-Scan-Signal (31,5 kHz)

VIDEO OUT (BNC-Anschluß)

FBAS-Signale nach EIA- oder CCIR-Norm

1,0 Vp-p, 75 Ohm, durchgeschleift

REMOTE (Stereominibuchse)



1 GND (Masse)

2 PRINT SIGNAL (Drucksignal - TTL)

Wenn ein LOW-Impuls von über 100 Millisekunden eingespeist wird, wird der Druckvorgang ausgelöst.

3 PRINT BUSY (Druck läuft - TTL)

Das Signal schaltet beim Drucken auf HIGH.

Betriebsspannung und Leistungsaufnahme

120 V Wechselstrom, 50/60 Hz, 2,4 A

220 bis 240 V Wechselstrom, 50/60 Hz,

1,3 A

Betriebstemperatur

5 °C bis 35 °C

Luftfeuchtigkeit bei Betrieb

20 % bis 80 % (nicht kondensierend)

Temperatur bei Lagerung und Transport

-20 °C bis 60 °C

Luftfeuchtigkeit bei Lagerung und Transport

20 % bis 90 % (nicht kondensierend)

Abmessungen

ca. 316 × 132 × 305 mm (B/H/T)

Gewicht

ca. 8 kg (nur Hauptgerät)

Schutz vor elektrischem Schlag:

Klasse I

Schutz vor dem Eindringen von Wasser:

Normal

Grad der Gerätesicherheit bei Vorhandensein von

brennbarem anästhetischem Gemisch oder

Sauerstoff:

Nicht geeignet zum Einsatz bei

Vorhandensein von brennbarem

anästhetischem Gemisch oder Sauerstoff

Betriebsmodus:

Kontinuierlich

Mitgeliefertes Zubehör

Papierrolle (UPP-210HD) (1)

BNC-BNC-Verbindungskabel (1)

Netzkabel (1)

Druckkopfreinigungsblatt (1)

Gebrauchsanweisung (1)

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Störungsbehebung

Anhand der folgenden Checkliste zur Störungsbehebung können Sie die meisten Probleme, die möglicherweise an Ihrem Drucker auftauchen, selbst beheben. Sehen Sie jedoch zunächst nach, ob das Netzkabel fest angeschlossen ist. Sollte sich ein Problem nicht beheben lassen, lösen Sie das Gerät vom Netzstrom, und wenden Sie sich an Ihren Sony-Händler oder Ihren Sony-Vertragskundendienst.

Symptom	Ursache/Abhilfemaßnahme
Weißer Flecken auf den ersten Ausdrucken.	Wenn Sie mit einer neu eingelegten Papierrolle drucken, können Verunreinigungen auf der Papieroberfläche weiße Flecken auf dem Ausdruck verursachen. → Führen Sie Papier zu, indem Sie die Taste FEED drücken, bis der unverschmutzte Teil der Papierrolle erreicht ist, und schneiden Sie das Papier mit der Taste CUT ab. (Seite 160)
Der Druck beginnt nicht, wenn Sie die Taste PRINT oder COPY drücken.	<ul style="list-style-type: none">• Papier wird nicht eingezogen. → Hängt das Papier durch? → Ist der Drucker eingeschaltet? → Sind die Geräte korrekt miteinander verbunden? (Seite 173) → Haben Sie im Mehrbildmodus die Taste COPY gedrückt? (Seite 167)• Wenn der Alarmton zu hören ist: → Hat sich der Thermokopf überhitzt? (Seite 200) → Ist das Videosignal für das Bild korrekt? → Ist das Papier korrekt eingelegt? (Seite 158)• Das Papier wird eingezogen, aber der Druckvorgang startet nicht. → Ist das Papier mit der Thermosteile nach oben eingelegt? (Seite 159)
Schwarze Ränder oder fehlende Teile auf dem Ausdruck.	Dies ist bei bestimmten Videoeingangssignalen möglich. → Stellen Sie die Größe des Ausdrucks ein. (Seite 188)
Papierstau	<ul style="list-style-type: none">• Öffnen Sie mit der Taste OPEN/CLOSE die Abdeckung, ziehen Sie dann das gestaute Papier langsam heraus, und entfernen Sie es.• Im Gerät hat sich Feuchtigkeit niedergeschlagen. → Wenn das Gerät plötzlich von einem kalten in einen warmen Raum gebracht wird, kann sich Feuchtigkeit niederschlagen. Nehmen Sie in diesem Fall das Papier heraus, schalten Sie das Gerät aus, und lassen Sie es etwa eine bis zwei Stunden lang stehen.
Ausdruck verschmutzt.	Der Thermodruckkopf ist verschmutzt. → Reinigen Sie den Thermodruckkopf mit dem mitgelieferten Druckkopfreinigungsblatt. (Seite 195)
Horizontale Streifen erscheinen auf den Ausdrucken, wenn UPT-210BL verwendet wird.	Haben Sie den Thermodruckkopf gereinigt, nachdem Sie nach dem Gebrauch von UPT-210BL das Papier gewechselt haben? → Reinigen Sie den Thermodruckkopf mit dem mitgelieferten Reinigungsblatt. (Seite 195)
Auf den Ausdrucken erscheinen vertikale Streifen und die Druckdichte verringert sich, wenn UPT-210BL verwendet wird.	Haben Sie längere Zeit die Folie UPT-210BL benutzt? → Reinigen Sie den Thermodruckkopf mit dem mitgelieferten Reinigungsblatt. (Seite 195)
Der Drucker stoppt den Druckvorgang beim Drucken mehrerer schwarzer Bilder nacheinander.	Dies kann vorkommen, wenn der Drucker nacheinander 15 oder mehr dunkle Bilder druckt. In einem solchen Fall sind Signaltöne zu hören. Es handelt sich um eine Schutzschaltung, die eine Überhitzung des Druckkopfs verhindern soll. Unterbrechen Sie den Druckvorgang eine Weile.
Weißer Linien oder kleine Buchstaben auf dem Bildschirm sind auf dem Ausdruck nicht scharf.	Ist bei einem schwarzweißen Eingangssignal die Option TRAP FILTER im Untermenü TRAP FILTER auf ON gesetzt? (Seite 185)
Kleine Quadrate auf dem gesamten Bildschirm.	Ist bei einem farbigen Eingangssignal die Option TRAP FILTER im Untermenü TRAP FILTER auf OFF gesetzt? (Seite 185)
Ausdruck zu dunkel oder zu hell.	<ul style="list-style-type: none">• Ist die Option "75 ohm" im Untermenü "75 ohm" korrekt eingestellt? (Seite 186)• Ist die Option PAPER TYPE im Untermenü PAPER TYPE korrekt eingestellt? (Seite 176)• Ist die Option GAMMA CURVE im Untermenü GAMMA CURVE korrekt eingestellt? (Seite 176)
Ausgedrucktes Bild erscheint gedehnt.	Ist die Option ASPECT im Untermenü ASPECT auf 1:1 gesetzt? → Setzen Sie sie auf 4:3. (Seite 181)

Fehlermeldungen

Wenn eine Störung vorliegt, erscheint eine Fehlermeldung, die die Störung näher beschreibt, im Drucker-Display. In diesem Abschnitt werden die Meldungen zusammen mit ihren möglichen Ursachen und Abhilfemaßnahmen aufgeführt. Lesen Sie die Erläuterung zur jeweiligen Meldung durch, und gehen Sie entsprechend vor.

Fehlermeldung	Mögliche Ursachen und Abhilfemaßnahmen
MOTOR TROUBLE	Am Motor liegt ein Problem vor. → Wenden Sie sich an Ihren Sony-Händler oder einen Kundendienst von Sony.
SENSOR TROUBLE	Am Sensor liegt ein Problem vor. → Wenden Sie sich an Ihren Sony-Händler oder einen Kundendienst von Sony.
CHECK PAPER	Das Papier ist ausgegangen. Oder das Papier ist nicht korrekt eingelegt. → Legen Sie die Papierrolle korrekt ein. (Seite 158)
NO INPUT	Der Drucker empfängt kein Eingangssignal. → Überprüfen Sie die Verbindungen zwischen der Signalquelle und dem Drucker. (Seite 173) → Überprüfen Sie, ob das Videogerät das Videosignal im Wiedergabemodus ausgibt.
PLEASE WAIT	Warten Sie eine Weile.
PLEASE WAIT HEAD IN COOLING	Der Thermodruckkopf ist überhitzt. → Warten Sie ab, bis sich der Thermodruckkopf abgekühlt hat und diese Meldung ausgeblendet wird.
DOOR OPEN	Die Abdeckung vorn ist offen. → Schließen Sie die Abdeckung vorn.
INPUT MISMATCH	Ein falsches Signal ¹⁾ wird eingespeist. → Überprüfen Sie das Eingangssignal.
OVER SPEC	Beim Eingangssignal liegen die horizontale Abtastfrequenz und die Anzahl der Zeilen über den angegebenen Werten. → Überprüfen Sie das Eingangssignal.
NO IMAGE	Sie haben die Taste COPY gedrückt, obwohl sich kein Bild im Speicher befindet. Drücken Sie im Einzelbildmodus die Taste PRINT, um ein Einzelbild in den Druckerspeicher zu stellen. (Seite 161) Stellen Sie im Mehrbildmodus die Bilder mit der Taste CAPTURE in den Druckerspeicher. (Seite 164)

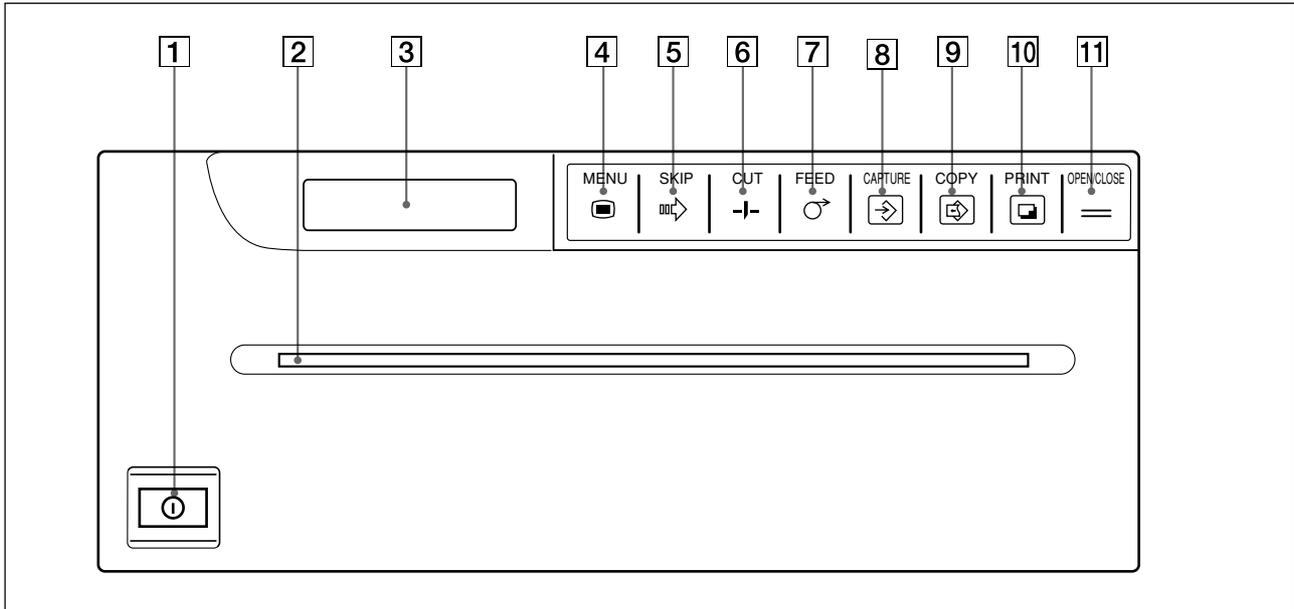
1) "Falsches Signal" hat in diesem Fall zwei Bedeutungen.

Erstens kann es sich um ein Signal handeln, das dem im Augenblick ausgewählten Signal nicht entspricht. Wenn Sie zum Beispiel die Einstellungen unter der LOAD-Nummer LOAD 1 geladen haben, unterscheidet sich die unter LOAD 1 gespeicherte Signalspezifikation von dem zuvor (unmittelbar vor dem Laden) eingespeisten Signal. Zweitens kann es sich um ein Signal handeln, dessen horizontale Abtastfrequenz und Zeilenanzahl dem aktuellen Eingangssignal nicht entsprechen, wenn AUTO SCAN auf OFF gesetzt ist.

Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

Näheres finden Sie auf den in Klammern angegebenen Seiten.

Vorderseite



1 Netzschalter ON/OFF (158, 161, 195)
Zum Ein-/Ausschalten des Geräts.

2 Papierausgabe (159, 196)

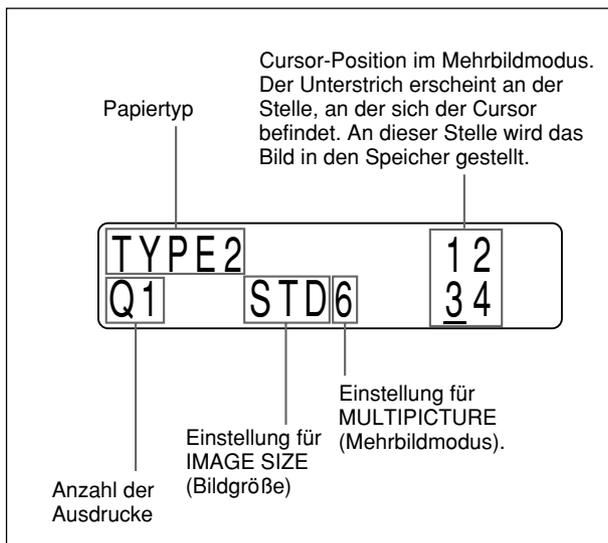
3 Drucker-Display
Zum Anzeigen des Druckerstatus beim normalen Druckbetrieb.
Zum Anzeigen des Menüs im Menümodus.
Wenn ein Fehler auftritt, wird eine entsprechende Fehlermeldung angezeigt.

4 Taste MENU  (164, 169, 171, 174, 175)
Zum Arbeiten mit dem Menü. Wenn Sie die Taste MENU drücken, öffnet sich die Abdeckung ein Stück weit, so daß das Bedienfeld innen zu sehen ist. Mit der Taste MENU können Sie darüber hinaus von den Untermenüs zu den Hauptmenüs zurückschalten.

5 Taste SKIP  (167)
Bewegt den Cursor im Mehrbildmodus an die gewünschte Position.

6 Taste CUT  (160, 162, 168, 172)
Zum Schneiden des Papiers. Wenn Sie die Taste während eines Druckvorgangs drücken, stoppt der Druckvorgang.

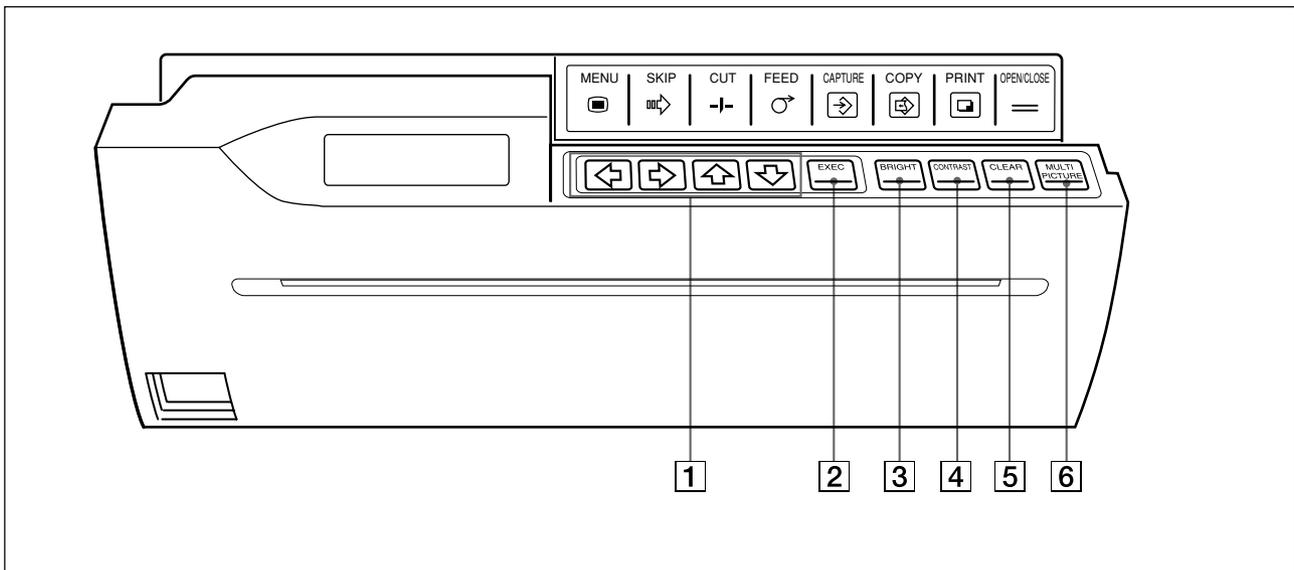
7 Taste FEED  (160, 162, 168, 172)
Zum Zuführen des Papiers. Das Papier wird so lange eingezogen, wie Sie die Taste FEED gedrückt halten.
Wenn Sie die Taste während eines Druckvorgangs drücken, stoppt der Druckvorgang.



Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente (Fortsetzung)

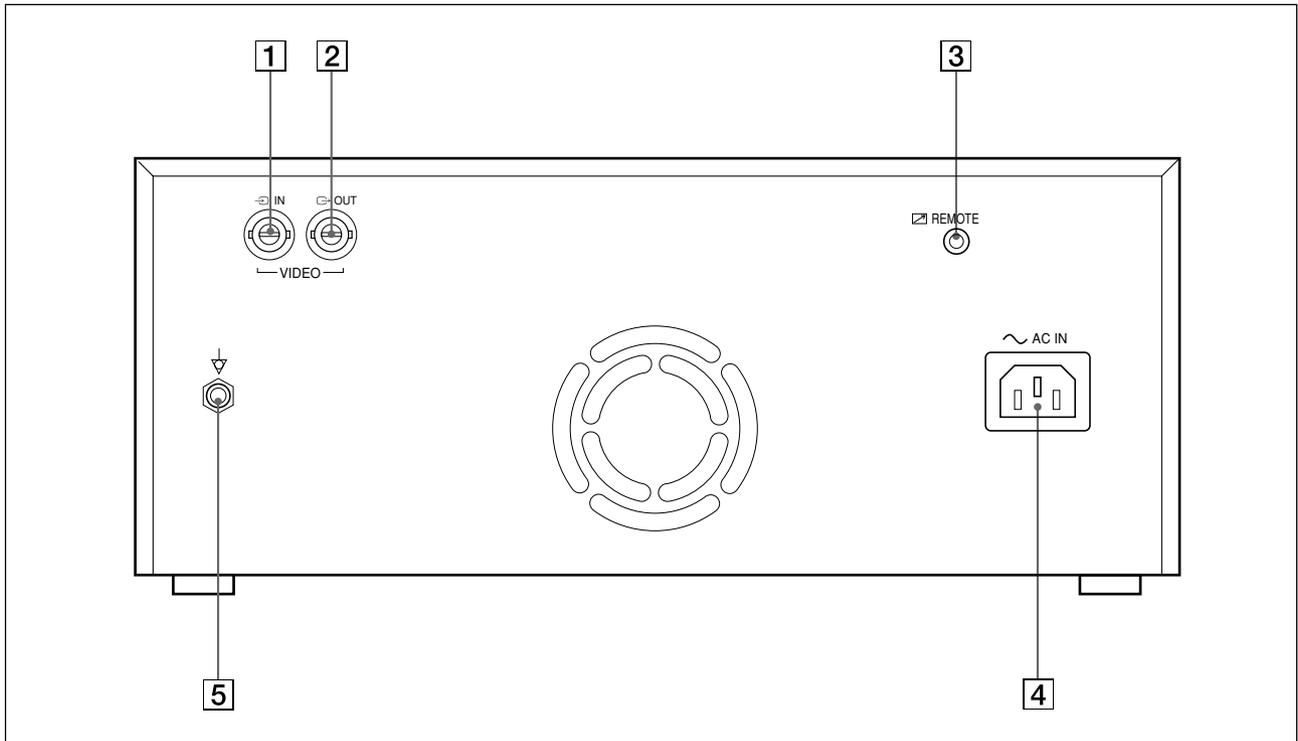
- 8 Taste CAPTURE**  (167)
Zum Speichern eines Bildes im Mehrbildmodus. Im Einzelbildmodus ist diese Taste nicht aktiviert.
- 9 Taste COPY**  (162, 167, 168)
Zum Ausdrucken eines weiteren Exemplars des zuvor gedruckten Bildes im Einzelbildmodus.
Zum Ausdrucken der gespeicherten Bilder im Mehrbildmodus.
- 10 Taste PRINT**  (162)
Zum Speichern des Bildes, das gerade auf dem Videomonitor angezeigt wird, und zum Starten des Druckvorgangs im Einzelbildmodus. Im Mehrbildmodus ist diese Taste nicht aktiviert.
- 11 Taste OPEN/CLOSE** (158, 160, 162, 168, 195, 196)
Zum Öffnen oder Schließen der Abdeckung vorn. Darüber hinaus zum Abbrechen des Druckvorgangs.

Bedienfeld innen



- 1 Cursortasten** (164, 169, 171, 174, 175)
Zum Arbeiten mit dem Menü.
- 2 Taste EXEC** (169, 174, 184, 186, 187, 192, 193)
Zum Ausführen der Einstellungen in den Untermenüs.
- 3 Taste BRIGHTNESS** (163, 168, 178)
Zum Aufrufen des Untermenüs BRIGHTNESS.
- 4 Taste CONTRAST** (163, 168, 178)
Zum Aufrufen des Untermenüs CONTRAST.
- 5 Taste CLEAR** (169, 186)
Zum Aufrufen des Untermenüs CLEAR im Mehrbildmodus.
- 6 Taste MULTI PICTURE** (165, 181)
Zum Aufrufen des Untermenüs MULTIPICTURE.

Rückseite



1 Anschluß VIDEO IN \rightarrow (BNC-Eingang) (173)

Zum Anschließen an den Videoausgang eines Videogeräts.

Siehe auch "Wichtige Sicherheitshinweise zur Verwendung des Geräts im medizinischen Bereich" auf Seite 154.

2 Anschluß VIDEO OUT \rightarrow (BNC-Ausgang) (173)

Zum Anschließen an den Videoeingang eines Videomonitors. Hier wird das Signal, das am Eingang VIDEO IN eingeht, ausgegeben (Durchschleifsignal).

Siehe auch "Wichtige Sicherheitshinweise zur Verwendung des Geräts im medizinischen Bereich" auf Seite 154.

3 Anschluß REMOTE \rightarrow (173, 198)

Zum Anschließen der zusätzlich erhältlichen Fernbedienung RM-91 oder des zusätzlich erhältlichen Fußschalters FS-20. Mit diesen Geräten können Sie den Drucker steuern.

4 Anschluß AC IN \sim (Netzeingang) (173)

Zum Anschließen an eine Netzsteckdose über das mitgelieferte Netzkabel.

5 Äquipotentialanschluß ∇

Zum Anschließen des Äquipotentialsteckers, um die Spannung der verschiedenen Systemkomponenten anzugleichen. Siehe auch "Wichtige Sicherheitshinweise zur Verwendung des Geräts im medizinischen Bereich" auf Seite 154.

お問い合わせは
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

Sony Corporation Printed in Japan

<http://www.sony.net/>

Printed on recycled paper